

令和5年度

施工単価条件表

(工事関係・機械・電気通信)

富山県土木部

施工単価条件表（工事関係・機械・電気通信）

- ・ 索引（番号順）
- ・ 索引（50音順）
- ・ 索引（工種順）
- ・ 機械運転単価

1. 共通編 総則
2. 共通編 土工
3. 共通編 共通工
4. 共通編 基礎工
5. 共通編 コンクリート工
6. 共通編 仮設工
7. 共通編 標準単価
8. 共通編 市場単価
9. 複合単価
10. 河川編 河川海岸
11. 河川編 河川維持工
12. 河川編 砂防工
13. 河川編 地すべり防止工
14. 道路編 舗装工
15. 道路編 付属施設
16. 道路編 道路維持修繕工
17. 道路編 共同溝工
18. 道路編 トンネル工
19. 道路編 橋梁工
20. 道路編 公園植栽工
21. 道路編 公園緑地工
22. 港湾
23. 空港
24. 下水道
25. 電気通信編
26. 機械設備

総則・共通

總 則

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
総則				
				I-1
== I-2-② =====				
== 運搬費				
建設機械運搬（往復運賃）	S9002	台		I-1- 1
建設機械運搬（片道運賃）	S9004	台		I-1- 3
仮設材等運搬費	S3107	t		I-1- 5
仮設材等の積込み、取卸し費	S3108	t		I-1- 7
重建設機械分解・組立（輸送）	S9010	回		I-1- 8
重建設機械分解・組立	S9011	回		I-1- 11
== 準備費				
ダンプトラック運搬	S2021	t		I-1- 14
== 技術管理費				
掘削（ICT）保守点検	S9301	式		I-1- 15
路体（築堤）盛土（ICT）保守点検	S9302	式		I-1- 17
路床盛土（ICT）保守点検	S9303	式		I-1- 18
法面整形（ICT）保守点検	S9304	式		I-1- 19
不陸整正（ICT）保守点検	S9305	式		I-1- 20
下層路盤（車道・路肩部）（ICT）保守点検	S9306	式		I-1- 21
上層路盤（車道・路肩部）（ICT）保守点検	S9307	式		I-1- 22
掘削（砂防）（ICT）保守点検	S9308	式		I-1- 23
床掘り（ICT）保守点検	S9309	式		I-1- 24
河床等掘削（ICT）保守点検	S9310	式		I-1- 25
バックホウ浚渫船（ICT）保守点検	S9311	式		I-1- 26
== 営繕費				
火薬庫類損料	S7177	式		I-1- 27
火薬庫類保安管理費	S7178	式		I-1- 28
== I-2-③ =====				
== 現場発生品及び支給品運搬				
現場発生品及び支給品積込み・荷卸し	SP1002	t		I-1- 29

施工単価コード S9002

施工単価名称	建設機械運搬（往復運賃）						
実査区分	共通	単位数	1	単位	台	条件	A～F

出力名称	建設機械運搬（往復運賃）	
規格名称1	貨物自動車規格 20 t 車以上30 t 車まで	
規格名称2	片道運搬距離；（B条件値） km	

条件名	A	条件名称	建設機械名
	01	路面切削機（ホイール式・廃材積込装置付）；2.0m	
	02	スタビライザ；（路床改良用）深0.6m 幅2.0m	
	03	スタビライザ；（路床改良用）深1.2m 幅2.0m	
	04	自走式破碎機；クラッシャ開450mm・幅925mm	
	05	油圧式杭圧入引抜機；（鋼矢板Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ）	
	06	バックホ（超ロングアーム型）山積0.4m ³ /平積0.3m ³	
	07	各種	

条件名	B	条件名称	片道運搬距離（km）
	実数		

条件名	C	条件名称	その他の諸料金の有無
	01	その他の諸料金	有
	02	その他の諸料金	無

条件名	D	条件名称	その他諸料金（有料道路利用料他 税抜）（円）
	実数		

D条件は、C=1のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	E	条件名称	運搬中の賃料（損料）の有無
	01	運搬中の賃料（損料）	有
	02	運搬中の賃料（損料）	無

施工単価コード S9002

条件名	F	条件名称	被運搬建設機械の供日当り賃料又は損料(円)
実数			

F条件は、E=1のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード S9004

施工単価名称	建設機械運搬（片道運賃）						
実査区分	共通	単位数	1	単位	台	条件	A～F

出力名称	建設機械運搬（片道運賃）					
規格名称1	貨物自動車規格 20 t 車以上30 t 車まで					
規格名称2	片道運搬距離；（B条件値） km					

条件名	A	条件名称	建設機械名
	01	路面切削機（ホイール式・廃材積込装置付）；2.0m	
	02	スタビライザ；（路床改良用）深0.6m 幅2.0m	
	03	スタビライザ；（路床改良用）深1.2m 幅2.0m	
	04	自走式破碎機；クラッシャ開450mm・幅925mm	
	05	油圧式杭圧入引抜機；（鋼矢板Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ）	
	06	バックホ（超ロングアーム型）山積0.4m ³ /平積0.3m ³	
	07	各種	

条件名	B	条件名称	片道運搬距離（km）
	実数		

条件名	C	条件名称	その他の諸料金の有無
	01	その他の諸料金	有
	02	その他の諸料金	無

条件名	D	条件名称	その他諸料金（有料道路利用料他 税抜）（円）
	実数		

D条件は、C=1のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	E	条件名称	運搬中の賃料（損料）の有無
	01	運搬中の賃料（損料）	有
	02	運搬中の賃料（損料）	無

施工単価コード S9004

条件名	F	条件名称	被運搬建設機械の供日当り賃料又は損料(円)
実数			

F条件は、E=1のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード S3107

施工単価名称	仮設材等運搬費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	t	条件	A～E

出力名称	仮設材等運搬費					
規格名称1	(製品長)					
規格名称2						
適用条件	仮設材等（鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等）の運搬に適用する。					

条件名	A	条件名称	運搬費区分
	01	片道	
	02	往復	

条件名	B	条件名称	製品長
	01	製品長12m以内	
	02	製品長12m超～15m以内	
	03	製品長15m超	

条件名	C	条件名称	片道運搬距離 (km)
	実数		

運搬距離は、運搬基地より現場までの距離とする。

条件名	D	条件名称	割増区分
	01	割増無し	
	02	冬期割増	
	03	深夜早朝割増	
	04	冬期割増 + 深夜早朝割増	
	05	その他（割増率実数入力）	

冬期割増 12月1日～3月31日
 深夜早朝割増 運搬時間を「22～5時」に指定する場合。

施工単価コード S3107

条件名	E	条件名称	割増率 (割)

実数	
----	--

D=5のとき必須入力

施工単価コード S3108

施工単価名称	仮設材等の積込み、取卸し費						
実査区分	共通	単位数	1	単位	t	条件	A

出力名称	仮設材等の積込み、取卸し費	
規格名称1	(計上区分)	
規格名称2		

条件名	A	条件名称	計上区分
01		片道分往路 (基地～現場)	
02		片道分復路 (現場～基地)	
* 03		往復分	

施工単価コード S9010

施工単価名称	重建設機械分解・組立（輸送）						
実査区分	共通	単位数	1	単位	回	条件	A～D
出力名称	重建設機械分解組立輸送						
規格名称1	(機械質量区分)						
規格名称2							
適用条件	工事現場に搬入搬出する標準的な重建設機械の分解・組立及び輸送に適用する。						

条件名	A	条件名称	作業区分
	01	分解組立+輸送（往復）	
	02	分解+輸送（片道）	
	03	組立+輸送（片道）	

条件名	B	条件名称	機械質量区分
	01	ブルドーザ	；20 t 級以上21 t 級以下
	02	ブルドーザ	；21 t 級を超え44 t 級以下
	03	バックホウ系	；山積1.0m ³ 以上山積1.4m ³ 以下
	04	バックホウ系	；1.4m ³ を超え山積2.1m ³ 以下
	05	クローラクレーン系	；16 t 吊以上35 t 吊以下
	06	クローラクレーン系	；35を超え80 t 吊以下
	07	クローラクレーン系	；80を超え150 t 吊以下
	08	クローラクレーン系	；150を超え300 t 吊以下
	09	トラッククレーン系	；100 t 吊以120 t 吊以下
	10	トラッククレーン系	；120を超え160 t 吊以下
	11	トラッククレーン系	；160を超え360 t 吊以下
	12	トラッククレーン系	；360を超え550 t 吊以下
	13	トラッククレーン系	；200以上360t吊以下(リフター使用)
	14	トラッククレーン系	；550t吊以下(リフター使用)
	15	クローラ式杭打機	；20 t 以上60 t 以下

施工単価コード S9010

条件名	B	条件名称	機械質量区分
	16	クローラ式杭打機	; 60 t を超え100 t 以下
	17	クローラ式杭打機	; 100 t を超え150 t 以下
	18	オールケーシング掘削機	; クローラ式
	19	ホールディング掘削機	; スキッド式クローラクレーン60～65t
	20	ホールディング掘削機	; スキッド式クローラクレーン 70t吊
	21	ホールディング掘削機	; スキッド式クローラクレーン 100t吊
	22	ホールディング	; スキッド式クローラクレーン100t 2011規制
	23	中層混合処理機	; 機械質量20 t 以上60 t 以下
	24	中層混合処理機	; 機械質量60 t 超120 t 以下
	25	サントパイル打機	; 機械質量20 t 以上60 t 以下
	26	サントパイル打機	; 機械質量60 t 超120 t 以下
	27	サントパイル打機	; 機械質量120 t 超180 t 以下
	28	粉体噴射攪拌機	; 機械質量20 t 以上60 t 以下
	29	粉体噴射攪拌機	; 機械質量60 t 超120 t 以下
	30	粉体噴射攪拌機	; 機械質量120 t 超180 t 以下
	31	深層混合処理機	; 機械質量20 t 以上60 t 以下
	32	深層混合処理機	; 機械質量60 t 超120 t 以下
	33	深層混合処理機	; 機械質量120 t 超180 t 以下
	34	プレファブリケイティッドバッチカルドレン打機	; 20～60t
	35	プレファブリケイティッドバッチカルドレン打機	; 60超120t
	36	プレファブリケイティッドバッチカルドレン打機	; 120超180
	37	トンネル用機械	

条件名	C	条件名称	分解組立用クレーン賃料補正係数
	実数	条件省略値:0	

C条件は、B=19～22以外るとき入力可能。

条件名	D	条件名称	リフター賃料 (円/日)
	実数		

D条件は、B=13, 14のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード S9010

C0001 分解組立用クレーン
行条件名称：
列条件名称： クレーン種別・規格

	ラフテレーンクレーン 25 t	ラフテレーンクレーン 60 t	ラフテレーンクレーン 70 t
Sコード	S5327	S5327	S5327

施工単価コード S9011

施工単価名称	重建設機械分解・組立						
実査区分	共通	単位数	1	単位	回	条件	A～D
出力名称	重建設機械分解組立						
規格名称1	(機械質量区分)						
規格名称2							
適用条件	工事現場に搬入搬出する標準的な重建設機械の分解・組立に適用する。						

条件名	A	条件名称	作業区分
	01	分解組立	
	02	分解	
	03	組立	

条件名	B	条件名称	機械質量区分
	01	ブルドーザ	; 20 t 級以上21 t 級以下
	02	ブルドーザ	; 21 t 級を超え44 t 級以下
	03	バックホウ系	; 山積1.0m ³ 以上山積1.4m ³ 以下
	04	バックホウ系	; 1.4m ³ を超え山積2.1m ³ 以下
	05	クローラクレーン系	; 16 t 吊以上35 t 吊以下
	06	クローラクレーン系	; 35を超え80 t 吊以下
	07	クローラクレーン系	; 80を超え150 t 吊以下
	08	クローラクレーン系	; 150を超え300 t 吊以下
	09	トラッククレーン系	; 100 t 吊以120 t 吊以下
	10	トラッククレーン系	; 120を超え160 t 吊以下
	11	トラッククレーン系	; 160を超え360 t 吊以下
	12	トラッククレーン系	; 360を超え550 t 吊以下
	13	トラッククレーン系	; 200以上360t吊以下(リフター使用)
	14	トラッククレーン系	; 550t吊以下(リフター使用)
	15	クローラ式杭打機	; 20 t 以上60 t 以下
	16	クローラ式杭打機	; 60 t を超え100 t 以下

施工単価コード S9011

条件名	B	条件名称	機械質量区分
	17	クローラ式杭打機	; 100 t を超え150 t 以下
	18	オールケーシング掘削機	; クローラ式
	19	ホールディング掘削機	; スキッド式クローラクレーン60～65t
	20	ホールディング掘削機	; スキッド式クローラクレーン 70t吊
	21	ホールディング掘削機	; スキッド式クローラクレーン 100t吊
	22	ホールディング	; スキッド式クローラクレーン100t 2011規制
	23	中層混合処理機	; 機械質量20 t 以上60 t 以下
	24	中層混合処理機	; 機械質量60 t 超120 t 以下
	25	サンプアル打機	; 機械質量20 t 以上60 t 以下
	26	サンプアル打機	; 機械質量60 t 超120 t 以下
	27	サンプアル打機	; 機械質量120 t 超180 t 以下
	28	粉体噴射攪拌機	; 機械質量20 t 以上60 t 以下
	29	粉体噴射攪拌機	; 機械質量60 t 超120 t 以下
	30	粉体噴射攪拌機	; 機械質量120 t 超180 t 以下
	31	深層混合処理機	; 機械質量20 t 以上60 t 以下
	32	深層混合処理機	; 機械質量60 t 超120 t 以下
	33	深層混合処理機	; 機械質量120 t 超180 t 以下
	34	プレファブリケイティッドハッチカルドレン打機	; 20～60t
	35	プレファブリケイティッドハッチカルドレン打機	; 60超120t
	36	プレファブリケイティッドハッチカルドレン打機	; 120超180
	37	トンネル用機械	

条件名	C	条件名称	分解組立用クレーン賃料補正係数
	実数	条件省略値:0	

C条件は、B=19～22以外るとき入力可能。

条件名	D	条件名称	リフター賃料 (円/日)
	実数		

D条件は、B=13, 14るとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード S9011

C0001 分解組立用クレーン
 行条件名称：
 列条件名称： クレーン種別・規格

	ラフテレーンクレーン 25 t	ラフテレーンクレーン 60 t	ラフテレーンクレーン 70 t
Sコード	S5327	S5327	S5327

施工単価コード S2021

施工単価名称	ダンプトラック運搬						
実査区分	共通	単位数	100	単位	t	条件	A～D

出力名称	ダンプトラック運搬	
規格名称1	; 10t積級	
規格名称2		

条件名	A	条件名称	運搬区分
	01	木くず	
	02	伐採木	
	03	木根	

条件名	B	条件名称	片道運搬距離 (km)
	実数		

条件名	C	条件名称	D I D 区間
	* 01	D I D 区間なし	
	02	D I D 区間あり	

条件名	D	条件名称	タイヤ等の損耗条件
	* 01	良好	
	02	普通	
	03	不良	

施工単価コード S9301

施工単価名称	掘削（ICT）保守点検						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～E

出力名称	掘削（ICT）保守点検	
規格名称1	（土質）	
規格名称2	（施工方法）	
適用条件	<p>1. 適用範囲</p> <p>ICTによる土工に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲</p> <p>（1）3D-MG又はMCバックホウによる土砂、岩塊・玉石の掘削積込、又は、3D-MG又はMCバックホウによる土砂の片切掘削</p> <p>1-2 適用出来ない範囲</p> <p>（1）3D-MG又はMCバックホウ以外による掘削</p>	

条件名	A	条件名称	土質
	01	土砂	
	02	岩塊・玉石	

条件名	B	条件名称	施工方法
	01	ホﾟンカット	
	02	片切掘削	

B=2は、A=1のとき選択可能。

条件名	C	条件名称	障害の有無
	01	障害 無し	
	02	障害 有り	

C条件は、B=1のとき入力可能。

条件名	D	条件名称	工事全体施工数量
	01	5,000m3未満	
	02	5,000m3以上10,000m3未満	
	03	10,000m3以上50,000m3未満	
	04	50,000m3以上	

D条件は、B=1のとき入力可能。

施工単価コード	S9301
---------	-------

条件名	E	条件名称	条件別ICT建機施工数量 (m3)
実数			

施工単価コード S9302

施工単価名称	路体（築堤）盛土（ICT）保守点検						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～C

出力名称	路体（築堤）盛土（ICT）保守点検					
規格名称1						
規格名称2						
適用条件	<p>1. 適用範囲</p> <p>ICTによる土工に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲</p> <p>(1) 3D-MG又はMCブルドーザによる施工幅員4.0m以上の土砂等を使用した路体（築堤）盛土</p> <p>1-2 適用出来ない範囲</p> <p>(1) 3D-MG又はMCブルドーザ以外による路体（築堤）盛土</p>					

条件名	A	条件名称	工事全体施工数量
	01	10,000m3未満	
	02	10,000m3以上	

条件名	B	条件名称	障害の有無
	01	障害 無し	
	02	障害 有り	

条件名	C	条件名称	条件別施工数量（m3）
	実数		

施工単価コード S9303

施工単価名称	路床盛土（ICT）保守点検						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～C

出力名称	路床盛土（ICT）保守点検	
規格名称1	施工数量（工事全体施工数量）	
規格名称2		
適用条件	<p>1. 適用範囲</p> <p>ICTによる土工に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲</p> <p>(1) 3D-MG又はMCブルドーザによる施工幅員4.0m以上の土砂等を使用した路床盛土</p> <p>1-2 適用出来ない範囲</p> <p>(1) 3D-MG又はMCブルドーザ以外による路床盛土</p>	

条件名	A	条件名称	工事全体施工数量
	01	10,000m3未満	
	02	10,000m3以上	

条件名	B	条件名称	障害の有無
	01	障害 無し	
	02	障害 有り	

条件名	C	条件名称	条件別施工数量（m3）
	実数		

施工単価コード S9304

施工単価名称	法面整形（ICT）保守点検						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～D

出力名称	法面整形（ICT）保守点検	
規格名称1	（整形箇所）	
規格名称2	（法面締固めの有無）	
適用条件	<p>1. 適用範囲</p> <p>ICTによる盛土法面整形工及び切土法面整形工に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲</p> <p>（1）3D-MG又はMCバックホウによる土質がレキ質土、砂及び砂質土、粘性土、軟岩Ⅰの法面整形</p> <p>1-2 適用出来ない範囲</p> <p>（1）3D-MG又はMCバックホウ以外の法面整形</p> <p>（2）現場制約がある場合 現場制約：「第Ⅱ編第2章共通工①-1法面整形工 3. 施工フロー図3-1（注）1」による。</p>	

条件名	A	条件名称	整形箇所
	01	盛土部	
	02	切土部	

条件名	B	条件名称	法面締固めの有無
	01	法面締固め	有り
	02	法面締固め	無し

B条件は、A=1のとき入力可能。

条件名	C	条件名称	土質
	01	レキ質土、砂及び砂質土、粘性土	
	02	軟岩Ⅰ	

C=2は、A=2のとき選択可能。

条件名	D	条件名称	条件別施工数量（m2）
		実数	

施工単価コード S9305

施工単価名称	不陸整正（ICT）保守点検						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～B

出力名称	不陸整正（ICT）保守点検	
規格名称1		
規格名称2		
適用条件	<p>1. 適用範囲</p> <p>ICTによるアスファルト舗装及びコンクリート舗装工事の路盤工（瀝青安定処理路盤を除く）に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲</p> <p>(1) 3D-MCモータグレーダによる路盤・路床面等の不陸整正</p> <p>1-2 適用出来ない範囲</p> <p>(1) 3D-MCモータグレーダ以外による施工</p> <p>(2) 供用部で通行規制を伴う車道部の施工</p> <p>(3) 歩道部の施工</p>	

条件名	A	条件名称	施工数量（m2）
実数			

条件名	B	条件名称	層数（層）
実数			

施工単価コード S9306

施工単価名称	下層路盤（車道・路肩部）（ICT）保守点検						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～B

出力名称	下層路盤（車道・路肩部）（ICT）保守点検	

規格名称1	
-------	--

規格名称2	
-------	--

適用条件

1. 適用範囲
ICTによるアスファルト舗装及びコンクリート舗装工事の路盤工（瀝青安定処理路盤を除く）に適用する。
- 1-1 適用出来る範囲
- (1) 3D-MCモータグレーダによる新設道路の車道部の施工
 - (2) 3D-MCモータグレーダによる一層当りの仕上り厚さが20cmまでの下層路盤
 - (3) 3D-MCモータグレーダによる舗装構成が車道部と同じ場合の路肩部の路盤
- 1-2 適用出来ない範囲
- (1) 3D-MCモータグレーダ以外による施工
 - (2) 供用部で通行規制を伴う車道部の施工
 - (3) 歩道部の施工

条件名	A	条件名称	施工数量 (m2)
	実数		

条件名	B	条件名称	層数 (層)
	実数		

施工単価コード S9307

施工単価名称	上層路盤（車道・路肩部）（ICT）保守点検						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～B

出力名称	上層路盤（車道・路肩部）（ICT）保守点検					
規格名称1						
規格名称2						
適用条件	<p>1. 適用範囲</p> <p>ICTによるアスファルト舗装及びコンクリート舗装工事の路盤工（瀝青安定処理路盤を除く）に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲</p> <p>(1) 3D-MCモータグレーダによる新設道路の車道部の施工</p> <p>(2) 3D-MCモータグレーダによる一層当りの仕上り厚さが15cmまでの上層路盤</p> <p>(3) 3D-MCモータグレーダによる舗装構成が車道部と同じ場合の路肩部の路盤</p> <p>1-2 適用出来ない範囲</p> <p>(1) 3D-MCモータグレーダ以外による施工</p> <p>(2) 供用部で通行規制を伴う車道部の施工</p> <p>(3) 歩道部の施工</p>					

条件名	A	条件名称	施工数量（m2）
実数			

条件名	B	条件名称	層数（層）
実数			

施工単価コード S9308

施工単価名称	掘削（砂防）（ICT）保守点検						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～D

出力名称	掘削（砂防）（ICT）保守点検					
規格名称1						
規格名称2						
適用条件	<p>1. 適用範囲</p> <p>砂防工（本堰堤、副堰堤、床固め、帯工、水叩き、側壁、護岸）のICT施工において、3次元マシンガイダンス（バックホウ）技術及び3次元マシンコントロール（バックホウ）技術を使用して土砂の掘削・積込を行う作業に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲</p> <p>(1) 砂防工（ICT）のうち、本堰堤、副堰堤、床固め、帯工、水叩き、側壁（擁壁）、護岸を主たる作業とする場合</p> <p>(2) 3D-MG又はMCバックホウによる土砂、岩塊・玉石の掘削・積込</p> <p>(3) 3D-MG又はMCバックホウによる作業土工における床掘り</p> <p>1-2 適用出来ない範囲</p> <p>(1) 3D-MG又はMCバックホウ以外による土砂、岩塊・玉石の掘削・積込</p> <p>(2) 3D-MG又はMCバックホウ以外による作業土工における床掘り</p>					

条件名	A	条件名称	土質
	01	土砂	
	02	岩塊・玉石	

条件名	B	条件名称	工事全体施工数量
	01	3,000m3未満	
	02	3,000m3以上	

条件名	C	条件名称	障害の有無
	01	障害 無し	
	02	障害 有り	

条件名	D	条件名称	条件別ICT建機施工数量（m3）
	実数		

施工単価コード S9309

施工単価名称	床掘り (ICT) 保守点検						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A~C

出力名称	床掘り (ICT) 保守点検	
規格名称1	(土留方式の種類)	
規格名称2	(障害の有無)	
適用条件		
<p>1. 適用範囲</p> <p>ICT施工において、3次元マシンガイダンス (バックホウ) 技術及び3次元マシンコントロール (バックホウ) 技術を使用して、構造物の築造又は撤去を目的とした、平均施工幅2m以上の土砂の掘削等である床掘りに適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲</p> <p>(1) 3D-MG又はMCバックホウによる作業土工 (床掘り) (ICT)のうち、土砂におけるバックホウ床掘りの場合</p> <p>(2) 3D-MG又はMCバックホウによる作業土工 (床掘り) (ICT)における、床付面の基面整正の場合</p> <p>1-2 適用出来ない範囲</p> <p>(1) 3D-MG又はMCバックホウ以外による作業土工 (床掘り)</p>		

条件名	A	条件名称	土留方式の種類
	01	土留方式	無し
	02	自立式	
	03	グラウンドアンカー式	
	04	切梁腹起式	

条件名	B	条件名称	障害の有無
	01	障害	無し
	02	障害	有り

条件名	C	条件名称	条件別施工数量 (m3)
	実数		

施工単価コード S9310

施工単価名称	河床等掘削（ICT）保守点検						
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件	A

出力名称	河床等掘削（ICT）保守点検	
規格名称1		
規格名称2		
適用条件	<p>1. 適用範囲 河川工事における以下の機械土工を、バックホウ（ICT施工対応型）により施工する場合に適用する。ただし、下記以外の一般土工には適用しない。</p> <p>1-1 適用出来る範囲</p> <p>(1) 3D-MG又はMCバックホウによる川や水路及び河川等の河床等に堆積した沈殿物、底泥等の軟弱土を掘削除去するような軽量作業及び積込み</p> <p>(2) 最大掘削深さが6.5m以下の場合</p>	

条件名	A	条件名称	施工数量（m3）
実数			

施工単価コード S9311

施工単価名称	バックホウ浚渫船（ICT）保守点検						
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件	A

出力名称	バックホウ浚渫船（ICT）保守点検	
規格名称1		
規格名称2		
適用条件	<p>1. 適用範囲 河川におけるバックホウ浚渫船（ICT）による浚渫工の施工に適用する。また、適用する土質は、粘性土、砂質土及び砂、レキ質土等とする。</p>	

条件名	A	条件名称	浚渫作業日数（日）
実数			

施工単価コード S7177

施工単価名称	火薬庫類損料						
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件	A~B

出力名称	火薬庫類損料					
規格名称1	(施工区分)					
規格名称2						
適用条件	火薬を使用する工事に、適用する。					

条件名	A	条件名称	施工区分
01		大規模 2年まで	
02		大規模 2年を超え4年以下	
03		小規模 2年まで 火薬使用量25kg/日を超える	
04		小規模 2年超4年以下 火薬使用量25kg/日超	
05		小規模 2年まで 火薬使用量25kg/日以下	
06		小規模2年超4年以下 火薬使用量25kg/日以下	

条件名	B	条件名称	火工所 (プレハブ) 1現場当り 損料 (円)
実数			

施工単価コード S7178

施工単価名称	火薬庫類保安管理費						
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件	A

出力名称	火薬庫類保安管理費					
規格名称 1						
規格名称 2						
適用条件	火薬庫、火工品庫を設置する工事に計上する場合は、特記仕様書に明示すること。					

条件名	A	条件名称	火薬庫設置期間（月）			
実数						

(注) 設置期間月数は、0.5月単位とする。

施工単価コード SP1002

施工単価名称	現場発生品及び支給品積込み・荷卸し						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	t	条件	A

出力名称	現場発生品及び支給品積込み・荷卸し					
規格名称1						
規格名称2						
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>現場発生品・支給品運搬に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲</p> <p>(1) 防護柵、コンクリート二次製品、鋼材等の現場発生品又は支給品の積込み、荷卸し及び指定箇所までの運搬</p> <p>(2) 一般道及び自動車専用道を利用する場合</p> <p>1-2 適用出来ない範囲は、以下のいずれかの条件に該当する場合</p> <p>(1) 4～4.5t級車を超える車種を使用する場合</p> <p>(2) 現場発生品又は支給品以外の積込み、運搬</p> <p>(3) 構造物等の撤去歩掛及び施工パッケージに運搬車両への積込みまで含まれる場合</p>					

条件名	A	条件名称	トラック機種
01		トラック[クレーン装置付]ベーストラック2t級、吊能力2.9t	
02		トラック[クレーン装置付]ベーストラック4～4.5t級、吊2.9t	

施工単価コード SP1001

施工単価名称	現場発生品及び支給品運搬						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	t	条件	A～D

出力名称	現場発生品及び支給品運搬					
規格名称1						
規格名称2						
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>現場発生品・支給品運搬に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲</p> <p>(1) 防護柵、コンクリート二次製品、鋼材等の現場発生品又は支給品の積込み、荷卸し及び指定箇所までの運搬</p> <p>(2) 一般道及び自動車専用道を利用する場合</p> <p>1-2 適用出来ない範囲は、以下のいずれかの条件に該当する場合</p> <p>(1) 4～4.5t級車を超える車種を使用する場合</p> <p>(2) 現場発生品又は支給品以外の積込み、運搬</p> <p>(3) 構造物等の撤去歩掛及び施工パッケージに運搬車両への積込みまで含まれる場合</p>					

条件名	A	条件名称	トラック機種
	01	トラック[クレーン装置付]ベーストラック2t級、吊能力2.9t	
	02	トラック[クレーン装置付]ベーストラック4～4.5t級、吊2.9t	

条件名	B	条件名称	DID区間の有無
	01	DID区間 無し	
	02	DID区間 有り	

条件名	C	条件名称	片道運搬距離(km)
	01	2.0km以下	
	02	4.0km以下	
	03	6.0km以下	
	04	8.5km以下	
	05	11.0km以下	
	06	14.0km以下	
	07	17.0km以下	

施工単価コード SP1001

条件名	C	条件名称	片道運搬距離 (km)
	08	20.5km以下	
	09	24.0km以下	
	10	28.0km以下	
	11	32.5km以下	
	12	37.5km以下	
	13	43.0km以下	
	14	49.0km以下	
	15	55.5km以下	
	16	62.5km以下	
	17	65.0km以下	

C条件は、B=1のとき入力可能。

条件名	D	条件名称	片道運搬距離 (km)
	01	1.5km以下	
	02	3.0km以下	
	03	5.0km以下	
	04	7.0km以下	
	05	9.0km以下	
	06	11.5km以下	
	07	14.0km以下	
	08	17.0km以下	
	09	20.0km以下	
	10	23.5km以下	
	11	27.5km以下	
	12	31.5km以下	
	13	36.0km以下	
	14	41.0km以下	
	15	46.5km以下	
	16	52.5km以下	
	17	59.0km以下	
	18	65.0km以下	

D条件は、B=2のとき入力可能。

±

∩

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
共通編 土工				
				Ⅱ-1
== Ⅱ-1-②-1 =====				
== 土工				
掘削	SP2001	m3		Ⅱ-1- 1
土砂等運搬	SP2002	m3		Ⅱ-1- 4
整地	SP2003	m3		Ⅱ-1- 13
路体（築堤）盛土	SP2004	m3		Ⅱ-1- 14
路床盛土	SP2005	m3		Ⅱ-1- 15
押土（ルーズ）	SP2006	m3		Ⅱ-1- 16
積込（ルーズ）	SP2007	m3		Ⅱ-1- 17
人力積込	SP2008	m3		Ⅱ-1- 18
転石破碎	SP2009	m3		Ⅱ-1- 19
== Ⅱ-1-②-2 =====				
== 土工（ICT）				
掘削（ICT）	SP2130	m3		Ⅱ-1- 20
路体（築堤）盛土（ICT）	SP2127	m3		Ⅱ-1- 21
路床盛土（ICT）	SP2128	m3		Ⅱ-1- 22
== Ⅱ-1-③-1 =====				
== 床掘工				
床掘り	SP2010	m3		Ⅱ-1- 23
掘削補助機械搬入搬出	SP2011	回		Ⅱ-1- 25
基面整正	SP2012	m2		Ⅱ-1- 26
舗装版破碎積込（小規模土工）	SP2013	m2		Ⅱ-1- 27
== Ⅱ-1-③-2 =====				
== 床掘工（ICT）				
床掘り（ICT）	SP2133	m3		Ⅱ-1- 28
== Ⅱ-1-③-3 =====				
== 埋戻工				
埋戻し	SP2014	m3		Ⅱ-1- 29

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
タンパ締固め	SP2015	m3		Ⅱ-1- 30
== Ⅱ-1-④ ==				
== 人力運搬工				
人力運搬（積込み～運搬～取卸し）	SP2020	m3		Ⅱ-1- 31
人力運搬（運搬～取卸し）	SP2023	m3		Ⅱ-1- 32
== Ⅱ-1-⑤-1 ==				
== 安定処理工				
安定処理	SP2026	m2		Ⅱ-1- 33
== Ⅱ-1-⑤-2 ==				
== 安定処理工（自走式土質改良工）				
自走式土質改良機設置・撤去工	S4633	台・回		Ⅱ-1- 35
安定処理工（自走式土質改良土）	S4634	m3		Ⅱ-1- 36
== Ⅱ-1-⑥ ==				
== 土砂運搬工（不整地運搬車による運搬）				
土砂運搬工（不整地運搬車による運搬）	S4635	m3		Ⅱ-1- 37
== Ⅱ-1（複合単価） ==				
== 山土砂、建設副産物処理等				
山土砂（砂及び砂質土）	S9707	m3		Ⅱ-1- 39
山土砂（粘性土）	S9708	m3		Ⅱ-1- 41
建設発生木材処理工	S9833	t		Ⅱ-1- 42
=====				
機械（不整地運搬車） 土砂類、生コン	S7112	m3		Ⅱ-1- 43
機械（不整地運搬車） 二次製品、管類、セメント類	S7113	t		Ⅱ-1- 44

施工単価コード SP2001

施工単価名称	掘削						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A~H

出力名称	掘削
規格名称1	(土質)
規格名称2	

適用条件
<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>施工パッケージによる土工に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲</p> <p>(1) 土砂、岩塊・玉石、軟岩、硬岩の掘削</p> <p>(2) 掘削深さが5m以内のバックホウ掘削の場合</p> <p>(3) 陸上掘削でクラムシェルによる水中掘削積込を行う場合</p> <p>(4) 破砕片除去を伴う際は、掘削面と機械基面の高低差が5mまでの場合</p> <p>(5) 軟岩、硬岩の床掘りの場合（軟岩の場合、施工数量が5,000m3未満）</p> <p>1-2 適用出来ない範囲（土木工事標準積算基準書等により別途計上するもの）</p> <p>(1) 海上・水上作業におけるクラムシェル水中掘削積込</p> <p>(2) クラムシェルによる床掘り（作業土工）</p> <p>(3) 深礎工、鋼管矢板基礎工、共同溝工、地すべり防止工におけるクラムシェル掘削積込</p> <p>(4) 河川堤防に布設する光ケーブル配管工事の掘削（土の状態を問わない）を行う場合</p> <p>(5) 掘削（砂防）</p> <p>(6) 情報ボックス工の設置工事の掘削</p> <p>(7) 掘削（トンネル工）</p> <p>(8) 電線共同溝工事における掘削</p> <p>(9) 砂防、ダム、トンネルの本体工事の岩掘削及び水中掘削</p> <p>(10) 3D-MG又はMCバックホウによる土砂、岩塊・玉石の掘削積込</p> <p>(11) 3D-MG又はMCバックホウによる土砂の片切掘削</p>

条件名	A	条件名称	土質
	01	土砂	
	02	岩塊・玉石	
	03	軟岩	
	04	硬岩	

条件名	B	条件名称	施工方法
	01	ホブソット	
	02	片切掘削	

施工単価コード SP2001

条件名	B	条件名称	施工方法
	03	水中掘削	
	04	現場制約あり	
	05	上記以外(小規模)	

A=1, 3, 4のとき、B=2は選択可能。
 A=1, 2のとき、B=3, 4は選択可能。
 A=1のとき、B=5は選択可能。

条件名	C	条件名称	押土の有無
	01	押土 有り	
	02	押土 無し	

C条件は、A=1, 2、B=1のとき選択可能。

条件名	D	条件名称	障害の有無
	01	障害 無し	
	02	障害 有り	

D条件は、C=2 または A=3, 4、B=1のとき選択可能。

条件名	E	条件名称	施工数量
	01	普通土30,000m3未満又は湿地軟弱土	
	02	普通土30,000m3以上	
	03	5,000m3未満	
	04	5,000m3以上10,000m3未満	
	05	10,000m3以上50,000m3未満	
	06	50,000m3以上	
	07	標準	
	08	標準以外	
	09	1,000m3未満	
	10	1,000m3以上5,000m3未満	
	11	5,000m3以上	

E=1, 2は、C=1のとき選択可能。
 E=3は、C=2 または A=3、D=2のとき選択可能。
 E=4～6は、C=2のとき選択可能。
 E=7, 8は、B=5のとき選択可能。
 E=9～11は、A=3、D=1のとき選択可能。

施工単価コード SP2001

条件名	F	条件名称	火薬使用
01		火薬使用	不可
02		火薬使用	可

F=1は、A=4のとき選択可能。

F=2は、A=4、B=2 または A=4、D=1のとき選択可能。

条件名	G	条件名称	破砕片除去の有無
01		破砕片除去	無し
02		破砕片除去	有り(50,000m3未満)
03		破砕片除去	有り(50,000m3以上)

G条件は、E=9, 10 または A=3、D=2 または A=3, 4、B=2 または F=1のとき選択可能。

条件名	H	条件名称	集積押土の有無
01		集積押土	無し
02		集積押土	有り

H=1は、E=9, 10 または G=1~3 または F=1のとき選択可能。

H=2は、G=1のとき選択可能。

施工単価コード SP2002

施工単価名称	土砂等運搬						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～R

出力名称	土砂等運搬					
規格名称1	(土砂等発生現場)					
規格名称2	(土質)					
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>施工パッケージによる土工に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲</p> <p>(1) 自工区内の土砂等の運搬</p> <p>(2) 土取場(仮置場)から採取する土砂等の運搬</p> <p>(3) 構造物築造のために行う作業土工で生じた残土の処分場又は他工区までの運搬</p> <p>(4) 掘削工で生じた残土の処分場又は他工区までの運搬</p> <p>1-2 適用出来ない範囲(土木工事標準積算基準書等により別途計上するもの)</p> <p>(1) 土砂等運搬(砂防)</p> <p>(2) 「河床等沈殿物、底沼等軟弱土の除去」した後の運搬作業</p> <p>(3) 機械運搬が使用出来ない箇所での人力運搬</p> <p>1-3 適用出来ない範囲(別途考慮するもの)</p> <p>(1) 自動車専用道路を利用する場合</p> <p>(2) 運搬距離が60kmを超える場合</p>					

条件名	A	条件名称	土砂等発生現場
	01	標準	
	02	小規模	
	03	現場制約あり	

条件名	B	条件名称	積込機種・規格
	01	バックホウ山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	
	02	バックホウ山積1.4m ³ (平積1.0m ³)	
	03	バックホウ山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	
	04	クラムシェル平積0.4m ³ または平積0.8m ³	
	05	バックホウ山積0.28m ³ (平積0.2m ³)	
	06	バックホウ山積0.13m ³ (平積0.1m ³)	
	07	人力	

A=1のとき、B=1～4は選択可能。
A=2のとき、B=5, 6は選択可能。

施工単価コード SP2002

A=3のとき、B=7は選択可能。

条件名	C	条件名称	土質
	01	土砂(岩塊・玉石混り土含む)	
	02	軟岩	
	03	硬岩	

A=1のとき、C=2, 3は選択可能。

条件名	D	条件名称	DID区間の有無
	01	DID区間	無し
	02	DID区間	有り

条件名	E	条件名称	運搬距離
	01	0.3km以下	
	02	0.5km以下	
	03	1.0km以下	
	04	1.5km以下	
	05	2.0km以下	
	06	3.0km以下	
	07	4.0km以下	
	08	5.5km以下	
	09	6.5km以下	
	10	7.5km以下	
	11	9.5km以下	
	12	11.5km以下	
	13	15.5km以下	
	14	22.5km以下	
	15	49.5km以下	
	16	60.0km以下	

A=1、B=1、D=1のとき、E条件は選択可能。

条件名	F	条件名称	運搬距離
	01	0.3km以下	
	02	0.5km以下	

施工単価コード SP2002

条件名	F	条件名称	運搬距離
03		1.0km以下	
04		1.5km以下	
05		2.0km以下	
06		3.0km以下	
07		3.5km以下	
08		5.0km以下	
09		6.0km以下	
10		7.0km以下	
11		8.5km以下	
12		11.0km以下	
13		14.0km以下	
14		19.5km以下	
15		31.5km以下	
16		60.0km以下	

A=1、B=1、D=2のとき、F条件は選択可能。

条件名	G	条件名称	運搬距離
01		0.3km以下	
02		0.5km以下	
03		1.0km以下	
04		1.5km以下	
05		2.0km以下	
06		2.5km以下	
07		3.0km以下	
08		3.5km以下	
09		4.5km以下	
10		6.0km以下	
11		7.0km以下	
12		8.5km以下	
13		10.0km以下	
14		12.5km以下	

施工単価コード SP2002

条件名	G	条件名称	運搬距離
	15	16.5km以下	
	16	23.5km以下	
	17	51.5km以下	
	18	60.0km以下	

A=1、B=2、D=1のとき、G条件は選択可能。

条件名	H	条件名称	運搬距離
	01	0.3km以下	
	02	0.5km以下	
	03	1.0km以下	
	04	1.5km以下	
	05	2.0km以下	
	06	2.5km以下	
	07	3.0km以下	
	08	3.5km以下	
	09	4.5km以下	
	10	5.5km以下	
	11	6.5km以下	
	12	8.0km以下	
	13	9.5km以下	
	14	11.5km以下	
	15	15.0km以下	
	16	20.5km以下	
	17	33.0km以下	
	18	60.0km以下	

A=1、B=2、D=2のとき、H条件は選択可能。

条件名	I	条件名称	運搬距離
	01	0.5km以下	
	02	1.0km以下	
	03	2.0km以下	
	04	2.5km以下	

施工単価コード SP2002

条件名	I	条件名称	運搬距離
	05	3.5km以下	
	06	4.5km以下	
	07	6.0km以下	
	08	7.5km以下	
	09	10.0km以下	
	10	13.5km以下	
	11	19.5km以下	
	12	39.0km以下	
	13	60.0km以下	

A=1、B=3、D=1のとき、I条件は選択可能。

条件名	J	条件名称	運搬距離
	01	0.5km以下	
	02	1.0km以下	
	03	1.5km以下	
	04	2.0km以下	
	05	3.0km以下	
	06	4.0km以下	
	07	5.5km以下	
	08	7.0km以下	
	09	9.0km以下	
	10	12.0km以下	
	11	17.5km以下	
	12	28.5km以下	
	13	60.0km以下	

A=1、B=3、D=2のとき、J条件は選択可能。

条件名	K	条件名称	運搬距離
	01	0.5km以下	
	02	2.0km以下	
	03	2.5km以下	
	04	4.0km以下	

施工単価コード SP2002

条件名	K	条件名称	運搬距離
05		5.5km以下	
06		7.5km以下	
07		10.5km以下	
08		16.0km以下	
09		30.0km以下	
10		60.0km以下	

A=1、B=4、D=1のとき、K条件は選択可能。

条件名	L	条件名称	運搬距離
01		0.5km以下	
02		2.0km以下	
03		2.5km以下	
04		3.5km以下	
05		5.0km以下	
06		7.0km以下	
07		10.0km以下	
08		14.5km以下	
09		24.5km以下	
10		60.0km以下	

A=1、B=4、D=2のとき、L条件は選択可能。

条件名	M	条件名称	運搬距離
01		0.2km以下	
02		1.0km以下	
03		1.5km以下	
04		2.5km以下	
05		3.5km以下	
06		4.0km以下	
07		5.0km以下	
08		6.0km以下	
09		7.5km以下	
10		10.0km以下	

施工単価コード SP2002

条件名	M	条件名称	運搬距離
	11	13.0km以下	
	12	19.0km以下	
	13	35.0km以下	
	14	60.0km以下	

A=2、B=5、D=1のとき、M条件は選択可能。

条件名	N	条件名称	運搬距離
	01	0.2km以下	
	02	1.0km以下	
	03	1.5km以下	
	04	2.0km以下	
	05	3.0km以下	
	06	3.5km以下	
	07	4.5km以下	
	08	5.5km以下	
	09	7.0km以下	
	10	9.0km以下	
	11	12.0km以下	
	12	17.0km以下	
	13	27.0km以下	
	14	60.0km以下	

A=2、B=5、D=2のとき、N条件は選択可能。

条件名	0	条件名称	運搬距離
	01	0.3km以下	
	02	1.0km以下	
	03	1.5km以下	
	04	2.5km以下	
	05	3.0km以下	
	06	3.5km以下	
	07	4.5km以下	
	08	5.5km以下	

施工単価コード SP2002

条件名	0	条件名称	運搬距離
	09	7.0km以下	
	10	9.0km以下	
	11	12.0km以下	
	12	17.0km以下	
	13	28.5km以下	
	14	60.0km以下	

A=2、B=6、D=1のとき、0条件は選択可能。

条件名	P	条件名称	運搬距離
	01	0.3km以下	
	02	1.0km以下	
	03	1.5km以下	
	04	2.5km以下	
	05	3.0km以下	
	06	3.5km以下	
	07	4.5km以下	
	08	5.0km以下	
	09	6.5km以下	
	10	8.0km以下	
	11	11.0km以下	
	12	15.0km以下	
	13	24.0km以下	
	14	60.0km以下	

A=2、B=6、D=2のとき、P条件は選択可能。

条件名	Q	条件名称	運搬距離
	01	0.3km以下	
	02	0.5km以下	
	03	1.5km以下	
	04	2.0km以下	
	05	2.5km以下	
	06	3.0km以下	

施工単価コード SP2002

条件名	Q	条件名称	運搬距離
	07	4.0km以下	
	08	5.0km以下	
	09	6.5km以下	
	10	8.5km以下	
	11	11.0km以下	
	12	16.0km以下	
	13	27.5km以下	
	14	60.0km以下	

A=3、D=1のとき、Q条件は選択可能。

条件名	R	条件名称	運搬距離
	01	0.3km以下	
	02	0.5km以下	
	03	1.0km以下	
	04	1.5km以下	
	05	2.0km以下	
	06	2.5km以下	
	07	3.5km以下	
	08	4.5km以下	
	09	6.0km以下	
	10	8.0km以下	
	11	10.5km以下	
	12	14.5km以下	
	13	23.0km以下	
	14	60.0km以下	

A=3、D=2のとき、R条件は選択可能。

施工単価コード SP2003

施工単価名称	整地						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～C

出力名称	整地	
規格名称1	(作業区分)	
規格名称2	(施工数量)	
適用条件		
<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>施工パッケージによる土工に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲</p> <p>(1) 構造物築造のために行う作業土工で生じた土砂等又は掘削工で生じた土砂等の受入れ地（仮置場）、土取場での整地</p> <p>(2) 作業区分「残土受入れ地での処理」は施工場所が残土処理場の場合に適用する。</p> <p>1-2 適用出来ない範囲（土木工事標準積算基準書等により別途計上するもの）</p> <p>(1) 締固めを含む場合</p> <p>(2) 硬岩の場合</p>		

条件名	A	条件名称	作業区分
	01	残土受入れ地での処理	
	02	敷均し(ルーズ)	

条件名	B	条件名称	施工数量
	01	標準(10,000m3未満)	
	02	標準以外(10,000m3以上)	

A=2のとき、B条件は選択可能。

条件名	C	条件名称	障害の有無
	01	障害	無し
	02	障害	有り

A=2のとき、C条件は選択可能。

施工単価コード SP2004

施工単価名称	路体（築堤）盛土						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～C

出力名称	路体（築堤）盛土	
規格名称1	（施工幅員）	
規格名称2		
適用条件		

特単変換禁止指示あり

1. 適用範囲

施工パッケージによる土工に適用する。

1-1 適用出来る範囲

- (1) 自工区内で掘削又は作業土工により発生した土砂等を使用した路体（築堤）盛土
- (2) 他工区内で発生し運搬されてくる土砂等を使用した路体（築堤）盛土
- (3) 土取場（仮置場）で採取し運搬されてくる土砂等を使用した路体（築堤）盛土
- (4) 購入土を使用した路体（築堤）盛土

1-2 適用出来ない範囲（土木工事標準積算基準書等により別途計上するもの）

- (1) 路床盛土工
- (2) 3D-MG又はMCブルドーザによる土砂等を使用した路体（築堤）盛土

条件名	A	条件名称	施工幅員
	01	2.5m未満	
	02	2.5m以上4.0m未満	
	03	4.0m以上	

条件名	B	条件名称	施工数量
	01	10,000m3未満	
	02	10,000m3以上	

B条件は、A=3のとき入力可能。

条件名	C	条件名称	障害の有無
	01	障害 無し	
	02	障害 有り	

C条件は、A=3のとき入力可能。

施工単価コード SP2005

施工単価名称	路床盛土						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～C

出力名称	路床盛土					
規格名称1	施工幅員 (施工幅員)					
規格名称2	施工数量 (施工数量)					

適用条件						
特単変換禁止指示あり						
1. 適用範囲						
施工パッケージによる土工に適用する。						
1-1 適用出来る範囲						
(1) 自工区内で掘削又は作業土工により発生した土砂等を使用した路床盛土						
(2) 他工区内で発生し運搬されてくる土砂等を使用した路床盛土						
(3) 土取場 (仮置場) で採取し運搬されてくる土砂等を使用した路床盛土						
(4) 購入土を使用した路床盛土						
1-2 適用出来ない範囲 (土木工事標準積算基準書等により別途計上するもの)						
(1) 凍上抑制層を有する場合						
(2) 路体盛土工						
(3) 3D-MG又はMCブルドーザによる土砂等を使用した路床盛土						

条件名	A	条件名称	施工幅員
	01	2.5m未満	
	02	2.5m以上4.0m未満	
	03	4.0m以上	

条件名	B	条件名称	施工数量
	01	10,000m3未満	
	02	10,000m3以上	

A=3のとき、B条件は選択可能。

条件名	C	条件名称	障害の有無
	01	障害 無し	
	02	障害 有り	

A=3のとき、C条件は選択可能。

施工単価コード SP2006

施工単価名称	押土（ルーズ）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A

出力名称	押土（ルーズ）	
規格名称1	（土質）	
規格名称2		
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 施工パッケージによる土工に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) 運搬距離60m以下の押土による土砂等の運搬作業の場合 (2) 運搬距離30m以下の岩掘削後の集積用押土の場合</p> <p>1-2 適用出来ない範囲（土木工事標準積算基準書等により別途計上するもの） (1) 地山の掘削を伴う押土の場合</p>	

条件名	A	条件名称	土質
01		土砂	
02		岩塊・玉石	
03		破碎岩	

施工単価コード SP2007

施工単価名称	積込（ルーズ）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～B

出力名称	積込（ルーズ）	
規格名称1	（土質）	
規格名称2	（作業内容）	
適用条件		
<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>施工パッケージによる土工に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲</p> <p>(1) 土取場（仮置場）から採取する場合の土砂等の積込み</p> <p>(2) 仮置きされた土砂等の積込み</p> <p>(3) 破砕片除去の場合</p> <p>1-2 適用出来ない範囲（土木工事標準積算基準書等により別途計上するもの）</p> <p>(1) 地山を掘削した土砂等を直接運搬車両等に投入する場合</p> <p>(2) 積込（ルーズ）（砂防）</p> <p>(3) 人力による積込み</p>		

条件名	A	条件名称	土質
	01	土砂	
	02	岩塊・玉石	
	03	破砕岩	

条件名	B	条件名称	作業内容
	01	土量50,000m3未満	
	02	土量50,000m3以上	
	03	平均施工幅1m以上2m未満	
	04	小規模(標準)	
	05	小規模(標準以外)	

A=1のとき、B=4, 5は選択可能。

施工単価コード SP2008

施工単価名称	人力積込						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A

出力名称	人力積込	
規格名称 1	(土質等区分)	
規格名称 2		
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 施工パッケージによる土工に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) 仮置きされた土砂等の人力による積込み</p>	

条件名	A	条件名称	土質等区分
	01	土砂	
	02	岩塊・玉石	
	03	軟岩	
	04	中硬岩	
	05	硬岩	
	06	アスファルト塊	
	07	コンクリート塊	

施工単価コード SP2009

施工単価名称	転石破碎						
実査区分	共通	単位数	1	単位	m3	条件	A

出力名称	転石破碎	
規格名称1	(火薬使用の有無)	
規格名称2		
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 施工パッケージによる土工に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) 道路、河川工事等の岩掘削に伴う転石破碎</p>	

条件名	A	条件名称	火薬使用の有無
	01	火薬使用	無し
	02	火薬使用	有り

施工単価コード SP2130

施工単価名称	掘削 (ICT)						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A~D

出力名称	掘削 (ICT)	
規格名称 1	(土質)	
規格名称 2	(施工方法)	
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>ICTによる土工に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲</p> <p>(1) 3D-MG又はMCバックホウによる土砂、岩塊・玉石の掘削積込、又は、3D-MG又はMCバックホウによる土砂の片切掘削</p> <p>1-2 適用出来ない範囲</p> <p>(1) 3D-MG又はMCバックホウ以外による掘削</p>	

条件名	A	条件名称	土質
	01	土砂	
	02	岩塊・玉石	

条件名	B	条件名称	施工方法
	01	オープンカット	
	02	片切掘削	

B=2は、A=1のとき選択可能。

条件名	C	条件名称	障害の有無
	01	障害 無し	
	02	障害 有り	

C条件は、B=1のとき入力可能。

条件名	D	条件名称	施工数量
	01	5,000m3未満	
	02	5,000m3以上10,000m3未満	
	03	10,000m3以上50,000m3未満	
	04	50,000m3以上	

D条件は、B=1のとき入力可能。

施工単価コード SP2127

施工単価名称	路体（築堤）盛土（ICT）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～B

出力名称	路体（築堤）盛土（ICT）	
規格名称1		
規格名称2		
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>ICTによる土工に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲</p> <p>(1) 3D-MG又はMCブルドーザによる施工幅員4.0m以上の土砂等を使用した路体（築堤）盛土</p> <p>1-2 適用出来ない範囲</p> <p>(1) 3D-MG又はMCブルドーザ以外による路体（築堤）盛土</p>	

条件名	A	条件名称	施工数量
01		10,000m3未満	
02		10,000m3以上	

条件名	B	条件名称	障害の有無
01		障害 無し	
02		障害 有り	

B条件は、A=2のとき入力可能。

施工単価コード SP2128

施工単価名称	路床盛土 (ICT)						
実査区分	共通	単位数	1	単位	m3	条件	A~B

出力名称	路床盛土 (ICT)	
規格名称1	施工数量 (施工数量)	
規格名称2		
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>ICTによる土工に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲</p> <p>(1) 3D-MG又はMCブルドーザによる施工幅員4.0m以上の土砂等を使用した路床盛土</p> <p>1-2 適用出来ない範囲</p> <p>(1) 3D-MG又はMCブルドーザ以外による路床盛土</p>	

条件名	A	条件名称	施工数量
01		10,000m3未満	
02		10,000m3以上	

条件名	B	条件名称	障害の有無
01		障害 無し	
02		障害 有り	

施工単価コード SP2010

施工単価名称	床掘り						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～D

出力名称	床掘り	
規格名称1	(土質)	
規格名称2	施工方法 (施工方法)	
適用条件		
<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 構造物の築造又は撤去を目的とした、土砂、岩塊・玉石の掘削等である床掘りに適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) 作業土工（床掘り）のうち、土砂、岩塊・玉石におけるバックホウ床掘・クラムシェル床掘・人力床掘の場合</p> <p>1-2 適用出来ない範囲 (1) 深礎工、鋼管矢板基礎工、共同溝工、地すべり防止工のクラムシェル床掘の場合 (2) 地山の掘削作業の場合 (3) 積込み単独の作業の場合</p>		

条件名	A	条件名称	土質
	01	土砂	
	02	岩塊・玉石	

条件名	B	条件名称	施工方法
	01	標準	
	02	平均施工幅1m以上2m未満	
	03	掘削深さ5m超20m以下	
	04	掘削深さ20m超	
	05	上記以外(小規模)	
	06	現場制約あり	

A=1のとき、B=5は選択可能。

条件名	C	条件名称	土留方式の種類
	01	土留方式	無し
	02		自立式
	03		グラントアンカー式

施工単価コード SP2010

条件名	C	条件名称	土留方式の種類
04		切梁腹起式	

B=1, 2のとき、C=1, 2は選択可能。
B=1～4のとき、C=3, 4は選択可能。

条件名	D	条件名称	障害の有無
01		障害 無し	
02		障害 有り	

B=1～3のとき、D条件は選択可能。

施工単価コード SP2011

施工単価名称	掘削補助機械搬入搬出						
実査区分	共通	単位数	1	単位	回	条件	A

出力名称	掘削補助機械搬入搬出	
規格名称1		
規格名称2		
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 構造物の築造又は撤去を目的とした、土砂、岩塊・玉石の掘削等である床掘りに適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲</p> <p>(1) 掘削深さ20m以下のクラムシェル床掘で、土留・仮締切工の中に切梁・腹起し又は基礎杭等の障害物があるため、掘削補助機械を使用する場合</p> <p>(2) 掘削深さ20m超のクラムシェル床掘で掘削補助機械を使用する場合</p>	

条件名	A	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
実数	条件省略値:1		

施工単価コード SP2012

施工単価名称	基面整正					
実査区分	共通	単位数	1	単位	m2	条件

出力名称	基面整正					
規格名称 1						
規格名称 2						
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 構造物の築造又は撤去を目的とした、土砂、岩塊・玉石の掘削等である床掘りに適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) 機械による床掘り作業における床付面の基面整正の場合</p> <p>1-2 適用出来ない範囲 (1) 人力床掘の場合</p>					

施工単価コード SP2013

施工単価名称	舗装版破碎積込（小規模土工）					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件

出力名称	舗装版破碎積込（小規模土工）					
規格名称 1						
規格名称 2						
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 構造物の築造又は撤去を目的とした、土砂、岩塊・玉石の掘削等である床掘りに適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) 1箇所当りの施工土量が100m3程度まで、又は平均施工幅1m未満の床掘り作業に伴う舗装厚5cm以内の舗装版破碎積込の場合</p>					

施工単価コード SP2133

施工単価名称	床掘り (ICT)						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A~B

出力名称	床掘り (ICT)	
規格名称1	(土留方式の種類)	
規格名称2	(障害の有無)	

適用条件
<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>ICT施工において、3次元マシンガイダンス (バックホウ) 技術及び3次元マシンコントロール (バックホウ) 技術を使用して、構造物の築造又は撤去を目的とした、平均施工幅2m以上の土砂の掘削等である床掘りに適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲</p> <p>(1) 3D-MG又はMCバックホウによる作業土工 (床掘り) (ICT)のうち、土砂におけるバックホウ床掘りの場合</p> <p>(2) 3D-MG又はMCバックホウによる作業土工 (床掘り) (ICT)における、床付面の基面整正の場合</p> <p>1-2 適用出来ない範囲</p> <p>(1) 3D-MG又はMCバックホウ以外による作業土工 (床掘り)</p>

条件名	A	条件名称	土留方式の種類
	01	土留方式	無し
	02	自立式	
	03	グラウンドアンカー式	
	04	切梁腹起式	

条件名	B	条件名称	障害の有無
	01	障害	無し
	02	障害	有り

施工単価コード SP2014

施工単価名称	埋戻し						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～C

出力名称	埋戻し	
規格名称1	施工方法 (施工方法)	
規格名称2	(土質)	
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 構造物の築造及び撤去後の床掘り部における埋戻しに適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) 埋戻しにおいて材料のはねつけを行う場合 (2) 埋戻しにおいて敷均しを行う場合 (3) 埋戻しにおいて締固めを行う場合</p>	

条件名	A	条件名称	施工方法
01		最小埋戻幅4m以上	
02		最大埋戻幅4m以上	
03		最大埋戻幅1m以上4m未満	
04		最大埋戻幅1m未満	
05		上記以外(小規模)	
06		現場制約あり	

条件名	B	条件名称	土質
01		土砂	
02		岩塊・玉石	

A=5,6のとき、B=1は選択可能。
 A=6のとき、B=2は選択可能。

条件名	C	条件名称	締固めの有無
01		締固め	有り
02		締固め	無し

A=6のとき、C条件は選択可能。

施工単価コード SP2015

施工単価名称	タンパ締固め					
実査区分	共通	単位数	1	単位	m3	条件

出力名称	タンパ締固め					
規格名称 1						
規格名称 2						
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 構造物の築造及び撤去後の床掘り部における埋戻しに適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) タンパによる締固めを行う場合</p>					

施工単価コード SP2020

施工単価名称	人力運搬（積込み～運搬～取卸し）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A

出力名称	人力運搬（積込み～運搬～取卸し）					
規格名称1	換算距離（換算距離）					
規格名称2						
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 機械運搬が使用出来ない箇所において、小車を使用した人力運搬に適用する。 なお、法勾配は1：3.75（15度）以下の現場に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) 人力による積込み、小車による運搬、人力による取卸しに適用する。 (2) 運搬対象は土砂（粘性土、砂、砂質土、レキ質土、岩塊・玉石混り土）とする。</p>					

条件名	A	条件名称	換算距離
	01	20m以下	
	02	40m以下	
	03	60m以下	
	04	80m以下	
	05	100m以下	
	06	120m以下	
	07	140m以下	
	08	160m以下	
	09	180m以下	
	10	200m以下	

施工単価コード SP2023

施工単価名称	人力運搬（運搬～取卸し）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A

出力名称	人力運搬（運搬～取卸し）	
規格名称1	換算距離（換算距離）	
規格名称2		
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 機械運搬が使用出来ない箇所において、小車を使用した人力運搬に適用する。 なお、法勾配は1：3.75（15度）以下の現場に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) 小車による運搬、人力による取卸しに適用する。 (2) 運搬対象は土砂（粘性土、砂、砂質土、レキ質土、岩塊・玉石混り土）とする。</p>	

条件名	A	条件名称	換算距離
	01	20m以下	
	02	40m以下	
	03	60m以下	
	04	80m以下	
	05	100m以下	
	06	120m以下	
	07	140m以下	
	08	160m以下	
	09	180m以下	
	10	200m以下	

施工単価コード SP2026

施工単価名称	安定処理						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～G

出力名称	安定処理	
規格名称1	(使用機種)	
規格名称2	混合深さ (混合深さ)	
適用条件		
<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>地盤改良工における安定処理に適用する。</p> <p>(1) スタビライザ混合 現位置での路上混合作業で、混合深さ1mまで、かつ1層までの混合に適用する。 なお、1層の混合深さが1mを超える場合や2層以上混合する場合は、別途考慮する。</p> <p>(2) バックホウ混合 現場条件によりスタビライザによる施工が出来ない路床改良工事のうち1層の混合深さが路床1m以下における現位置での混合作業、又は構造物基礎の地盤改良工事で1層の混合深さが2m以下における現位置での混合作業に適用する。 なお、固化材はセメント系のみとし、路床改良における適用可能な現場条件とは次のいずれかに該当する箇所とする。</p> <p>① 施工現場が狭隘な場合 ② 転石がある場合 ③ 移設出来ない埋設物がある場合</p>		

条件名	A	条件名称	使用機種
	01	スタビライザ	
	02	バックホウ	

条件名	B	条件名称	施工箇所
	01	路床	
	02	構造物基礎	

A=2のとき、B条件は選択可能。

条件名	C	条件名称	混合深さ
	01	0.6m以下	
	02	0.6mを超え1m以下	
	03	1m以下	
	04	1mを超え2m以下	

施工単価コード SP2026

A=1のとき、C=1, 2は選択可能。
 A=2のとき、C=3は選択可能。
 B=2のとき、C=4は選択可能。

条件名	D	条件名称	固化材100m2当り使用量(t/100m2)
	実数		

条件名	E	条件名称	混合回数
	01	混合回数	1回
	02	混合回数	2回

A=1のとき、E条件は選択可能。

条件名	F	条件名称	固化材規格
	01	セメント系固化材	(一般軟弱土用)
	02	消石灰	(一般用)
	03	生石灰	(一般用)
	04	リサイクル認定製品	土質問わず ; テクソイルCM
	05	その他特殊品等	

条件名	G	条件名称	固化材単価 (円/t)
	実数		

F=5のとき、G条件は入力可能かつ必須入力。

施工単価コード S4633

施工単価名称	自走式土質改良機設置・撤去工						
実査区分	共通	単位数	1	単位	台・回	条件	A

出力名称	自走式土質改良機設置・撤去工	
規格名称1		
規格名称2		
適用条件	<p>自走式土質改良機内で建設発生土の原料土を固化材と均質に混合し、改良土として再利用するための安定処理工（自走式土質改良工）に適用する。</p>	

条件名	A	条件名称	作業区分
01		設置	
02		撤去	
03		設置・撤去	

施工単価コード S4634

施工単価名称	安定処理工（自走式土質改良土）						
実査区分	共通	単位数	100	単位	m3	条件	A～D

出力名称	安定処理工（自走式土質改良土）	
規格名称1		
規格名称2		
適用条件	<p>自走式土質改良機内で建設発生土の原料土を固化材と均質に混合し、改良土として再利用するための安定処理工（自走式土質改良工）に適用する。</p>	

条件名	A	条件名称	改良土質
	01	レキ質土	
	02	砂及び砂質土	
	03	粘性土	

条件名	B	条件名称	1m3当り固化材設計添加量 (kg/m3)
	実数		

条件名	C	条件名称	固化材規格
	01	セメント系固化材（一般軟弱土用）	
	02	消石灰（一般用）	
	03	生石灰（一般用）	
	04	リサイクル認定製品 土質問わず；テクソイルCM	
	05	その他特殊品等	

条件名	D	条件名称	固化材単価 (円/t)
	実数		

C=5のとき、D条件は入力可能かつ必須入力。

施工単価コード S4635

施工単価名称	土砂運搬工（不整地運搬車による運搬）						
実査区分	共通	単位数	100	単位	m3	条件	A～C

出力名称	土砂運搬工（不整地運搬車による運搬）					
規格名称1	施工数量（施工数量）					
規格名称2	（積込機種・規格）					
適用条件	土砂（岩塊・玉石混り土含む）をバックホウで積込み、不整地運搬車で土砂を運搬する作業に適用する。					

条件名	A	条件名称	施工数量
	01	5,000m3未満	
	02	5,000m3以上	

条件名	B	条件名称	積込機種・規格
	01	バックホウ山積0.8m3（平積0.6m3）	
	02	バックホウ山積0.45m3（平積0.35m3）	

条件名	C	条件名称	運搬距離
	01	40m以下	
	02	50m以下	
	03	60m以下	
	04	70m以下	
	05	80m以下	
	06	100m以下	
	07	110m以下	
	08	130m以下	
	09	150m以下	
	10	170m以下	
	11	200m以下	
	12	260m以下	

施工単価コード S4635

条件名	C	条件名称	運搬距離
13		280m以下	
14		380m以下	
15		440m以下	
16		800m以下	

施工単価コード S9707

施工単価名称	山土砂（砂及び砂質土）						
実査区分	共通	単位数	10	単位	m3	条件	A～E

出力名称	山土砂	
規格名称1	砂及び砂質土	
規格名称2		

条件名	A	条件名称	山土砂の産地
	01	; 魚津市東山	(株) 清河工業
	02	; 上市町極楽寺	極楽寺開発
	03	; 富山市文珠寺	(株) 砂原組
	04	; 富山市婦中町吉谷	坂本組(株)
	05	; 高岡市岩坪	(株) 富山鉱山
	06	; 高岡市五十辺	日本海鉱業(株)
	07	; 高岡市西海老坂	(株) 谷口
	08	; 高岡市福岡町字舟ノ谷	たち建設(株)
	09	; 氷見市上久津呂	辻工業(株)
	10	; 小矢部市五郎丸	(株) 野手組
	11	; 小矢部市小森谷	(株) 松本建材
	12	; 小矢部市埴生、安楽寺	倶利伽羅開発(株)
	13	; 小矢部市八講田	勢田土石(株)
	14	; 小矢部市臼谷字暮谷	たち建設(株)
	15	; 南砺市安居	(有) 清水重建
	16	; 中新川郡上市町黒川	(株) 酒喜組

条件名	B	条件名称	片道運搬距離 (km)
	実数		

条件名	C	条件名称	目的物の条件
	* 01	地山の土	
	02	締固めた路床	

施工単価コード S9707

条件名	C	条件名称	目的物の条件
	03	締固めた路体築堤	
	04	ほぐした土	

条件名	D	条件名称	D I D 区間
	* 01	D I D 区間なし	
	02	D I D 区間あり	

条件名	E	条件名称	名称区分
	* 01	山土砂	
	02	衣土	

施工単価コード S9708

施工単価名称	山土砂（粘性土）						
実査区分	共通	単位数	10	単位	m3	条件	A～E

出力名称	山土砂	
規格名称1	粘性土	
規格名称2		

条件名	A	条件名称	山土砂の産地
	01	; 黒部市吾妻野北大平 夏野土木工業(株)	
	02	; 高岡市西海老坂 (株)谷口	
	03	; 氷見市上田子笹谷内 氷見土地開発(株)	
	04	; 小矢部市戸久 エコーウッド [®] 富山(株)	
	05	; 砺波市井栗谷孫子 たち建設(株)	
	06	; 富山市婦中町吉谷 坂本組(株)	

条件名	B	条件名称	片道運搬距離 (km)
	実数		

条件名	C	条件名称	目的物の条件
	* 01	地山の土	
	02	締固めた路床	
	03	締固めた路体築堤	
	04	ほぐした土	

条件名	D	条件名称	D I D区間
	* 01	D I D区間なし	
	02	D I D区間あり	

条件名	E	条件名称	名称区分
	* 01	山土砂	
	02	衣土	

施工単価コード S9833

施工単価名称	建設発生木材処理工						
実査区分	共通	単位数	1	単位	t	条件	A～C

出力名称	建設発生木材処理工					
規格名称1	(建設発生木材の種類)					
規格名称2	(運搬車種)					

条件名	A	条件名称	建設発生木材の種類
	01	樹木等の木質材	
	02	木株・木の根 (土付き)	
	03	草類	

条件名	B	条件名称	運搬車種
	01	; ダンプトラック 10t積級	
	02	; 10tチップ運搬車	
	03	; ダンプトラック 2t積級	
	04	; 2tチップ運搬車	

条件名	C	条件名称	建設発生木材処理費 (円/t)
	実数		

施工単価コード S7112

施工単価名称	機械（不整地運搬車） 土砂類、生コン						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～B

出力名称	機械（不整地運搬車）小運搬					
規格名称1	土砂類、生コン					
規格名称2	（運搬距離区分）					

条件名	A	条件名称	施工区分
	01	砂・砂利・栗石	
	02	コンクリート	

条件名	B	条件名称	運搬距離区分
	01	運搬距離	30～50m未満
	02	運搬距離	100m未満
	03	運搬距離	150m未満
	04	運搬距離	200m未満
	05	運搬距離	250m未満
	06	運搬距離	300m未満

施工単価コード S7113

施工単価名称	機械（不整地運搬車） 二次製品、管類、セメント類						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	t	条件	A～B

出力名称	機械（不整地運搬車）小運搬	
規格名称1	二次製品、管類、セメント類	
規格名称2	（運搬距離区分）	

条件名	A	条件名称	施工区分
01		コンクリート二次製品	
02		鋼管類 φ450mm未満	
03		セメント類	
04		陶管	

条件名	B	条件名称	運搬距離区分
01		運搬距離 30～50m未満	
02		運搬距離 100m未満	
03		運搬距離 150m未満	
04		運搬距離 200m未満	
05		運搬距離 250m未満	
06		運搬距離 300m未満	

共 通 工

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
共通編 共通工				
				Ⅱ-2
== Ⅱ-2-①-1 ==				
== 法面整形工				
法面整形	SP2027	m2		Ⅱ-2- 1
== Ⅱ-2-①-2 ==				
== 法面整形工 (ICT)				
法面整形 (ICT)	SP2129	m2		Ⅱ-2- 3
== Ⅱ-2-①-3 ==				
== 芝付工				
市松芝	SP2028	m2		Ⅱ-2- 4
== Ⅱ-2-①-4 ==				
== コンクリート法枠工				
プレキャスト法枠工	S7376	m2		Ⅱ-2- 5
敷砂利設置	S7251	m3		Ⅱ-2- 7
中詰ブロック設置	S7270	m2		Ⅱ-2- 8
中詰客土設置	S7271	m3		Ⅱ-2- 9
中詰植生土のう設置	S7272	袋		Ⅱ-2- 10
植生土のう製作工	S7379	袋		Ⅱ-2- 11
中詰栗石 (碎石) 設置	S7273	m3		Ⅱ-2- 12
コンクリート (ポンプ車) 打設	S7392	m3		Ⅱ-2- 13
型枠工	S7393	m2		Ⅱ-2- 15
== Ⅱ-2-①-5 ==				
== 吹付法面とりこわし工				
吹付法面取壊し	SP2029	m2		Ⅱ-2- 16
== Ⅱ-2-①-6 ==				
== プレキャストコンクリート板設置工				
プレキャストコンクリート板	SP2100	枚		Ⅱ-2- 17

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
== Ⅱ-2-② =====				
== 基礎・裏込砕石工				
基礎砕石	SP2030	m2		Ⅱ-2- 18
裏込砕石	SP2031	m3		Ⅱ-2- 19
== Ⅱ-2-③ =====				
== コンクリートブロック積（張）工				
間知ブロック積	SP2035	m2		Ⅱ-2- 20
大型ブロック積	SP2124	m2		Ⅱ-2- 21
間知ブロック張	SP2036	m2	改訂	Ⅱ-2- 22
平ブロック張	SP2037	m2		Ⅱ-2- 25
連節ブロック張	SP2038	m2		Ⅱ-2- 27
緑化ブロック積	SP2039	m2		Ⅱ-2- 29
胴込・裏込コンクリート	SP2040	m3		Ⅱ-2- 31
胴込・裏込材（砕石）	SP2041	m3		Ⅱ-2- 33
遮水シート張	SP2042	m2		Ⅱ-2- 34
吸出し防止材（全面）設置	SP2043	m2		Ⅱ-2- 35
植樹	SP2044	本		Ⅱ-2- 36
現場打基礎コンクリート	SP2045	m3		Ⅱ-2- 37
現場打小口止コンクリート	SP2136	m3		Ⅱ-2- 39
現場打横帯（隔壁）コンクリート	SP2137	m3		Ⅱ-2- 41
現場打天端コンクリート	SP2046	m3		Ⅱ-2- 43
プレキャスト基礎ブロック	SP2125	m		Ⅱ-2- 45
プレキャスト小口止ブロック	SP2138	m		Ⅱ-2- 46
プレキャスト横帯（隔壁）ブロック	SP2139	m		Ⅱ-2- 47
プレキャスト巻止ブロック	SP2140	m		Ⅱ-2- 48
== Ⅱ-2-④-1 =====				
== 石積（張）工				
石積（練石）（複合）	SP2090	m2		Ⅱ-2- 49
石張（複合）	SP2091	m2		Ⅱ-2- 51
石積（張）	SP2092	m2		Ⅱ-2- 53
胴込・裏込コンクリート	SP2093	m3		Ⅱ-2- 54
裏込材（クラッシュラン）	SP2094	m3		Ⅱ-2- 55

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
== Ⅱ-2-④-2 =====				
== 平石張工				
平石張	SP2102	m2		Ⅱ-2- 56
== Ⅱ-2-⑤-1 =====				
== 場所打擁壁工(1)				
小型擁壁	SP2047	m3		Ⅱ-2- 57
重力式擁壁	SP2049	m3		Ⅱ-2- 59
もたれ式擁壁	SP2050	m3		Ⅱ-2- 62
逆T型擁壁	SP2051	m3		Ⅱ-2- 64
L型擁壁	SP2052	m3		Ⅱ-2- 67
ペーラインコンクリート	S2998	m3		Ⅱ-2- 70
== Ⅱ-2-⑤-2 =====				
== 場所打擁壁工(2)				
コンクリート(場所打擁壁)	SP2095	m3		Ⅱ-2- 72
== Ⅱ-2-⑥ =====				
== プレキャスト擁壁工				
プレキャスト擁壁設置	SP2054	m	改訂	Ⅱ-2- 74
L型プレキャスト擁壁工(複合単価)	S8410	m	改訂	Ⅱ-2- 76
== Ⅱ-2-⑦ =====				
== 補強土壁工(帯鋼補強土壁, アンカー補強土壁, ジオテキスタイル補強土壁)				
補強土壁壁面材組立・設置	SP2103	m2		Ⅱ-2- 78
補強材取付(帯鋼補強土壁・アンカー補強土壁)	SP2104	m		Ⅱ-2- 79
補強材取付(ジオテキスタイル補強土壁(二重壁タイプ))	SP2134	m2		Ⅱ-2- 80
まき出し・敷均し, 締固め	SP2105	m3		Ⅱ-2- 81
碎石投入	SP2135	m3		Ⅱ-2- 82
== Ⅱ-2-⑧ =====				
== 補強盛土工				
ジオテキスタイル壁面材組立・設置	SP2096	m2		Ⅱ-2- 83

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
ジオテキスタイル敷設	SP2097	m2		Ⅱ-2- 84
まき出し・敷均し、締固め	SP2117	m3		Ⅱ-2- 85
== Ⅱ-2-⑨-1 ==				
== 構造物補修工(ひび割れ補修工(充てん工法				
ひび割れ補修工(充てん工法)	S5507	構造物		Ⅱ-2- 86
== Ⅱ-2-⑨-2 ==				
== 構造物補修工(ひび割れ補修(低圧注入工法				
ひび割れ補修工(低圧注入工法)	S5510	構造物		Ⅱ-2- 87
== Ⅱ-2-⑨-3 ==				
== 構造物補修工(断面修復工(左官工法))				
断面修復工(左官工法)	S5511	構造物		Ⅱ-2- 89
== Ⅱ-2-⑩-1 ==				
== 排水構造物工				
ヒューム管(B形管)	SP2055	m		Ⅱ-2- 90
ヒューム管 90度固定基礎(複合単価)	S3334	m		Ⅱ-2- 93
ヒューム管 180度固定基礎(複合単価)	S3335	m		Ⅱ-2- 95
ヒューム管 360度固定基礎(複合単価)	S3336	m		Ⅱ-2- 97
ボックスカルバート	SP2056	m		Ⅱ-2- 99
暗渠排水管	SP2057	m		Ⅱ-2- 102
フィルター材	SP2058	m3		Ⅱ-2- 105
管(函)渠型側溝	SP2059	m		Ⅱ-2- 106
プレキャスト集水柵	SP2060	基		Ⅱ-2- 108
集水柵工(複合単価)	S3343	箇所		Ⅱ-2- 110
鉄筋コンクリート台付管	SP2061	m		Ⅱ-2- 113
プレキャストL形側溝(製品長 0.6m/個)	SP2062	m		Ⅱ-2- 115
プレキャストマンホール	SP2063	基		Ⅱ-2- 116
PC管	SP2064	m		Ⅱ-2- 117
PC管 90度固定基礎(複合単価)	S3337	m		Ⅱ-2- 119
PC管 180度固定基礎(複合単価)	S3338	m		Ⅱ-2- 121
コルゲートパイプ	SP2065	m		Ⅱ-2- 123

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
コルゲートフリューム	SP2066	m		Ⅱ-2- 125
== Ⅱ-2-⑩-3 ==				
== 排水構造物工（現場打ち集水桝・街渠桝 （本体））				
現場打ち集水桝・街渠桝（本体）	SP2126	箇所		Ⅱ-2- 126
== Ⅱ-2-⑪-1 ==				
== サンドマット工				
サンドマット	SP2088	m ³		Ⅱ-2- 130
== Ⅱ-2-⑪-2 ==				
== 粉体噴射攪拌工（DJM工法）				
粉体噴射攪拌	SP2085	本		Ⅱ-2- 131
粉体噴射攪拌（移設）	SP2086	回		Ⅱ-2- 133
粉体噴射攪拌（軸間変更）	SP2087	回		Ⅱ-2- 134
== Ⅱ-2-⑪-3 ==				
== スラリー攪拌工				
スラリー攪拌工	S5150	本		Ⅱ-2- 135
スラリープラント現場内移設	S5151	回		Ⅱ-2- 137
== Ⅱ-2-⑪-4 ==				
== 高圧噴射攪拌工				
高圧噴射攪拌工（単管工法）	S5000	本		Ⅱ-2- 138
高圧噴射攪拌工（二重管工法）	S5001	本		Ⅱ-2- 140
高圧噴射攪拌工（三重管工法）削孔工	S5002	本		Ⅱ-2- 143
高圧噴射攪拌工（三重管工法）注土工	S5008	本		Ⅱ-2- 144
注入設備据付・解体工	S5004	現場		Ⅱ-2- 146
== Ⅱ-2-⑪-6 ==				
== 中層混合処理工				
中層混合処理工	S5020	m ³		Ⅱ-2- 147

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
== Ⅱ-2-⑫ ==				
== 薬液注入工				
二重管ストレーナ工法	S6835	本		Ⅱ-2- 149
注入設備据付・解体	S6836	現場		Ⅱ-2- 151
注入設備移設	S6834	回		Ⅱ-2- 152
== Ⅱ-2-⑬ ==				
== アンカー工 (ロータリーパーカッション式)				
削孔 (アンカー)	SP2067	m		Ⅱ-2- 153
アンカー鋼材加工・組立・挿入・緊張定着・頭部処理	SP2068	本		Ⅱ-2- 155
グラウト注入 (アンカー)	SP2069	m3		Ⅱ-2- 157
ボーリングマシン移設 (アンカー)	SP2070	回		Ⅱ-2- 158
足場 (アンカー)	SP2071	空m3		Ⅱ-2- 159
== Ⅱ-2-⑭ ==				
== 構造物とりこわし工				
コンクリートはつり	SP2073	m2		Ⅱ-2- 160
積込 (コンクリート殻)	SP2074	m3		Ⅱ-2- 161
== Ⅱ-2-⑮ ==				
== コンクリート削孔工				
コンクリート削孔 (電動ハンマドリル)	SP2106	孔		Ⅱ-2- 162
コンクリート削孔 (さく岩機)	SP2107	孔		Ⅱ-2- 163
コンクリート削孔 (コンクリート穿孔機)	SP2108	孔		Ⅱ-2- 164
== Ⅱ-2-⑯ ==				
== ガス切断工				
ガス切断工	S7087	箇所		Ⅱ-2- 166
== Ⅱ-2-⑰ ==				
== 吸出し防止材設置工				
吸出し防止材設置	SP2075	m2		Ⅱ-2- 167

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
== Ⅱ-2-⑱ ==				
== 目地・止水板設置工				
目地板	SP2076	m2		Ⅱ-2- 168
止水板	SP2077	m		Ⅱ-2- 170
シール材	SP2141	m		Ⅱ-2- 171
== Ⅱ-2-⑲ ==				
== 旧橋撤去工				
高欄撤去	SP2109	m		Ⅱ-2- 172
アスファルト舗装版破碎・積込み	SP2110	m3		Ⅱ-2- 173
床版1次破碎・撤去	SP2111	m3		Ⅱ-2- 174
床版1次及び2次破碎・撤去	SP2112	m3		Ⅱ-2- 175
桁1次切断・撤去	SP2113	t		Ⅱ-2- 176
桁1次及び2次切断・撤去	SP2114	t		Ⅱ-2- 178
アスファルト塊運搬	SP2115	m3		Ⅱ-2- 180
床版運搬	SP2116	m3		Ⅱ-2- 182
== Ⅱ-2-⑳ ==				
== かご工				
じゃかご	SP2078	m		Ⅱ-2- 183
ふとんかご	SP2079	m		Ⅱ-2- 184
止杭打込	SP2101	本		Ⅱ-2- 186
== Ⅱ-2-(21) ==				
== 発泡スチロールを用いた超軽量盛土工				
発泡スチロール設置	SP2119	m3		Ⅱ-2- 187
コンクリート床版	SP2120	m3		Ⅱ-2- 188
支柱設置	SP2121	本		Ⅱ-2- 190
壁面材設置	SP2122	m2		Ⅱ-2- 191
裏込碎石(軽量盛土)	SP2123	m3		Ⅱ-2- 192
== Ⅱ-2-(22) ==				
== 現場取卸費				
現場取卸(鋼桁)	SP2132	t		Ⅱ-2- 194

施工単価コード SP2027

施工単価名称	法面整形						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～D

出力名称	法面整形	
規格名称1	(整形箇所)	
規格名称2	(法面締固めの有無)	
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>盛土法面整形工及び切土法面整形工に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲</p> <p>(1) 土質がレキ質土、砂及び砂質土、粘性土、軟岩Ⅰ・Ⅱ、中硬岩、硬岩の法面整形</p> <p>1-2 適用出来ない範囲</p> <p>(1) 3D-MG又はMCバックホウによる法面整形</p>	

条件名	A	条件名称	整形箇所
	01	盛土部	
	02	切土部	

条件名	B	条件名称	法面締固めの有無
	01	法面締固め 有り	
	02	法面締固め 無し	

A=1のとき、B条件は選択可能。

条件名	C	条件名称	現場制約の有無
	01	現場制約 有り	
	02	現場制約 無し	

A=2 または B=1 のとき、C=1は選択可能。

条件名	D	条件名称	土質
	01	レキ質土、砂及び砂質土、粘性土	
	02	砂及び砂質土、粘性土	
	03	軟岩Ⅰ、軟岩Ⅱ、中硬岩、硬岩	
	04	軟岩Ⅰ	

A=2 または B=2 または C=2 のとき、D=1は選択可能。

施工単価コード	SP2027
---------	--------

A=1、C=1のとき、D=2は選択可能。
A=2、C=1のとき、D=3は選択可能。
A=2、C=2のとき、D=4は選択可能。

施工単価コード SP2129

施工単価名称	法面整形 (ICT)						
実査区分	共通	単位数	1	単位	m2	条件	A~C

出力名称	法面整形 (ICT)	
規格名称 1	(整形箇所)	
規格名称 2	(法面締固めの有無)	
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>ICTによる盛土法面整形工及び切土法面整形工に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲</p> <p>(1) 3D-MG又はMCバックホウによる土質がレキ質土、砂及び砂質土、粘性土、軟岩 I の法面整形</p> <p>1-2 適用出来ない範囲</p> <p>(1) 3D-MG又はMCバックホウ以外の法面整形</p> <p>(2) 現場制約がある場合</p> <p>現場制約：「第Ⅱ編第2章共通工①-1法面整形工 3. 施工フロー図3-1 (注) 1」による。</p>	

条件名	A	条件名称	整形箇所
	01	盛土部	
	02	切土部	

条件名	B	条件名称	法面締固めの有無
	01	法面締固め	有り
	02	法面締固め	無し

B条件は、A=1のとき入力可能。

条件名	C	条件名称	土質
	01	レキ質土、砂及び砂質土、粘性土	
	02	軟岩I	

C=2は、A=2のとき選択可能。

施工単価コード SP2028

施工単価名称	市松芝						
実査区分	共通	単位数	1	単位	m2	条件	A

出力名称	市松芝					
規格名称 1						
規格名称 2						
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>平面部に施工する市松芝工（格子状に張る場合）に適用する。</p> <p>1-1 適用できる範囲</p> <p>(1) 平面部への高麗芝、野芝の芝付</p> <p>1-2 適用できない範囲</p> <p>(1) 耳芝のみの施工の場合</p> <p>(2) 法面部への高麗芝、野芝の芝付</p> <p>(3) 公園工事の場合</p>					

条件名	A	条件名称	芝の規格
	01	野芝	
	02	高麗芝	

施工単価コード S7376

施工単価名称	プレキャスト法枠工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m2	条件	A～F

出力名称	プレキャスト法枠工	
規格名称1	法枠設置	
規格名称2		
適用条件	プレキャストブロック(質量1,400kg/個未満)による法枠工に適用する。	

条件名	A	条件名称	敷砂利の計上の有無
	01	敷砂利計上なし	
	02	クラッシュランC40	
	03	再生砕石RC-40	
	04	現地採取品	

A=4の場合は材料費を除いて労務および機械運転の費用を計上する。

条件名	B	条件名称	敷砂利設計量 (m3/100m2)
	実数		

A=2～4のとき、B条件必須入力。

条件名	C	条件名称	アンカーの計上の有無
	01	アンカー計上あり	
	02	アンカー計上なし	

条件名	D	条件名称	吸出防止材の計上の有無
	01	吸出防止材計上あり	
	02	吸出防止材計上なし	

条件名	E	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
	実数	条件省略値:0	

施工単価コード S7376

条件名	F	条件名称	バックホウ供用日当りの t (S7251へ条件渡)
実数	条件省略値:0		

A=2~4のとき、F条件は入力可能。

施工単価コード S7251

施工単価名称	敷砂利設置						
実査区分	共通	単位数	10	単位	m3	条件	A~B

出力名称	敷砂利設置					
規格名称1	プレキャスト法砕工					
規格名称2						

条件名	A	条件名称	砕石種別
	01	クラッシュランC40	
	* 02	再生砕石RC-40	
	03	現地採取品	

条件名	B	条件名称	バックホウ供用日当り運転時間 t
	実数	条件省略値:0	

施工単価コード S7270

施工単価名称	中詰ブロック設置						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m2	条件	A~B

出力名称	中詰ブロック設置					
規格名称1	道路用法枠工					
規格名称2						
適用条件	本施工の積算対象は、法枠面積を含めた100m2当たりとする。					

条件名	A	条件名称	ラフテレーンクレーン有無
	01	ラフテレーンクレーン	使用しない
	02	ラフテレーンクレーン	使用する

条件名	B	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
実数	条件省略値:0		

A=2のとき、B条件は入力可能。

施工単価コード S7271

施工単価名称	中詰客土設置						
実査区分	共通	単位数	100	単位	m3	条件	A~B

出力名称	中詰客土設置					
規格名称1	道路用法砕工					
規格名称2						

条件名	A	条件名称	客土単価 (円/m3)				
実数							

条件名	B	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数				
実数	条件省略値:0						

施工単価コード S7272

施工単価名称	中詰植生土のう設置						
実査区分	共通	単位数	1000	単位	袋	条件	A

出力名称	中詰植生土のう設置					
規格名称 1	道路用法砕工					
規格名称 2						
適用条件	植生土のうを製作する場合は、S7379（植生土のう製作工）を計上する。					

条件名	A	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S7379

施工単価名称	植生土のう製作工						
実査区分	共通	単位数	100	単位	袋	条件	A~B

出力名称	植生土のう製作工						
規格名称1	道路用法砕工						
規格名称2							

条件名	A	条件名称	植生土のう単価 (円/枚)				
実数							

条件名	B	条件名称	植生土単価 (円/m3)				
実数	条件省略値:0						

施工単価コード S7273

施工単価名称	中詰栗石（碎石）設置						
実査区分	共通	単位数	10	単位	m3	条件	A～D

出力名称	中詰栗石（碎石）設置	
規格名称1	道路用法砕工	
規格名称2		
適用条件	本施工の積算対象は、法砕面積を含めた面積とする。	

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	中詰栗石工	
	02	中詰碎石工	

条件名	B	条件名称	中詰材料
	01	栗石	
	02	碎石3号	
	03	クラッシュランC30	
	04	クラッシュランC40	
	05	再生碎石RC-40	

A=1のとき、B=1は選択可能。
A=2のとき、B=2～5は選択可能。

条件名	C	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
実数	条件省略値:0		

A=1のとき、C条件は入力可能。

条件名	D	条件名称	バックホウ供用日当り運転時間 t
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S7392

施工単価名称	コンクリート（ポンプ車）打設						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m3	条件	A～D

出力名称	コンクリート（ポンプ車）打設	
規格名称1	現場打ちコンクリート法枠工	
規格名称2	（コンクリート規格）	
適用条件	<ol style="list-style-type: none"> 1. 施工面積3000m²以下、平均法長30m以下、法勾配1：0.3～1：2.0の法面における現場打法枠工に適用する。 2. ポンプ打設は、人力打設の適用できない箇所に適用する。 3. 養生の労務を含む。 	

条件名	A	条件名称	コンクリート規格
01	18	8-25高炉	W/C ≤ 60%
02	18	8-40高炉	W/C ≤ 60%
03	18	12-25高炉	W/C ≤ 60%
04	18	12-40高炉	W/C ≤ 60%
05	21	8-40高炉	W/C ≤ 55%
06	21	12-40高炉	W/C ≤ 55%
07	24	8-25高炉	W/C ≤ 55%
08	24	8-40高炉	W/C ≤ 55%
09	24	12-25高炉	W/C ≤ 55%
10	24	12-40高炉	W/C ≤ 55%
11	18	8-25	W/C ≤ 60%
12	18	8-40	W/C ≤ 60%
13	18	12-25	W/C ≤ 60%
14	18	12-40	W/C ≤ 60%
15	21	8-40	W/C ≤ 55%
16	21	12-40	W/C ≤ 55%
17	24	8-25	W/C ≤ 55%
18	24	8-40	W/C ≤ 55%
19	24	12-25	W/C ≤ 55%

施工単価コード S7392

条件名	A	条件名称	コンクリート規格
	20	24-12-40	W/C ≤ 55%
	21	生コンクリート (単価入力)	

条件名	B	条件名称	生コンクリート単価 (円/m ³)
	実数		

A=21のとき、B条件は入力可能かつ必須入力。

条件名	C	条件名称	生コン小型車割増の有無
	* 01	生コン小型車割増なし	
	02	生コン小型車割増あり	

条件名	D	条件名称	ポンプ車供用日当り運転時間
	実数	条件省略値:0	

施工単価コード S7393

施工単価名称	型枠工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m2	条件	A~B

出力名称	型枠工						
規格名称1	道路用現場打コンクリート法枠工						
規格名称2							
適用条件	道路用コンクリート法枠工（現場打）に適用する。						

条件名	A	条件名称	ラフテレーンクレーンの必要の有無				
	01	ラフテレーンクレーン必要なし					
	02	ラフテレーンクレーン必要あり					

条件名	B	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数				
	実数	条件省略値:1					

A=2のとき、B条件は入力可能。

施工単価コード SP2029

施工単価名称	吹付法面取壊し						
実査区分	共通	単位数	1	単位	m2	条件	A～B

出力名称	吹付法面取壊し	
規格名称1	(集積積込の有無)	
規格名称2	(工法区分)	

適用条件
<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>モルタルの吹付法面とりこわし工のうち、「仮設ロープを用いたピックハンマ、又はコンクリートカッタ、又はピックハンマとコンクリートカッタの併用による人力とりこわし作業」と「機械によるとりこわし作業（高さ5mまで）」に適用する。</p> <p>ただし、モルタル厚は5～15cmとする。</p>

条件名	A	条件名称	集積積込の有無
	01	集積積込	有り
	02	集積積込	無し

条件名	B	条件名称	工法区分
	01	人力施工	
	02	機械施工	

施工単価コード SP2100

施工単価名称	プレキャストコンクリート板						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	枚	条件	A～C

出力名称	プレキャストコンクリート板	
規格名称1	(フレームタイプ)	
規格名称2	1列当り平均据付枚数 (1列当り平均据付枚数)	
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 グラウンドアンカーとプレキャストコンクリート板を緊結することにより、斜面等の安定化を図る工法に適用する。</p> <p>1-1 適用できる範囲 (1) プレキャストコンクリート板が、クロスタイプ、セミスクエアタイプ及びスクエアタイプの場合</p>	

条件名	A	条件名称	フレームタイプ
	01	クロスタイプ	
	02	セミスクエアタイプ・スクエアタイプ	

条件名	B	条件名称	1列当り平均据付枚数
	01	20枚未満	
	02	20枚以上30枚未満	
	03	30枚以上	

条件名	C	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
実数	条件省略値:1		

施工単価コード SP2030

施工単価名称	基礎砕石						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～B

出力名称	基礎砕石	
規格名称1	砕石の厚さ (砕石の厚さ)	
規格名称2		
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 無筋構造物、鉄筋構造物、小型構造物の基礎砕石工に適用する。</p> <p>1-1 適用できる範囲 (1) 厚さが30cm以下の基礎砕石の敷均し及び締固め作業の場合 (2) 再生資材を用いる場合</p> <p>1-2 適用できない範囲 (1) 「第Ⅱ編第2章共通工⑤-1場所打擁壁工(1) (24)-1函渠工(1)、第Ⅳ編第4章共同溝工①共同溝工(1) (2)、第7章橋梁工⑩-1橋台・橋脚工(1)」の場合</p>	

条件名	A	条件名称	砕石の厚さ
	01	7.5cm以下	
	02	7.5cmを超え12.5cm以下	
	03	12.5cmを超え17.5cm以下	
	04	17.5cmを超え20.0cm以下	
	05	20.0cmを超え22.5cm以下	
	06	22.5cmを超え27.5cm以下	
	07	27.5cmを超え30.0cm以下	

条件名	B	条件名称	砕石の種類
	01	クラッシュラン	C30
	02	クラッシュラン	C40
	03	再生砕石	RC-40

施工単価コード SP2031

施工単価名称	裏込砕石						
実査区分	共通	単位数	1	単位	m3	条件	A

出力名称	裏込砕石					
規格名称 1						
規格名称 2						
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 無筋構造物、鉄筋構造物、小型構造物の裏込砕石工に適用する。</p> <p>1-1 適用できる範囲 (1) 裏込砕石の敷均し及び締固め作業の場合 (2) 再生資材を用いる場合</p>					

条件名	A	条件名称	砕石の種類
01		クラッシュラン	C40
02		再生砕石	RC-40

施工単価コード SP2035

施工単価名称	間知ブロック積						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～C

出力名称	間知ブロック積	
規格名称1	(鉄筋10m2当り使用量)	
規格名称2		

適用条件
<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>コンクリートブロック積(張)工及び緑化ブロック積工に適用する。 なお、コンクリートブロック積工は、間知ブロック積及び大型ブロック積を対象とし、コンクリートブロック張工は、間知ブロック張、平ブロック張及び連節ブロック張を対象とする。</p> <p>1-1 適用出来る範囲</p> <p>(1) 間知ブロックの積工(勾配1割未満、ブロック質量150kg/個以上730kg/個以下)の場合</p> <p>1-2 適用出来ない範囲</p> <p>(1) 土木工事標準単価方式による間知ブロック積工(勾配1割未満、ブロック質量150kg/個未満)の場合</p> <p>(2) 作業半径が8.0mを超える場合又は吊上げ高さが5.8mを超える場合</p>

条件名	A	条件名称	鉄筋規格
	01	SD295	D13
	02	SD295	D16
	03	SD345	D13
	04	SD345	D16～25
	05	鉄筋	不要

条件名	B	条件名称	鉄筋10m2当り使用量
	01	0.1t以下	
	02	0.1tを超え0.2t以下	

A=1～4のとき、B条件は選択可能。

条件名	C	条件名称	積ブロック単価(円/m2)
		実数	

施工単価コード SP2124

施工単価名称	大型ブロック積						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～D

出力名称	大型ブロック積					
規格名称1	(水抜きパイプの有無)					
規格名称2						
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 コンクリートブロック積（張）工及び緑化ブロック積工に適用する。 なお、コンクリートブロック積工は、間知ブロック積及び大型ブロック積を対象とし、コンクリートブロック張工は、間知ブロック張、平ブロック張及び連節ブロック張を対象とする。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) 大型ブロックの積工（勾配1割未満、ブロック質量4,600kg/個以下、控え長500mm以上）の場合</p> <p>1-2 適用出来ない範囲 (1) 作業半径が12mを超える場合又は吊上げ高さが30mを超える場合</p>					

条件名	A	条件名称	大型ブロックの質量
	01	2,000kg/個以下	
	02	2,000kg/個超え	

条件名	B	条件名称	水抜きパイプの有無
	01	水抜きパイプ 有り	
	02	水抜きパイプ 無し	

条件名	C	条件名称	大型積ブロック単価（円/m2）
	実数		

条件名	D	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
	実数	条件省略値:1	

D条件は、A=2のとき入力可能。

施工単価コード SP2036

施工単価名称	間知ブロック張						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A~I

出力名称	間知ブロック張	
規格名称1	(間知ブロック規格)	
規格名称2		
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 コンクリートブロック積(張)工及び緑化ブロック積工に適用する。 なお、コンクリートブロック積工は、間知ブロック積及び大型ブロック積を対象とし、コンクリートブロック張工は、間知ブロック張、平ブロック張及び連節ブロック張を対象とする。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) 間知ブロックの張工(勾配1割以上、ブロック質量770kg/個以下)の場合</p> <p>1-2 適用出来ない範囲 (1) 作業半径が8.0mを超える場合又は吊上げ高さが5.8mを超える場合</p>	

条件名	A	条件名称	間知ブロック規格
	01	150kg/個未満	控え350mm 滑面タイプ
	02	150kg/個未満	各種
	03	ポース間知積ブロック	高さ280mm幅420mm控350mm
	04	150kg/個以上	各種

条件名	B	条件名称	裏込材規格
	01	クラッシュラン	C40
	02	再生砕石	RC-40
	03	裏込材	不要

条件名	C	条件名称	裏込材10m2当り使用量
	01	1.0m3以下	
	02	1.0m3を超え3.0m3以下	
	03	3.0m3を超え5.0m3以下	
	04	5.0m3を超え7.0m3以下	

A=2~4、B=1、2のとき、C条件は選択可能。

施工単価コード SP2036

条件名	D	条件名称	胴込・裏込コンクリート規格
01		18-8-25 (高炉)	W/C \leq 60%
02		18-8-40 (高炉)	W/C \leq 60%
03		18-8-25	W/C \leq 60%
04		18-8-40	W/C \leq 60%
05		胴込・裏込コンクリート	不要

条件名	E	条件名称	胴込・裏込コンクリート10m ² 当り使用量
01			0.1m ³ 以上0.5m ³ 以下
02			0.5m ³ を超え0.9m ³ 以下
03			0.9m ³ を超え1.3m ³ 以下
04			1.3m ³ を超え1.7m ³ 以下
05			1.7m ³ を超え2.1m ³ 以下
06			2.1m ³ を超え2.3m ³ 以下
07			2.3m ³ を超え2.7m ³ 以下
08			2.7m ³ を超え3.1m ³ 以下
09			3.1m ³ を超え3.5m ³ 以下

A=2~4、D=1~4のとき、E条件は選択可能。

条件名	F	条件名称	遮水シート規格
01			遮水シートA(厚1.0+10.0mm)
02			遮水シート各種
03			遮水シート 不要

条件名	G	条件名称	間知ブロック単価 (円/m ²)
		実数	

G条件は、A=2,4のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	H	条件名称	遮水シート単価 (円/m ²)
		実数	

H条件は、F=1,2のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SP2036

条件名	I	条件名称	生コン小型車割増の有無
* 01		生コン小型車割増なし	
02		生コン小型車割増あり	

I条件は、D=1～4のとき入力可能。

施工単価コード SP2037

施工単価名称	平ブロック張						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A~K

出力名称	平ブロック張					
規格名称1	ブロックの質量 (ブロックの質量)					
規格名称2						
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 コンクリートブロック積(張)工及び緑化ブロック積工に適用する。 なお、コンクリートブロック積工は、間知ブロック積及び大型ブロック積を対象とし、コンクリートブロック張工は、間知ブロック張、平ブロック張及び連節ブロック張を対象とする。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) 平ブロックの張工(勾配1割以上、ブロック質量770kg/個以下)の場合</p> <p>1-2 適用出来ない範囲 (1) 作業半径が8.0mを超える場合又は吊上げ高さが5.8mを超える場合</p>					

条件名	A	条件名称	ブロックの質量
	01	150kg/個未満	
	02	150kg/個以上	

条件名	B	条件名称	平ブロック規格
	01	平張ブロック t=10cm 180kg/m2以上	
	02	その他規格	

A=1のとき、B=1は選択可能。

条件名	C	条件名称	裏込材規格
	01	クラッシュラン C40	
	02	再生砕石 RC-40	
	03	裏込材 不要	

条件名	D	条件名称	裏込材10m2当り使用量
	01	1.0m3以下	
	02	1.0m3を超え3.0m3以下	

施工単価コード SP2037

条件名	D	条件名称	裏込材10m2当り使用量
	03	3.0m3を超え5.0m3以下	

C=1, 2のとき、D条件は選択可能。

条件名	E	条件名称	遮水シート規格
	01	遮水シートA(厚1.0+10.0mm)	
	02	遮水シート各種	
	03	遮水シート 不要	

条件名	F	条件名称	吸出し防止材の有無
	01	吸出し防止材	有り
	02	吸出し防止材	無し

条件名	G	条件名称	連結金具の有無
	01	連結金具	有り
	02	連結金具	無し

条件名	H	条件名称	連結金具10m2当り使用量
	01	5.0個以下	
	02	5.0個を超え15.0個以下	
	03	15.0個を超え20.0個以下	

G=1のとき、H条件は選択可能。

条件名	I	条件名称	平ブロック単価 (円/m2)
	実数		

B=2のとき、I条件は入力可能かつ必須入力。

条件名	J	条件名称	遮水シート単価 (円/m2)
	実数		

E=1, 2のとき、J条件は入力可能かつ必須入力。

条件名	K	条件名称	吸出し防止材単価 (円/m2)
	実数		

F=1のとき、K条件は入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SP2038

施工単価名称	連節ブロック張						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～J

出力名称	連節ブロック張	
規格名称1	ブロック質量 (ブロックの質量)	
規格名称2		
適用条件		

特単変換禁止指示あり

1. 適用範囲

コンクリートブロック積(張)工及び緑化ブロック積工に適用する。
 なお、コンクリートブロック積工は、間知ブロック積及び大型ブロック積を対象とし、コンクリートブロック張工は、間知ブロック張、平ブロック張及び連節ブロック張を対象とする。

1-1 適用出来る範囲

- (1) 連節ブロックの張工(勾配1割以上、ブロック質量770kg/個以下)の場合
- (2) 連結方式が鉄筋又は鋼線及び連結金具による場合

1-2 適用出来ない範囲

- (1) 作業半径が8.0mを超える場合又は吊上げ高さが5.8mを超える場合

条件名	A	条件名称	ブロックの質量
	01	150kg/個未満	
	02	150kg/個以上	

条件名	B	条件名称	連結方法
	01	鉄筋又は鋼線	
	02	連結金具	

B条件は、A=2のとき入力可能。

条件名	C	条件名称	連節鉄筋(鋼線)規格
	01	亜鉛アルミメッキ鋼線	径6mm
	02	亜鉛アルミメッキ鋼線	径8mm
	03	鉄筋コンクリート用棒鋼	各種

C条件は、A=1 又は B=1のとき入力可能。

施工単価コード SP2038

条件名	D	条件名称	遮水シート規格
	01	遮水シートA (厚1.0+10.0mm)	
	02	遮水シート各種	
	03	遮水シート 不要	

条件名	E	条件名称	吸出し防止材の有無
	01	吸出し防止材 有り	
	02	吸出し防止材 無し	

条件名	F	条件名称	遮水シート単価 (円/m ²)
	実数		

F条件は、D=1～2のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	G	条件名称	吸出し防止材単価 (円/m ²)
	実数		

G条件は、E=1のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	H	条件名称	連節ブロック規格
	01	大型連節ブロック 350型	1200×500×250mm
	02	その他規格	

H=1は、A=2のとき入力可能。

条件名	I	条件名称	連節ブロック単価 (円/m ²)
	実数		

I条件は、H=2のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	J	条件名称	連節鉄筋 (鋼線) 単価 (円/t)
	実数		

J条件は、C=3のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SP2039

施工単価名称	緑化ブロック積						
実査区分	共通	単位数	1	単位	m2	条件	A～F

出力名称	緑化ブロック積					
規格名称1	緑化ブロック質量 (緑化ブロックの質量)					
規格名称2						
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 コンクリートブロック積(張)工及び緑化ブロック積工に適用する。 なお、コンクリートブロック積工は、間知ブロック積及び大型ブロック積を対象とし、コンクリートブロック張工は、間知ブロック張、平ブロック張及び連節ブロック張を対象とする。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) 緑化ブロックの積工(勾配1割未満、ブロック質量980kg/個以下)の場合</p> <p>1-2 適用出来ない範囲 (1) 作業半径が8.0mを超える場合又は吊上げ高さが5.8mを超える場合</p>					

条件名	A	条件名称	緑化ブロックの質量
	01	150kg/個未満	
	02	150kg/個以上	

条件名	B	条件名称	裏込材規格
	01	クラッシュラン	C40
	02	再生砕石	RC-40
	03	裏込材	不要

条件名	C	条件名称	裏込材10m2当り使用量
	01	2.0m3以下	
	02	2.0m3を超え4.0m3以下	
	03	4.0m3を超え6.0m3以下	

B=1,2のとき、C条件は選択可能。

施工単価コード SP2039

条件名	D	条件名称	胴込・裏込コンクリート規格
01		高炉18ー 8ー25	W/C \leq 60%
02		高炉18ー 8ー40	W/C \leq 60%
03		18ー 8ー25	W/C \leq 60%
04		18ー 8ー40	W/C \leq 60%
05		胴込・裏込コンクリート	不要

条件名	E	条件名称	胴込・裏込コンクリート10m2当り使用量
01		0.7m3以下	
02		0.7m3を超え1.7m3以下	
03		1.7m3を超え2.7m3以下	
04		2.7m3を超え3.7m3以下	
05		3.7m3を超え4.7m3以下	
06		4.7m3を超え6.0m3以下	
07		1.0m3以下	
08		1.0m3を超え2.0m3以下	
09		2.0m3を超え3.0m3以下	
10		3.0m3を超え4.0m3以下	
11		4.0m3を超え5.0m3以下	
12		5.0m3を超え6.0m3以下	

A=1、D=1～4のとき、E=1～ 6は選択可能。
A=2、D=1～4のとき、E=7～12は選択可能。

条件名	F	条件名称	生コン小型車割増の有無
* 01		生コン小型車割増なし	
02		生コン小型車割増あり	

D=1～4のとき、F条件は選択可能。

施工単価コード SP2040

施工単価名称	胴込・裏込コンクリート						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m ³	条件	A～E

出力名称	胴込・裏込コンクリート	
規格名称1		
規格名称2		
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 コンクリートブロック積（張）工及び緑化ブロック積工に適用する。 なお、コンクリートブロック積工は、間知ブロック積及び大型ブロック積を対象とし、コンクリートブロック張工は、間知ブロック張、平ブロック張及び連節ブロック張を対象とする。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) コンクリートブロック積（張）工における胴込・裏込コンクリート打設の場合</p> <p>1-2 適用出来ない範囲 (1) 石積（張）における胴込・裏込コンクリート打設の場合 (2) 大型ブロック（2,000kg/個超え）以外の胴込・裏込コンクリート打設は、作業半径が8.0mを超える場合又は吊上げ高さが5.8mを超える場合、大型ブロック（2,000kg/個超え）の胴込・裏込コンクリート打設は、作業半径が12mを超える場合又は吊上げ高さが30mを超える場合</p>	

条件名	A	条件名称	ブロックの種類
	01	間知ブロック・緑化ブロック	
	02	大型ブロック	

条件名	B	条件名称	ブロックの質量
	01	2,000kg/個以下	
	02	2,000kg/個超え	

B条件は、A=2のとき入力可能。

条件名	C	条件名称	生コンクリート規格
	01	18-8-25高炉	W/C ≤ 60%
	02	18-8-40高炉	W/C ≤ 60%
	03	18-8-25	W/C ≤ 60%
	04	18-8-40	W/C ≤ 60%
	05	生コンクリート	不要

施工単価コード SP2040

条件名	D	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
実数	条件省略値:1		

D条件は、B=2のとき入力可能。

条件名	E	条件名称	生コン小型車割増の有無
* 01	生コン小型車割増なし		
02	生コン小型車割増あり		

E条件は、C=1～4のとき入力可能。

施工単価コード SP2041

施工単価名称	胴込・裏込材（砕石）						
実査区分	共通	単位数	1	単位	m3	条件	A～B

出力名称	胴込・裏込材（砕石）	
規格名称1	（ブロックの種類）	
規格名称2		
適用条件		

特単変換禁止指示あり

1. 適用範囲

コンクリートブロック積（張）工及び緑化ブロック積工に適用する。
 なお、コンクリートブロック積工は、間知ブロック積及び大型ブロック積を対象とし、コンクリートブロック張工は、間知ブロック張、平ブロック張及び連節ブロック張を対象とする。

1-1 適用出来る範囲

- (1) コンクリートブロック積（張）工における胴込・裏込材の投入転圧の場合
- (2) 土木工事標準単価方式による間知ブロック積工（勾配1割未満、ブロック質量150kg/個未満）の場合

1-2 適用出来ない範囲

- (1) 石積（張）における砕石等の胴込・裏込材設置の場合
- (2) 作業半径が8.0mを超える場合又は吊上げ高さが5.8mを超える場合

条件名	A	条件名称	ブロックの種類
	01	間知・平・連節・緑化ブロック	
	02	大型ブロック	

条件名	B	条件名称	胴込・裏込材規格
	01	クラッシュラン C40	
	02	再生砕石 RC-40	
	03	胴込・裏込材 不要	

施工単価コード SP2042

施工単価名称	遮水シート張						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～B

出力名称	遮水シート張	
規格名称1		
規格名称2		
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 コンクリートブロック積（張）工及び緑化ブロック積工に適用する。 なお、コンクリートブロック積工は、間知ブロック積及び大型ブロック積を対象とし、コンクリートブロック張工は、間知ブロック張、平ブロック張及び連節ブロック張を対象とする。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) 間知ブロック、平ブロック、連節ブロックの張工（勾配1割以上、ブロック質量770kg/個以下）における遮水シートの設置の場合 (2) 土木工事標準単価方式による間知ブロック積工（勾配1割未満、ブロック質量150kg/個未満）の場合</p>	

条件名	A	条件名称	遮水シート規格
	01	遮水シートA(厚1.0+10.0mm)	
	02	遮水シート各種	

条件名	B	条件名称	遮水シート単価（円/m2）
	実数		

施工単価コード SP2043

施工単価名称	吸出し防止材（全面）設置						
実査区分	共通	単位数	1	単位	m2	条件	A

出力名称	吸出し防止材（全面）設置					
規格名称1						
規格名称2						
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 コンクリートブロック積（張）工及び緑化ブロック積工に適用する。 なお、コンクリートブロック積工は、間知ブロック積及び大型ブロック積を対象とし、コンクリートブロック張工は、間知ブロック張、平ブロック張及び連節ブロック張を対象とする。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) コンクリートブロック積（張）工における吸出し防止材の設置の場合 (2) 土木工事標準単価方式による間知ブロック積工（勾配1割未満、ブロック質量150kg/個未満）の場合</p>					

条件名	A	条件名称	吸出し防止材単価（円/m2）
実数			

施工単価コード SP2044

施工単価名称	植樹						
実査区分	共通	単位数	1	単位	本	条件	A

出力名称	植樹					
規格名称1						
規格名称2						
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 コンクリートブロック積（張）工及び緑化ブロック積工に適用する。 なお、コンクリートブロック積工は、間知ブロック積及び大型ブロック積を対象とし、コンクリートブロック張工は、間知ブロック張、平ブロック張及び連節ブロック張を対象とする。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) 緑化ブロックの積工（勾配1割未満、ブロック質量980kg/個以下）の植栽の場合</p>					

条件名	A	条件名称	樹木単価（円／本）
実数			

施工単価コード SP2045

施工単価名称	現場打基礎コンクリート						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～D

出力名称	現場打基礎コンクリート	
規格名称1	(基礎碎石の有無)	
規格名称2	(養生工の種類)	
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 コンクリートブロック積(張)工及び緑化ブロック積工に適用する。 なお、コンクリートブロック積工は、間知ブロック積及び大型ブロック積を対象とし、コンクリートブロック張工は、間知ブロック張、平ブロック張及び連節ブロック張を対象とする。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) コンクリートブロック積(張)工、緑化ブロック積工及び石積(張)工における現場打基礎の場合 (2) 土木工事標準単価方式による間知ブロック積工(勾配1割未満、ブロック質量150kg/個未満)の場合</p> <p>1-2 適用出来ない範囲 (1) 作業半径が8.0mを超える場合又は吊上げ高さが-5.5m未満、5.8mを超える場合</p>	

条件名	A	条件名称	生コンクリート規格
	01	18-8-25高炉	W/C ≤ 60%
	02	18-8-40高炉	W/C ≤ 60%
	03	18-8-25	W/C ≤ 60%
	04	18-8-40	W/C ≤ 60%

条件名	B	条件名称	基礎碎石の有無
	01	基礎碎石	有り
	02	基礎碎石	無し

条件名	C	条件名称	養生工の種類
	01	一般養生・特殊養生(練炭)	
	02	養生工なし	

施工単価コード	SP2045
---------	--------

条件名	D	条件名称	生コン小型車割増の有無
* 01		生コン小型車割増なし	
02		生コン小型車割増あり	

施工単価コード SP2136

施工単価名称	現場打小口止コンクリート						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～D

出力名称	現場打小口止コンクリート	
規格名称1		
規格名称2		
適用条件		

特単変換禁止指示あり

1. 適用範囲

コンクリートブロック積（張）工及び緑化ブロック積工に適用する。
 なお、コンクリートブロック積工は、間知ブロック積及び大型ブロック積を対象とし、コンクリートブロック張工は、間知ブロック張、平ブロック張及び連節ブロック張を対象とする。

1-1 適用出来る範囲

- (1) コンクリートブロック積（張）工、緑化ブロック積工及び石積（張）工における現場打小口止コンクリートの場合
- (2) 土木工事標準単価方式による間知ブロック積工（勾配1割未満、ブロック質量150kg/個未満）の場合

1-2 適用出来ない範囲

- (1) 作業半径が8.0mを超える場合又は吊上げ高さが-5.5m未満、5.8mを超える場合

条件名	A	条件名称	生コンクリート規格
	01	18-8-40	W/C≤60%
	02	18-8-40高炉	W/C≤60%
	03	生コンクリート（直接入力）	

条件名	B	条件名称	養生工の種類
	01	一般養生	
	02	特殊養生（練炭）	
	03	養生工なし	

条件名	C	条件名称	生コンクリート単価（円/m3）
	実数		

C条件は、A=3のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SP2136

条件名	D	条件名称	生コン小型車割増の有無
* 01		生コン小型車割増なし	
02		生コン小型車割増あり	

施工単価コード SP2137

施工単価名称	現場打横帯（隔壁）コンクリート						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～D

出力名称	現場打横帯（隔壁）コンクリート	
規格名称1		
規格名称2		
適用条件		

特単変換禁止指示あり

1. 適用範囲

コンクリートブロック積（張）工及び緑化ブロック積工に適用する。
 なお、コンクリートブロック積工は、間知ブロック積及び大型ブロック積を対象とし、コンクリートブロック張工は、間知ブロック張、平ブロック張及び連節ブロック張を対象とする。

1-1 適用出来る範囲

- (1) コンクリートブロック積（張）工、緑化ブロック積工及び石積（張）工における現場打横帯（隔壁）コンクリートの場合
- (2) 土木工事標準単価方式による間知ブロック積工（勾配1割未満、ブロック質量150kg/個未満）の場合

1-2 適用出来ない範囲

- (1) 作業半径が8.0mを超える場合又は吊上げ高さが-5.5m未満、5.8mを超える場合

条件名	A	条件名称	生コンクリート規格
	01	18-8-40	W/C≤60%
	02	18-8-40高炉	W/C≤60%
	03	生コンクリート（直接入力）	

条件名	B	条件名称	養生工の種類
	01	一般養生	
	02	特殊養生（練炭）	
	03	養生工なし	

条件名	C	条件名称	生コンクリート単価（円/m3）
	実数		

C条件は、A=3のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SP2137

条件名	D	条件名称	生コン小型車割増の有無
* 01		生コン小型車割増なし	
02		生コン小型車割増あり	

施工単価コード SP2046

施工単価名称	現場打天端コンクリート						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～C

出力名称	現場打天端コンクリート	
規格名称1		
規格名称2		
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 コンクリートブロック積（張）工及び緑化ブロック積工に適用する。 なお、コンクリートブロック積工は、間知ブロック積及び大型ブロック積を対象とし、コンクリートブロック張工は、間知ブロック張、平ブロック張及び連節ブロック張を対象とする。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) コンクリートブロック積（張）工、緑化ブロック積工及び石積（張）工における天端コンクリートの場合 (2) 土木工事標準単価方式による間知ブロック積工（勾配1割未満、ブロック質量150kg/個未満）の場合</p> <p>1-2 適用出来ない範囲 (1) 作業半径が8.0mを超える場合又は吊上げ高さが-5.5m未満、5.8mを超える場合</p>	

条件名	A	条件名称	生コンクリート規格
	01	18-8-25高炉	W/C ≤ 60%
	02	18-8-40高炉	W/C ≤ 60%
	03	18-8-25	W/C ≤ 60%
	04	18-8-40	W/C ≤ 60%
	05	18-8-25高炉	W/C ≤ 65%
	06	18-8-40高炉	W/C ≤ 65%
	07	18-8-25	W/C ≤ 65%
	08	18-8-40	W/C ≤ 65%

条件名	B	条件名称	養生工の種類
	01	一般養生	
	02	特殊養生(練炭)	
	03	養生工なし	

施工単価コード	SP2046
---------	--------

条件名	C	条件名称	生コン小型車割増の有無
* 01		生コン小型車割増なし	
02		生コン小型車割増あり	

施工単価コード SP2125

施工単価名称	プレキャスト基礎ブロック					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件
出力名称	プレキャスト基礎ブロック					
規格名称1						
規格名称2						
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 コンクリートブロック積（張）工及び緑化ブロック積工に適用する。 なお、コンクリートブロック積工は、間知ブロック積及び大型ブロック積を対象とし、コンクリートブロック張工は、間知ブロック張、平ブロック張及び連節ブロック張を対象とする。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) コンクリートブロック積（張）工、緑化ブロック積工及び石積（張）工におけるプレキャスト基礎ブロック（製品長4,000mm以下、ブロック質量2,000kg/個以下）の場合</p> <p>1-2 適用出来ない範囲 (1) 作業半径が8.0mを超える場合又は吊上げ高さが-5.5m未満、5.8mを超える場合</p>					

施工単価コード SP2138

施工単価名称	プレキャスト小口止ブロック					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件

出力名称	プレキャスト小口止ブロック					
規格名称1						
規格名称2						

適用条件

特単変換禁止指示あり

1. 適用範囲

コンクリートブロック積（張）工及び緑化ブロック積工に適用する。
 なお、コンクリートブロック積工は、間知ブロック積及び大型ブロック積を対象とし、コンクリートブロック張工は、間知ブロック張、平ブロック張及び連節ブロック張を対象とする。

1-1 適用出来る範囲

(1) コンクリートブロック積（張）工、緑化ブロック積工及び石積（張）工におけるプレキャスト小口止ブロック（製品長3,000mm以下、ブロック質量2,000kg/個以下）の場合

1-2 適用出来ない範囲

(1) 作業半径が8.0mを超える場合又は吊上げ高さが-5.5m未満、5.8mを超える場合

施工単価コード SP2139

施工単価名称	プレキャスト横帯（隔壁）ブロック					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件

出力名称	プレキャスト横帯（隔壁）ブロック					
規格名称1						
規格名称2						

適用条件

特単変換禁止指示あり

1. 適用範囲

コンクリートブロック積（張）工及び緑化ブロック積工に適用する。
 なお、コンクリートブロック積工は、間知ブロック積及び大型ブロック積を対象とし、コンクリートブロック張工は、間知ブロック張、平ブロック張及び連節ブロック張を対象とする。

1-1 適用出来る範囲

(1) コンクリートブロック積（張）工、緑化ブロック積工及び石積（張）工におけるプレキャスト横帯（隔壁）ブロック（製品長3,300mm以下、ブロック質量2,000kg/個以下）の場合

1-2 適用出来ない範囲

(1) 作業半径が8.0mを超える場合又は吊上げ高さが-5.5m未満、5.8mを超える場合

施工単価コード SP2140

施工単価名称	プレキャスト巻止ブロック					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件

出力名称	プレキャスト巻止ブロック					
規格名称 1						
規格名称 2						

適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 コンクリートブロック積（張）工及び緑化ブロック積工に適用する。 なお、コンクリートブロック積工は、間知ブロック積及び大型ブロック積を対象とし、コンクリートブロック張工は、間知ブロック張、平ブロック張及び連節ブロック張を対象とする。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) コンクリートブロック積（張）工、緑化ブロック積工及び石積（張）工におけるプレキャスト巻止ブロック（製品長2,500mm以下、ブロック質量2,000kg/個以下）の場合</p> <p>1-2 適用出来ない範囲 (1) 作業半径が8.0mを超える場合又は吊上げ高さが-5.5m未満、5.8mを超える場合</p>					
------	---	--	--	--	--	--

施工単価コード SP2090

施工単価名称	石積（練石）（複合）						
実査区分	共通	単位数	1	単位	m2	条件	A～E

出力名称	石積（練石）（複合）	
規格名称1	（石の種類）	
規格名称2	（直高）	
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 玉石及び雑割石（控長25cm～50cm）の積工（勾配1割未満）及び張工（勾配1割以上）の場合に適用する。</p>	

条件名	A	条件名称	石の種類
	01	玉石	
	02	雑割石	

条件名	B	条件名称	直高
	01	1.0m以上1.5m以下	
	02	1.5mを超え2.0m以下	
	03	2.0mを超え2.5m以下	
	04	2.5mを超え3.0m以下	
	05	3.0mを超え5.0m以下	

条件名	C	条件名称	胴込・裏込コンクリート規格
	01	18-8-25高炉	W/C ≤ 60%
	02	18-8-40高炉	W/C ≤ 60%
	03	18-8-25	W/C ≤ 60%
	04	18-8-40	W/C ≤ 60%

条件名	D	条件名称	裏込材規格
	01	クラッシュランC40	
	02	再生砕石	

施工単価コード	SP2090
---------	--------

条件名	E	条件名称	生コン小型車割増の有無
* 01		生コン小型車割増なし	
02		生コン小型車割増あり	

施工単価コード SP2091

施工単価名称	石張（複合）						
実査区分	共通	単位数	1	単位	m2	条件	A～F

出力名称	石張（複合）					
規格名称1	（構造区分）					
規格名称2	（玉石控）					
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 玉石及び雑割石（控長25cm～50cm）の積工（勾配1割未満）及び張工（勾配1割以上）の場合に適用する。</p>					

条件名	A	条件名称	構造区分
	01	練石	
	02	空石	

条件名	B	条件名称	玉石控
	01	25cm以上35cm以下	
	02	30cm以上40cm以下	
	03	35cm以上45cm以下	
	04	40cm以上50cm以下	
	05	45cm以上50cm以下	

条件名	C	条件名称	胴込・裏込コンクリート規格
	01	18-8-25高炉	W/C ≤ 60%
	02	18-8-40高炉	W/C ≤ 60%
	03	18-8-25	W/C ≤ 60%
	04	18-8-40	W/C ≤ 60%

A=1のとき、C条件は選択可能。

条件名	D	条件名称	裏込材の有無
	01	裏込材 有り	
	02	裏込材 無し	

施工単価コード SP2091

条件名	E	条件名称	胴込・裏込材規格
	01	クラッシュランC40	
	02	再生砕石	

A=2またはD=1のとき、E条件は選択可能。

条件名	F	条件名称	生コン小型車割増の有無
	* 01	生コン小型車割増なし	
	02	生コン小型車割増あり	

A=1のとき、F条件は選択可能。

施工単価コード SP2092

施工単価名称	石積（張）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～C

出力名称	石積（張）					
規格名称1	（積張の区分）		（構造区分）		（石の種類	
規格名称2	）					
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 玉石及び雑割石（控長25cm～50cm）の積工（勾配1割未満）及び張工（勾配1割以上）の場合に適用する。</p>					

条件名	A	条件名称	積張の区分
	01	積工	
	02	張工	

条件名	B	条件名称	構造区分
	01	練石	
	02	空石	

A=2のとき、B=2は選択可能。

条件名	C	条件名称	石の種類
	01	玉石	
	02	雑割石	

A=1またはB=1のとき、C=2は選択可能。

施工単価コード SP2093

施工単価名称	胴込・裏込コンクリート						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～C

出力名称	胴込・裏込コンクリート					
規格名称 1	(胴込・裏込コンクリート規格)					
規格名称 2						
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 玉石及び雑割石（控長25cm～50cm）の積工（勾配1割未満）及び張工（勾配1割以上）の場合に適用する。</p>					

条件名	A	条件名称	積張の区分
	01	積工	
	02	張工	

条件名	B	条件名称	胴込・裏込コンクリート規格
	* 01	18-8-25高炉	W/C ≤ 60%
	02	18-8-40高炉	W/C ≤ 60%
	03	18-8-25	W/C ≤ 60%
	04	18-8-40	W/C ≤ 60%

条件名	C	条件名称	生コン小型車割増の有無
	* 01	生コン小型車割増なし	
	02	生コン小型車割増あり	

施工単価コード SP2094

施工単価名称	裏込材（クラッシュラン）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～B

出力名称	裏込材（クラッシュラン）					
規格名称1	（裏込材規格）					
規格名称2						
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 玉石及び雑割石（控長25cm～50cm）の積工（勾配1割未満）及び張工（勾配1割以上）の場合に適用する。</p>					

条件名	A	条件名称	積張の区分
	01	積工	
	02	張工	

条件名	B	条件名称	裏込材規格
	01	クラッシュランC40	
	02	再生砕石 RC-40	

施工単価コード SP2102

施工単価名称	平石張						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～B

出力名称	平石張
規格名称1	(作業区分)
規格名称2	(平石の形状区分)
適用条件	

特単変換禁止指示あり

1. 適用範囲

一般土木及び公園工事で施工する遊歩道、歩道、広場等の舗装・床張り、階段（踏面幅1,200mm以下、蹴上高400mm以下）及び壁張りにおける平石張工に適用する。

1-1 適用出来る範囲

- (1) 平石材料が下表の規格に該当する場合
- (2) 目地幅が、平均10mm程度の場合

作業区分 形状区分	舗装・床張り	階段	壁張り
乱形石	φ50～600mm程度 平均厚さ10～60mm 程度 質量15kg程度まで	φ80～400mm程度 平均厚さ15～40mm 程度 質量6kg程度まで	φ60～300mm程度 平均厚さ15～50mm 程度 質量7kg程度まで
方形石	短辺100mm以上 長辺1,500mm以下 厚さ25～120mm 質量60kgまで	短辺100mm以上 長辺920mm以下 厚さ40～170mm 質量130kgまで	短辺140mm以上 長辺600mm以下 厚さ30～120mm 質量60kgまで

(注) 質量は、石材1枚当たりである。

1-2 適用出来ない範囲

- (1) 施工箇所が法面の場合

条件名	A	条件名称	作業区分
	01	舗装・床張り	
	02	階段	
	03	壁張り	

条件名	B	条件名称	平石の形状区分
	01	乱形石	
	02	方形石	

施工単価コード SP2047

施工単価名称	小型擁壁						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～G

出力名称	小型擁壁
規格名称1	(擁壁平均高さ)
規格名称2	(基礎砕石の有無)

適用条件
<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 擁壁工における小型擁壁に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲</p> <p>(1) 擁壁平均高さが0.5m以上1.0m以下の小型擁壁</p> <p>(2) コンクリート打設地上高さが施工基面より上の場合、打設地上高さ0m以上2.5m以下、且つ水平打設距離4.5m以下</p> <p>(3) コンクリート打設地上高さが施工基面より下の場合、打設地上高さ-7.0m以上0m未満、且つ水平打設距離3.5m以下</p> <p>また、本項の適用を外れる現場打擁壁工については、「第Ⅱ編第2章 共通工⑤-2 場所打擁壁工(2)」を適用する。</p>

条件名	A	条件名称	擁壁平均高さ
	01	0.5m以上0.6m未満	
	02	0.6m以上0.8m未満	
	03	0.8m以上1.0m以下	

条件名	B	条件名称	コンクリート規格
	01	18-8-40高炉	W/C ≤ 60%
	02	18-12-40高炉	W/C ≤ 60%
	03	21-8-40高炉	W/C ≤ 55%
	04	21-12-40高炉	W/C ≤ 55%
	05	24-8-25高炉	W/C ≤ 55%
	06	24-8-40高炉	W/C ≤ 55%
	07	24-12-25高炉	W/C ≤ 55%
	08	24-12-40高炉	W/C ≤ 55%
	09	18-8-40	W/C ≤ 60%
	10	18-12-40	W/C ≤ 60%

施工単価コード SP2047

条件名	B	条件名称	コンクリート規格
	11	21- 8-40	W/C \leq 55%
	12	21-12-40	W/C \leq 55%
	13	24- 8-25	W/C \leq 55%
	14	24- 8-40	W/C \leq 55%
	15	24-12-25	W/C \leq 55%
	16	24-12-40	W/C \leq 55%
	17	生コンクリート (単価入力)	

条件名	C	条件名称	基礎碎石の有無
	01	基礎碎石	無し
	02	基礎碎石	有り

条件名	D	条件名称	均しコンクリートの有無
	01	均しコンクリート	無し
	02	均しコンクリート	有り

条件名	E	条件名称	養生工の種類
	01	一般養生・特殊養生	(練炭)
	02	特殊養生	(ジェットヒータ)
	03	養生工	無し

条件名	F	条件名称	生コンクリート単価 (円/m ³)
	実数		

B=17のとき、F条件は入力可能かつ必須入力。

条件名	G	条件名称	生コン小型車割増の有無
	* 01	生コン小型車割増	なし
	02	生コン小型車割増	あり

施工単価コード SP2049

施工単価名称	重力式擁壁						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～H

出力名称	重力式擁壁	
規格名称1	擁壁平均高さ (擁壁平均高さ)	
規格名称2	(養生工の種類)	
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 擁壁工における重力式擁壁に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲</p> <p>(1) 擁壁平均高さが1.0mを超え5.0m以下の重力式擁壁</p> <p>(2) コンクリート打設機械からの圧送管延長距離が280m以下の場合</p> <p>(3) 圧送コンクリートのスランプ値が8～12cm、粗骨材の最大寸法が40mm以下の場合</p> <p>また、本項の適用を外れる現場打擁壁工については、「第Ⅱ編第2章 共通工⑤-2 場所打擁壁工(2)」を適用する。</p>	

条件名	A	条件名称	擁壁平均高さ
	01	1.0mを超え2.0m未満	
	02	2.0m以上5.0m以下	

条件名	B	条件名称	コンクリート規格
	01	18-8-40高炉	W/C ≤ 60%
	02	18-12-40高炉	W/C ≤ 60%
	03	21-8-40高炉	W/C ≤ 55%
	04	21-12-40高炉	W/C ≤ 55%
	05	24-8-25高炉	W/C ≤ 55%
	06	24-8-40高炉	W/C ≤ 55%
	07	24-12-25高炉	W/C ≤ 55%
	08	24-12-40高炉	W/C ≤ 55%
	09	18-8-40	W/C ≤ 60%
	10	18-12-40	W/C ≤ 60%
	11	21-8-40	W/C ≤ 55%
	12	21-12-40	W/C ≤ 55%

施工単価コード SP2049

条件名	B	条件名称	コンクリート規格
	13	24- 8-25	W/C \leq 55%
	14	24- 8-40	W/C \leq 55%
	15	24-12-25	W/C \leq 55%
	16	24-12-40	W/C \leq 55%
	17	生コンクリート (単価入力)	

条件名	C	条件名称	基礎碎石の有無
	01	基礎碎石	無し
	02	基礎碎石	有り

条件名	D	条件名称	均しコンクリートの有無
	01	均しコンクリート	無し
	02	均しコンクリート	有り

条件名	E	条件名称	養生工の種類
	01	一般養生	
	02	特殊養生(練炭・ジェットヒータ)	
	03	養生工無	
	04	仮囲い内ジェットヒータ養生	

A=2のとき、E=4は選択可能。

条件名	F	条件名称	圧送管延長距離区分
	01	延長無し	
	02	90m未満	
	03	90m以上180m未満	
	04	180m以上280m以下	

条件名	G	条件名称	生コンクリート単価 (円/m ³)
		実数	

B=17のとき、G条件は入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SP2049

条件名	H	条件名称	生コン小型車割増の有無
* 01		生コン小型車割増なし	
02		生コン小型車割増あり	

施工単価コード SP2050

施工単価名称	もたれ式擁壁						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～G

出力名称	もたれ式擁壁	
規格名称1	(養生工の種類)	
規格名称2	圧送管延長距離 (圧送管延長距離区分)	
適用条件		
<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>擁壁工におけるもたれ式擁壁に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲</p> <p>(1) 擁壁平均高さが3.0m以上8.0m以下のもたれ式擁壁</p> <p>(2) コンクリート打設機械からの圧送管延長距離が280m以下の場合</p> <p>(3) 圧送コンクリートのスランプ値が8～12cm、粗骨材の最大寸法が40mm以下の場合</p> <p>また、本項の適用を外れる現場打擁壁工については、「第Ⅱ編第2章 共通工⑤-2 場所打擁壁工(2)」を適用する。</p>		

条件名	A	条件名称	コンクリート規格
01	18-8-40	高炉	W/C ≤ 60%
02	18-12-40	高炉	W/C ≤ 60%
03	21-8-40	高炉	W/C ≤ 55%
04	21-12-40	高炉	W/C ≤ 55%
05	24-8-25	高炉	W/C ≤ 55%
06	24-8-40	高炉	W/C ≤ 55%
07	24-12-25	高炉	W/C ≤ 55%
08	24-12-40	高炉	W/C ≤ 55%
09	18-8-40		W/C ≤ 60%
10	18-12-40		W/C ≤ 60%
11	21-8-40		W/C ≤ 55%
12	21-12-40		W/C ≤ 55%
13	24-8-25		W/C ≤ 55%
14	24-8-40		W/C ≤ 55%
15	24-12-25		W/C ≤ 55%
16	24-12-40		W/C ≤ 55%

施工単価コード SP2050

条件名	A	条件名称	コンクリート規格
	17	生コンクリート（単価入力）	

条件名	B	条件名称	基礎砕石の有無
	01	基礎砕石 無し	
	02	基礎砕石 有り	

条件名	C	条件名称	均しコンクリートの有無
	01	均しコンクリート 無し	
	02	均しコンクリート 有り	

条件名	D	条件名称	養生工の種類
	01	一般養生	
	02	特殊養生（練炭・ジェットヒータ）	
	03	仮囲い内ジェットヒータ養生	
	04	養生工無	

条件名	E	条件名称	圧送管延長距離区分
	01	延長無し	
	02	90m未満	
	03	90m以上180m未満	
	04	180m以上280m以下	

条件名	F	条件名称	生コンクリート単価（円/m ³ ）
	実数		

A=17のとき、F条件は入力可能かつ必須入力。

条件名	G	条件名称	生コン小型車割増の有無
	* 01	生コン小型車割増なし	
	02	生コン小型車割増あり	

施工単価コード SP2051

施工単価名称	逆T型擁壁						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～I

出力名称	逆T型擁壁					
規格名称1	鉄筋量 (鉄筋量)					
規格名称2	(養生工の種類)					
適用条件						

特単変換禁止指示あり

1. 適用範囲

擁壁工における逆T型擁壁に適用する。

1-1 適用出来る範囲

- (1) 擁壁平均高さが3.0m以上10.0m以下の逆T型擁壁
- (2) 使用鉄筋量が0.04t/m³以上0.14t/m³未満の場合
- (3) 鉄筋規格がSD345 D13からSD345 D32の場合
- (4) コンクリート打設機械からの圧送管延長距離が280m以下の場合
- (5) 圧送コンクリートのスランプ値が8～12cm、粗骨材の最大寸法が40mm以下の場合

また、本項の適用を外れる現場打擁壁工については、「第Ⅱ編第2章 共通工⑤-2 場所打擁壁工(2)」を適用する。

条件名	A	条件名称	コンクリート規格
01	18-8-40	高炉	W/C ≤ 60%
02	18-12-40	高炉	W/C ≤ 60%
03	21-8-40	高炉	W/C ≤ 55%
04	21-12-40	高炉	W/C ≤ 55%
05	24-8-25	高炉	W/C ≤ 55%
06	24-8-40	高炉	W/C ≤ 55%
07	24-12-25	高炉	W/C ≤ 55%
08	24-12-40	高炉	W/C ≤ 55%
09	18-8-40		W/C ≤ 60%
10	18-12-40		W/C ≤ 60%
11	21-8-40		W/C ≤ 55%
12	21-12-40		W/C ≤ 55%
13	24-8-25		W/C ≤ 55%
14	24-8-40		W/C ≤ 55%
15	24-12-25		W/C ≤ 55%

施工単価コード SP2051

条件名	A	条件名称	コンクリート規格
	16	24-12-40	W/C ≤ 55%
	17	生コンクリート (単価入力)	

条件名	B	条件名称	鉄筋量
	01	0.04t/m ³ 以上0.06t/m ³ 未満	
	02	0.06t/m ³ 以上0.08t/m ³ 未満	
	03	0.08t/m ³ 以上0.10t/m ³ 未満	
	04	0.10t/m ³ 以上0.12t/m ³ 未満	
	05	0.12t/m ³ 以上0.14t/m ³ 未満	

条件名	C	条件名称	鉄筋工の労務補正
	01	標準	
	02	時間的制約を受ける場合	
	03	夜間作業の場合	
	04	夜間作業及び時間的制約を受ける場合	

条件名	D	条件名称	基礎碎石の有無
	01	基礎碎石 無し	
	02	基礎碎石 有り	

条件名	E	条件名称	均しコンクリートの有無
	01	均しコンクリート 無し	
	02	均しコンクリート 有り	

条件名	F	条件名称	養生工の種類
	01	一般養生	
	02	特殊養生(練炭・ジェットヒータ)	
	03	仮囲い内ジェットヒータ養生	

施工単価コード SP2051

条件名	G	条件名称	圧送管延長距離区分
	01	延長無し	
	02	90m未満	
	03	90m以上180m未満	
	04	180m以上280m以下	

条件名	H	条件名称	生コンクリート単価 (円/m3)
	実数		

A=17のとき、H条件は入力可能かつ必須入力。

条件名	I	条件名称	生コン小型車割増の有無
	* 01	生コン小型車割増なし	
	02	生コン小型車割増あり	

施工単価コード SP2052

施工単価名称	L型擁壁						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A~I

出力名称	L型擁壁
規格名称1	鉄筋量 (鉄筋量)
規格名称2	(養生工の種類)

適用条件
<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>擁壁工におけるL型擁壁に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲</p> <p>(1) 擁壁平均高さが3.0m以上7.0m以下のL型擁壁</p> <p>(2) 使用鉄筋量が0.04t/m3以上0.14t/m3未満の場合</p> <p>(3) 鉄筋規格がSD345 D13からSD345 D32の場合</p> <p>(4) コンクリート打設機械からの圧送管延長距離が280m以下の場合</p> <p>(5) 圧送コンクリートのスランプ値が8~12cm、粗骨材の最大寸法が40mm以下の場合</p> <p>また、本項の適用を外れる現場打擁壁工については、「第Ⅱ編第2章 共通工⑤-2 場所打擁壁工(2)」を適用する。</p>

条件名	A	条件名称	コンクリート規格
01	18-8-40	高炉	W/C ≤ 60%
02	18-12-40	高炉	W/C ≤ 60%
03	21-8-40	高炉	W/C ≤ 55%
04	21-12-40	高炉	W/C ≤ 55%
05	24-8-25	高炉	W/C ≤ 55%
06	24-8-40	高炉	W/C ≤ 55%
07	24-12-25	高炉	W/C ≤ 55%
08	24-12-40	高炉	W/C ≤ 55%
09	18-8-40		W/C ≤ 60%
10	18-12-40		W/C ≤ 60%
11	21-8-40		W/C ≤ 55%
12	21-12-40		W/C ≤ 55%
13	24-8-25		W/C ≤ 55%
14	24-8-40		W/C ≤ 55%
15	24-12-25		W/C ≤ 55%

施工単価コード SP2052

条件名	A	条件名称	コンクリート規格
	16	24-12-40	W/C ≤ 55%
	17	生コンクリート (単価入力)	

条件名	B	条件名称	鉄筋量
	01	0.04t/m ³ 以上0.06t/m ³ 未満	
	02	0.06t/m ³ 以上0.08t/m ³ 未満	
	03	0.08t/m ³ 以上0.10t/m ³ 未満	
	04	0.10t/m ³ 以上0.12t/m ³ 未満	
	05	0.12t/m ³ 以上0.14t/m ³ 未満	

条件名	C	条件名称	鉄筋工の労務補正
	01	標準	
	02	時間的制約を受ける場合	
	03	夜間作業の場合	
	04	夜間作業及び時間的制約を受ける場合	

条件名	D	条件名称	基礎碎石の有無
	01	基礎碎石 無し	
	02	基礎碎石 有り	

条件名	E	条件名称	均しコンクリートの有無
	01	均しコンクリート 無し	
	02	均しコンクリート 有り	

条件名	F	条件名称	養生工の種類
	01	一般養生	
	02	特殊養生 (練炭・ジェットヒータ)	
	03	仮囲い内ジェットヒータ養生	

施工単価コード SP2052

条件名	G	条件名称	圧送管延長距離区分
01		延長無し	
02		90m未満	
03		90m以上180m未満	
04		180m以上280m以下	

条件名	H	条件名称	生コンクリート単価 (円/m ³)
実数			

A=17のとき、H条件は入力可能かつ必須入力。

条件名	I	条件名称	生コン小型車割増の有無
* 01		生コン小型車割増なし	
02		生コン小型車割増あり	

施工単価コード S2998

施工単価名称	ペーラインコンクリート						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m3	条件	A～D

出力名称	ペーラインコンクリート					
規格名称1						
規格名称2						
適用条件	擁壁工に適用する。					

条件名	A	条件名称	擁壁種類
01		小型擁壁 (A) ・ (B)	
02		重力式擁壁 ・ もたれ式擁壁	
03		逆T型擁壁 ・ L型擁壁	

条件名	B	条件名称	コンクリート規格
01		18- 8-40高炉	W/C ≤ 60%
02		18-12-40高炉	W/C ≤ 60%
03		21- 8-40高炉	W/C ≤ 55%
04		21-12-40高炉	W/C ≤ 55%
05		24- 8-25高炉	W/C ≤ 55%
06		24- 8-40高炉	W/C ≤ 55%
07		24-12-25高炉	W/C ≤ 55%
08		24-12-40高炉	W/C ≤ 55%
09		18- 8-40	W/C ≤ 60%
10		18-12-40	W/C ≤ 60%
11		21- 8-40	W/C ≤ 55%
12		21-12-40	W/C ≤ 55%
13		24- 8-25	W/C ≤ 55%
14		24- 8-40	W/C ≤ 55%
15		24-12-25	W/C ≤ 55%
16		24-12-40	W/C ≤ 55%

施工単価コード S2998

条件名	B	条件名称	コンクリート規格
	17	生コンクリート（単価入力）	

条件名	C	条件名称	コンクリート単価（円/m ³ ）
	実数		

B=17のとき、C条件は入力可能かつ必須入力。

条件名	D	条件名称	生コン小型車割増の有無
	* 01	生コン小型車割増なし	
	02	生コン小型車割増あり	

施工単価コード SP2095

施工単価名称	コンクリート（場所打擁壁）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～E

出力名称	コンクリート（場所打擁壁）					
規格名称1						
規格名称2						
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 場所打擁壁工(1)の適用範囲を外れた擁壁工のコンクリート打設に適用する。 場所打擁壁工(1)の適用範囲を外れた擁壁工</p> <ul style="list-style-type: none"> ・重力式擁壁[擁壁平均高さ5mを超えるもの] ・もたれ式擁壁[擁壁平均高さ1mを超え3m未満のもの、あるいは8mを超えるもの] ・逆T型擁壁[擁壁平均高さ1mを超え3m未満のもの、あるいは10mを超えるもの] ・L型擁壁[擁壁平均高さ1mを超え3m未満のもの、あるいは7mを超えるもの] ・重力式擁壁、もたれ式擁壁、逆T型擁壁、L型擁壁以外の形式の現場打擁壁 <p>1-1 適用出来る範囲 (1) コンクリート打設機械からの圧送管延長距離が280m以下の場合 (2) 圧送コンクリートのスランプ値が8～12cm、粗骨材の最大寸法が40mm以下の場合</p>					

条件名	A	条件名称	生コンクリート規格
01	18-8-40	高炉	W/C ≤ 60%
02	18-12-40	高炉	W/C ≤ 60%
03	21-8-40	高炉	W/C ≤ 55%
04	21-12-40	高炉	W/C ≤ 55%
05	24-8-25	高炉	W/C ≤ 55%
06	24-8-40	高炉	W/C ≤ 55%
07	24-12-25	高炉	W/C ≤ 55%
08	24-12-40	高炉	W/C ≤ 55%
09	18-8-40		W/C ≤ 60%
10	18-12-40		W/C ≤ 60%
11	21-8-40		W/C ≤ 55%
12	21-12-40		W/C ≤ 55%

施工単価コード SP2095

条件名	A	条件名称	生コンクリート規格
	13	24- 8-25	W/C \leq 55%
	14	24- 8-40	W/C \leq 55%
	15	24-12-25	W/C \leq 55%
	16	24-12-40	W/C \leq 55%
	17	生コンクリート (単価入力)	

条件名	B	条件名称	養生工の種類
	01	一般養生	
	02	特殊養生(練炭・ジェットヒータ)	
	03	仮囲い内ジェットヒータ養生	

条件名	C	条件名称	圧送管延長距離区分
	01	延長無し	
	02	90m未満	
	03	90m以上180m未満	
	04	180m以上280m以下	

条件名	D	条件名称	生コンクリート単価 (円/m ³)
	実数		

A=17のとき、D条件は入力可能かつ必須入力。

条件名	E	条件名称	生コン小型車割増の有無
	* 01	生コン小型車割増なし	
	02	生コン小型車割増あり	

施工単価コード SP2054

施工単価名称	プレキャスト擁壁設置						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～F

出力名称	プレキャスト擁壁設置					
規格名称1	プレキャスト擁壁高さ (プレキャスト擁壁高さ)					
規格名称2	(基礎碎石の有無)					
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>次に示すプレキャスト擁壁の施工に適用する。</p> <p>1-1 適用できる範囲 (以下の全ての条件に該当する場合)</p> <p>(1) 擁壁の形式：L型、逆T型、側溝付、天端勾配カット、ブロック分割型、嵩上品 <small>※天端勾配カットとは製品天端を斜めにカットしたタイプ</small> <small>※嵩上品とは嵩上コンクリート打継ぎ用に差筋を配したタイプ</small></p> <p>(2) 擁壁の高さ：0.5m以上5.0m以下 <small>天端勾配カットは中央値、嵩上品はブロック高さ(差筋を含まない)とする。</small></p> <p>(3) ブロック単体の長さ：2.0m/個</p>					

条件名	A	条件名称	プレキャスト擁壁高さ
	01	0.5m以上1.0m以下	
	02	1.0mを超え2.0m以下	
	03	2.0mを超え3.5m以下	
	04	3.5mを超え5.0m以下	

条件名	B	条件名称	基礎碎石の有無
	01	基礎碎石 有り	
	02	基礎碎石 無し	

条件名	C	条件名称	均しコンクリートの有無
	01	均しコンクリート 有り	
	02	均しコンクリート 無し	

条件名	D	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
実数	条件省略値:1		

A=3, 4のとき、D条件は入力可能。

施工単価コード SP2054

条件名	E	条件名称	プレキャスト擁壁規格
	01	Bタイプ	H=0.8m
	02	Bタイプ	H=1.0m
	03	Bタイプ	H=1.2m
	04	Bタイプ	H=1.4m
	05	Bタイプ	H=1.5m
	06	Bタイプ	H=1.6m
	07	Bタイプ	H=1.8m
	08	Bタイプ	H=2.0m
	09	Bタイプ	H=2.2m
	10	Bタイプ	H=2.4m
	11	Bタイプ	H=2.5m
	12	Bタイプ	H=2.6m
	13	Bタイプ	H=2.8m
	14	Bタイプ	H=3.0m
	15	Bタイプ	H=3.25m
	16	Bタイプ	H=3.50m
	17	Bタイプ	H=3.75m
	18	Bタイプ	H=4.00m
	19	Bタイプ	H=4.25m
	20	Bタイプ	H=4.50m
	21	Bタイプ	H=4.75m
	22	Bタイプ	H=5.00m
	23	その他規格	

A=1のとき、E= 1,2は選択可能。
A=2のとき、E= 3～ 8は選択可能。
A=3のとき、E= 9～16は選択可能。
A=4のとき、E=17～22は選択可能。

条件名	F	条件名称	プレキャスト擁壁単価 (円/個)
		実数	

E=23のとき、F条件は入力可能かつ必須入力。

施工単価コード S8410

施工単価名称	L型プレキャスト擁壁工（複合単価）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～E

出力名称	L型プレキャスト擁壁					
規格名称1	複合施工					
規格名称2	擁壁 Bタイプ 砂質					
適用条件	<p>1. プレキャストL型擁壁の材料費を含む。 2. 運搬距離10m程度までの小運搬を含むものであり、床掘、埋戻し、残土処理は含まない。 3. 基面整正を含む複合単価である。</p>					

条件名	A	条件名称	擁壁高 (m)
	01	擁壁高	0.80m
	02	擁壁高	1.00m
	03	擁壁高	1.20m
	04	擁壁高	1.40m
	05	擁壁高	1.50m
	06	擁壁高	1.60m
	07	擁壁高	1.80m
	08	擁壁高	2.00m
	09	擁壁高	2.20m
	10	擁壁高	2.40m
	11	擁壁高	2.50m
	12	擁壁高	2.60m
	13	擁壁高	2.80m
	14	擁壁高	3.00m
	15	擁壁高	3.25m
	16	擁壁高	3.50m
	17	擁壁高	3.75m
	18	擁壁高	4.00m
	19	擁壁高	4.25m

施工単価コード S8410

条件名	A	条件名称	擁壁高 (m)
	20	擁壁高	4.50m
	21	擁壁高	4.75m
	22	擁壁高	5.00m

条件名	B	条件名称	基面整正条件
	01	基面整正計上せず	
	02	基面整正計上	

条件名	C	条件名称	基礎碎石の有無
	01	基礎碎石	有り
	02	基礎碎石	無し

条件名	D	条件名称	均しコンクリートの有無
	01	均しコンクリート	有り
	02	均しコンクリート	無し

条件名	E	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
	実数	条件省略値:1	

E条件は、A>8のとき入力可能。

施工単価コード SP2103

施工単価名称	補強土壁壁面材組立・設置						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A

出力名称	補強土壁壁面材組立・設置					
規格名称1	(工法区分)					
規格名称2						
適用条件						

特単変換禁止指示あり

1. 適用範囲

補強土壁工（帯鋼補強土壁・アンカー補強土壁・ジオテキスタイル補強土壁）の施工に適用する。なお、ジオテキスタイル補強土壁（鋼製枠タイプ）は「第Ⅱ編第2章⑧補強盛土工」による。

1-1 適用できる範囲

- (1) 帯鋼補強土壁において、コンクリート壁面材（薄型壁面材も含む）によるもの
- (2) アンカー補強土壁において、コンクリート壁面材によるもの
- (3) ジオテキスタイル補強土壁において、コンクリート製壁面材と簡易鋼製枠を有する二重壁タイプによるもの

帯鋼補強土壁・アンカー補強土壁・ジオテキスタイル補強土壁の標準仕様を下表に示す。

工種	帯鋼補強土壁	アンカー補強土壁	ジオテキスタイル補強土壁（二重壁タイプ）
標準壁面形状	十字型の1.5m×1.5m（高さ×長さ）	1.0m×1.5～1.6m（高さ×長さ）	0.9m×1.25m（高さ×長さ）
補強材	ストリップ幅：60～80mm	SNR400規格、SNR490規格	ジオテキスタイル
壁面材強度	21N/mm2以上	40N/mm2以上	30N/mm2

条件名	A	条件名称	工法区分
01		帯鋼補強土壁	
02		アンカー補強土壁	
03		ジオテキスタイル補強土壁（二重壁タイプ）	

施工単価コード SP2104

施工単価名称	補強材取付（帯鋼補強土壁・アンカー補強土壁）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A

出力名称	補強材取付（帯鋼補強土壁・アンカー補強土壁）	
規格名称1	（工法区分）	
規格名称2		

適用条件			
特単変換禁止指示あり			
1. 適用範囲			
補強土壁工（帯鋼補強土壁・アンカー補強土壁・ジオテキスタイル補強土壁）の施工に適用する。なお、ジオテキスタイル補強土壁（鋼製枠タイプ）は「第Ⅱ編第2章⑧補強盛土工」による。			
1-1 適用できる範囲			
(1) 帯鋼補強土壁において、コンクリート壁面材（薄型壁面材も含む）によるもの			
(2) アンカー補強土壁において、コンクリート壁面材によるもの			
(3) ジオテキスタイル補強土壁において、コンクリート製壁面材と簡易鋼製枠を有する二重壁タイプによるもの			
帯鋼補強土壁・アンカー補強土壁・ジオテキスタイル補強土壁の標準仕様を下表に示す。			
工種	帯鋼補強土壁	アンカー補強土壁	ジオテキスタイル補強土壁（二重壁タイプ）
標準壁面形状	十字型の1.5m×1.5m（高さ×長さ）	1.0m×1.5～1.6m（高さ×長さ）	0.9m×1.25m（高さ×長さ）
補強材	ストリップ幅：60～80mm	SNR400規格、SNR490規格	ジオテキスタイル
壁面材強度	21N/mm ² 以上	40N/mm ² 以上	30N/mm ²

条件名	A	条件名称	工法区分
	01	帯鋼補強土壁	
	02	アンカー補強土壁	

施工単価コード SP2134

施工単価名称	補強材取付(ジオテキスタイル補強土壁(二重壁タイプ))					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件

出力名称	補強材取付(ジオテキスタイル補強土壁(二重壁タイプ))					
規格名称1						
規格名称2						

適用条件

特単変換禁止指示あり

1. 適用範囲
 補強土壁工(帯鋼補強土壁・アンカー補強土壁・ジオテキスタイル補強土壁)の施工に適用する。なお、ジオテキスタイル補強土壁(鋼製枠タイプ)は「第Ⅱ編第2章⑧補強盛土工」による。

1-1 適用できる範囲
 (1) 帯鋼補強土壁において、コンクリート壁面材(薄型壁面材も含む)によるもの
 (2) アンカー補強土壁において、コンクリート壁面材によるもの
 (3) ジオテキスタイル補強土壁において、コンクリート製壁面材と簡易鋼製枠を有する二重壁タイプによるもの

帯鋼補強土壁・アンカー補強土壁・ジオテキスタイル補強土壁の標準仕様を下表に示す。

工種	帯鋼補強土壁	アンカー補強土壁	ジオテキスタイル補強土壁(二重壁タイプ)
標準壁面形状	十字型の1.5m×1.5m(高さ×長さ)	1.0m×1.5~1.6m(高さ×長さ)	0.9m×1.25m(高さ×長さ)
補強材	ストリップ幅:60~80mm	SNR400規格、SNR490規格	ジオテキスタイル
壁面材強度	21N/mm2以上	40N/mm2以上	30N/mm2

施工単価コード SP2105

施工単価名称	まき出し・敷均し, 締固め						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A

出力名称	まき出し・敷均し, 締固め	
規格名称1	(工法区分)	
規格名称2	補強土壁工	

適用条件

特単変換禁止指示あり

1. 適用範囲

補強土壁工（帯鋼補強土壁・アンカー補強土壁・ジオテキスタイル補強土壁）の施工に適用する。なお、ジオテキスタイル補強土壁（鋼製枠タイプ）は「第Ⅱ編第2章⑧補強盛土工」による。

1-1 適用できる範囲

- (1) 帯鋼補強土壁において、コンクリート壁面材（薄型壁面材も含む）によるもの
- (2) アンカー補強土壁において、コンクリート壁面材によるもの
- (3) ジオテキスタイル補強土壁において、コンクリート製壁面材と簡易鋼製枠を有する二重壁タイプによるもの

帯鋼補強土壁・アンカー補強土壁・ジオテキスタイル補強土壁の標準仕様を下表に示す。

工種	帯鋼補強土壁	アンカー補強土壁	ジオテキスタイル補強土壁 (二重壁タイプ)
標準壁面形状	十字型の1.5m×1.5m (高さ×長さ)	1.0m×1.5~1.6m (高さ×長さ)	0.9m×1.25m (高さ×長さ)
補強材	スリップ幅：60~80mm	SNR400規格、 SNR490規格	ジオテキスタイル
壁面材強度	21N/mm ² 以上	40N/mm ² 以上	30N/mm ²

条件名	A	条件名称	工法区分
01		帯鋼補強土壁	
02		アンカー補強土壁	
03		ジオテキスタイル補強土壁（二重壁タイプ）	

施工単価コード SP2135

施工単価名称	砕石投入					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件

出力名称	砕石投入					
規格名称1						
規格名称2						

適用条件

特単変換禁止指示あり

1. 適用範囲
 補強土壁工（帯鋼補強土壁・アンカー補強土壁・ジオテキスタイル補強土壁）の施工に適用する。なお、ジオテキスタイル補強土壁（鋼製枠タイプ）は「第Ⅱ編第2章⑧補強盛土工」による。

1-1 適用できる範囲
 (1) 帯鋼補強土壁において、コンクリート壁面材（薄型壁面材も含む）によるもの
 (2) アンカー補強土壁において、コンクリート壁面材によるもの
 (3) ジオテキスタイル補強土壁において、コンクリート製壁面材と簡易鋼製枠を有する二重壁タイプによるもの

帯鋼補強土壁・アンカー補強土壁・ジオテキスタイル補強土壁の標準仕様を下表に示す。

工種	帯鋼補強土壁	アンカー補強土壁	ジオテキスタイル補強土壁 (二重壁タイプ)
標準壁面形状	十字型の1.5m×1.5m (高さ×長さ)	1.0m×1.5~1.6m (高さ×長さ)	0.9m×1.25m (高さ×長さ)
補強材	スリップ幅：60~80mm	SNR400規格、 SNR490規格	ジオテキスタイル
壁面材強度	21N/mm2以上	40N/mm2以上	30N/mm2

施工単価コード SP2096

施工単価名称	ジオテキスタイル壁面材組立・設置					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件

出力名称	ジオテキスタイル壁面材組立・設置					
規格名称1	# A #					
規格名称2						

適用条件

特単変換禁止指示あり

1. 適用範囲

ジオテキスタイル（ジオグリッド、ジオネット、織布、不織布）を用いた補強盛土及びジオテキスタイル補強土壁（鋼製枠タイプ）に適用する。ただし、軟弱地盤における敷設材工法及び盛土の補強工法は適用範囲外とする。

1-1 適用出来る範囲

(1) 鋼製枠タイプの場合

1-2 適用出来ない範囲

(1) 壁面材が、コンクリートパネル形式、コンクリートブロック形式、土のう（植生土のうを含む）及び植生マットの場合

施工単価コード SP2097

施工単価名称	ジオテキスタイル敷設					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件

出力名称	ジオテキスタイル敷設					
規格名称1						
規格名称2						

適用条件

特単変換禁止指示あり

1. 適用範囲

ジオテキスタイル（ジオグリッド、ジオネット、織布、不織布）を用いた補強盛土及びジオテキスタイル補強土壁（鋼製枠タイプ）に適用する。ただし、軟弱地盤における敷設材工法及び盛土の補強工法は適用範囲外とする。

1-1 適用出来る範囲

(1) ジオテキスタイル工1段当りの施工高さが1.5mまでの場合

1-2 適用出来ない範囲

(1) 壁面材が、コンクリートパネル形式、コンクリートブロック形式、土のう（植生土のうを含む）及び植生マットの場合

施工単価コード SP2117

施工単価名称	まき出し・敷均し、締固め					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件

出力名称	まき出し・敷均し、締固め					
規格名称 1						
規格名称 2						

適用条件

特単変換禁止指示あり

1. 適用範囲

ジオテキスタイル（ジオグリッド、ジオネット、織布、不織布）を用いた補強盛土及びジオテキスタイル補強土壁（鋼製枠タイプ）に適用する。ただし、軟弱地盤における敷設材工法及び盛土の補強工法は適用範囲外とする。

1-1 適用出来る範囲

(1) ジオテキスタイル工1段当りの施工高さが1.5mまでの場合

1-2 適用出来ない範囲

(1) 壁面材が、コンクリートパネル形式、コンクリートブロック形式、土のう（植生土のうを含む）及び植生マットの場合

施工単価コード S5507

施工単価名称	ひび割れ補修工（充てん工法）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	構造物	条件	A～D

出力名称	ひび割れ補修工（充てん工法）					

規格名称1	補修延べ延長（1構造物当り補修延べ延長					
-------	---------------------	--	--	--	--	--

規格名称2	区分)					
-------	-----	--	--	--	--	--

適用条件						
------	--	--	--	--	--	--

コンクリート構造物のひび割れ補修における1構造物当りの充てん作業に適用する。
 なお、以下の条件は適用範囲外とする。
 ・水中部
 ・道路トンネル（覆道、道路ボックスカルバート等含む）
 （注）1構造物とは、1橋梁や1樋門等の全体を指し、構造物の規模や橋梁の上部・下部の区分、樋門等の連数による区分は設けない。

条件名	A	条件名称	1構造物当り補修延べ延長区分			
	01	20m未満				
	02	20m以上				

条件名	B	条件名称	1構造物当り補修延べ延長（m）			
	実数					

B条件は、A=2のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	C	条件名称	1構造物当り充てん材設計量（kg）			
	実数					

条件名	D	条件名称	充てん材材料単価（円/kg）			
	実数					

施工単価コード S5510

施工単価名称	ひび割れ補修工（低圧注入工法）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	構造物	条件	A～H

出力名称	ひび割れ補修工（低圧注入工法）	
規格名称1	補修延べ延長（1構造物当り補修延べ延長）	
規格名称2	区分）	
適用条件	<p>コンクリート構造物のひび割れ補修における1構造物当りの低圧注入作業（圧縮空気、ゴムやバネの復元力などを利用して加圧できる専用器具を用いて注入を行うもの）に適用する。 なお、以下の条件は適用範囲外とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ グリースポンプ等の手動ポンプを用いて手動で注入を行う場合 ・ 足踏みポンプや電動ポンプ等の機械を用いて注入を行う場合 ・ 水中部 ・ 道路トンネル（覆道、道路ボックスカルバート等含む） <p>（注）1構造物とは、1橋梁や1樋門等の全体を指し、構造物の規模や橋梁の上部・下部の区分、樋門等の連数による区分は設けない。</p>	

条件名	A	条件名称	1構造物当り補修延べ延長区分
	01	25m未満	
	02	25m以上	

条件名	B	条件名称	1構造物当り補修延べ延長（m）
	実数		

B条件は、A=2のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	C	条件名称	1構造物当りの注入材使用量（kg）
	実数		

注入材なしの時は、C条件を省略すると構成項目から削除される。

条件名	D	条件名称	1構造物当りのシール材設計量（kg）
	実数		

条件名	E	条件名称	1構造物当りの低圧注入器具使用量（個）
	実数		

低圧注入器具なしの時は、E条件を省略すると構成項目から削除される。

施工単価コード S5510

条件名	F	条件名称	注入材単価 (円/kg)
実数			

F条件は、C>0のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	G	条件名称	シール材単価 (円/kg)
実数			

条件名	H	条件名称	低圧注入器具単価 (円/個)
実数			

E>0のとき、H条件は入力可能かつ必須入力。

施工単価コード S5511

施工単価名称	断面修復工（左官工法）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	構造物	条件	A～D

出力名称	断面修復工（左官工法）	
規格名称1	（鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理の有無）	
規格名称2	修復延べ体積（1構造物当り修復延べ体積区分）	
適用条件	<p>コンクリート構造物の断面修復における1構造物当りの左官作業に適用する。 なお、以下の条件は適用範囲外とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水中部 ・道路トンネル（覆道、道路ボックスカルバート等含む） <p>（注）1構造物とは、1橋梁や1樋門等の全体を指し、構造物の規模や橋梁の上部・下部の区分、樋門等の連数による区分は設けない。</p>	

条件名	A	条件名称	鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理の有無
	01	鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理	有り
	02	鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理	無し

条件名	B	条件名称	1構造物当り修復延べ体積区分
	01	0.1m3未満	
	02	0.1m3以上	

条件名	C	条件名称	1構造物当り修復延べ体積（m3）
	実数		

条件名	D	条件名称	断面修復材単価（円/m3）
	実数		

施工単価コード SP2055

施工単価名称	ヒューム管（B形管）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～K

出力名称	ヒューム管（B形管）					
規格名称1	（管径）					
規格名称2	（規格）					
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 プレキャスト製排水構造物の据付け、撤去、据付け・撤去作業に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 （1）ヒューム管、B形管（ソケット管）の据付け、撤去、据付け・撤去の場合 （2）ヒューム管、B形管（ソケット管）を仮設に使用する場合</p> <p>1-2 適用出来ない範囲 （1）巻きコンクリート（固定基礎）を含む撤去、据付け・撤去の場合</p>					

条件名	A	条件名称	作業区分
	01	据付	
	02	撤去	
	03	据付・撤去	

条件名	B	条件名称	管径
	01	200mm	
	02	250mm	
	03	300mm	
	04	350mm	
	05	400mm	
	06	450mm	
	07	500mm	
	08	600mm	
	09	700mm	
	10	800mm	
	11	900mm	

施工単価コード SP2055

条件名	B	条件名称	管径
	12	1000mm	
	13	1100mm	
	14	1200mm	
	15	1350mm	

条件名	C	条件名称	固定基礎
	01	90° 巻き	
	02	180° 巻き	
	03	360° 巻き	
	04	固定基礎 無し	

A=1のとき、C=1, 2, 4は選択可能。
A=1、B=1～12のとき、C=3は選択可能。

条件名	D	条件名称	基礎碎石の有無
	01	基礎碎石 有り	
	02	基礎碎石 無し	

C=1～3のとき、D条件は選択可能。

条件名	E	条件名称	規格
	01	外圧管1種	
	02	外圧管2種	
	03	各種	

A=1, 3のとき、E条件は選択可能。

条件名	F	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
	実数	条件省略値:1	

B=13～15のとき、F条件は入力可能。

条件名	G	条件名称	生コンクリート規格
	01	高炉18- 8-25 W/C \leq 60%	
	02	高炉18-12-25 W/C \leq 60%	
	03	18- 8-25 W/C \leq 60%	
	04	18-12-25 W/C \leq 60%	

施工単価コード SP2055

条件名	G	条件名称	生コンクリート規格
	05	生コンクリート（単価入力）	

C=1～3のとき、G条件は選択可能。

条件名	H	条件名称	鉄筋工の労務補正
	* 01	標準	
	02	時間的制約を受ける場合	
	03	夜間作業の場合	
	04	夜間作業及び時間的制約を受ける場合	

C=3のとき、H条件は選択可能。

条件名	I	条件名称	生コンクリート単価（円/m ³ ）
	実数		

G=5のとき、I条件は入力可能かつ必須入力。

条件名	J	条件名称	生コン小型車割増の有無
	* 01	生コン小型車割増なし	
	02	生コン小型車割増あり	

C=1～3のとき、J条件は選択可能。

条件名	K	条件名称	1本(2m)当りヒューム管単価（円）
	実数		

E=3のとき、K条件は入力可能かつ必須入力。

施工単価コード S3334

施工単価名称	ヒューム管 90度固定基礎 (複合単価)						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A~G

出力名称	ヒューム管 (B形管) 据付 (複合単価)	
規格名称1	90° 固定基礎	
規格名称2	(ヒューム管規格)	
適用条件	土木構造物標準設計図を参照。 床均しを含む。均しコンクリートの場合は10cm厚とする。	

条件名	A	条件名称	ヒューム管規格
	01	φ 200mm×27×2000	
	02	φ 250mm×28×2000	
	03	φ 300mm×30×2000	
	04	φ 350mm×32×2000	
	05	φ 400mm×35×2430	
	06	φ 450mm×38×2430	
	07	φ 500mm×42×2430	
	08	φ 600mm×50×2430	
	09	φ 700mm×58×2430	
	10	φ 800mm×66×2430	
	11	φ 900mm×75×2430	
	12	φ 1000mm×82×2430	
	13	φ 1100mm×88×2430	
	14	φ 1200mm×95×2430	
	15	φ 1350mm×103×2430	

条件名	B	条件名称	管タイプ
	01	外圧管1種	
	02	外圧管2種	

施工単価コード S3334

条件名	C	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数 (ヒューム管据付)
実数	条件省略値:1		

A>12のとき、C条件は入力可能。

条件名	D	条件名称	基礎工の有無
01	有り		
02	無し		

条件名	E	条件名称	コンクリート種別
* 01	高炉18- 8-25 W/C \leq 60%		
02	高炉18-12-25 W/C \leq 60%		
03	普通18- 8-25 W/C \leq 60%		
04	普通18-12-25 W/C \leq 60%		

条件名	F	条件名称	目地材設置間隔 (m)
実数	条件省略値:0		

条件名	G	条件名称	生コン小型車割増の有無
* 01	生コン小型車割増なし		
02	生コン小型車割増あり		

施工単価コード S3335

施工単価名称	ヒューム管 180度固定基礎 (複合単価)						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A~G

出力名称	ヒューム管 (B形管) 据付 (複合単価)	
規格名称1	180° 固定基礎	
規格名称2	(ヒューム管規格)	
適用条件	土木構造物標準設計図を参照。 床均しを含む。均しコンクリートの場合は10cm厚とする。	

条件名	A	条件名称	ヒューム管規格
	01	φ 200mm×27×2000	
	02	φ 250mm×28×2000	
	03	φ 300mm×30×2000	
	04	φ 350mm×32×2000	
	05	φ 400mm×35×2430	
	06	φ 450mm×38×2430	
	07	φ 500mm×42×2430	
	08	φ 600mm×50×2430	
	09	φ 700mm×58×2430	
	10	φ 800mm×66×2430	
	11	φ 900mm×75×2430	
	12	φ 1000mm×82×2430	
	13	φ 1100mm×88×2430	
	14	φ 1200mm×95×2430	
	15	φ 1350mm×103×2430	

条件名	B	条件名称	管タイプ
	01	外圧管1種	
	02	外圧管2種	

施工単価コード S3335

条件名	C	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数 (ヒューム管据付)
実数	条件省略値:1		

A>12のとき、C条件は入力可能。

条件名	D	条件名称	基礎工の有無
01	有り		
02	無し		

条件名	E	条件名称	コンクリート種別
* 01	高炉18- 8-25 W/C \leq 60%		
02	高炉18-12-25 W/C \leq 60%		
03	普通18- 8-25 W/C \leq 60%		
04	普通18-12-25 W/C \leq 60%		

条件名	F	条件名称	目地材設置間隔 (m)
実数	条件省略値:0		

条件名	G	条件名称	生コン小型車割増の有無
* 01	生コン小型車割増なし		
02	生コン小型車割増あり		

施工単価コード S3336

施工単価名称	ヒューム管 360度固定基礎 (複合単価)						
実査区分	共通	単位数	10	単位	m	条件	A~F

出力名称	ヒューム管 (B形管) 据付 (複合単価)	
規格名称1	360° 固定基礎	
規格名称2	(ヒューム管規格)	
適用条件	土木構造物標準設計図を参照。 基礎整正、鉄筋工を含む。	

条件名	A	条件名称	ヒューム管規格
	01	φ 200mm×27×2000	
	02	φ 250mm×28×2000	
	03	φ 300mm×30×2000	
	04	φ 350mm×32×2000	
	05	φ 400mm×35×2430	
	06	φ 450mm×38×2430	
	07	φ 500mm×42×2430	
	08	φ 600mm×50×2430	
	09	φ 700mm×58×2430	
	10	φ 800mm×66×2430	
	11	φ 900mm×75×2430	
	12	φ 1000mm×82×2430	

条件名	B	条件名称	基礎工の有無
	01	有り	
	02	無し	

条件名	C	条件名称	生コンクリート種別
	* 01	高炉18- 8-25	W/C≤60%
	02	高炉18-12-25	W/C≤60%

施工単価コード S3336

条件名	C	条件名称	生コンクリート種別
	03	普通18- 8-25	W/C \leq 60%
	04	普通18-12-25	W/C \leq 60%

条件名	D	条件名称	鉄筋工の労務補正
	* 01	標準	
	02	時間的制約を受ける場合	
	03	夜間作業の場合	
	04	夜間作業及び時間的制約を受ける場合	

条件名	E	条件名称	目地材設置間隔 (m)
	実数	条件省略値:0	

条件名	F	条件名称	生コン小型車割増の有無
	* 01	生コン小型車割増なし	
	02	生コン小型車割増あり	

施工単価コード SP2056

施工単価名称	ボックスカルバート						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A~H

出力名称	ボックスカルバート	
規格名称1	製品長 (製品長)	
規格名称2	(内空幅・内空高(m))	

適用条件
<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 プレキャスト製排水構造物の据付け、撤去、据付け・撤去作業に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) 1ブロックを1部材で構成するプレキャスト製ボックスカルバート (内空断面が台形タイプの物を含む) の据付け、撤去、据付け・撤去の場合</p> <p>1-2 適用出来ない範囲 (1) グラウトを使用しないPCアンボンドケーブル等による施工の場合 (2) 製品長1.0m/個で縦締を行う場合 (3) 曲線部における縦締め施工の場合 (4) コンクリート養生で、特殊な養生を必要とする場合</p>

条件名	A	条件名称	作業区分
	01	据付	
	02	撤去	
	03	据付・撤去	

条件名	B	条件名称	製品長
	01	1.0m/個	
	02	1.5m/個	
	03	2.0m/個	

条件名	C	条件名称	内空幅・内空高(m)
	01	0<B≤1.25 0<H≤1.25	
	02	1.25<B≤2.5 0<H≤1.25	
	03	0<B≤1.25 1.25<H≤2.5	
	04	1.25<B≤2.5 1.25<H≤2.5	
	05	2.5<B≤3.75 1.25≤H≤2.5	

施工単価コード SP2056

条件名	C	条件名称	内空幅・内空高(m)
	06	2.5 ≤ B ≤ 3.75	2.5 < H ≤ 3.75

B=3のとき、C=1, 3は選択可能。
 B=2, 3のとき、C=2は選択可能。
 B=1, 2のとき、C=5は選択可能。
 B=2のとき、C=6は選択可能。

条件名	D	条件名称	基礎材種別
	01	基礎砕石+均しコンクリート	
	02	基礎砕石	
	03	均しコンクリート	
	04	基礎材 無し	

A=1, 3のとき、D条件は選択可能。

条件名	E	条件名称	PC鋼材による縦締め
	01	PC鋼材による縦締め	無し
	02	PC鋼材による縦締め	有り

B=2, 3のとき、E条件は選択可能。

条件名	F	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
	実数	条件省略値:1	

条件名	G	条件名称	ボックスカルバート規格
	01	600×600×2000	
	02	700×700×2000	
	03	800×800×2000	
	04	900×900×2000	
	05	1000×800×2000	
	06	1000×1000×2000	
	07	1200×1000×2000	
	08	1200×1200×2000	
	09	1300×1300×2000	
	10	1500×1000×2000	
	11	1500×1200×2000	
	12	1500×1500×2000	

施工単価コード SP2056

条件名	G	条件名称	ボックスカルバート規格
	13		1800×1500×2000
	14		1800×1800×2000
	15		2000×1500×2000
	16		2000×2000×2000
	17		2500×1500×1500
	18		2500×2000×1500
	19		2500×2500×1500
	20		3000×1500×1500
	21		3000×2000×1000
	22		3000×2500×1000
	23		その他規格

A=1, 3、B=3、C=1のとき、G=1～8, 23は選択可能。
A=1, 3、B=3、C=4のとき、G=9, 12～16, 23は選択可能。
A=1, 3、B=3、C=2のとき、G=10, 11, 23は選択可能。
A=1, 3、B=2、C=4のとき、G=17～19, 23は選択可能。
A=1, 3、B=2、C=5のとき、G=20, 23は選択可能。
A=1, 3、B=1、C=5のとき、G=21～23は選択可能。

条件名	H	条件名称	ボックスカルバート単価 (円/個)
		実数	

A=1, 3、B=1、C=4のとき、H条件は入力可能かつ必須入力。
A=1, 3、B=2、C=2, 6のとき、H条件は入力可能かつ必須入力。
A=1, 3、B=3、C=3のとき、H条件は入力可能かつ必須入力。
A=1, 3、G=23のとき、H条件は入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SP2057

施工単価名称	暗渠排水管						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～F

出力名称	暗渠排水管	
規格名称1	(管種別)	
規格名称2	呼び径 (呼び径)	
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 プレキャスト製排水構造物の据付、撤去、据付・撤去作業に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) 硬質塩化ビニル管、ポリエチレン管等の有孔・無孔管の据付、撤去、据付・撤去の場合</p> <p>1-2 適用出来ない範囲 (1) 持上げ高が2m以上の場合 (2) 埋設を行わない地上露出配管の敷設の場合</p>	

条件名	A	条件名称	作業区分
	01	据付	
	02	撤去	
	03	据付・撤去	

条件名	B	条件名称	管種別
	01	直管	
	02	波状管及び網状管	

条件名	C	条件名称	呼び径
	01	50～150mm	
	02	200～400mm	
	03	450～600mm	

B=2のとき、C=3は選択可能。

条件名	D	条件名称	継手材料費
	01	継手材料費	要
	02	継手材料費	不要

A=1, 3、B=2のとき、D条件は選択可能。

施工単価コード SP2057

条件名	E	条件名称	暗渠排水管規格
01		硬質塩ビ管	V P mm
02		硬質塩ビ管	V P 50mm
03		硬質塩ビ管	V P 65mm
04		硬質塩ビ管	V P 75mm
05		硬質塩ビ管	V P 100mm
06		硬質塩ビ管	V P 125mm
07		硬質塩ビ管	V P 150mm
08		硬質塩ビ管	V P 200mm
09		硬質塩ビ管	V P 250mm
10		硬質塩ビ管	V P 300mm
11		硬質塩ビ管	V U mm
12		硬質塩ビ管	V U 50mm
13		硬質塩ビ管	V U 65mm
14		硬質塩ビ管	V U 75mm
15		硬質塩ビ管	V U 100mm
16		硬質塩ビ管	V U 125mm
17		硬質塩ビ管	V U 150mm
18		硬質塩ビ管	V U 200mm
19		硬質塩ビ管	V U 250mm
20		硬質塩ビ管	V U 300mm
21		硬質塩ビ管	V U 350mm
22		硬質塩ビ管	V U 400mm
23		ポリエチレン管	φ mm
24		ポリエチレン管	φ 50mm
25		ポリエチレン管	φ 60mm
26		ポリエチレン管	φ 75mm
27		ポリエチレン管	φ 100mm
28		ポリエチレン管	φ 125mm
29		ポリエチレン管	φ 150mm
30		ポリエチレン管	φ 200mm
31		ポリエチレン管	φ 250mm

施工単価コード SP2057

条件名	E	条件名称	暗渠排水管規格
	32	ポリエチレン管	φ300mm

B=1のとき、E=1, 11, 23は選択可能。
 B=1、C=1のとき、E= 2～ 7, 12～17, 24～29は選択可能。
 B=1、C=2のとき、E= 8～10, 18～22, 30～32は選択可能。

条件名	F	条件名称	暗渠排水管単価 (円/m)
	実数		

B=2 または E=1, 11, 23 のとき、F条件は入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SP2058

施工単価名称	フィルター材						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A

出力名称	フィルター材					
規格名称 1						
規格名称 2						
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 プレキャスト製排水構造物の据付、撤去、据付・撤去作業に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) 暗渠排水管の敷設に伴うフィルター材（クラッシュラン・単粒度 碎石等）の敷設の場合</p> <p>1-2 適用出来ない範囲 (1) 暗渠排水管の敷設を行わない場合</p>					

条件名	A	条件名称	フィルター材の種類
01		碎石3号	
02		碎石4号	
03		クラッシュランC30	
04		クラッシュランC40	
* 05		再生碎石RC-40	

施工単価コード SP2059

施工単価名称	管（函）渠型側溝						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～D

出力名称	管（函）渠型側溝	
規格名称1	内径又は内空幅(mm)（内径又は内空幅(mm)	
規格名称2)	
適用条件		

特単変換禁止指示あり

1. 適用範囲

プレキャスト製排水構造物の据付け、撤去、据付け・撤去作業に適用する。

1-1 適用出来る範囲

(1) 車道部、歩道部等の側溝を兼ねた排水構造物の据付け、撤去、据付け・撤去の場合

(2) 製品長が2m/個以下かつ内径又は内空幅が200mm以上400mm以下の場合

(3) 製品長が2m/個かつ内径又は内空幅が400mmを超え600mm以下の場合

1-2 適用出来ない範囲

(1) 土中に全体埋設される場合

(2) 内径又は内空幅が200mm未満又は600mmを超える場合

(3) 製品長が2mを超える場合

条件名	A	条件名称	作業区分
01		据付	
02		撤去	
03		据付・撤去	

条件名	B	条件名称	内径又は内空幅(mm)
01		200mm以上300mm以下	
02		300mmを超え400mm以下	
03		400mmを超え600mm以下	

条件名	C	条件名称	基礎碎石の有無
01		基礎碎石	有り
02		基礎碎石	無し

A=1, 3のとき、C条件は選択可能。

施工単価コード SP2059

条件名	D	条件名称	側溝単価 (円/m)

実数

A=1, 3のとき、D条件は入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SP2060

施工単価名称	プレキャスト集水桝						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～C

出力名称	プレキャスト集水桝					
規格名称1	製品質量 (製品質量(kg/基))					
規格名称2						
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 プレキャスト製排水構造物の据付け、撤去、据付け・撤去作業に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) プレキャスト製集水桝の据付け、撤去、据付け・撤去の場合 (2) プレキャスト製集水桝の質量(蓋版除く)が50kg/基以上2,800kg/基以下の場合</p> <p>1-2 適用出来ない範囲 (1) プレキャスト製集水桝の質量(蓋版除く)が50kg/基未満及び2,800kg/基を超える場合 (2) 組立式プレキャスト製集水桝の場合</p>					

条件名	A	条件名称	作業区分
	01	据付	
	02	撤去	
	03	据付・撤去	

条件名	B	条件名称	製品質量(kg/基)
	01	50kg以上80kg以下	
	02	80kgを超え200kg以下	
	03	200kgを超え400kg以下	
	04	400kgを超え600kg以下	
	05	600kgを超え800kg以下	
	06	800kgを超え1200kg以下	
	07	1200kgを超え1600kg以下	
	08	1600kgを超え2200kg以下	
	09	2200kgを超え2800kg以下	

施工単価コード SP2060

条件名	C	条件名称	基礎碎石の有無
01		基礎碎石	有り
02		基礎碎石	無し

A=1, 3のとき、C条件は選択可能。

施工単価コード S3343

施工単価名称	集水柵工（複合単価）						
実査区分	共通	単位数	1	単位	箇所	条件	A～G
出力名称	集水柵工（複合単価）						
規格名称1	（G 2型集水柵規格）						
規格名称2	（基礎材の種類）						
適用条件	足掛け金具は、別途計上。						

条件名	A	条件名称	G 2型集水柵規格
01	B	500-L	500-H 700
02	B	500-L	500-H 800
03	B	500-L	500-H 900
04	B	500-L	500-H1000
05	B	500-L	500-H1200
06	B	500-L	500-H1400
07	B	500-L	500-H1600
08	B	500-L	500-H1800
09	B	500-L	500-H2000
10	B	600-L	600-H 800
11	B	600-L	600-H 900
12	B	600-L	600-H1000
13	B	600-L	600-H1200
14	B	600-L	600-H1400
15	B	600-L	600-H1600
16	B	600-L	600-H1800
17	B	600-L	600-H2000
18	B	700-L	700-H 900
19	B	700-L	700-H1000
20	B	700-L	700-H1200
21	B	700-L	700-H1400

施工単価コード S3343

条件名	A	条件名称	G 2型集水桝規格
22	B	700-L	700-H1600
23	B	700-L	700-H1800
24	B	700-L	700-H2000
25	B	800-L	800-H1000
26	B	800-L	800-H1200
27	B	800-L	800-H1400
28	B	800-L	800-H1600
29	B	800-L	800-H1800
30	B	800-L	800-H2000
31	B	900-L	900-H1200
32	B	900-L	900-H1400
33	B	900-L	900-H1600
34	B	900-L	900-H1800
35	B	900-L	900-H2000
36	B	1000-L	1000-H1200
37	B	1000-L	1000-H1400
38	B	1000-L	1000-H1600
39	B	1000-L	1000-H1800
40	B	1000-L	1000-H2000
41	B	1100-L	1100-H1400
42	B	1100-L	1100-H1600
43	B	1100-L	1100-H1800
44	B	1100-L	1100-H2000
45	B	1200-L	1200-H1400
46	B	1200-L	1200-H1600
47	B	1200-L	1200-H1800
48	B	1200-L	1200-H2000
49	B	1300-L	1300-H1600
50	B	1300-L	1300-H1800
51	B	1300-L	1300-H2000
52	B	1400-L	1400-H1600

施工単価コード S3343

条件名	A	条件名称	G 2型集水桝規格
	53	B1400-L1400-H1800	
	54	B1400-L1400-H2000	
	55	B1500-L1500-H1800	
	56	B1500-L1500-H2000	

条件名	B	条件名称	コンクリート規格
	01	18-8-25 W/C \leq 60%	
	02	18-8-40 W/C \leq 60%	

条件名	C	条件名称	コンクリート種別
	* 01	高炉	
	02	普通	

条件名	D	条件名称	コンクリート控除量 (m ³ /箇所)
	実数		

条件名	E	条件名称	基礎材の種類
	01	クラッシュランC40	
	* 02	再生砕石	

条件名	F	条件名称	基面整正の計上
	01	基面整正計上せず	
	02	基面整正計上	

条件名	G	条件名称	生コン小型車割増の有無
	* 01	生コン小型車割増なし	
	02	生コン小型車割増あり	

施工単価コード SP2061

施工単価名称	鉄筋コンクリート台付管						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～E

出力名称	鉄筋コンクリート台付管					
規格名称1	管径 (管径)					
規格名称2						
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 プレキャスト製排水構造物の据付け、撤去、据付け・撤去作業に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) 管断面の内側の形状が円形又は卵形であって、かつ、管断面の外側の下部もしくは上下部の一部がフラットになっている（管断面の外側の形状が方形もしくは六角形になっているものを含む）プレキャスト製鉄筋コンクリート台付管の据付け、撤去、据付け・撤去の場合</p>					

条件名	A	条件名称	作業区分
	01	据付	
	02	撤去	
	03	据付・撤去	

条件名	B	条件名称	管径
	01	200mm	
	02	250mm	
	03	300mm	
	04	350mm	
	05	400mm	
	06	450mm	
	07	500mm	
	08	600mm	
	09	700mm	
	10	800mm	
	11	900mm	

施工単価コード SP2061

条件名	B	条件名称	管径
	12	1000mm	
	13	1100mm	
	14	1200mm	

条件名	C	条件名称	1個当りの管長さ (m/個)
	実数		

C条件は、A=1, 3のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	D	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
	実数	条件省略値:1	

D条件は、B \geq 11のとき入力可能。

条件名	E	条件名称	鉄筋コンクリート台付管 (円/個)
	実数		

E条件は、A=1, 3のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SP2062

施工単価名称	プレキャストL形側溝（製品長 0.6m/個）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～D

出力名称	プレキャストL形側溝（製品長 0.6m/個）					
規格名称1						
規格名称2						
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 プレキャスト製排水構造物の据付、撤去、据付・撤去作業に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) プレキャスト製L形側溝の据付、撤去、据付・撤去の場合</p>					

条件名	A	条件名称	作業区分
	01	据付	
	02	撤去	
	03	据付・撤去	

条件名	B	条件名称	基礎碎石の有無
	01	基礎碎石 有り	
	02	基礎碎石 無し	

A=1, 3のとき、B条件は選択可能。

条件名	C	条件名称	L形側溝の種類
	01	250B型（450×155×600）	
	02	300型（500×155×600）	
	03	350型（550×155×600）	
	04	その他：標準外	

A=1, 3のとき、C条件は選択可能。

条件名	D	条件名称	L形側溝単価（円/個）
	実数		

C=4のとき、D条件は入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SP2063

施工単価名称	プレキャストマンホール						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～D

出力名称	プレキャストマンホール					
規格名称1	製品質量 (製品質量)					
規格名称2						
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 プレキャスト製排水構造物の据付、撤去、据付・撤去作業に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) プレキャスト製マンホールの据付、撤去、据付・撤去の場合 (2) プレキャスト製マンホールの内径が1,500mm以下の場合</p> <p>1-2 適用出来ない範囲 (1) 円形断面以外の基礎碎石の場合</p>					

条件名	A	条件名称	作業区分
	01	据付	
	02	撤去	
	03	据付・撤去	

条件名	B	条件名称	製品質量
	01	2000kg/基以下	
	02	2000kg/基を超え4000kg/基以下	

条件名	C	条件名称	基礎碎石
	01	基礎碎石有り(円形断面)	
	02	基礎碎石無しまたは円形断面以外	

A=1, 3のとき、C条件は選択可能。

条件名	D	条件名称	マンホール一式単価 (円/基)
		実数	

A=1, 3のとき、D条件は入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SP2064

施工単価名称	P C 管						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～G

出力名称	P C 管					
規格名称 1	管径 (管径)					
規格名称 2						
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 プレキャスト製排水構造物の据付け、撤去、据付け・撤去作業に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) PC管の据付け、撤去、据付け・撤去の場合 (2) PC管を仮設に使用する場合</p> <p>1-2 適用出来ない範囲 (1) 巻きコンクリート (固定基礎) を含む撤去、据付・撤去の場合 (2) 管径1,800mmを超えるPC管の据付、据付・撤去の場合</p>					

条件名	A	条件名称	作業区分
	01	据付	
	02	撤去	
	03	据付・撤去	

条件名	B	条件名称	管径
	01	600mm	
	02	700mm	
	03	800mm	
	04	900mm	
	05	1000mm	
	06	1100mm	
	07	1200mm	
	08	1350mm	
	09	1500mm	
	10	1650mm	
	11	1800mm	

施工単価コード SP2064

条件名	B	条件名称	管径
	12	2000mm	

B=12は、A=2のとき選択可能。

条件名	C	条件名称	固定基礎
	01	90° 巻き	
	02	180° 巻き	
	03	固定基礎 無し	

A=1のとき、C条件は選択可能。

条件名	D	条件名称	生コンクリート規格
	01	18- 8-25高炉	W/C \leq 60%
	02	18-12-25高炉	W/C \leq 60%
	03	18- 8-25普通	W/C \leq 60%
	04	18-12-25普通	W/C \leq 60%
	05	生コンクリート (単価入力)	

C=1, 2のとき、D条件は選択可能。

条件名	E	条件名称	トラッククレーン及びびラフテレーンクレーン賃料補正係数
	実数	条件省略値:1	

条件名	F	条件名称	生コンクリート単価 (円/m ³)
	実数		

D=5のとき、F条件は入力可能かつ必須入力。

条件名	G	条件名称	生コン小型車割増の有無
	* 01	生コン小型車割増なし	
	02	生コン小型車割増あり	

C=1, 2のとき、G条件は入力可能。

施工単価コード S3337

施工単価名称	P C 管 90度固定基礎 (複合単価)						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A~F

出力名称	P C 管 90度固定基礎	
規格名称1	(P C 管規格)	
規格名称2		
適用条件	床均しを含む。均しコンクリートの場合は10cm厚とする。	

条件名	A	条件名称	P C 管規格
	01	φ 600mm × 69 × 4000	
	02	φ 700mm × 71 × 4000	
	03	φ 800mm × 75 × 4000	
	04	φ 900mm × 80 × 4000	
	05	φ 1000mm × 85 × 4000	
	06	φ 1100mm × 90 × 4000	
	07	φ 1200mm × 95 × 4000	
	08	φ 1350mm × 100 × 4000	

条件名	B	条件名称	P C 管単価 (円/本)
	実数		

条件名	C	条件名称	目地材設置間隔 (m)
	実数	条件省略値:0	

条件名	D	条件名称	コンクリート種別
	* 01	18- 8-25高炉	W/C ≤ 60%
	02	18-12-25高炉	W/C ≤ 60%
	03	18- 8-25	W/C ≤ 60%
	04	18-12-25	W/C ≤ 60%

施工単価コード S3337

条件名	E	条件名称	トラッククレーン及びびラフテレーンクレーン賃料補正係数
実数	条件省略値:1		

A=2~8のとき、E条件は入力可能。

条件名	F	条件名称	生コン小型車割増の有無
* 01	生コン小型車割増なし		
02	生コン小型車割増あり		

施工単価コード S3338

施工単価名称	P C 管 180度固定基礎 (複合単価)						
実査区分	共通	単位数	10	単位	m	条件	A~F

出力名称	P C 管 180度固定基礎	
規格名称 1	(P C 管規格)	
規格名称 2		
適用条件	床均しを含む。均しコンクリートの場合は10cm厚とする。	

条件名	A	条件名称	P C 管規格
	01	φ 600mm × 69 × 4000	
	02	φ 700mm × 71 × 4000	
	03	φ 800mm × 75 × 4000	
	04	φ 900mm × 80 × 4000	
	05	φ 1000mm × 85 × 4000	
	06	φ 1100mm × 90 × 4000	
	07	φ 1200mm × 95 × 4000	
	08	φ 1350mm × 100 × 4000	

条件名	B	条件名称	P C 管単価 (円/本)
	実数		

条件名	C	条件名称	目地材設置間隔 (m)
	実数	条件省略値:0	

条件名	D	条件名称	コンクリート種別
	* 01	18- 8-25高炉 W/C ≤ 60%	
	02	18-12-25高炉 W/C ≤ 60%	
	03	18- 8-25 W/C ≤ 60%	
	04	18-12-25 W/C ≤ 60%	

施工単価コード S3338

条件名	E	条件名称	トラッククレーン及びびラフテレーンクレーン賃料補正係数
実数	条件省略値:1		

A=2～8のとき、E条件は入力可能。

条件名	F	条件名称	生コン小型車割増の有無
* 01	生コン小型車割増なし		
02	生コン小型車割増あり		

施工単価コード SP2065

施工単価名称	コルゲートパイプ						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～E

出力名称	コルゲートパイプ					
規格名称1	(規格)					
規格名称2	パイプ径 (ハ イ° 径)					
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>プレキャスト製排水構造物の据付、撤去、据付・撤去作業に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲</p> <p>(1) コルゲートパイプの据付、撤去、据付・撤去の場合</p> <p>(2) コルゲートパイプを仮設に使用する場合</p> <p>(3) 規格が「フランジ型円形」、「ラップ型円形」の場合</p> <p>1-2 適用出来ない範囲</p> <p>(1) 持上げ高が2m以上の場合</p> <p>(2) 規格が「フランジ型円形」、「ラップ型円形」以外の場合</p> <p>(3) さや管工法 (既設管路内設置) を行う場合</p>					

条件名	A	条件名称	作業区分
	01	据付	
	02	撤去	
	03	据付・撤去	

条件名	B	条件名称	規格
	01	フランジ型	
	02	ラップ型	

条件名	C	条件名称	ハ イ° 径
	01	800mm以上1,200mm以下	
	02	1,200mmを超え1,800mm以下	
	03	2,000mm以上2,500mm以下	
	04	2,500mmを超え3,000mm以下	
	05	3,000mmを超え3,500mm以下	
	06	3,500mmを超え4,500mm以下	

C=1～2は、B=1のとき入力可能。
C=3～6は、B=2のとき入力可能。

施工単価コード SP2065

条件名	D	条件名称	材料の計上区分
	01	材料	計上する
	02	材料	計上しない

D条件は、A≠2のとき入力可能。

条件名	E	条件名称	コルゲートパイプ単価 (円/m)
		実数	

E条件は、A≠2、D=1のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SP2066

施工単価名称	コルゲートフリューム						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A~C

出力名称	コルゲートフリューム					
規格名称1	(規格)					
規格名称2						
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 プレキャスト製排水構造物の据付、撤去、据付・撤去作業に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) コルゲートフリュームの据付、撤去、据付・撤去の場合 (2) コルゲートフリュームを仮設に使用する場合 (3) 規格が「A形」の場合</p> <p>1-2 適用出来ない範囲 (1) 持上げ高が2m以上の場合 (2) 規格が「A形」以外の場合</p>					

条件名	A	条件名称	作業区分
	01	据付	
	02	撤去	
	03	据付・撤去	

条件名	B	条件名称	規格
	01	350×350mm以上550×550mm以下	
	02	550×550mmを超え750×750mm以下	

条件名	C	条件名称	コルゲートフリューム単価 (円/m)
	実数		

A=1, 3のとき、C条件は入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SP2126

施工単価名称	現場打ち集水桝・街渠桝（本体）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A～F

出力名称	現場打ち集水桝・街渠桝（本体）					
規格名称1						
規格名称2						
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 現場打ちの集水桝・街渠桝（本体）に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) 現場打ちの集水桝・街渠桝の設置</p> <p>1-2 適用出来ない範囲 (1) プレキャスト製品の場合 (2) 集水桝・街渠桝（本体）の1箇所当りのコンクリート使用数量が0.20m³未満、又は3.42m³を超える場合</p>					

条件名	A	条件名称	コンクリート規格
01		21-8-25	W/C ≤ 55%
02		24-8-25	W/C ≤ 55%
03		18-8-40	W/C ≤ 60%
04		18-8-40	W/C ≤ 60% C ≥ 230kg
05		21-8-40	W/C ≤ 55%
06		24-8-40	W/C ≤ 60%
07		24-8-40	W/C ≤ 55%
08		高炉21-8-25	W/C ≤ 55%
09		高炉24-8-25	W/C ≤ 55%
10		高炉18-8-40	W/C ≤ 60%
11		高炉18-8-40	W/C ≤ 60% C ≥ 230kg
12		高炉21-8-40	W/C ≤ 55%
13		高炉24-8-40	W/C ≤ 55%
14		高炉18-8-25	W/C ≤ 60%
15		高炉18-8-25	W/C ≤ 60% C ≥ 230kg
16		各種（単価入力）	

施工単価コード SP2126

条件名	B	条件名称	1箇所当りコンクリート使用量
01		0. 20m3以上0. 22m3以下	
02		0. 22m3を超え0. 24m3以下	
03		0. 24m3を超え0. 26m3以下	
04		0. 26m3を超え0. 28m3以下	
05		0. 28m3を超え0. 30m3以下	
06		0. 30m3を超え0. 32m3以下	
07		0. 32m3を超え0. 34m3以下	
08		0. 34m3を超え0. 36m3以下	
09		0. 36m3を超え0. 38m3以下	
10		0. 38m3を超え0. 40m3以下	
11		0. 40m3を超え0. 43m3以下	
12		0. 43m3を超え0. 46m3以下	
13		0. 46m3を超え0. 49m3以下	
14		0. 49m3を超え0. 52m3以下	
15		0. 52m3を超え0. 55m3以下	
16		0. 55m3を超え0. 58m3以下	
17		0. 58m3を超え0. 61m3以下	
18		0. 61m3を超え0. 65m3以下	
19		0. 65m3を超え0. 69m3以下	
20		0. 69m3を超え0. 73m3以下	
21		0. 73m3を超え0. 77m3以下	
22		0. 77m3を超え0. 82m3以下	
23		0. 82m3を超え0. 87m3以下	
24		0. 87m3を超え0. 92m3以下	
25		0. 92m3を超え0. 97m3以下	
26		0. 97m3を超え1. 03m3以下	
27		1. 03m3を超え1. 09m3以下	
28		1. 09m3を超え1. 15m3以下	
29		1. 15m3を超え1. 22m3以下	
30		1. 22m3を超え1. 29m3以下	
31		1. 29m3を超え1. 36m3以下	

施工単価コード SP2126

条件名	B	条件名称	1箇所当りコンクリート使用量
	32	1. 36m3を超え1. 44m3以下	
	33	1. 44m3を超え1. 52m3以下	
	34	1. 52m3を超え1. 61m3以下	
	35	1. 61m3を超え1. 70m3以下	
	36	1. 70m3を超え1. 80m3以下	
	37	1. 80m3を超え1. 90m3以下	
	38	1. 90m3を超え2. 00m3以下	
	39	2. 00m3を超え2. 11m3以下	
	40	2. 11m3を超え2. 23m3以下	
	41	2. 23m3を超え2. 35m3以下	
	42	2. 35m3を超え2. 48m3以下	
	43	2. 48m3を超え2. 62m3以下	
	44	2. 62m3を超え2. 77m3以下	
	45	2. 77m3を超え2. 92m3以下	
	46	2. 92m3を超え3. 08m3以下	
	47	3. 08m3を超え3. 25m3以下	
	48	3. 25m3を超え3. 42m3以下	

条件名	C	条件名称	コンクリート打設工法
	01	バックホウ(クレーン機能付)打設	
	02	人力打設	

条件名	D	条件名称	養生工の種類
	01	一般養生・特殊養生(練炭)	
	02	特殊養生(ジェットヒータ)	
	03	養生工無	

条件名	E	条件名称	生コンクリート単価 (円/m3)
	実数		

E条件は、A=16のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード	SP2126
---------	--------

条件名	F	条件名称	生コン小型車割増の有無
* 01		生コン小型車割増なし	
02		生コン小型車割増あり	

施工単価コード SP2088

施工単価名称	サンドマット						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A~B

出力名称	サンドマット	
規格名称 1	(砂材料費の有無)	
規格名称 2		
適用条件		
特単変換禁止指示あり		
1. 適用範囲		
軟弱地盤処理工のサンドマット工に適用する。		

条件名	A	条件名称	砂材料費の有無
	01	砂材料費	有り
	02	砂材料費	無し

条件名	B	条件名称	砂単価 (円/m3)
	実数		

A=1のとき、B条件は入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SP2085

施工単価名称	粉体噴射攪拌						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A～D

出力名称	粉体噴射攪拌	
規格名称1	打設長 (打設長)	
規格名称2	杭長 (杭長)	

適用条件
<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 粘性土、砂質土、シルト及び有機質土等の軟弱地盤を対象として行う粉体噴射攪拌工（改良材がセメント系及び石灰系の場合）に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 以下のいずれかの条件に該当する場合</p> <p>(1) 杭径1,000mm、打設長が3mを超え33m以下で軸間距離800mmから1,500mmの二軸施工の場合</p> <p>(2) 杭径1,000mm、打設長が3mを超え20m以下で下記条件のいずれかに該当する単軸施工の場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作業面積が狭く、二軸施工機の移動が困難な場合、又は二軸用改良材供給プラントの設置が困難な場合 ・杭の配列により二軸施工が困難な場合 ・地盤条件により二軸施工が困難な場合

条件名	A	条件名称	現場制約の有無
01		現場制約 有り	
02		現場制約 無し	

条件名	B	条件名称	打設長
01		3mを超え6m未満	
02		6m以上10m未満	
03		10m以上14m未満	
04		14m以上17m未満	
05		17m以上20m以下	
06		10m以上15m未満	
07		15m以上20m以下	
08		20mを超え27m未満	
09		27m以上33m以下	

A=1のとき、B=3～5は選択可能。
A=2のとき、B=6～9は選択可能。

施工単価コード SP2085

条件名	C	条件名称	杭長
	01	2m未満	
	02	2m以上3m未満	
	03	3m以上4m未満	
	04	4m以上5m未満	
	05	5m以上6m未満	
	06	6m以上7m未満	
	07	7m以上8m未満	
	08	8m以上9m未満	
	09	9m以上10m未満	
	10	10m以上12m未満	
	11	12m以上14m未満	
	12	14m以上15m未満	
	13	15m以上17m未満	
	14	17m以上20m以下	
	15	20mを超え23m未満	
	16	23m以上27m未満	
	17	27m以上32m未満	
	18	32m以上33m以下	

B=1のとき、C=1～3は選択可能。
 B=1, 2のとき、C=4, 5は選択可能。
 B=2のとき、C=6, 7は選択可能。
 B=2, 3, 6のとき、C=8, 9は選択可能。
 B=3, 6のとき、C=10は選択可能。
 B=3, 4, 6, 7のとき、C=11は選択可能。
 B=4, 6, 7のとき、C=12は選択可能。
 B=4, 5, 7のとき、C=13は選択可能。
 B=5, 7, 8のとき、C=14は選択可能。
 B=8のとき、C=15は選択可能。
 B=8, 9のとき、C=16は選択可能。
 B=9のとき、C=17, 18は選択可能。

条件名	D	条件名称	改良材使用量 (t/m)
	実数		

施工単価コード SP2086

施工単価名称	粉体噴射攪拌（移設）						
実査区分	共通	単位数	1	単位	回	条件	A～B

出力名称	粉体噴射攪拌（移設）					
規格名称1						
規格名称2						
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 粘性土、砂質土、シルト及び有機質土等の軟弱地盤を対象として行う粉体噴射攪拌工（改良材がセメント系及び石灰系の場合）に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 以下のいずれかの条件に該当する場合</p> <p>(1) 施工範囲が改良材供給機を中心に半径約75mを超え、改良材供給設備を移設しなければならない場合</p> <p>(2) 同一現場内に施工箇所が2カ所以上あり、改良材供給設備を移設しなければならない場合</p>					

条件名	A	条件名称	施工方法
	01	単軸施工	
	02	二軸施工	

条件名	B	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
実数		条件省略値:1	

施工単価コード SP2087

施工単価名称	粉体噴射攪拌（軸間変更）						
実査区分	共通	単位数	1	単位	回	条件	A

出力名称	粉体噴射攪拌（軸間変更）	
規格名称1		
規格名称2		
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 粘性土、砂質土、シルト及び有機質土等の軟弱地盤を対象として行う粉体噴射攪拌工（改良材がセメント系及び石灰系の場合）に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 （1）二軸施工の場合に同一現場において、粉体噴射攪拌機の軸間変更を必要とする場合</p>	

条件名	A	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
実数	条件省略値:1		

施工単価コード S5150

施工単価名称	スラリー攪拌工						
実査区分	共通	単体数量	1	単位	本	条件	A~K

出力名称	スラリー攪拌工	
規格名称1	(施工方法及び杭径区分)	
規格名称2	杭長 (H条件値) m	
適用条件	粘性土、砂質土、シルト及び有機質土等の軟弱地盤を対象として行うセメント及び石灰によるスラリー攪拌工の陸上施工に適用する。 変位低減型 (排土式) のうち、複合噴射攪拌式は除くものとする。	

条件名	A	条件名称	施工方法及び杭径区分
	01	単軸施工	φ 800mm～φ 1200mm、 $3m < L \leq 10m$
	02	単軸施工	φ 1000mm～φ 1600mm、 $10m < L \leq 30m$
	03	単軸施工	φ 1800mm、 $3m < L \leq 27m$
	04	単軸施工	φ 2000mm、 $3m < L \leq 27m$
	05	二軸施工	φ 1000mm、 $3m < L \leq 40m$
	06	二軸施工(変位低減型)	φ 1000mm、 $3m < L \leq 40m$
	07	二軸施工(変位低減型)	φ 1600mm、 $3m < L \leq 36m$

施工方法及び杭径区分の選定にあたり、以下の条件を考慮すること。

- 1) 杭の配列
- 2) 作業面積及び施工箇所のトラフィカビリティ

条件名	B	条件名称	改良断面
	01	ラップ式	
	02	杭式	

A=7のとき、B条件は選択可能。

条件名	C	条件名称	打設長(L) (m)
	実数		

打設長は、A=1のとき、3mを超え10m以下である。

条件名	D	条件名称	打設長(L) (m)
	実数		

打設長は、A=2のとき、10mを超え30m以下である。

施工単価コード S5150

条件名	E	条件名称	打設長(L) (m)
実数			

打設長は、A=3, 4のとき、3mを超え27m以下である。

条件名	F	条件名称	打設長(L) (m)
実数			

打設長は、A=5, 6のとき、3mを超え40m以下である。

条件名	G	条件名称	打設長(L) (m)
実数			

打設長は、A=7のとき、3mを超え36m以下である。

条件名	H	条件名称	杭長 (m)
実数			

条件名	I	条件名称	杭長 1 m当り改良材使用量 (t / m)
実数			

条件名	J	条件名称	改良材単価 (円 / t)
実数			

改良材は、セメント系、石灰系を標準とする。

条件名	K	条件名称	特許料金 (円)
実数		条件省略値:0	

必要に応じて計上する。

施工単価コード S5151

施工単価名称	スラリープラント現場内移設						
実査区分	共通	単位数	1	単位	回	条件	A

出力名称	スラリープラント現場内移設					
規格名称1						
規格名称2						
適用条件	<ol style="list-style-type: none"> 粘性土、砂質土、シルト及び有機質土等の軟弱地盤を対象として行うセメント及び石灰によるスラリー攪拌工の陸上施工に適用する。変位低減型（排土式）のうち、複合噴射攪拌式は除くものとする。 スラリープラントを中心に施工位置が半径約100mを超える場合、又は同一現場内に施工箇所が2箇所以上ある等、スラリープラントを移設しなければならない場合に適用する。 移設するスラリープラントはスクリーコンベア、セメントサイロ、水槽、水中ポンプ、アジテータ、グラウトポンプ、スラリープラント制御盤及び発動発電機とする。 					

条件名	A	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S5000

施工単価名称	高圧噴射攪拌工（単管工法）						
実査区分	共通	単位数	1	単位	本	条件	A～K

出力名称	高圧噴射攪拌工（単管工法）	
規格名称1	杭径（杭径）	
規格名称2		
適用条件	<ol style="list-style-type: none"> 1. 粘性土及び砂質土等の地盤を対象として行う高圧噴射攪拌工のうち、単管工法に適用する。 2. 杭径は700～1,100mmとし、杭（杭心）間隔は3m以下を標準とする。 3. 機械攪拌併用方式・変位低減型・先行掘削併用方式及びプロジェクト併用方式は含まない。 4. 杭径が700mm以上800mm以下の場合は4セットを標準とし、800mmを超え1,100mm以下の場合は2セットを標準としている。 5. 排泥処理のためピット等を掘削する場合及び地盤改良後の整地が必要な場合、排水及び汚泥土処理に要する設備が必要な場合、汚泥土の産廃処理が必要な場合、仮設足場が必要な場合、削孔用水、注入材配合用水、機器洗浄等に用いる上水道等が必要な場合は、別途計上する。 	

条件名	A	条件名称	杭径
	01	700mm以上800mm以下	
	02	800mmを超え1100mm以下	

条件名	B	条件名称	砂質土 $N \leq 13$ の削孔長（m）
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	粘性土 $N < 1$ の削孔長（m）
実数	条件省略値:0		

条件名	D	条件名称	粘性土 $1 \leq N \leq 4$ の削孔長（m）
実数	条件省略値:0		

条件名	E	条件名称	砂質土 $N \leq 13$ の注入長（m）
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S5000

条件名	F	条件名称	粘性土 $N < 1$ の注入長 (m)
実数	条件省略値:0		

条件名	G	条件名称	粘性土 $1 \leq N \leq 4$ の注入長 (m)
実数	条件省略値:0		

条件名	H	条件名称	注入材単価 (円/m ³)
実数			

条件名	I	条件名称	削孔損耗材料費 (円)
実数			

条件名	J	条件名称	注入損耗材料費 (円)
実数			

条件名	K	条件名称	特許料金 (円)
実数	条件省略値:0		

特許を有する工法の場合は、必要に応じて特許料を計上する。

施工単価コード S5001

施工単価名称	高圧噴射攪拌工（二重管工法）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A～N

出力名称	高圧噴射攪拌工（二重管工法）	
規格名称1		
規格名称2		
適用条件	<ol style="list-style-type: none"> 粘性土及び砂質土等の地盤を対象として行う高圧噴射攪拌工のうち、二重管工法に適用する。 杭径は1,000～3,000mmとし、杭（杭心）間隔は3m以下を標準とする。 機械攪拌併用方式・変位低減型・先行掘削併用方式及びプロジェクト併用方式は含まない。 1セットを標準としている。 排泥処理のためピット等を掘削する場合及び地盤改良後の整地が必要な場合、排水及び汚泥土処理に要する設備が必要な場合、汚泥土の産廃処理が必要な場合、仮設足場が必要な場合、削孔用水、注入材配合用水、機器洗浄等に用いる上水道等が必要な場合は、別途計上する。 	

条件名	A	条件名称	杭径区分
	01	1,000mm以上2,000mm以下	
	02	2,000mmを超え3,000mm以下	

条件名	B	条件名称	レキ質土の削孔長（m）
実数	条件省略値:0		

B条件は、A=1のとき入力可能。

条件名	C	条件名称	砂質土の削孔長（m） N値≤30
実数	条件省略値:0		

条件名	D	条件名称	砂質土の削孔長（m） N値>30
実数	条件省略値:0		

条件名	E	条件名称	粘性土の削孔長（m）
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S5001

条件名	F	条件名称	改良対象地盤（砂質土）の最大N値・杭径
	01	$N \leq 30$ ・杭径3,000mm	
	02	$N \leq 30$ ・杭径2,500mm	
	03	$N \leq 50$ ・杭径2,300mm	
	04	$N \leq 10$ ・杭径2,000mm	
	05	$10 < N \leq 20$ ・杭径1,800mm	
	06	$20 < N \leq 30$ ・杭径1,600mm	
	07	$30 < N \leq 35$ ・杭径1,400mm	
	08	$35 < N \leq 40$ ・杭径1,200mm	
	09	$40 < N \leq 50$ ・杭径1,000mm	
	10	砂質土の注入無し	

F条件は、C>0又はD>0のとき入力可能。
 F=1～2は、A=2、D=0のとき入力可能。
 F=3は、A=2のとき入力可能。
 F=4～6は、A=1、D=0のとき入力可能。
 F=7～9は、A=1、D>0のとき入力可能。
 F=10は、E>0のとき入力可能。

条件名	G	条件名称	改良対象地盤（粘性土）の最大N値・杭径
	01	$N \leq 3$ ・杭径3,000mm	
	02	$N \leq 3$ ・杭径2,500mm	
	03	$N \leq 5$ ・杭径2,300mm	
	04	$N < 1$ ・杭径2,000mm	
	05	$N = 1$ ・杭径1,800mm	
	06	$N = 2$ ・杭径1,600mm	
	07	$N = 3$ ・杭径1,400mm	
	08	$N = 4$ ・杭径1,200mm	
	09	粘性土の注入無し	

G条件は、E>0のとき入力可能。
 G=1～3は、A=2のとき入力可能。
 G=4～8は、A=1のとき入力可能。
 G=9は、F=1～9のとき入力可能。

条件名	H	条件名称	砂質土の注入長（m）
	実数	条件省略値:0	

F≠10のとき、H条件を入力可能。

施工単価コード S5001

条件名	I	条件名称	粘性土の注入長 (m)
実数	条件省略値:0		

I条件は、G≠9のとき入力可能。

条件名	J	条件名称	注入材単価 (円/m ³)
実数			

J条件は、H>0又はI>0のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	K	条件名称	削孔損耗材料費 (円)
実数			

条件名	L	条件名称	注入損耗材料費 (円)
実数			

条件名	M	条件名称	特許料金 (円)
実数	条件省略値:0		

特許を有する工法の場合は、必要に応じて特許料を計上する。

条件名	N	条件名称	トラッククレーン賃料補正係数
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S5002

施工単価名称	高圧噴射攪拌工（三重管工法）削孔工						
実査区分	共通	単位数	1	単位	本	条件	A～F

出力名称	高圧噴射攪拌工（三重管工法）	
規格名称1	削孔工	
規格名称2		
適用条件	<ol style="list-style-type: none"> 1. 粘性土及び砂質土等の地盤を対象として行う高圧噴射攪拌工のうち、三重管工法に適用する。 2. 杭径は1,800～2,000mmとし、杭（杭心）間隔は3m以下を標準とする。 3. 機械攪拌併用方式・変位低減型・先行掘削併用方式及びプロジェクト併用方式は含まない。 4. 1セットを標準としている。 5. 排泥処理のためピット等を掘削する場合及び地盤改良後の整地が必要な場合、排水及び汚泥土処理に要する設備が必要な場合、汚泥土の産廃処理が必要な場合、仮設足場が必要な場合、削孔用水、注入材配合用水、機器洗浄等に用いる上水道等が必要な場合は、別途計上する。 	

条件名	A	条件名称	レキ質土削孔長（m）N値≤50
実数	条件省略値:0		

条件名	B	条件名称	レキ質土削孔長（m）N値>50
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	砂質土削孔長（m）N値≤50
実数	条件省略値:0		

条件名	D	条件名称	砂質土削孔長（m）N値>50
実数	条件省略値:0		

条件名	E	条件名称	粘性土削孔長（m）
実数	条件省略値:0		

条件名	F	条件名称	削孔損耗材料費（円）
実数			

施工単価コード S5008

施工単価名称	高圧噴射攪拌工（三重管工法）注土工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A～I

出力名称	高圧噴射攪拌工（三重管工法）	
規格名称1	注土工	
規格名称2		
適用条件	<ol style="list-style-type: none"> 粘性土及び砂質土等の地盤を対象として行う高圧噴射攪拌工のうち、三重管工法に適用する。 杭径は1,800～2,000mmとし、杭（杭心）間隔は3m以下を標準とする。 機械攪拌併用方式・変位低減型・先行掘削併用方式及びプロジェクト併用方式は含まない。 1セットを標準としている。 排泥処理のためピット等を掘削する場合及び地盤改良後の整地が必要な場合、排水及び汚泥土処理に要する設備が必要な場合、汚泥土の産廃処理が必要な場合、仮設足場が必要な場合、削孔用水、注入材配合用水、機器洗浄等に用いる上水道等が必要な場合は、別途計上する。 	

条件名	A	条件名称	改良対象地盤（砂質土）の最大N値・杭径
	01	N ≤ 30・杭径2,000mm	
	02	30 < N ≤ 50・杭径2,000mm	
	03	50 < N ≤ 100・杭径1,800mm	
	04	砂質土の注入無し	

条件名	B	条件名称	改良対象地盤（粘性土）の最大N値・杭径
	01	N ≤ 3・杭径2,000mm	
	02	3 < N ≤ 5・杭径1,800mm	
	03	粘性土の注入無し	

B=3は、A=1～3のとき入力可能。

条件名	C	条件名称	砂質土の注入長（m）
	実数	条件省略値:0	

A=4以外のとき、C条件を入力可能。

条件名	D	条件名称	粘性土の注入長（m）
	実数	条件省略値:0	

B=3以外のとき、D条件を入力可能。

施工単価コード S5008

条件名	E	条件名称	土被り長 (m)
実数			

条件名	F	条件名称	注入材単価 (円/m ³)
実数			

条件名	G	条件名称	注入損耗材料費 (円)
実数			

条件名	H	条件名称	特許料金 (円)
実数	条件省略値:0		

本工法は、特許を有する工法の場合もあるので、必要に応じて特許料を計上する。

条件名	I	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S5004

施工単価名称	注入設備据付・解体工						
実査区分	共通	単位数	1	単位	現場	条件	A～D

出力名称	注入設備据付・解体工	
規格名称1	高圧噴射攪拌工	
規格名称2	(工法区分)	
適用条件	<p>1. 作業日数は、各工法とも据付2日、解体1日とする。</p> <p>2. 単管工法の杭径700mm以上800mm以下は4セット分、800mmを超え1100mm以下は2セット分、二重管工法、三重管工法は1セット分である。</p>	

条件名	A	条件名称	工法区分
	01	単管工法	
	02	二重管工法	
	03	三重管工法	

条件名	B	条件名称	単管工法杭径
	01	700mm以上800mm以下	
	02	800mmを超え1100mm以下	

A=1のとき、B条件を選択可能。

条件名	C	条件名称	移設回数
実数	条件省略値:0		

注入範囲が注入設備を中心に半径約50m（単管は約100m）を超える場合に、移設回数を
入力する。

条件名	D	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S5020

施工単価名称	中層混合処理工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m3	条件	A～F

出力名称	中層混合処理工					
規格名称1	改良深度 (改良深度 (m))					
規格名称2	1工事当りの施工規模 (1工事当りの施工規模)					
適用条件	<p>粘性土、砂質土、シルト及び有機質土等の軟弱地盤を対象として行う 中層混合処理工に適用する。 施工方法はスラリー噴射方式の機械攪拌混合とする。 改良形式は全面改良とし、改良深度2mを超え13m以下の陸上施工に適用する。</p>					

条件名	A	条件名称	改良深度 (m)
	01	2m < L ≤ 5m	
	02	5m < L ≤ 8m	
	03	8m < L ≤ 10m	
	04	10m < L ≤ 13m	

条件名	B	条件名称	1工事当りの施工規模
	01	1000m3未満	
	02	1000m3以上	

条件名	C	条件名称	1m3当り改良材添付量 (kg/m3)
	実数		

条件名	D	条件名称	特許料の有無
	01	特許料 無	
	02	特許料 有	

条件名	E	条件名称	改良材単価 (円/t)
	実数		

施工単価コード S5020

条件名	F	条件名称	特許料 (円/式)
実数			

D=2のとき、F条件は入力可能かつ必須入力。

施工単価コード S6835

施工単価名称	二重管ストレーナ工法						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A~K

出力名称	二重管ストレーナ工法	
規格名称1	(注入方式)	
規格名称2	2セット	
適用条件	<p>1. 粘土、シルト及び砂質土等の地盤に薬液を注入し「地盤の透水性を減少」又は、「地盤の強度（固結度）を増加」させる薬液注入工のうち二重管ストレーナ工法（単相方式及び複相方式）を対象とし、鉛直方向施工にのみ適用する。</p> <p>2. 施工本数が100本未満の場合（2セット）に適用する。</p>	

条件名	A	条件名称	注入方式
	01	懸濁型	単相方式（瞬結）
	02	溶液型	単相方式（瞬結）
	03	溶液型	複相方式（瞬結＋中結）

条件名	B	条件名称	レキ質土の削孔長（m）
	実数		

条件名	C	条件名称	砂質土の削孔長（m）
	実数		

条件名	D	条件名称	粘性土の削孔長（m）
	実数		

条件名	E	条件名称	土被り長（m）
	実数		

条件名	F	条件名称	1本当り注入量（L）
	実数		

施工単価コード S6835

条件名	G	条件名称	瞬結・緩結比 (1 : n) 複相のみ入力
実数			

A=3のとき、 G条件は必須入力。
A=1, 2のとき、G条件は省略。

条件名	H	条件名称	水ガラス積算流量計の有無
01	流量計無し		
02	流量計有り		

水ガラス積算流量計は、総注入量500kL以上の場合に計上する。

条件名	I	条件名称	特許料金 (円)
実数	条件省略値:0		

特許料を計上しない場合は、省略する。

条件名	J	条件名称	削孔損耗材料費 (円)
実数			

条件名	K	条件名称	注入損耗材料費 (円)
実数			

施工単価コード S6836

施工単価名称	注入設備据付・解体					
実査区分	共通	単位数	1	単位	現場	条件
出力名称	注入設備据付・解体					
規格名称1	二重管ストレナ工法					
規格名称2	2セット					

施工単価コード S6834

施工単価名称	注入設備移設					
実査区分	共通	単位数	1	単位	回	条件

出力名称	注入設備移設					
規格名称1	二重管ストレーナ工法					
規格名称2	2セット					
適用条件	注入設備を中心に半径50mを超える場合、又は同一現場内に施工箇所が2箇所以上あり、注入設備を移設しなければならない場合に適用する。					

施工単価コード SP2067

施工単価名称	削孔（アンカー）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～D

出力名称	削孔（アンカー）					
規格名称1	（足場工の有無）					
規格名称2	（方式） 呼び径（呼び径）					
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 ロータリーパーカッション式ボーリングマシンにより削孔を行い、アンカー鋼材にて引張力を地盤に伝達し、長期に供用するグラウンドアンカー工法に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) ボーリングマシンによるアンカー孔の削孔、ドリルパイプの引き抜き、横移動作業 なお、積算においては、土質ごとに積上げを行うこととする。</p>					

条件名	A	条件名称	足場工の有無
	01	足場工	有り(スレッド型)
	02	足場工	無し(クローラ型)

条件名	B	条件名称	方式
	01	単管方式	
	02	二重管方式	

条件名	C	条件名称	呼び径
	01	90mm	
	02	115mm	
	03	135mm	
	04	146mm	

B=2のとき、C=4は選択可能。

条件名	D	条件名称	土質
	01	粘性土・砂質土	
	02	埴質土	

施工単価コード SP2067

条件名	D	条件名称	土質
	03	玉石混じり土	
	04	軟岩	
	05	硬岩	

B=2のとき、D=4は選択可能。

施工単価コード SP2068

施工単価名称	アンカー鋼材加工・組立・挿入・緊張定着・頭部処理						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A～E

出力名称	アンカー鋼材加工・組立・挿入・緊張定着・頭部処理					
規格名称1	(防食方式)					
規格名称2	アンカー鋼材種類 (アンカー鋼材)					
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>ロータリーパーカッション式ボーリングマシンにより削孔を行い、アンカー鋼材にて引張力を地盤に伝達し、長期に供用するグラウンドアンカー工法に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲</p> <p>(1) アンカー鋼材の現地加工、組立から孔内挿入までの作業及び工場で組立・加工する場合のアンカー鋼材挿入作業</p> <p>(2) 緊張ジャッキで所定の緊張力(荷重)をかけ、クサビ及びナット等で定着及び頭部処理(頭部背面処理を含む)を行う作業</p>					

条件名	A	条件名称	防食方式
	01	二重防食	
	02	簡易防食	

条件名	B	条件名称	アンカー鋼材
	01	PC鋼線より線	
	02	PC鋼線より線(工場組立)	
	03	複合PC鋼線より線束	
	04	PC鋼棒	

A=1のとき、B=3は選択可能。

条件名	C	条件名称	削孔長
	01	10m以内	
	02	10mを超える	

B=1, 3, 4のとき、C条件は選択可能。

施工単価コード SP2068

条件名	D	条件名称	設計荷重(f)
01		f < 400kN	
02		400 ≤ f < 1300kN	
03		1300 ≤ f < 2000kN	

B=1～3のとき、D=3は選択可能。

条件名	E	条件名称	頭部処理の有無
01		頭部処理 有り	
02		頭部処理 無し	

施工単価コード SP2069

施工単価名称	グラウト注入（アンカー）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A

出力名称	グラウト注入（アンカー）	
規格名称 1		
規格名称 2		
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 ロータリーパーカッション式ボーリングマシンにより削孔を行い、アンカー鋼材にて引張力を地盤に伝達し、長期に供用するグラウトアンカー工法に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) アンカー孔内へのグラウト注入の作業</p>	

条件名	A	条件名称	注入材単価（円／m3）
実数			

施工単価コード SP2070

施工単価名称	ボーリングマシン移設（アンカー）						
実査区分	共通	単位数	1	単位	回	条件	A

出力名称	ボーリングマシン移設（アンカー）					
規格名称1						
規格名称2						
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 ロータリーパーカッション式ボーリングマシンにより削孔を行い、アンカー鋼材にて引張力を地盤に伝達し、長期に供用するグラウンドアンカー工法に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) スキッド型ボーリングマシンの据付・撤去及び上下移動（移設）作業 ただし、横移動は、削孔工に含む。</p>					

条件名	A	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
実数	条件省略値:1		

施工単価コード SP2071

施工単価名称	足場（アンカー）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	空m3	条件	A

出力名称	足場（アンカー）					
規格名称1						
規格名称2						
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 ロータリーパーカッション式ボーリングマシンにより削孔を行い、アンカー鋼材にて引張力を地盤に伝達し、長期に供用するグラウンドアンカー工法に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) スキッド型ボーリングマシン据付の架台となる足場材の設置及び撤去作業</p> <p>1-2 適用出来ない範囲 (1) 足場工の足場材の設置及び撤去作業で、クローラ型ボーリングマシンを選定する場合</p>					

条件名	A	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
実数	条件省略値:1		

施工単価コード SP2073

施工単価名称	コンクリートはつり						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A

出力名称	コンクリートはつり	

規格名称1	平均はつり厚 (平均はつり厚)
-------	-----------------

規格名称2	
-------	--

適用条件

特単変換禁止指示あり

1. 適用範囲
 河川、海岸、砂防、道路工事の既設コンクリート構造物のはつり作業に適用する。

1-1 適用できる範囲
 (1) 平均はつり厚が6cm以下の場合

1-2 適用できない範囲
 (1) 沓座拡幅工等のように、はつり（チップング）作業が含まれている場合
 (2) 建築物及び舗装版のとりこわしの場合
 (3) ブロック施工による旧橋の撤去の場合
 (4) 平均はつり厚が6cmを超える場合
 (5) 橋梁補修工、道路維持修繕工等で標準歩掛が設定されている工種の場合
 (6) 上方、水平方向に対するはつり作業の場合

条件名	A	条件名称	平均はつり厚
	01	3cm以下	
	02	3cmを超え6cm以下	

施工単価コード SP2074

施工単価名称	積込（コンクリート殻）					
実査区分	共通	単位数	1	単位	m3	条件

出力名称	積込（コンクリート殻）					
規格名称 1						
規格名称 2						
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 河川、海岸、砂防、道路工事のとりこわしコンクリート殻積込に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) コンクリートはつりにより生じた破砕片の積込み</p> <p>1-2 適用出来ない範囲 (1) 代表機械より小型の機械を使用する場合</p>					

施工単価コード SP2106

施工単価名称	コンクリート削孔（電動ハンマドリル）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	孔	条件	A

出力名称	コンクリート削孔（電動ハンマドリル）					
規格名称1						
規格名称2						
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 コンクリート構造物の削孔（用心鉄筋（さし筋）、あと施工アンカー、防護柵類、排水穴等）作業に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) 削孔機械における適用削孔径及び削孔深が下記に該当する場合 削孔径：10mm以上 30mm未満 削孔深：30mm以上400mm以下</p> <p>1-2 適用出来ない範囲 (1) 落橋防止に伴う橋台、橋脚の削孔である場合</p>					

条件名	A	条件名称	削孔深さ
01		30mm以上200mm未満	
02		200mm以上400mm以下	

施工単価コード SP2107

施工単価名称	コンクリート削孔（さく岩機）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	孔	条件	A

出力名称	コンクリート削孔（さく岩機）					
規格名称1	（削孔深さ）					
規格名称2						
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 コンクリート構造物の削孔（用心鉄筋（さし筋）、あと施工アンカー、防護柵類、排水穴等）作業に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 （1）削孔機械における適用削孔径及び削孔深が下記に該当する場合 削孔径：30mm以上 60mm未満 削孔深：100mm以上1,100mm以下</p> <p>1-2 適用出来ない範囲 （1）落橋防止に伴う橋台、橋脚の削孔である場合</p>					

条件名	A	条件名称	削孔深さ
	01	100mm以上200mm未満	
	02	200mm以上300mm未満	
	03	300mm以上400mm未満	
	04	400mm以上600mm未満	
	05	600mm以上800mm未満	
	06	800mm以上1000mm未満	
	07	1000mm以上1100mm以下	

施工単価コード SP2108

施工単価名称	コンクリート削孔（コンクリート穿孔機）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	孔	条件	A～B

出力名称	コンクリート削孔（コンクリート穿孔機）					
規格名称1	（削孔径）					
規格名称2						
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 コンクリート構造物の削孔（用心鉄筋（さし筋）、あと施工アンカー、防護柵類、排水穴等）作業に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) 削孔機械における適用削孔径及び削孔深が下記に該当する場合 削孔径：60mm以上 100mm未満 100mm以上200mm以下 削孔深：50mm以上1,100mm以下 50mm以上400mm以下</p> <p>1-2 適用出来ない範囲 (1) 落橋防止に伴う橋台、橋脚の削孔である場合</p>					

条件名	A	条件名称	削孔径
	01	60mm以上64mm未満	
	02	64mm以上77mm未満	
	03	77mm以上90mm未満	
	04	90mm以上100mm未満	
	05	100mm以上110mm未満	
	06	110mm以上128mm未満	
	07	128mm以上160mm未満	
	08	160mm以上180mm未満	
	09	180mm以上200mm以下	

条件名	B	条件名称	削孔深さ
	01	50mm以上200mm未満	
	02	200mm以上400mm未満	
	03	400mm以上600mm未満	
	04	600mm以上800mm未満	
	05	800mm以上1100mm以下	

施工単価コード SP2108

条件名	B	条件名称	削孔深さ
	06	200mm以上400mm以下	

B=2～5は、A=1～4のとき入力可能。
B=6は、A=5～9のとき入力可能。

施工単価コード S7087

施工単価名称	ガス切断工						
実査区分	共通	単位数	1	単位	箇所	条件	A

出力名称	ガス切断工					
規格名称1	鋼管杭 H型鋼 鋼矢板					
規格名称2						
適用条件	現場で鋼管杭（φ400～φ600）、H鋼杭（H300～H400）、鋼矢板（Ⅱ型、Ⅲ型、Ⅳ型、Ⅴ型、Ⅵ型、Ⅱw型、Ⅲw型、Ⅳw型、10H型、25H型）を、ガス切断する場合に適用する。					

条件名	A	条件名称	鋼材規格
01		鋼管杭（φ400～φ600）	
02		H鋼杭（H300～H400）	
03		鋼矢板（Ⅱ，Ⅲ，Ⅳ，Ⅴ，Ⅵ，Ⅱw，Ⅲw，Ⅳw，10H，25H）	

施工単価コード SP2075

施工単価名称	吸出し防止材設置						
実査区分	共通	単位数	1	単位	m2	条件	A

出力名称	吸出し防止材設置					
規格名称1						
規格名称2						
適用条件						

特単変換禁止指示あり

1. 適用範囲

吸出し防止材を設置する作業に適用する。なお、施工方法は下表を標準とする。

施工方法	摘要
全面	ロール状の吸出し防止材を斜面や平面に全面で設置する。
点在	吸出し防止材を構造物の形状に合わせ、切り出し・整形し、吸出し防止する箇所に貼り付け等を行うもの。

1-1 適用出来る範囲

(1) 吸出し防止材を施工場所全面に設置する場合

1-2 適用出来ない範囲

(1) 他工種の歩掛や施工パッケージに吸出し防止材設置が含まれている場合

(2) 吸出し防止材を点在で設置する場合

条件名	A	条件名称	吸出防止材規格
01		t=10mm (1.36kN/m)	
02		t=20mm (2.74kN/m)	
03		t=10mm (9.8kN/m)	
04		t=20mm (19.6kN/m)	

施工単価コード SP2076

施工単価名称	目地板						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～C

出力名称	目地板					
規格名称1	(目地板の種類)					
規格名称2						
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 目地板を設置する作業に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) 目地板(厚さ10～20mm)を水門、樋門、樋管、水路、ボックスカルバート、擁壁、天端コンクリート、地覆・壁高欄等に設置する場合</p> <p>1-2 適用出来ない範囲 (1) 現場打擁壁工(1)、共同溝工(1)・(2)、ボックスカルバートのうち函渠工(1)の場合</p>					

条件名	A	条件名称	1工事当り使用量
	01	30m2未満	
	02	30m2以上	

条件名	B	条件名称	目地板の種類
	01	瀝青質	t = 10
	02	瀝青繊維質	t = 10
	03	樹脂発泡体	t = 10
	04	ゴム発泡体	t = 10
	05	発泡スチロール	t = 10
	06	瀝青質	t = 20
	07	瀝青繊維質	t = 20
	08	樹脂発泡体	t = 20
	09	ゴム発泡体	t = 20
	10	発泡スチロール	t = 20
	11	各種	

施工単価コード SP2076

条件名	C	条件名称	目地板単価 (円/m ²)
実数			

C条件は、B=3~5, 8~11のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SP2077

施工単価名称	止水板						
実査区分	共通	単位数	1	単位	m	条件	A～B

出力名称	止水板
規格名称1	(止水板の種類)
規格名称2	
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 止水板を設置する作業に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) 止水板(幅100～300mm)を水門、樋門、樋管、水路、ボックスカルバート、擁壁等に設置する場合</p> <p>1-2 適用出来ない範囲 (1) 共同溝工(1)・(2)、ボックスカルバートのうち函渠工(1)、砂防ダムの場合</p>

条件名	A	条件名称	止水板の種類
	01	C・C型	200×5
	02	C・C型	300×7
	03	F・F型	150×5
	04	F・F型	200×5
	05	C・F型	200×5
	06	C・F型	230×9
	07	各種	(ゴム製)

条件名	B	条件名称	止水板(ゴム製)単価(円/m)
	実数		

B条件は、A=7のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SP2141

施工単価名称	シーラ材					
実査区分	共通	単位数	1	単位	m	条件

出力名称	シーラ材					
規格名称 1						
規格名称 2						
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 シーラ材を設置する作業に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) シーリング材を新設の橋梁地覆、壁高欄、砂防（収縮継手部）、ボックスカルバート、水路等に設置する場合</p>					

施工単価コード SP2109

施工単価名称	高欄撤去					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件

出力名称	高欄撤去					
規格名称1	旧橋撤去工					
規格名称2						

適用条件

特単変換禁止指示あり

1. 適用範囲

鋼橋鈹桁（合成桁及び非合成桁）の高欄撤去から舗装版とりこわし、床版分割（ブロック施工）のための床版1次破碎と撤去及び桁材撤去と床版2次破碎までの一連作業による撤去工に適用する。
 なお、横断歩道橋撤去、床版打換え時のブロック施工等には適用しない。

1-1 適用出来る範囲

- (1) 高欄（鋼製、橋梁用ガードレール、アルミ）をガス切断し、運搬車両へ積込む場合
- (2) RC橋及びPC橋

1-2 適用出来ない範囲

- (1) コンクリート高欄（壁高欄含む）の場合

施工単価コード SP2110

施工単価名称	アスファルト舗装版破碎・積込み					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件

出力名称	アスファルト舗装版破碎・積込み					
規格名称1	旧橋撤去工					
規格名称2						

適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 鋼橋鈹桁（合成桁及び非合成桁）の高欄撤去から舗装版とりこわし、床版分割（ブロック施工）のための床版1次破碎と撤去及び桁材撤去と床版2次破碎までの一連作業による撤去工に適用する。 なお、横断歩道橋撤去、床版打換え時のブロック施工等には適用しない。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) 大型ブレーカによりアスファルト舗装版を破碎し、破碎後のアスファルト塊を運搬車両へ積込む場合 (2) 破碎後のアスファルト塊の大きさがバックホウにより掘削・積込みが可能な場合 (3) RC橋及びPC橋</p> <p>1-2 適用出来ない範囲 (1) バックホウ以外の方法により積込むことを前提として特に大きく分割する場合</p>					
------	--	--	--	--	--	--

施工単価コード SP2111

施工単価名称	床版 1次破碎・撤去						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A

出力名称	床版 1次破碎・撤去						
規格名称 1	旧橋撤去工						
規格名称 2							

適用条件							
特単変換禁止指示あり							
1. 適用範囲							
鋼橋鈹桁（合成桁及び非合成桁）の高欄撤去から舗装版とりこわし、床版分割（ブロック施工）のための1次破碎と撤去及び桁材撤去と床版2次破碎までの一連作業による撤去工に適用する。							
なお、横断歩道橋撤去、床版打換え時のブロック施工等には適用しない。							
1-1 適用出来る範囲							
(1) 桁下へのコンクリート落下が不可能な場合							
(2) 大型ブレーカによる床版（コンクリート舗装版及びコンクリート高欄（壁高欄）を含む）の破碎で床版分割ブロックをクレーン作業半径内における1次仮置場に仮置する、もしくは直接積込む場合							
(3) 床版分割撤去の1ブロック当りの大きさがおおよそ2m×5m程度の場合							
1-2 適用出来ない範囲							
(1) 桁下へのコンクリート落下が可能な場合							
(2) 2次破碎を実施する必要がある場合							
(3) 床版撤去は橋の上、又は橋台の背面に配置したクレーンでの作業であり、撤去部材長さ、質量、作業半径及び現場条件等により代表機労材規格の機械・規格により難しい場合							

条件名	A	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
実数	条件省略値:1		

施工単価コード SP2112

施工単価名称	床版 1 次及び 2 次破碎・撤去						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A

出力名称	床版 1 次及び 2 次破碎・撤去	
規格名称 1	旧橋撤去工	
規格名称 2		

適用条件
<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>鋼橋鈹桁（合成桁及び非合成桁）の高欄撤去から舗装版とりこわし、床版分割（ブロック施工）のための1次破碎と撤去及び桁材撤去と床版2次破碎までの一連作業による撤去工に適用する。</p> <p>なお、横断歩道橋撤去、床版打換え時のブロック施工等には適用しない。</p> <p>1-1 適用出来る範囲</p> <p>(1) 桁下へのコンクリート落下が不可能な場合</p> <p>(2) 床版1次破碎・撤去に示す床版1次破碎作業と1次破碎後の床版を、おおよそ30cm×30cm程度まで2次破碎し、運搬車両へ積込む場合</p> <p>1-2 適用出来ない範囲</p> <p>(1) 1次破碎における床版撤去は橋の上、または橋台の背面に配置したクレーンでの作業であり、撤去部材長さ、質量、作業半径及び現場条件等により代表機材規格に示す機械・規格により難しい場合</p>

条件名	A	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
実数	条件省略値:1		

施工単価コード SP2113

施工単価名称	桁 1 次切断・撤去						
実査区分	共通	単位数	1	単位	t	条件	A～E

出力名称	桁 1 次切断・撤去	
規格名称 1	旧橋撤去工	
規格名称 2		
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 鋼橋鈹桁（合成桁及び非合成桁）の高欄撤去から舗装版とりこわし、床版分割（ブロック施工）のための1次破碎と撤去及び桁材撤去と床版2次破碎までの一連作業による撤去工に適用する。 なお、横断歩道橋撤去、床版打換え時のブロック施工等には適用しない。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) 受入れ施設等にて主桁（桁長が12m以下）を2次切断せずに持込みが可能な場合</p> <p>1-2 適用出来ない範囲 (1) 2次切断を実施する必要がある場合</p>	

条件名	A	条件名称	クレーン規格
	01	ラフテレンクレーン 排対型 油圧伸縮ジブ型	25t吊
	02	ラフテレンクレーン 排対型 油圧伸縮ジブ型	35t吊
	03	ラフテレンクレーン 排対型 油圧伸縮ジブ型	45t吊
	04	ラフテレンクレーン 排対型 油圧伸縮ジブ型	50t吊
	05	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型	100t吊
	06	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型	120t吊
	07	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型	160t吊
	08	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型	200t吊
	09	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型	360t吊

条件名	B	条件名称	相吊クレーンの有無
	01	相吊クレーン	有り
	02	相吊クレーン	無し

施工単価コード SP2113

条件名	C	条件名称	相吊クレーン規格
	01	ラフテレーンクレーン 排対型 油圧伸縮ジブ型	25t吊
	02	ラフテレーンクレーン 排対型 油圧伸縮ジブ型	35t吊
	03	ラフテレーンクレーン 排対型 油圧伸縮ジブ型	45t吊
	04	ラフテレーンクレーン 排対型 油圧伸縮ジブ型	50t吊
	05	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型	100t吊
	06	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型	120t吊
	07	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型	160t吊
	08	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型	200t吊
	09	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型	360t吊

B=1のとき、C条件は入力可能。

条件名	D	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
	実数	条件省略値:1	

A=1～4 または C=1～4 のとき、D条件は入力可能。

条件名	E	条件名称	トラッククレーン賃料補正係数
	実数	条件省略値:1	

A=5～9 または C=5～9 のとき、D条件は入力可能。

施工単価コード SP2114

施工単価名称	桁 1 次及び 2 次切断・撤去						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	t	条件	A～E

出力名称	桁 1 次及び 2 次切断・撤去					
規格名称 1	旧橋撤去工					
規格名称 2						
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 鋼橋鈹桁（合成桁及び非合成桁）の高欄撤去から舗装版とりこわし、床版分割（ブロック施工）のための1次破碎と撤去及び桁材撤去と床版2次破碎までの一連作業による撤去工に適用する。 なお、横断歩道橋撤去、床版打換え時のブロック施工等には適用しない。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) クレーン作業半径内に2次切断のためのヤードが確保でき、1次切断で主桁を切断せずに撤去が可能な場合 (2) (1) が不可能な場合で、ベントの設置および切断した主桁（桁長12m以下）の運搬車への積載が可能で別途、2次切断のためのヤードが確保出来る場合</p> <p>1-2 適用出来ない範囲 (1) 2次破碎のためのヤードが確保出来ない場合 (2) 現場条件等によりベントの設置が出来ず主桁の切断が不可能な場合 (3) 現場条件等により切断後の主桁の運搬車への積載が不可能な場合</p>					

条件名	A	条件名称	クレーン規格
	01	ラフテレンクレーン 排対型 油圧伸縮ジブ型 25t吊	
	02	ラフテレンクレーン 排対型 油圧伸縮ジブ型 35t吊	
	03	ラフテレンクレーン 排対型 油圧伸縮ジブ型 45t吊	
	04	ラフテレンクレーン 排対型 油圧伸縮ジブ型 50t吊	
	05	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 100t吊	
	06	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 120t吊	
	07	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 160t吊	
	08	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 200t吊	
	09	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 360t吊	

施工単価コード SP2114

条件名	B	条件名称	相吊クレーンの有無
01		相吊クレーン	有り
02		相吊クレーン	無し

条件名	C	条件名称	相吊クレーン規格
01		ラフテレーンクレーン	排対型 油圧伸縮ジブ型 25t吊
02		ラフテレーンクレーン	排対型 油圧伸縮ジブ型 35t吊
03		ラフテレーンクレーン	排対型 油圧伸縮ジブ型 45t吊
04		ラフテレーンクレーン	排対型 油圧伸縮ジブ型 50t吊
05		トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 100t吊
06		トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 120t吊
07		トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 160t吊
08		トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 200t吊
09		トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 360t吊

B=1のとき、C条件は選択可能。

条件名	D	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
実数		条件省略値:1	

A=1～4 または C=1～4 のとき、D条件は入力可能。

条件名	E	条件名称	トラッククレーン賃料補正係数
実数		条件省略値:1	

A=5～9 または C=5～9 のとき、D条件は入力可能。

施工単価コード SP2115

施工単価名称	アスファルト塊運搬						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～C

出力名称	アスファルト塊運搬	
規格名称1	旧橋撤去工	
規格名称2		
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 鋼橋鈹桁（合成桁及び非合成桁）の高欄撤去から舗装版とりこわし、床版分割（ブロック施工）のための1次破碎と撤去及び桁材撤去と床版2次破碎までの一連作業による撤去工に適用する。 なお、横断歩道橋撤去、床版打換え時のブロック施工等には適用しない。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) 旧橋撤去工により発生したアスファルト塊の運搬の場合</p> <p>1-2 適用出来ない範囲 (1) 自動車専用道路を利用する場合 (2) 運搬距離が60kmを超える場合</p>	

条件名	A	条件名称	DID区間の有無
01		DID区間 無し	
02		DID区間 有り	

条件名	B	条件名称	運搬距離
01		0.3km以下	
02		0.5km以下	
03		1.0km以下	
04		1.5km以下	
05		2.0km以下	
06		3.0km以下	
07		4.0km以下	
08		5.5km以下	
09		6.5km以下	
10		7.5km以下	
11		9.5km以下	

施工単価コード SP2115

条件名	B	条件名称	運搬距離
	12	11.5km以下	
	13	15.5km以下	
	14	22.5km以下	
	15	49.5km以下	
	16	60.0km以下	

B条件は、A=1のとき選択可能。

条件名	C	条件名称	運搬距離
	01	0.3km以下	
	02	0.5km以下	
	03	1.0km以下	
	04	1.5km以下	
	05	2.0km以下	
	06	3.0km以下	
	07	3.5km以下	
	08	5.0km以下	
	09	6.0km以下	
	10	7.0km以下	
	11	8.5km以下	
	12	11.0km以下	
	13	14.0km以下	
	14	19.5km以下	
	15	31.5km以下	
	16	60.0km以下	

C条件は、A=2のとき選択可能。

施工単価コード SP2116

施工単価名称	床版運搬						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A

出力名称	床版運搬	
規格名称1	旧橋撤去工	
規格名称2		

適用条件
<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 鋼橋鈹桁（合成桁及び非合成桁）の高欄撤去から舗装版とりこわし、床版分割（ブロック施工）のための1次破碎と撤去及び桁材撤去と床版2次破碎までの一連作業による撤去工に適用する。 なお、横断歩道橋撤去、床版打換え時のブロック施工等には適用しない。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) 床版1次破碎・撤去後における運搬の場合 なお、DID（人口集中地区）区間を通過する場合も適用出来る。</p> <p>1-2 適用出来ない範囲 (1) 床版2次破碎後のコンクリート塊における運搬の場合 (2) 自動車専用道路を利用する場合 (3) 運搬距離が60kmを超える場合</p>

条件名	A	条件名称	運搬距離
01		0.7km以下	
02		2.2km以下	
03		5.0km以下	
04		7.9km以下	
05		12.1km以下	
06		17.8km以下	
07		25.0km以下	
08		34.9km以下	
09		47.8km以下	
10		60.0km以下	

施工単価コード SP2078

施工単価名称	じゃかご						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～D

出力名称	じゃかご					
規格名称 1						
規格名称 2						
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 じゃかご（径45、60cm）の施工に適用する。 なお、地すべり防止施設及び急傾斜崩壊対策施設における場合には 本歩掛は適用せず、「第Ⅲ編第4章地すべり防止工①-4地すべり防止 工（ふとんかご）」による。</p>					

条件名	A	条件名称	作業区分
	01	設置	
	02	撤去	

条件名	B	条件名称	じゃかご径
	01	径45cm	
	02	径60cm	

条件名	C	条件名称	網目の条件
	01	13cm目	
	02	15cm目	

A=1のとき、C条件は選択可能。

条件名	D	条件名称	鉄線の太さの条件
	01	10 # (3.2mm)	
	02	8 # (4.0mm)	
	03	6 # (5.0mm)	

A=1のとき、D条件は選択可能。

施工単価コード SP2079

施工単価名称	ふとんかご						
実査区分	共通	単位数	1	単位	m	条件	A～E

出力名称	ふとんかご					
規格名称1						
規格名称2						
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 ふとんかご（パネル式、高さ40～60cm、幅120cm）の施工に適用する。 なお、地すべり防止施設及び急傾斜崩壊対策施設における場合には 本歩掛は適用せず、「第Ⅲ編第4章地すべり防止工①-4地すべり防止 工（ふとんかご）」による。</p>					

条件名	A	条件名称	作業区分
	01	設置	
	02	撤去	

条件名	B	条件名称	ふとんかご種別
	01	スロープ式	
	02	階段式	

条件名	C	条件名称	ふとんかご規格
	01	高さ40cm×幅120cm	
	02	高さ50cm×幅120cm	
	03	高さ60cm×幅120cm	

条件名	D	条件名称	網目の条件
	01	網目13cm	
	02	網目15cm	

A=1のとき、D条件は選択可能。

施工単価コード SP2079

条件名	E	条件名称	鉄線の太さの条件
01		10 # (3.2mm)	
02		8 # (4.0mm)	
03		6 # (5.0mm)	

A=1のとき、E条件は選択可能。

施工単価コード SP2101

施工単価名称	止杭打込					
実査区分	共通	単位数	1	単位	本	条件

出力名称	止杭打込					
規格名称1						
規格名称2						
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 じゃかご（径45、60cm）の施工に適用する。 なお、地すべり防止施設及び急傾斜崩壊対策施設における場合には 本歩掛は適用せず、「第Ⅲ編第4章地すべり防止工①-4地すべり防止 工（ふとんかご）」による。</p>					

施工単価コード SP2119

施工単価名称	発泡スチロール設置						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A

出力名称	発泡スチロール設置	
規格名称1	EPS工法	
規格名称2	(雑工種)	
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 超軽量材としての発泡スチロール材を盛土、擁壁及び橋台等の抗土圧構造物の裏込め等に使用する発泡スチロール工を人力で施工する場合に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) 作業スペース狭隘、施工場所点在等による施工障害が無い場合</p>	

条件名	A	条件名称	雑工種
	01	排水材+基礎碎石+敷砂	
	02	排水材+基礎碎石	
	03	排水材+敷砂	
	04	基礎碎石+敷砂	
	05	排水材	
	06	基礎碎石	
	07	敷砂	
	08	雑工種無し	

施工単価コード SP2120

施工単価名称	コンクリート床版						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A~H

出力名称	コンクリート床版					
規格名称1	EPS工法					
規格名称2						
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>超軽量材としての発泡スチロール材を盛土、擁壁及び橋台等の抗土圧構造物の裏込め等に使用する発泡スチロール工を人力で施工する場合に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲</p> <p>(1) コンクリート打設機械からの圧送管延長距離が150m以下の場合</p> <p>(2) 圧送コンクリートのスランプ値が8~12cm、粗骨材の最大寸法が40mm以下の場合</p>					

条件名	A	条件名称	生コンクリート規格
	01	高炉24- 8-25	W/C \leq 55%
	02	高炉24-12-25	W/C \leq 55%
	03	高炉18- 8-40	W/C \leq 60%
	04	高炉18-12-40	W/C \leq 60%
	05	各種コンクリート	

条件名	B	条件名称	養生工
	01	一般養生	
	02	特殊養生(練炭・ジェットヒータ)	

条件名	C	条件名称	圧送管延長距離区分
	01	延長無し	
	02	50m未満	
	03	50m以上100m未満	
	04	100m以上150m以下	

施工単価コード SP2120

条件名	D	条件名称	床版厚さ区分
	01	10cm	
	02	15cm	

条件名	E	条件名称	溶接金網規格
	01	G3551 線径6.0×網目150×150mm	
	02	各種 溶接金網	

条件名	F	条件名称	溶接金網単価 (円/m ²)
	実数		

F条件は、E=2のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	G	条件名称	生コンクリート単価 (円/m ³)
	実数		

G条件は、A=5のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	H	条件名称	生コン小型車割増の有無
	* 01	生コン小型車割増なし	
	02	生コン小型車割増あり	

施工単価コード SP2121

施工単価名称	支柱設置						
実査区分	共通	単位数	1	単位	本	条件	A

出力名称	支柱設置	
規格名称1	EPS工法	
規格名称2		
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 超軽量材としての発泡スチロール材を盛土、擁壁及び橋台等の抗土圧構造物の裏込め等に使用する発泡スチロール工を人力で施工する場合に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) ベースプレート式H形鋼支柱を基礎コンクリートにアンカーボルトで固定する工法を標準とし、H形鋼規格がH300mm×300mm以下、長さ9m以下の場合</p>	

条件名	A	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
実数	条件省略値:1		

施工単価コード SP2122

施工単価名称	壁面材設置						
実査区分	共通	単位数	1	単位	m2	条件	A

出力名称	壁面材設置					
規格名称1	EPS工法					
規格名称2						
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 超軽量材としての発泡スチロール材を盛土、擁壁及び橋台等の抗土圧構造物の裏込め等に使用する発泡スチロール工を人力で施工する場合に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) 壁面材1枚当りの規格が、長さ2.5m以下、幅0.6m以下、質量170kg以下の場合</p>					

条件名	A	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
実数	条件省略値:1		

施工単価コード SP2123

施工単価名称	裏込砕石（軽量盛土）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～E

出力名称	裏込砕石（軽量盛土）					
規格名称1	EPS工法					
規格名称2						
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 超軽量材としての発泡スチロール材を盛土、擁壁及び橋台等の抗土圧構造物の裏込め等に使用する発泡スチロール工を人力で施工する場合に適用する。</p>					

条件名	A	条件名称	盛土高
	01	6m以下	
	02	6m超え(付帯工有り)	

条件名	B	条件名称	付帯工の割合
	01	0.1以下	
	02	0.1を超え0.2以下	
	03	0.2を超え0.3以下	
	04	0.3を超え0.4以下	
	05	0.4を超え0.5以下	
	06	0.5を超え0.6以下	
	07	0.6を超え0.7以下	
	08	0.7を超え0.8以下	
	09	0.8を超え0.9以下	
	10	0.9を超え1.0以下	

B条件は、A=2のとき入力可能。

条件名	C	条件名称	砕石の種類
	01	RC-40	
	02	C-40	

施工単価コード SP2123

条件名	C	条件名称	碎石の種類
	03		各種碎石

条件名	D	条件名称	碎石単価 (円/m ³)
	実数		

D条件は、C=3のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	E	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
	実数		条件省略値:1

E条件は、A=2のとき入力可能。

施工単価コード SP2132

施工単価名称	現場取卸（鋼桁）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	t	条件	A～B

出力名称	現場取卸（鋼桁）	
規格名称1		
規格名称2		
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 鋼桁等（鋼桁、門扉）の現場取卸に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) クレーン規格が200t吊以下の場合</p>	

条件名	A	条件名称	クレーン規格
	01	ラフテレンクレーン[油圧伸縮ジブ型・1次排対]	16t吊
	02	ラフテレンクレーン[油圧伸縮ジブ型・1次排対]	20t吊
	03	ラフテレンクレーン[油圧伸縮ジブ型・1次排対]	25t吊
	04	ラフテレンクレーン[油圧伸縮ジブ型・1次排対]	35t吊
	05	ラフテレンクレーン[油圧伸縮ジブ型・1次排対]	45t吊
	06	ラフテレンクレーン[油圧伸縮ジブ型・1次排対]	50t吊
	07	トラッククレーン油圧伸縮ジブ型	100t吊
	08	トラッククレーン油圧伸縮ジブ型	120t吊
	09	トラッククレーン油圧伸縮ジブ型	160t吊
	10	トラッククレーン油圧伸縮ジブ型	200t吊

条件名	B	条件名称	ラフテレンクレーン又はトラッククレーン賃料補正
	実数	条件省略値:	1

施工単価コード SP2080

施工単価名称	函渠						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A~I

出力名称	函渠
規格名称1	(内空寸法(幅×高さ)m)
規格名称2	(養生工の種類)

適用条件
<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>函渠工（現場打カルバート工）の施工に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲（以下のいずれかの条件に該当する場合）</p> <p>(1) 土被り範囲9m以下で1層の現場打ちボックスカルバート（アーチ・門型等形状は問わない）</p> <p>(2) 土被り範囲9m以下で1層2連の現場打ちボックスカルバート</p> <p>(3) コンクリート打設機械からの圧送管延長距離が340m以下の場合</p> <p>1-2 適用出来ない範囲</p> <p>(1) 河川工事で施工する樋門・樋管、水路等</p> <p>(2) アーチ型の場合で、支保にセントルを使用する場合</p> <p>また、本項の適用を外れる現場打カルバート工については、函渠工(2)を適用する。</p>

条件名	A	条件名称	コンクリート規格
01	21- 8-40	高炉	W/C ≤ 55%
02	21-12-40	高炉	W/C ≤ 55%
03	24- 8-25	高炉	W/C ≤ 55%
04	24- 8-40	高炉	W/C ≤ 55%
05	24-12-25	高炉	W/C ≤ 55%
06	24-12-40	高炉	W/C ≤ 55%
07	21- 8-40		W/C ≤ 55%
08	21-12-40		W/C ≤ 55%
09	24- 8-25		W/C ≤ 55%
10	24- 8-40		W/C ≤ 55%
11	24-12-25		W/C ≤ 55%
12	24-12-40		W/C ≤ 55%
13		生コンクリート	(単価入力)

施工単価コード SP2080

条件名	B	条件名称	内空寸法(幅×高さ)m
	01	幅:1.0以上2.5未満かつ高さ:1.0以上2.5未満	
	02	幅:2.5以上4.0以下かつ高さ:1.0以上2.5未満	
	03	幅:1.0以上2.5未満かつ高さ:2.5以上4.0以下	
	04	幅:2.5以上4.0未満かつ高さ:2.5以上4.0以下	
	05	幅:4.0以上5.5未満かつ高さ:2.5以上4.0未満	
	06	幅:5.5以上7.0以下かつ高さ:2.5以上4.0未満	
	07	幅:4.0以上5.5未満かつ高さ:4.0以上5.5未満	
	08	幅:5.5以上7.0未満かつ高さ:4.0以上5.5未満	
	09	幅:7.0以上8.5未満かつ高さ:4.0以上5.5以下	
	10	幅:8.5以上10.0以下かつ高さ:4.0以上5.5以下	
	11	幅:4.0以上5.5未満かつ高さ:5.5以上7.0以下	
	12	幅:5.5以上7.0以下かつ高さ:5.5以上7.0以下	

条件名	C	条件名称	養生工の種類
	01	一般養生・特殊養生(練炭、ジェットヒータ)	
	02	特別な養生(仮囲い内ジェットヒータ)	

条件名	D	条件名称	基礎碎石の有無
	01	基礎碎石	有り
	02	基礎碎石	無し

条件名	E	条件名称	均しコンクリートの有無
	01	均しコンクリート	有り
	02	均しコンクリート	無し

条件名	F	条件名称	目地・止水板の有無
	01	目地・止水板	有り
	02	目地・止水板	無し

施工単価コード SP2080

条件名	G	条件名称	圧送管延長距離区分
01		延長無し	
02		110m未満	
03		110m以上220m未満	
04		220m以上340m以下	

条件名	H	条件名称	生コンクリート単価 (円/m ³)
実数			

A=7の時、H条件は入力可能かつ必須入力。

条件名	I	条件名称	生コン小型車割増の有無
* 01		生コン小型車割増なし	
02		生コン小型車割増あり	

施工単価コード SP2098

施工単価名称	コンクリート（場所打函渠）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～E

出力名称	コンクリート（場所打函渠）					
規格名称1						
規格名称2						
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>函渠工(1)の適用範囲を外れた函渠工コンクリート打設に適用する。</p> <p>函渠工(1)の適用範囲を外れた函渠工</p> <p>1)河川工事で施工する函渠</p> <ul style="list-style-type: none"> ・樋門・樋管（函渠（門柱等含む）、翼壁、水叩）、ボックス形式の水路等 <p>2)道路工事で施工する函渠</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボックスカルバート以外の函渠 ・1層又は1層2連以外の函渠 ・土被りが9mを超える函渠 ・「(24)-1 函渠工(1)、図3.1函渠工内空寸法区分」の適用範囲を外れる函渠 <p>1-1 適用出来る範囲</p> <p>(1) コンクリート打設機械からの圧送管延長距離が340m以下の場合</p> <p>(2) 圧送コンクリートのスランプ値が8～12cm、粗骨材の最大寸法が40mm以下の場合</p>					

条件名	A	条件名称	生コンクリート規格
01	21 - 8 - 40	高炉	W/C ≤ 55%
02	21 - 12 - 40	高炉	W/C ≤ 55%
03	24 - 8 - 25	高炉	W/C ≤ 55%
04	24 - 8 - 40	高炉	W/C ≤ 55%
05	24 - 12 - 25	高炉	W/C ≤ 55%
06	24 - 12 - 40	高炉	W/C ≤ 55%
07	21 - 8 - 40		W/C ≤ 55%
08	21 - 12 - 40		W/C ≤ 55%
09	24 - 8 - 25		W/C ≤ 55%
10	24 - 8 - 40		W/C ≤ 55%
11	24 - 12 - 25		W/C ≤ 55%
12	24 - 12 - 40		W/C ≤ 55%
13		生コンクリート（単価入力）	

施工単価コード SP2098

条件名	B	条件名称	養生工の種類
	01	一般養生	
	02	特殊養生(練炭・ジェットヒータ)	
	03	仮囲い内ジェットヒータ養生	

条件名	C	条件名称	圧送管延長距離区分
	01	延長無し	
	02	110m未満	
	03	110m以上220m未満	
	04	220m以上340m以下	

条件名	D	条件名称	生コンクリート単価 (円/m ³)
	実数		

A=7のとき、D条件は入力可能かつ必須入力。

条件名	E	条件名称	生コン小型車割増の有無
	* 01	生コン小型車割増なし	
	02	生コン小型車割増あり	

施工単価コード S2267

施工単価名称	大型プレキャストボックスカルバート						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A～G

出力名称	大型プレキャストボックスカルバート	
規格名称1	製品長 (製品長)	
規格名称2	(内空幅・内空高)	
適用条件		

1. 適用範囲
 プレキャスト製大型プレキャストボックスカルバートの設置に適用する。
- 1-1 適用出来る範囲
- 1-1-1 2分割の大型プレキャストボックスカルバート設置
- (1) 大型プレキャストボックスカルバートの製品長1.0m、1.5m、2.0m
- ① 大型プレキャストボックスカルバートの内空幅が3.75mを超え5.0m以下、内空高が1.5m以上4.0m以下の場合
- 1-1-2 4分割の大型プレキャストボックスカルバート設置
- (1) 大型プレキャストボックスカルバートの製品長1.0m及び1.5m
- ① 内空幅が3.75m以上5.0m以下、内空高が4.0mを超え6.0m以下の場合
- ② 内空幅が5.0mを超え8.0m以下、内空高が4.0m以上6.0m以下の場合
- ③ 内空幅が8.0mを超え10.0m以下、内空高が5.0m以上6.0m以下の場合
- (2) 大型プレキャストボックスカルバートの製品長2.0m
- ① 内空幅が3.75m以上5.0m以下、内空高が4.0mを超え6.0m以下の場合
- ② 内空幅が5.0mを超え8.0m以下、内空高が4.0m以上6.0m以下の場合
- 1-2 適用出来ない範囲
- (1) 製品長が1.0m、1.5m、2.0m以外の場合
- (2) 1ブロックを1部材で構成するボックスカルバート
- (3) 3分割の大型プレキャストボックスカルバート
- (4) 頂版又は底版が場所打コンクリートタイプの場合
- (5) プレキャスト製の門型、アーチカルバート及び2連分割タイプの場合
- (6) 大型プレキャストボックスカルバートの線形が曲線の場合
- (7) グラウトを使用しないPCアンボンドケーブル等による施工の場合
- (8) 横引き工法の場合

条件名	A	条件名称	製品長
	01	1.0m/個	
	02	1.5m/個	
	03	2.0m/個	

条件名	B	条件名称	一断面当り分割数
	01	2分割	

施工単価コード S2267

条件名	B	条件名称	一断面当り分割数
	02	4分割	

条件名	C	条件名称	内空幅・内空高
	01	幅3.75m超え4.25m以下	高1.5m以上2.0m以下
	02	幅4.25m超え5.0m 以下	高1.5m以上2.0m以下
	03	幅3.75m超え4.25m以下	高2.0m超え3.0m以下
	04	幅4.25m超え5.0m 以下	高2.0m超え3.0m以下
	05	幅3.75m超え4.25m以下	高3.0m超え4.0m以下
	06	幅4.25m超え5.0m 以下	高3.0m超え4.0m以下
	07	幅3.75m以上4.25m以下	高4.0m超え5.0m以下
	08	幅4.25m超え5.0m 以下	高4.0m超え5.0m以下
	09	幅5.0m 超え5.75m以下	高4.0m以上5.0m以下
	10	幅5.75m超え6.5m 以下	高4.0m以上5.0m以下
	11	幅6.5m 超え7.25m以下	高4.0m以上5.0m以下
	12	幅7.25m超え8.0m 以下	高4.0m以上5.0m以下
	13	幅3.75m以上4.25m以下	高5.0m超え6.0m以下
	14	幅4.25m超え5.0m 以下	高5.0m超え6.0m以下
	15	幅5.0m 超え5.75m以下	高5.0m超え6.0m以下
	16	幅5.75m超え6.5m 以下	高5.0m超え6.0m以下
	17	幅6.5m 超え7.25m以下	高5.0m超え6.0m以下
	18	幅7.25m超え8.0m 以下	高5.0m超え6.0m以下
	19	幅8.0m 超え9.0m 以下	高5.0m以上6.0m以下
	20	幅9.0m 超え10.0m以下	高5.0m以上6.0m以下

C= 1～ 6は、B=1のとき入力可能。
 C= 7～18は、B=2のとき入力可能。
 C=19～20は、A=1,2かつB=2 のとき入力可能。

条件名	D	条件名称	機種
	01	ラフテレーンクレーン	
	02	トラッククレーン	

施工単価コード S2267

条件名	E	条件名称	クレーン規格
	01	油圧伸縮ジブ型	25 t 吊
	02	油圧伸縮ジブ型	35 t 吊
	03	油圧伸縮ジブ型	45 t 吊
	04	油圧伸縮ジブ型	60 t 吊
	05	油圧伸縮ジブ型	120 t 吊
	06	油圧伸縮ジブ型	160 t 吊
	07	油圧伸縮ジブ型	200 t 吊

E=1～4は、D=1のとき入力可能。
E=5～7は、D=2のとき入力可能。

条件名	F	条件名称	クレーンの賃料補正
	実数	条件省略値:0	

条件名	G	条件名称	大型プレキャストボックスカルバート材料費 (円/個)
	実数		

C0001 クレーン運転
行条件名称：
列条件名称： 機種

	ラフテレーンクレーン	トラッククレーン	
	S5327	S5326	

施工単価コード S2268

施工単価名称	止水シート						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A

出力名称	止水シート						

規格名称1	大型プレキャストボックスカルバート工						
-------	--------------------	--	--	--	--	--	--

規格名称2							
-------	--	--	--	--	--	--	--

適用条件							
------	--	--	--	--	--	--	--

1. 適用範囲
 プレキャスト製大型プレキャストボックスカルバートの設置に適用する。
- 1-1 適用出来る範囲
 (1) 漏水等が懸念される箇所
 (2) 大型プレキャストボックスカルバートの外側に止水シート幅250mm～300mmの場合
- 1-2 適用出来ない範囲
 (1) 製品長が1.0m、1.5m、2.0m以外の場合
 (2) 1ブロックを1部材で構成するボックスカルバート
 (3) 3分割の大型プレキャストボックスカルバート
 (4) 頂版又は底版が場所打コンクリートタイプの場合
 (5) プレキャスト製の門型、アーチカルバート及び2連分割タイプの場合
 (6) 大型プレキャストボックスカルバートの線形が曲線の場合
 (7) グラウトを使用しないPCアンボンドケーブル等による施工の場合
 (8) 横引き工法の場合

条件名	A	条件名称	止水シート材料費単価 (円/m)
-----	---	------	------------------

実数	
----	--

施工単価コード SP2081

施工単価名称	殻運搬						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A~0

出力名称	殻運搬
規格名称1	(殻発生作業)
規格名称2	(積込工法区分)

適用条件

特単変換禁止指示あり

1. 適用範囲

構造物撤去工における殻運搬に適用する。

1-1 適用出来る範囲

- (1) 既設コンクリート構造物のとりこわしにより発生した殻（鉄筋・無筋）の運搬の場合
- (2) コンクリート舗装版、アスファルト舗装版、コンクリート+アスファルト（カバー）舗装版の破砕作業により発生した殻の運搬の場合
- (3) バックホウを用いて行う平均施工幅1m未満の舗装版破砕（舗装厚5cm以内）により発生した殻の運搬の場合
- (4) モルタルの吹付法面のとりこわし作業により発生した殻の運搬の場合

1-2 適用出来ない範囲

- (1) 路面切削作業で発生したアスファルト殻の運搬
- (2) 電線共同溝におけるアスファルト舗装版の破砕作業により発生した殻の運搬
- (3) 自動車専用道路を利用する場合
- (4) 運搬距離が60kmを超える場合
- (5) 既設コンクリート構造物のとりこわし等により発生した殻（鉄筋・無筋）を人力で積み込む場合
- (6) 「第VI編第1章④構造物とりこわし工」によるとりこわし作業（積み込みを含む）が人力施工の場合

条件名	A	条件名称	殻発生作業
01		コンクリート(無筋)構造物とりこわし	
02		コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし	
03		舗装版破砕	
04		吹付法面とりこわし(モルタル)	

条件名	B	条件名称	積込工法区分
01		機械積込	
02		機械(騒音対策不要厚15cm超)又(騒音対策要)	
03		機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下)	
04		機械積込(小規模土工)	

施工単価コード SP2081

A=1, 2, 4のとき、B=1は選択可能。
A=3のとき、B=2～4は選択可能。

条件名	C	条件名称	DID区間の有無
01		DID区間	無し
02		DID区間	有り

条件名	D	条件名称	運搬距離
01		1.6km以下	
02		3.3km以下	
03		5.7km以下	
04		8.0km以下	
05		10.9km以下	
06		14.4km以下	
07		18.5km以下	
08		23.2km以下	
09		28.4km以下	
10		34.3km以下	
11		41.3km以下	
12		49.4km以下	
13		58.8km以下	
14		60.0km以下	

A=1、C=1のとき、D条件は選択可能。

条件名	E	条件名称	運搬距離
01		1.6km以下	
02		3.3km以下	
03		5.7km以下	
04		8.0km以下	
05		10.9km以下	
06		14.4km以下	
07		18.5km以下	
08		23.2km以下	
09		28.4km以下	

施工単価コード SP2081

条件名	E	条件名称	運搬距離
	10	34.3km以下	
	11	41.3km以下	
	12	49.4km以下	
	13	58.8km以下	
	14	60.0km以下	

A=1、C=2のとき、E条件は選択可能。

条件名	F	条件名称	運搬距離
	01	1.6km以下	
	02	3.3km以下	
	03	5.7km以下	
	04	8.0km以下	
	05	10.9km以下	
	06	14.4km以下	
	07	18.5km以下	
	08	23.2km以下	
	09	28.4km以下	
	10	34.3km以下	
	11	41.3km以下	
	12	49.4km以下	
	13	58.8km以下	
	14	60.0km以下	

A=2、C=1のとき、F条件は選択可能。

条件名	G	条件名称	運搬距離
	01	1.6km以下	
	02	3.3km以下	
	03	5.7km以下	
	04	8.0km以下	
	05	10.9km以下	
	06	14.4km以下	
	07	18.5km以下	

施工単価コード SP2081

条件名	G	条件名称	運搬距離
	08	23.2km以下	
	09	28.4km以下	
	10	34.3km以下	
	11	41.3km以下	
	12	49.4km以下	
	13	58.8km以下	
	14	60.0km以下	

A=2、C=2のとき、G条件は選択可能。

条件名	H	条件名称	運搬距離
	01	0.5km以下	
	02	1.0km以下	
	03	2.0km以下	
	04	2.5km以下	
	05	3.5km以下	
	06	4.5km以下	
	07	6.0km以下	
	08	7.5km以下	
	09	10.0km以下	
	10	13.5km以下	
	11	19.5km以下	
	12	39.0km以下	
	13	60.0km以下	

A=3、B=2、C=1のとき、H条件は選択可能。

条件名	I	条件名称	運搬距離
	01	0.5km以下	
	02	1.0km以下	
	03	1.5km以下	
	04	2.0km以下	
	05	3.0km以下	
	06	4.0km以下	

施工単価コード SP2081

条件名	I	条件名称	運搬距離
	07	5.5km以下	
	08	7.0km以下	
	09	9.0km以下	
	10	12.0km以下	
	11	17.5km以下	
	12	28.5km以下	
	13	60.0km以下	

A=3、B=2、C=2のとき、I条件は選択可能。

条件名	J	条件名称	運搬距離
	01	0.3km以下	
	02	1.5km以下	
	03	3.5km以下	
	04	6.5km以下	
	05	11.5km以下	
	06	22.0km以下	
	07	60.0km以下	

A=3、B=3、C=1のとき、J条件は選択可能。

条件名	K	条件名称	運搬距離
	01	0.3km以下	
	02	1.5km以下	
	03	3.5km以下	
	04	6.0km以下	
	05	10.5km以下	
	06	19.5km以下	
	07	60.0km以下	

A=3、B=3、C=2のとき、K条件は選択可能。

条件名	L	条件名称	運搬距離
	01	0.3km以下	
	02	1.0km以下	

施工単価コード SP2081

条件名	L	条件名称	運搬距離
03		1.5km以下	
04		2.5km以下	
05		3.0km以下	
06		3.5km以下	
07		4.5km以下	
08		5.5km以下	
09		7.0km以下	
10		9.0km以下	
11		12.0km以下	
12		17.0km以下	
13		28.5km以下	
14		60.0km以下	

A=3、B=4、C=1のとき、L条件は選択可能。

条件名	M	条件名称	運搬距離
01		0.3km以下	
02		1.0km以下	
03		1.5km以下	
04		2.5km以下	
05		3.0km以下	
06		3.5km以下	
07		4.5km以下	
08		5.0km以下	
09		6.5km以下	
10		8.0km以下	
11		11.0km以下	
12		15.0km以下	
13		24.0km以下	
14		60.0km以下	

A=3、B=4、C=2のとき、M条件は選択可能。

施工単価コード SP2081

条件名	N	条件名称	運搬距離
01		0.5km以下	
02		1.0km以下	
03		1.5km以下	
04		2.0km以下	
05		2.5km以下	
06		3.5km以下	
07		4.5km以下	
08		6.0km以下	
09		7.0km以下	
10		8.5km以下	
11		9.0km以下	
12		10.5km以下	
13		13.5km以下	
14		18.0km以下	
15		27.5km以下	
16		60.0km以下	

A=4、C=1のとき、N条件は選択可能。

条件名	0	条件名称	運搬距離
01		0.5km以下	
02		1.0km以下	
03		1.5km以下	
04		2.0km以下	
05		2.5km以下	
06		3.5km以下	
07		4.0km以下	
08		5.0km以下	
09		6.0km以下	
10		7.0km以下	
11		8.0km以下	
12		9.0km以下	

施工単価コード SP2081

条件名	0	条件名称	運搬距離
13		12.0km以下	
14		16.0km以下	
15		23.0km以下	
16		43.0km以下	
17		60.0km以下	

A=4、C=2のとき、0条件は選択可能。

施工単価コード S8406

施工単価名称	畦畔ブロック布設						
実査区分	共通	単位数	100	単位	m	条件	A

出力名称	畦畔ブロック布設					
規格名称1	材料費含む					
規格名称2	(ブロック規格)					

条件名	A	条件名称	ブロック規格
01		畦畔ブロック-450型	
02		畦畔ブロック-500型	
03		畦畔ブロック-600型	

施工単価コード S8402

施工単価名称	用地境界杭建込み					
実査区分	共通	単位数	10	単位	本	条件
出力名称	用地境界杭建込み					
規格名称1	10cm×10cm×1m					
規格名称2	根固め無し					

基 礎 工

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
共通編 基礎工				
				Ⅱ-3
== Ⅱ-3-①-1 ==				
== 鋼管・既製コンクリート杭打工 (パイルハンマ工)				
油圧パイルハンマ杭打工	S4460	本		Ⅱ-3- 1
鋼管杭杭頭処理溶接工	S4484	m		Ⅱ-3- 3
== Ⅱ-3-①-2 ==				
== 鋼管・既製コンクリート杭打工 (中掘工)				
鋼管・既製コンクリート杭打工 (中掘工)	S4470	本		Ⅱ-3- 4
== Ⅱ-3-①-3 ==				
== 鋼管ソイルセメント杭工				
鋼管ソイルセメント杭工	S4420	本		Ⅱ-3- 6
== Ⅱ-3-①-4 ==				
== 回転杭工				
回転杭工	S4430	本		Ⅱ-3- 9
== Ⅱ-3-①-5 ==				
== 杭頭処理工				
既製コンクリート杭カットオフ工	S4482	本		Ⅱ-3- 11
== Ⅱ-3-②-1 ==				
== 場所打杭工(全回転式オールケーシング工)				
全回転式オールケーシング工	S2550	本		Ⅱ-3- 12
オールケーシング杭頭処理	S2553	本		Ⅱ-3- 15
場所打杭鉄筋加工	S2552	本		Ⅱ-3- 16
== Ⅱ-3-②-4 ==				
== 場所打杭工 (大口径ボーリングマシン工)				
大口径ボーリングマシン工	S5741	本		Ⅱ-3- 18
やぐらの設置・撤去	S5746	回		Ⅱ-3- 22

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
== Ⅱ-3-②-5 =====				
== 場所打杭工 (ダウンザホールハンマ工)				
ダウンザホールハンマ工 (クレーン工法)	S5210	本		Ⅱ-3- 23
ダウンザホールハンマ工 (大口径ボーリングマシン工法)	S5211	本		Ⅱ-3- 28
ダウンザホールハンマ工 (テーブルマシン工法)	S5209	本		Ⅱ-3- 33
やぐらの設置撤去	S5212	回		Ⅱ-3- 38
== Ⅱ-3-③-1 =====				
== 深礎工				
深礎工 掘削土留	S7504	本		Ⅱ-3- 39
深礎工 グラウト工	S7269	m3		Ⅱ-3- 41
深礎工 掘削作業設備組立解体工	S7159	回		Ⅱ-3- 42
== Ⅱ-3-③-2 =====				
== コンクリート工 (深礎工)				
コンクリート打設 (深礎工)	SP2131	m3		Ⅱ-3- 43
== Ⅱ-3-⑤-1 =====				
== 基礎工 (鋼管矢板基礎工) 打撃工法				
鋼管矢板打込工 (打撃工法)	S4320	本		Ⅱ-3- 46
鋼管内掘削工	S4321	m3		Ⅱ-3- 49
鋼管内コンクリート打設工	S4322	m3		Ⅱ-3- 50
継手管内排土工	S4323	m		Ⅱ-3- 51
継手管内モルタル注工	S4324	m		Ⅱ-3- 52
継手管内止水材注工	S4325	m		Ⅱ-3- 53
井筒内掘削工	S4326	m3		Ⅱ-3- 54
底面均し (敷砂) 工	S4327	m3		Ⅱ-3- 55
底盤コンクリート打設工	S4328	m3		Ⅱ-3- 56
井筒内支保設置・撤去工	S4329	t		Ⅱ-3- 57
井筒内支保間詰コンクリート工	S4330	m3		Ⅱ-3- 58
コネクタ取付工	S4331	段、 t		Ⅱ-3- 59
鋼管矢板切断・撤去工	S4332	本		Ⅱ-3- 60
コネクタ材料費	S4334	t		Ⅱ-3- 61

施工単価コード S4460

施工単価名称	油圧パイルハンマ杭打工						
実査区分	共通	単位数	10	単位	本	条件	A~H

出力名称	鋼管・既製コンクリート杭打工	
規格名称1	杭径	
規格名称2		
適用条件	<p>1. 油圧パイルハンマによる鋼管杭及び既製コンクリート杭（PHC杭、RC杭、SC杭を含む）の杭打ち作業（直杭）、ヤットコ使用時の穴埋作業に適用する。</p> <p>2. 斜杭については、別途考慮する。</p>	

条件名	A	条件名称	杭種・杭径
	01	鋼管杭	φ400mm以上φ500mm未満
	02	鋼管杭	φ500mm以上φ800mm未満
	03	鋼管杭	φ800mm以上φ1200mm未満
	04	既製コンクリート杭	φ300mm以上φ600mm未満
	05	既製コンクリート杭	φ600mm以上φ1000mm未満

条件名	B	条件名称	杭打機機種
	01		;直結三点支持式 2.0t
	02		;直結三点支持式 4.0~4.5t
	03		;直結三点支持式 6.5~8.0t
	04		;直結三点支持式 10.0~12.5t

A=4,5のとき、B=1を選択可能。

条件名	C	条件名称	杭の打込長
	01		10m以下
	02		10mを超え16m以下
	03		16mを超え32m以下
	04		32mを超え36m以下
	05		36mを超え48m以下
	06		48mを超え64m以下

施工単価コード S4460

A=1～3のとき、C=5,6を選択可能。

条件名	D	条件名称	板厚
	01	板厚	8～10mm
	02	板厚	12mm
	03	板厚	14mm
	04	板厚	16mm

A=1～3のとき、D条件は選択可能。

条件名	E	条件名称	杭単価 (円/本)
	実数		

条件名	F	条件名称	継杭施工の有無
	01	継杭施工なし	
	02	継杭施工あり	

条件名	G	条件名称	ヤットコの有無
	01	ヤットコ無	
	02	ヤットコ有	

条件名	H	条件名称	補助クレーンの有無
	* 01	補助クレーン無	
	02	補助クレーン有	

施工単価コード S4484

施工単価名称	鋼管杭杭頭処理溶接工						
実査区分	共通	単位数	10	単位	m	条件	A

出力名称	鋼管杭杭頭処理溶接工					
規格名称1	鋼管杭板厚 (鋼管杭板厚)					
規格名称2						
適用条件	<p>1. 鋼管杭と鉄筋及び鋼管杭とずれ止め及びストッパー等の現場溶接工に適用する。</p> <p>2. 斜杭については、別途考慮する。</p>					

条件名	A	条件名称	鋼管杭板厚
01		8~10mm	
02		12mm	
03		14mm	
04		16mm	

施工単価コード S4470

施工単価名称	鋼管・既製コンクリート杭打工（中掘工）						
実査区分	共通	単位数	10	単位	本	条件	A～I

出力名称	鋼管・既製コンクリート杭打工（中掘工）	
規格名称1	（杭の種別）	
規格名称2	杭径（杭径（mm））	
適用条件	中掘工（打撃又はグラウト注入（拡大根固め工法を含む）による打止め）による鋼管杭及び既製コンクリート杭（PHC杭、RC杭、SC+PHC杭）の施工に適用する。	

条件名	A	条件名称	工法種別
	01	打撃工法	
	02	グラウト注入	

条件名	B	条件名称	杭の種別
	01	鋼管杭	
	02	既製コンクリート杭	

条件名	C	条件名称	杭径（mm）
	01	$\phi 400\text{mm} \leq D < \phi 500\text{mm}$	
	02	$\phi 500\text{mm} \leq D < \phi 600\text{mm}$	
	03	$\phi 600\text{mm} \leq D < \phi 700\text{mm}$	
	04	$\phi 700\text{mm} \leq D < \phi 800\text{mm}$	
	05	$\phi 800\text{mm} \leq D < \phi 900\text{mm}$	
	06	$\phi 900\text{mm} \leq D < \phi 1000\text{mm}$	
	07	$D = \phi 1000\text{mm}$	

条件名	D	条件名称	杭単価（円／本）
	実数		

施工単価コード S4470

条件名	E	条件名称	掘削層の加重平均N値の範囲
	01		$N < 20$
	02		$20 \leq N < 40$
	03		$40 \leq N$

条件名	F	条件名称	掘削長区分 (m)
	01		$L \leq 16\text{m}$
	02		$16\text{m} < L \leq 32\text{m}$
	03		$32\text{m} < L \leq 48\text{m}$
	04		$48\text{m} < L \leq 64\text{m}$

条件名	G	条件名称	鋼管杭板厚 (mm)
	01		9mm～10mm
	02		11mm～12mm
	03		13mm～14mm
	04		15mm～16mm

B=1のとき、G条件は選択可能。

条件名	H	条件名称	継杭の有無
	01		継杭なし
	02		継杭あり

条件名	I	条件名称	クローラクレーン機種
	01		排出ガス対策型 (第2次基準値)
	02		排出ガス対策型 (第1次基準値)

C=1～6のとき、I=1は選択可能。

施工単価コード S4420

施工単価名称	鋼管ソイルセメント杭工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A~Q

出力名称	鋼管ソイルセメント杭工	
規格名称1	杭径 (杭径D _s (mm))	
規格名称2	鋼管径 (鋼管径D _p (mm))	
適用条件	<p>1. 鋼管ソイルセメント杭工法に適用する。 杭径は900mmから1,500mm、掘進長の適用範囲は基準書による。</p>	

条件名	A	条件名称	杭径D _s (mm)
	01	D _s 900mm	
	02	D _s 1000mm	
	03	D _s 1100mm	
	04	D _s 1200mm	
	05	D _s 1300mm	
	06	D _s 1400mm	
	07	D _s 1500mm	

条件名	B	条件名称	鋼管径D _p (mm)
	01	D _p 700mm	
	02	D _p 800mm	
	03	D _p 900mm	
	04	D _p 1000mm	
	05	D _p 1100mm	
	06	D _p 1200mm	

A=2~7のとき、B=3は選択可能。
A=3~7のとき、B=4は選択可能。
A=4~7のとき、B=5は選択可能。
A=5~7のとき、B=6は選択可能。

条件名	C	条件名称	空掘長 L1 (m)
	実数		

施工単価コード S4420

条件名	D	条件名称	固化体一般部長 L2 (m)
	実数		

条件名	E	条件名称	空掘部加重平均N値
	01	空掘部加重平均N値	$N < 10$
	02	空掘部加重平均N値	$10 \leq N < 30$
	03	空掘部加重平均N値	$30 \leq N < 50$

条件名	F	条件名称	一般部加重平均N値
	01	一般部加重平均N値	$N < 10$
	02	一般部加重平均N値	$10 \leq N < 30$
	03	一般部加重平均N値	$30 \leq N < 50$

条件名	G	条件名称	先端部加重平均N値
	01	先端部加重平均N値	$N < 40$
	02	先端部加重平均N値	$40 \leq N < 50$
	03	先端部加重平均N値	$50 \leq N < 60$
	04	先端部加重平均N値	$60 \leq N < 80$

条件名	H	条件名称	固化体一般部固化材添加量 (kg/m ³)
	01	300kg/m ³	
	02	350kg/m ³	
	03	400kg/m ³	

条件名	I	条件名称	継杭溶接2箇所目以降厚9-10mmの継手箇所数
	実数		

I条件は、A=1～4のとき入力可能。

条件名	J	条件名称	継杭溶接2箇所目以降厚11-12mmの継手箇所数
	実数		

施工単価コード S4420

条件名	K	条件名称	継杭溶接2箇所目以降厚13-14mmの継手箇所数
	実数		

条件名	L	条件名称	継杭溶接2箇所目以降厚15-17mmの継手箇所数
	実数		

条件名	M	条件名称	継杭溶接2箇所目以降厚18-19mmの継手箇所数
	実数		

条件名	N	条件名称	セメント材料
	01	バラ物 JISR-5211 B種	
	02	袋物 JISR-5211 B種	

条件名	O	条件名称	添加材材料費単価 (円/kg)
	実数		

条件名	P	条件名称	鋼管杭単価 (円/本)
	実数		

条件名	Q	条件名称	セメント単価 (円/t)
	実数		

Q条件は、N=2のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード S4430

施工単価名称	回転杭工						
実査区分	共通	単位数	10	単位	本	条件	A～G

出力名称	回転杭工	
規格名称1	杭径 (杭径区分)	
規格名称2		
適用条件	<p>1. 適用範囲</p> <p>杭径800～1,200mmの胴体回転方式にて施工される掘削長7m以上48m以下の羽根外径が杭径の1.5倍である回転杭（開口タイプ、開端タイプ）に適用する。</p> <p>なお、以下の条件は適用範囲外とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鋼管長が7m未満の杭 ・斜杭 	

条件名	A	条件名称	羽根区分
	01	開口タイプ	
	02	開端タイプ	

条件名	B	条件名称	継杭の有無
	01	継杭 有	
	02	継杭 無	

条件名	C	条件名称	N値範囲
	01	N < 20	
	02	20 ≤ N < 40	
	03	40 ≤ N	

条件名	D	条件名称	最小板厚
	01	12mm	
	02	14mm	
	03	16mm	

施工単価コード S4430

条件名	E	条件名称	杭径区分
	01	800mm	
	02	900mm	
	03	1000mm	
	04	1100mm	
	05	1200mm	

条件名	F	条件名称	掘削長
	01	7m以上16m以下	
	02	16mを超え32m以下	
	03	32mを超え48m以下	

条件名	G	条件名称	杭単価 (円/本)
	実数		

施工単価コード S4482

施工単価名称	既製コンクリート杭カットオフ工						
実査区分	共通	単位数	10	単位	本	条件	A

出力名称	既製コンクリート杭カットオフ工	
規格名称1	PHC杭、RC杭	
規格名称2		

条件名	A	条件名称	杭径の規格
01		杭径	φ 300～450mm
02		杭径	φ 500～600mm
03		杭径	φ 700～800mm

施工単価コード S2550

施工単価名称	全回転式オールケーシング工						
実査区分	共通	単位数	1	単位	本	条件	A～S

出力名称	全回転式オールケーシング工	
規格名称 1	設計杭径（設計杭径D(mm)）	
規格名称 2	設計杭長（F 条件値） m	
適用条件	<p>1. 設計杭径1,000～1,200mmは掘削長60m以下、設計杭径1,500、2,000mmは掘削長50m以下の全回転式オールケーシング工法による場所打杭の施工に適用する。</p> <p>2. B、C、D、E条件の和（掘削長）は0mを超え、60m以下。</p> <p>*補足説明*</p> <p>本施工は、複合施工であり、掘削経費、ケーシングチューブ等損料、コンクリート打設経費、鉄筋加工組立経費を含む。</p> <p>杭頭処理経費、殻運搬費及び処分費は別途積み上げとする。</p>	

条件名	A	条件名称	設計杭径D(mm)
	01	1,000mm	
	02	1,100mm	
	03	1,200mm	
	04	1,500mm	
	05	2,000mm	

条件名	B	条件名称	礫質土、粘性土、砂及び砂質土の掘削長(m)
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	岩塊・玉石、軟岩Ⅰの掘削長(m)
実数	条件省略値:0		

条件名	D	条件名称	軟岩Ⅱの掘削長(m)
実数	条件省略値:0		

条件名	E	条件名称	硬岩Ⅰ、中硬岩の掘削長(m)
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S2550

条件名	F	条件名称	杭長 (m)
実数			

条件名	G	条件名称	異形棒鋼の種類
01	SD295		
02	SD345		
03	SD390		
04	SD490		

条件名	H	条件名称	杭使用鉄筋D10mm (kg)
実数	条件省略値:0		

G=1のとき、入力可能。

条件名	I	条件名称	杭使用鉄筋D13mm (kg)
実数	条件省略値:0		

G=1, 2のとき、入力可能。

条件名	J	条件名称	杭使用鉄筋D16mm (kg)
実数	条件省略値:0		

G=1のとき、入力可能。

条件名	K	条件名称	杭使用鉄筋D16~25mm (kg)
実数	条件省略値:0		

G=2のとき、入力可能。

条件名	L	条件名称	杭使用鉄筋D25mm (kg)
実数	条件省略値:0		

G=3のとき、入力可能。

条件名	M	条件名称	杭使用鉄筋D29mm (kg)
実数	条件省略値:0		

G=3のとき、入力可能。

施工単価コード S2550

条件名	N	条件名称	杭使用鉄筋D29～32mm (kg)
実数	条件省略値:0		

G=2のとき、入力可能。

条件名	0	条件名称	杭使用鉄筋D32mm (kg)
実数	条件省略値:0		

G=3のとき、入力可能。

条件名	P	条件名称	杭使用鉄筋D35mm (kg)
実数	条件省略値:0		

G=2～4のとき、入力可能。

条件名	Q	条件名称	杭使用鉄筋D38mm (kg)
実数	条件省略値:0		

G=2～4のとき、入力可能。

条件名	R	条件名称	杭使用鉄筋D41mm (kg)
実数	条件省略値:0		

G=3, 4のとき、入力可能。

条件名	S	条件名称	生コン小型車割増の有無
* 01	生コン小型車割増なし		
02	生コン小型車割増あり		

施工単価コード S2553

施工単価名称	オールケーシング杭頭処理						
実査区分	共通	単位数	1	単位	本	条件	A

出力名称	オールケーシング杭頭処理					
規格名称1	設計杭径D (設計杭径D(mm))					
規格名称2						
適用条件	1. 処分費は別途考慮する。					

条件名	A	条件名称	設計杭径D(mm)
01		1,000mm	
02		1,100mm	
03		1,200mm	
04		1,500mm	
05		2,000mm	

施工単価コード S2552

施工単価名称	場所打杭鉄筋加工						
実査区分	共通	単位数	1	単位	本	条件	A～L

出力名称	場所打杭鉄筋加工					
規格名称1						
規格名称2						
適用条件	場所打杭の鉄筋加工組立経費及び鉄筋費を含む。					

条件名	A	条件名称	異形棒鋼の種類
	01	SD295	
	02	SD345	
	03	SD390	
	04	SD490	

条件名	B	条件名称	杭使用鉄筋量D10mm (kg)
	実数	条件省略値:0	

A=1のとき、入力可能。

条件名	C	条件名称	杭使用鉄筋量D13mm (kg)
	実数	条件省略値:0	

A=1, 2のとき、入力可能。

条件名	D	条件名称	杭使用鉄筋量D16mm (kg)
	実数	条件省略値:0	

A=1のとき、入力可能。

条件名	E	条件名称	杭使用鉄筋量D16～25mm (kg)
	実数	条件省略値:0	

A=2のとき、入力可能。

施工単価コード S2552

条件名	F	条件名称	杭使用鉄筋量D25mm (kg)
実数	条件省略値:0		

A=3のとき、入力可能。

条件名	G	条件名称	杭使用鉄筋量D29mm (kg)
実数	条件省略値:0		

A=3のとき、入力可能。

条件名	H	条件名称	杭使用鉄筋量D29～32mm (kg)
実数	条件省略値:0		

A=2のとき、入力可能。

条件名	I	条件名称	杭使用鉄筋量D32mm (kg)
実数	条件省略値:0		

A=3のとき、入力可能。

条件名	J	条件名称	杭使用鉄筋量D35mm (kg)
実数	条件省略値:0		

A=2～4のとき、入力可能。

条件名	K	条件名称	杭使用鉄筋量D38mm (kg)
実数	条件省略値:0		

A=2～4のとき、入力可能。

条件名	L	条件名称	杭使用鉄筋量D41mm (kg)
実数	条件省略値:0		

A=3,4のとき、入力可能。

施工単価コード S5741

施工単価名称	大口径ボーリングマシン工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A~T

出力名称	大口径ボーリングマシン工	
規格名称1	(杭種別)	
規格名称2		
適用条件	<p>1. 大口径ボーリングマシンによる場所打杭工（山留工、地すべり抑止杭、基礎杭等）の施工に適用する。</p> <p>2. 適用範囲は、設計杭径190～510mm、掘削長35m以下とし、杭の頭出しを行う場合にも適用する。 なお、頭出しの長さは6m以下とする。 継杭は地中部のみとし、地上部の継杭は場所打杭工の対象としない。</p> <p>3. D～H条件の和は0mを超え35m以下。</p>	

条件名	A	条件名称	杭種別
	01	モルタル杭	(H鋼)
	02	モルタル杭	(鋼管)
	03	コンクリート杭	(鋼管)

条件名	B	条件名称	設計杭径 (mm)
	実数		

設計杭径は190～510mm

条件名	C	条件名称	鋼材の規格 (A=1のとき選択)
	01	H型鋼	150×150
	02	H型鋼	175×175
	03	H型鋼	200×200
	04	H型鋼	250×250
	05	H型鋼	300×300
	06	H型鋼	350×350
	* 07	鋼管	(各種)

A=1のとき、C=1～6の中から選択。

A=2, 3のとき、C条件は省略。

施工単価コード S5741

条件名	D	条件名称	杭1本当りレキ・軟岩（Ⅰ）の掘削長（m）
実数	条件省略値:0		

条件名	E	条件名称	杭1本当り砂・砂質土・粘性土の掘削長（m）
実数	条件省略値:0		

条件名	F	条件名称	杭1本当り岩塊・玉石の掘削長（m）
実数	条件省略値:0		

条件名	G	条件名称	杭1本当り軟岩（Ⅱ）の掘削長（m）
実数	条件省略値:0		

条件名	H	条件名称	杭1本当り硬岩の掘削長（m）
実数	条件省略値:0		

条件名	I	条件名称	杭1本当り杭長（m）
実数			

条件名	J	条件名称	杭1本当り溶接回数
* 01	標準		
02	標準以外		

J条件は、 $I \leq 35$ のとき入力可能。

条件名	K	条件名称	杭1本当り溶接回数（標準以外）
実数			

K条件は、 $I > 35$ または $J=2$ のとき入力可能。

条件名	L	条件名称	鋼管板厚
01	～15mm		
02	16～20mm		
03	21～25mm		
04	26～30mm		
05	H型鋼		

施工単価コード S5741

A=1のとき、L=5を選択。
A=2, 3のとき、L=1~4の中から選択。

条件名	M	条件名称	モルタル規格
	01	1:3高炉	
	02	1:3普通	
	03	各種 (単価入力)	

条件名	N	条件名称	モルタル単価 (円/m ³)
	実数		

N条件は、M=3のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	0	条件名称	コンクリート規格 (A=3のとき選択)
	01	18-8-25高炉	W/C ≤ 65%
	02	18-8-40高炉	W/C ≤ 65%
	03	18-12-25高炉	W/C ≤ 65%
	04	18-12-40高炉	W/C ≤ 65%
	05	21-8-40高炉	W/C ≤ 65%
	06	21-12-40高炉	W/C ≤ 65%
	07	18-8-25普通	W/C ≤ 65%
	08	18-8-40普通	W/C ≤ 65%
	09	18-12-25普通	W/C ≤ 65%
	10	18-12-40普通	W/C ≤ 65%
	11	21-8-40普通	W/C ≤ 65%
	12	21-12-40普通	W/C ≤ 65%
	* 13	コンクリート必要なし	

A=1, 2のとき、0条件は省略。
A=3のとき、0=1~12の中から選択。

条件名	P	条件名称	H型鋼又は鋼管単価 (円/本)
	実数		

条件名	Q	条件名称	ラフテレーンクレーンの有無
	01	ラフテレーンクレーン無し	
	02	ラフテレーンクレーン有り	

施工単価コード S5741

条件名	R	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
実数	条件省略値:0		

R条件は、Q=2のとき入力可能。

条件名	S	条件名称	生コン小型車割増の有無
* 01	生コン小型車割増なし		
02	生コン小型車割増あり		

S条件は、0=1～12のとき入力可能。

条件名	T	条件名称	セメント単価 (円 / t)
実数			

T条件は、M=1のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード S5746

施工単価名称	やぐらの設置・撤去						
実査区分	共通	単位数	1	単位	回	条件	A～C

出力名称	やぐらの設置・撤去					
規格名称1	大口径ボーリング					
規格名称2						
適用条件	<p>1. 搬入搬出時及びやぐらを解体しなければ移動出来ない場合に計上する。</p> <p>2. 索道の設置・撤去が必要な場合は、別途計上する。</p>					

条件名	A	条件名称	施工方法
	01	ラフテレーンクレーン使用	
	02	索道使用	

条件名	B	条件名称	発動発電機の規格
	01	; 75kVA	
	02	; 100kVA	

条件名	C	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S5210

施工単価名称	ダウンザホールハンマエ（クレーン工法）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A～W

出力名称	ダウンザホールハンマエ	

規格名称1	A工法
-------	-----

規格名称2	(杭種別)
-------	-------

適用条件

1. ダウンザホールハンマによる場所打杭工（山留工、地すべり抑止杭、基礎杭（構造物、仮設物）、防護柵）の施工に適用する。
ただし、防護柵については、吸収エネルギーが750～1,000kJ程度の高エネルギー吸収柵の支柱設置のみ適用する。
2. 適用範囲は、設計杭径170mm以上580mm以下、掘削長30m以下とする。
3. D～G条件の和は0mを超え、30m以下。

条件名	A	条件名称	杭種別
	01	モルタル杭（H形鋼）	
	02	モルタル杭（鋼管）	
	03	コンクリート杭（鋼管）	
	04	H形鋼杭（土砂埋戻し）	
	05	鋼管杭（土砂埋戻し）	
	06	防護柵（モルタル杭）	

条件名	B	条件名称	設計杭径（mm）
	実数		

条件名	C	条件名称	支柱外径（mm）
	実数		

C条件は、A=6のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	D	条件名称	杭1本当りの砂質土の掘削長（m）
	実数	条件省略値:0	

条件名	E	条件名称	杭1本当りの粘性土の掘削長（m）
	実数	条件省略値:0	

施工単価コード S5210

条件名	F	条件名称	け質土, 岩塊・玉石, 軟岩, 中硬岩の掘削長 (m)
実数	条件省略値:0		

条件名	G	条件名称	杭1本当りの硬岩の掘削長 (m)
実数	条件省略値:0		

条件名	H	条件名称	杭1本当り杭長 (m)
実数			

条件名	I	条件名称	継杭の接合方法
01	溶接		
02	ボルト接合		
03	継杭の接合 無し		

I条件は、A=1～5のとき入力可能。
I=3は、 $H \leq 30$ のとき入力可能。

条件名	J	条件名称	溶接回数またはボルト接合回数区分
01	標準		
02	標準以外		

J条件は、I=1, 2のとき入力可能。
J=1は、 $12 < H \leq 30$ のとき入力可能。

条件名	K	条件名称	溶接回数またはボルト接合回数
実数			

K条件は、J=2のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	L	条件名称	鋼管板厚 (α) (mm)
01	～14		
02	15～17		
03	18～21		
04	22～25		
05	26～30		

L条件は、A=2, 3, 5かつI=1, 2 のとき入力可能。

施工単価コード S5210

条件名	M	条件名称	鋼管杭単価 (円/本)
	実数		

M条件は、A=2, 3, 5のとき入力可能。

条件名	N	条件名称	H形鋼杭単価 (円/本)
	実数		

N条件は、A=1, 4のとき入力可能。

条件名	0	条件名称	モルタル規格
	01	1 : 3	
	02	1 : 3 高炉	
	03	各種 (単価入力)	

0条件は、A=1~3, 6のとき入力可能。

条件名	P	条件名称	モルタル単価 (円/m ³)
	実数		

P条件は、0=3のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	Q	条件名称	コンクリート規格
	01	18- 8-40	
	02	18-12-40	
	03	24- 8-25	
	04	24- 8-40	
	05	24-12-25	
	06	24-12-40	
	07	18- 8-40 (高炉)	
	08	18-12-40 (高炉)	
	09	24- 8-25 (高炉)	
	10	24- 8-40 (高炉)	
	11	24-12-25 (高炉)	
	12	24-12-40 (高炉)	

Q条件は、A=3のとき入力可能。

施工単価コード S5210

条件名	R	条件名称	土砂埋戻し区分
01		購入土 (砂)	
02		発生土	

R条件は、A=4, 5のとき入力可能。

条件名	S	条件名称	H形鋼規格
01		150～175mm	
02		200mm	
03		250mm	
04		300mm	
05		350mm	
06		400mm	

S条件は、A=1, 4のとき入力可能。
S=1～3は、I=1, 3のとき入力可能。

条件名	T	条件名称	防護柵のモルタル充填鋼管単価 (円/m)
実数			

T条件は、A=6のとき入力可能。

条件名	U	条件名称	購入土(砂)単価 (円/m ³)
実数			

U条件は、R=1のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	V	条件名称	生コン小型車割増の有無
* 01		生コン小型車割増なし	
02		生コン小型車割増あり	

V条件は、A=3のとき入力可能。

条件名	W	条件名称	セメント単価 (円/t)
実数			

W条件は、0=2のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード S5210

C0001 掘削用クレーン運転
行条件名称：
列条件名称： 掘削用クレーン

	ラフテレンクレーン	クローラクレーン	
Sコード	S1400	S1011	

施工単価コード S5211

施工単価名称	ダウンザホールハンマ工（大口径ホーリングマシン工法）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A～Y

出力名称	ダウンザホールハンマ工	
規格名称1	B工法	
規格名称2	(杭種別)	

適用条件
<p>1. ダウンザホールハンマによる場所打杭工（山留工、地すべり抑止杭、基礎杭（構造物、仮設物）、防護柵）の施工に適用する。 ただし、防護柵については、吸収エネルギーが750～1,000kJ程度の高エネルギー吸収柵の支柱設置のみ適用する。</p> <p>2. 適用範囲は、設計杭径170mm以上580mm以下、掘削長30m以下とする。</p> <p>3. D～G条件の和は0mを超え、30m以下。</p>

条件名	A	条件名称	杭種別
	01	モルタル杭（H形鋼）	
	02	モルタル杭（鋼管）	
	03	コンクリート杭（鋼管）	
	04	H形鋼杭（土砂埋戻し）	
	05	鋼管杭（土砂埋戻し）	
	06	防護柵（モルタル杭）	

条件名	B	条件名称	設計杭径（mm）
	実数		

条件名	C	条件名称	支柱外径（mm）
	実数		

C条件は、A=6のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	D	条件名称	杭1本当りの砂質土の掘削長（m）
	実数	条件省略値:0	

条件名	E	条件名称	杭1本当りの粘性土の掘削長（m）
	実数	条件省略値:0	

施工単価コード S5211

条件名	F	条件名称	け質土, 岩塊・玉石, 軟岩, 中硬岩の掘削長 (m)
実数	条件省略値:0		

条件名	G	条件名称	杭1本当りの硬岩の掘削長 (m)
実数	条件省略値:0		

条件名	H	条件名称	杭1本当り杭長 (m)
実数			

条件名	I	条件名称	継杭の接合方法
01	溶接		
02	ボルト接合		
03	継杭の接合 無し		

I条件は、A=1～5のとき入力可能。
I=3は、 $H \leq 30$ のとき入力可能。

条件名	J	条件名称	溶接回数またはボルト接合回数区分
01	標準		
02	標準以外		

J条件は、I=1, 2のとき入力可能。
J=1は、 $12 < H \leq 30$ のとき入力可能。

条件名	K	条件名称	溶接回数またはボルト接合回数
実数			

K条件は、J=2のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	L	条件名称	鋼管板厚 (α) (mm)
01	～14		
02	15～17		
03	18～21		
04	22～25		
05	26～30		

L条件は、A=2, 3, 5かつI=1, 2 のとき入力可能。

施工単価コード S5211

条件名	M	条件名称	鋼管杭単価 (円/本)
	実数		

M条件は、A=2, 3, 5のとき入力可能。

条件名	N	条件名称	H形鋼杭単価 (円/本)
	実数		

N条件は、A=1, 4のとき入力可能。

条件名	0	条件名称	モルタル規格
	01	1 : 3	
	02	1 : 3 高炉	
	03	各種 (単価入力)	

0条件は、A=1~3, 6のとき入力可能。

条件名	P	条件名称	モルタル単価 (円/m ³)
	実数		

P条件は、0=3のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	Q	条件名称	コンクリート規格
	01	18- 8-40	
	02	18-12-40	
	03	24- 8-25	
	04	24- 8-40	
	05	24-12-25	
	06	24-12-40	
	07	18- 8-40 (高炉)	
	08	18-12-40 (高炉)	
	09	24- 8-25 (高炉)	
	10	24- 8-40 (高炉)	
	11	24-12-25 (高炉)	
	12	24-12-40 (高炉)	

Q条件は、A=3のとき入力可能。

施工単価コード S5211

条件名	R	条件名称	土砂埋戻し区分
	01	購入土 (砂)	
	02	発生土	

R条件は、A=4, 5のとき入力可能。

条件名	S	条件名称	補助クレーンの有無
	01	ラフテレーンクレーン有り	
	02	ラフテレーンクレーン無し	

条件名	T	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
	実数	条件省略値:0	

T条件は、S=1のとき入力可能。

条件名	U	条件名称	H形鋼規格
	01	150～175mm	
	02	200mm	
	03	250mm	
	04	300mm	
	05	350mm	
	06	400mm	

U条件は、A=1, 4のとき入力可能。
U=1～3は、I=1, 3のとき入力可能。

条件名	V	条件名称	防護柵のモルタル充填鋼管単価 (円/m)
	実数		

V条件は、A=6のとき入力可能。

条件名	W	条件名称	購入土(砂)単価 (円/m ³)
	実数		

W条件は、R=1のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	X	条件名称	生コン小型車割増の有無
	* 01	生コン小型車割増なし	
	02	生コン小型車割増あり	

X条件は、A=3のとき入力可能。

施工単価コード	S5211
---------	-------

条件名	Y	条件名称	セメント単価 (円 / t)
実数			

Y条件は、0=2のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード S5209

施工単価名称	ダウンザホールハンマエ (テーブルマシン工法)						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A~W

出力名称	ダウンザホールハンマエ	
規格名称1	C工法	
規格名称2	(杭種別)	
適用条件	<p>1. ダウンザホールハンマによる場所打杭工 (山留工、地すべり抑止杭、基礎杭 (構造物、仮設物)、防護柵) の施工に適用する。 ただし、防護柵については、吸収エネルギーが750~1,000kJ程度の高エネルギー吸収柵の支柱設置のみ適用する。</p> <p>2. 適用範囲は、設計杭径170mm以上580mm以下、掘削長30m以下とする。</p> <p>3. D~G条件の和は0mを超え、30m以下。</p>	

条件名	A	条件名称	杭種別
	01	モルタル杭 (H形鋼)	
	02	モルタル杭 (鋼管)	
	03	コンクリート杭 (鋼管)	
	04	H形鋼杭 (土砂埋戻し)	
	05	鋼管杭 (土砂埋戻し)	
	06	防護柵 (モルタル杭)	

条件名	B	条件名称	設計杭径 (mm)
	実数		

条件名	C	条件名称	支柱外径 (mm)
	実数		

C条件は、A=6のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	D	条件名称	杭1本当りの砂質土の掘削長 (m)
	実数	条件省略値:0	

条件名	E	条件名称	杭1本当りの粘性土の掘削長 (m)
	実数	条件省略値:0	

施工単価コード S5209

条件名	F	条件名称	け質土, 岩塊・玉石, 軟岩, 中硬岩の掘削長 (m)
実数	条件省略値:0		

条件名	G	条件名称	杭1本当りの硬岩の掘削長 (m)
実数	条件省略値:0		

条件名	H	条件名称	杭1本当り杭長 (m)
実数			

条件名	I	条件名称	継杭の接合方法
01	溶接		
02	ボルト接合		
03	継杭の接合 無し		

I条件は、A=1～5のとき入力可能。
I=3は、 $H \leq 30$ のとき入力可能。

条件名	J	条件名称	溶接回数またはボルト接合回数区分
01	標準		
02	標準以外		

J条件は、I=1, 2のとき入力可能。
J=1は、 $12 < H \leq 30$ のとき入力可能。

条件名	K	条件名称	溶接回数またはボルト接合回数
実数			

K条件は、J=2のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	L	条件名称	鋼管板厚 (α) (mm)
01	～14		
02	15～17		
03	18～21		
04	22～25		
05	26～30		

L条件は、A=2, 3, 5かつI=1, 2 のとき入力可能。

施工単価コード S5209

条件名	M	条件名称	鋼管杭単価 (円/本)
	実数		

M条件は、A=2, 3, 5のとき入力可能。

条件名	N	条件名称	H形鋼杭単価 (円/本)
	実数		

N条件は、A=1, 4のとき入力可能。

条件名	0	条件名称	モルタル規格
	01	1 : 3	
	02	1 : 3 高炉	
	03	各種 (単価入力)	

0条件は、A=1~3, 6のとき入力可能。

条件名	P	条件名称	モルタル単価 (円/m ³)
	実数		

P条件は、0=3のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	Q	条件名称	コンクリート規格
	01	18- 8-40	
	02	18-12-40	
	03	24- 8-25	
	04	24- 8-40	
	05	24-12-25	
	06	24-12-40	
	07	18- 8-40 (高炉)	
	08	18-12-40 (高炉)	
	09	24- 8-25 (高炉)	
	10	24- 8-40 (高炉)	
	11	24-12-25 (高炉)	
	12	24-12-40 (高炉)	

Q条件は、A=3のとき入力可能。

施工単価コード S5209

条件名	R	条件名称	土砂埋戻し区分
01		購入土（砂）	
02		発生土	

R条件は、A=4, 5のとき入力可能。

条件名	S	条件名称	H形鋼規格
01		150～175mm	
02		200mm	
03		250mm	
04		300mm	
05		350mm	
06		400mm	

S条件は、A=1, 4のとき入力可能。
S=1～3は、I=1, 3のとき入力可能。

条件名	T	条件名称	防護柵のモルタル充填鋼管単価（円／m）
実数			

T条件は、A=6のとき入力可能。

条件名	U	条件名称	購入土(砂)単価（円／m ³ ）
実数			

U条件は、R=1のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	V	条件名称	生コン小型車割増の有無
* 01		生コン小型車割増なし	
02		生コン小型車割増あり	

V条件は、A=3のとき入力可能。

条件名	W	条件名称	セメント単価（円／t）
実数			

W条件は、0=2のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード S5209

C0001 掘削用クレーン運転
行条件名称：
列条件名称： 掘削用クレーン

	ラフテレンクレーン	クローラクレーン	
Sコード	S1400	S1011	

施工単価コード S5212

施工単価名称	やぐらの設置撤去						
実査区分	共通	単位数	1	単位	回	条件	A~B

出力名称	やぐらの設置撤去	
規格名称1	ダウンザホールハンマ工	
規格名称2		
適用条件	搬入搬出時及びやぐらの解体をしなければ移動出来ない場合に計上する。	

条件名	A	条件名称	設置撤去方法
	01	ラフテレーンクレーン使用	
	02	索道使用	

注) 索道の設置・撤去は含まないので別途計上する。

条件名	B	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S7504

施工単価名称	深礎工 掘削土留						
実査区分	共通	単位数	1	単位	本	条件	A~F

出力名称	深礎工 掘削土留	
規格名称1	(工法区分)	
規格名称2	杭径 (B条件値) m	
適用条件	<p>人力及び人力併用機械掘削、機械排土、ライナープレート土留工法による深礎杭の施工に適用する。</p>	

条件名	A	条件名称	工法区分
	01	A工法	
	02	B工法-1	
	03	B工法-2	
	04	C工法	

A工法：人力掘削、機械排土
 B工法：人力併用機械掘削、機械排土 (B工法-1、B工法-2)
 C工法：人力掘削、やぐら装置排土

条件名	B	条件名称	杭径φ (m)
	実数		

ライナープレートの公称径 (ボルト穴間の径) とする。

条件名	C	条件名称	砂・砂質土、粘性土、レキ質土の掘削長 (m)
	実数		

条件名	D	条件名称	岩塊・玉石混・軟岩・中硬岩・硬岩の掘削長 (m)
	実数		

条件名	E	条件名称	中硬岩・硬岩掘削の有無
	01	中硬岩・硬岩掘削なし	
	02	中硬岩・硬岩掘削あり	

A=1, 2のとき、E条件入力不要。
 D>0のとき、E=2を選択可能。

施工単価コード S7504

条件名	F	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
実数	条件省略値:0		

A=4以外するとき、F条件を入力可能。

工法・掘削深・杭径の組合せ

工法	掘削深	杭 径
A工法	20m以下	1.5m以上2.5m以下
B工法-1	20m以下	2.5m超え4.0m以下
B工法-2	40m以下	2.5m以上7.5m以下
C工法	20m以下	1.5m以上2.5m以下
	40m以下	2.5m超え4.5m以下

- (注) 1. 杭径2.5m～4.0mのとき、杭1本当りの深さが20mを超える場合は、深さ20m以下を掘削する場合でもB工法-2を選定するものとする。
 2. C工法で、杭径2.5m以下でかつ掘削深が20mを超える場合は適用外

施工単価コード S7269

施工単価名称	深礎工 グラウト工						
実査区分	共通	単位数	10	単位	m3	条件	A

出力名称	グラウト工					
規格名称1	深礎工					
規格名称2						
適用条件	<p>1. 深礎工のグラウト工に適用する。 2. グラウト用パイプは別途計上すること。</p>					

条件名	A	条件名称	注入用モルタル単価 (円/m3)			
実数						

施工単価コード S7159

施工単価名称	深礎工 掘削作業設備組立解体工						
実査区分	共通	単位数	1	単位	回	条件	A~B

出力名称	掘削作業設備組立・解体工（深礎工）	
規格名称1	杭径（A条件値）m	
規格名称2		
適用条件	<p>1. 簡易やぐら、作業用足場等の組立・解体に適用する。 2. C工法に適用する。</p>	

条件名	A	条件名称	杭径（m）
実数			

φ 1.5～4.5の範囲

条件名	B	条件名称	トラッククレーン賃料補正係数
実数	条件省略値:0		

施工単価コード SP2131

施工単価名称	コンクリート打設（深礎工）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～H

出力名称	コンクリート打設（深礎工）					
規格名称1	（打設工法）					
規格名称2	（コンクリート規格）					
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 深礎工における人力及び機械によるコンクリート打設に適用する。</p>					

条件名	A	条件名称	打設工法
	01	コンクリートポンプ車打設	
	02	バックホウ(クレーン機能付)打設	
	03	人力打設	

条件名	B	条件名称	コンクリート規格
	01	高炉18－ 5－40	W/C≦65%
	02	高炉18－ 8－25	W/C≦65%
	03	高炉18－ 8－40	W/C≦65%
	04	高炉18－12－25	W/C≦65%
	05	高炉18－12－40	W/C≦65%
	06	高炉21－ 5－40	W/C≦65%
	07	高炉21－ 8－40	W/C≦65%
	08	高炉21－12－40	W/C≦65%
	09	高炉24－ 8－25	W/C≦65%
	10	高炉24－ 8－40	W/C≦65%
	11	高炉24－12－25	W/C≦65%
	12	高炉24－12－40	W/C≦65%
	13	高炉18－ 5－40	W/C≦60%
	14	高炉18－ 8－25	W/C≦60%
	15	高炉18－ 8－40	W/C≦60%

施工単価コード SP2131

条件名	B	条件名称	コンクリート規格
16		高炉18-12-25	W/C \leq 60%
17		高炉18-12-40	W/C \leq 60%
18		高炉21-5-40	W/C \leq 60%
19		高炉21-8-40	W/C \leq 55%
20		高炉21-12-40	W/C \leq 55%
21		高炉24-8-25	W/C \leq 55%
22		高炉24-8-40	W/C \leq 55%
23		高炉24-12-25	W/C \leq 55%
24		高炉24-12-40	W/C \leq 55%
25		18-8-40	W/C \leq 65%
26		18-12-40	W/C \leq 65%
27		21-8-40	W/C \leq 65%
28		21-12-40	W/C \leq 65%
29		24-8-25	W/C \leq 65%
30		24-12-25	W/C \leq 65%
31		24-12-40	W/C \leq 65%
32		18-8-40	W/C \leq 60%
33		18-12-40	W/C \leq 60%
34		24-8-40	W/C \leq 60%
35		24-12-40	W/C \leq 60%
36		21-8-40	W/C \leq 55%
37		21-12-40	W/C \leq 55%
38		24-8-25	W/C \leq 55%
39		24-8-40	W/C \leq 55%
40		24-12-25	W/C \leq 55%
41		24-12-40	W/C \leq 55%
42		各種 (単価入力)	

B=1, 6, 13, 18は、A=2, 3のとき入力可能。

施工単価コード SP2131

条件名	C	条件名称	設計日打設量
	01	10m3以上100m3未満	
	02	100m3以上500m3未満	

C条件は、A=1のとき入力可能。

条件名	D	条件名称	養生工の種類
	01	養生無し	
	02	一般養生	
	03	特殊養生(練炭、ジェットヒータ)	

条件名	E	条件名称	圧送管延長距離区分
	01	延長無し	
	02	60m以下	
	03	60mを超え120m以下	
	04	120mを超え180m以下	
	05	180mを超え240m以下	
	06	240m以下	

E条件は、A=1のとき入力可能。
E=2～5は、C=1のとき入力可能。
E=6は、C=2のとき入力可能。

条件名	F	条件名称	現場内小運搬の有無
	01	現場内小運搬	有り
	02	現場内小運搬	無し

F条件は、A=3のとき入力可能。

条件名	G	条件名称	生コンクリート単価 (円/m3)
		実数	

G条件は、B=42のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	H	条件名称	生コン小型車割増の有無
	* 01	生コン小型車割増なし	
	02	生コン小型車割増あり	

施工単価コード S4320

施工単価名称	鋼管矢板打込工（打撃工法）						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	本	条件	A～K

出力名称	鋼管矢板打込工（打撃工法）	
規格名称1	（杭種別）	
規格名称2		
適用条件	<ol style="list-style-type: none"> 橋梁下部等における杭径800～1,200mmの鋼管矢板による基礎工事のうち、仮締切兼用方式（打撃工法）に適用する。 鋼管矢板の打込みは、油圧ハンマによる施工を標準とする。 溶接箇所が2箇所以上ある場合は、それぞれの板厚係数の平均値を採用する。 	

条件名	A	条件名称	杭種別
	01	単杭	
	02	継杭	

継杭を施工しない場合には、溶接工は計上しない。

条件名	B	条件名称	N値の範囲
	01	1以上20未満	
	02	20以上	

N値は、打込層の加重平均N値とする。

条件名	C	条件名称	杭長
	01	16m以下	
	02	16mを超え32m以下	
	03	32mを超え48m以下	
	04	48mを超え64m以下	

条件名	D	条件名称	根入れ長
	01	16m以下	
	02	16mを超え32m以下	
	03	32mを超え48m以下	
	04	48mを超え64m以下	

施工単価コード S4320

条件名	E	条件名称	杭径
	01	φ 800mm	
	02	φ 900mm	
	03	φ 1000mm	
	04	φ 1100mm	
	05	φ 1200mm	

条件名	F	条件名称	本管板厚
	01	9mm	
	02	10mm	
	03	12mm	
	04	14mm	
	05	16mm	
	06	19mm	
	07	22mm	

1. 本管の板厚が異なる場合には、薄い板厚の板厚係数を採用する。
2. 溶接箇所が2箇所以上ある場合は、それぞれの板厚係数の平均値を採用する。

条件名	G	条件名称	継手管板厚
	01	9mm	
	02	11mm	

条件名	H	条件名称	ハンマ規格
	01	直結三点支持式 ; 10~12.5t	
	02	直/斜杭打ち兼用・三点支持式 ; 15.0t	

条件名	I	条件名称	補助クレーンの有無
	01	補助クレーン無し	
	02	補助クレーン有り	

条件名	J	条件名称	鋼管矢板の単価 (円/本)
	実数		

施工単価コード	S4320
---------	-------

条件名	K	条件名称	補強材単価 (円/本)
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S4321

施工単価名称	鋼管内掘削工						
実査区分	共通	単位数	10	単位	m3	条件	A

出力名称	鋼管内掘削工					
規格名称1	(ハンマクラブ規格)					
規格名称2						
適用条件	<p>1. 橋梁下部等における杭径800～1,200mmの鋼管矢板による基礎工事のうち、仮締切兼用方式（打撃工法）に適用する。</p> <p>2. 本歩掛には、管内掘削後のスライム処理を含む。</p>					

条件名	A	条件名称	ハンマクラブ規格
	01	; 径	800mm
	02	; 径	1000mm
	03	; 径	1100mm
	04	; 径	1200mm

施工単価コード S4322

施工単価名称	鋼管内コンクリート打設工						
実査区分	共通	単位数	10	単位	m3	条件	A~C

出力名称	鋼管内コンクリート打設工	
規格名称1		
規格名称2		
適用条件	橋梁下部等における杭径800~1,200mmの鋼管矢板による基礎工事のうち、仮締切兼用方式（打撃工法）に適用する。	

条件名	A	条件名称	生コン規格
	01	C=370kg/m3（普通）	
	02	C=370kg/m3（高炉）	
	03	生コンクリート（単価入力）	

条件名	B	条件名称	生コン単価（円/m3）
	実数		

条件名	C	条件名称	生コン小型車割増の有無
	* 01	生コン小型車割増なし	
	02	生コン小型車割増あり	

施工単価コード S4323

施工単価名称	継手管内排土工					
実査区分	共通	単位数	100	単位	m	条件

出力名称	継手管内排土工					
規格名称 1						
規格名称 2						
適用条件	<p>橋梁下部等における杭径800～1,200mmの鋼管矢板による基礎工事のうち、仮締切兼用方式（打撃工法）に適用する。</p>					

施工単価コード S4324

施工単価名称	継手管内モルタル注入工						
実査区分	共通	単位数	100	単位	m	条件	A

出力名称	継手管内モルタル注入工					
規格名称1						
規格名称2						
適用条件	橋梁下部等における杭径800～1,200mmの鋼管矢板による基礎工事のうち、仮締切兼用方式（打撃工法）に適用する。					

条件名	A	条件名称	注入材の単価（円／m ³ ）			
実数						

施工単価コード S4325

施工単価名称	継手管内止水材注入工						
実査区分	共通	単位数	100	単位	m	条件	A~C

出力名称	継手管内止水材注入工					
規格名称1						
規格名称2						
適用条件	橋梁下部等における杭径800~1,200mmの鋼管矢板による基礎工事のうち、仮締切兼用方式（打撃工法）に適用する。					

条件名	A	条件名称	注入材の単価（円/m ³ ）
実数			

条件名	B	条件名称	止水袋単価（円/m）
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	100m当り止水袋使用数量（m）
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S4326

施工単価名称	井筒内掘削工					
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m3	条件

出力名称	井筒内掘削工					
規格名称 1						
規格名称 2						
適用条件	<p>橋梁下部等における杭径800～1,200mmの鋼管矢板による基礎工事のうち、仮締切兼用方式（打撃工法）に適用する。</p>					

施工単価コード S4327

施工単価名称	底面均し（敷砂）工						
実査区分	共通	単位数	10	単位	m3	条件	A

出力名称	底面均し（敷砂）工						
規格名称1							
規格名称2							
適用条件	<p>1. 橋梁下部等における杭径800～1,200mmの鋼管矢板による基礎工事のうち、仮締切兼用方式（打撃工法）に適用する。</p> <p>2. 井筒の内壁清掃作業を含む。</p>						

条件名	A	条件名称	敷砂の単価（円／m3）
実数			

施工単価コード S4328

施工単価名称	底盤コンクリート打設工						
実査区分	共通	単位数	10	単位	m3	条件	A～C

出力名称	底盤コンクリート打設工	
規格名称1		
規格名称2		
適用条件	<p>1. 橋梁下部等における杭径800～1,200mmの鋼管矢板による基礎工事のうち、仮締切兼用方式（打撃工法）に適用する。</p> <p>2. 潜水土による作業（水中コンクリートの均し、確認等）が必要な場合は、別途計上する。</p>	

条件名	A	条件名称	生コン規格
	01	18- 8-25	W/C≤65%
	02	18- 8-40	W/C≤65%
	03	18-12-25	W/C≤65%
	04	18-12-40	W/C≤65%
	05	18- 8-25高炉	W/C≤65%
	06	18- 8-40高炉	W/C≤65%
	07	18-12-25高炉	W/C≤65%
	08	18-12-40高炉	W/C≤65%
	09	21- 8-40	W/C≤65%
	10	21-12-40	W/C≤65%
	11	生コンクリート（単価入力）	

条件名	B	条件名称	生コン単価（円/m3）
	実数		

A=11のとき、B条件は必須入力。

条件名	C	条件名称	生コン小型車割増の有無
	* 01	生コン小型車割増なし	
	02	生コン小型車割増あり	

施工単価コード S4329

施工単価名称	井筒内支保設置・撤去工						
実査区分	共通	単位数	10	単位	t	条件	A

出力名称	井筒内支保設置・撤去工	
規格名称1		
規格名称2		
適用条件	<ol style="list-style-type: none"> 1. 橋梁下部等における杭径800～1,200mmの鋼管矢板による基礎工事のうち、仮締切兼用方式（打撃工法）に適用する。 2. 井筒内の排水及び注水作業を含む。 3. 支保工内に支柱を建込む場合は、別途計上する。 	

条件名	A	条件名称	施工種別
	01	設置	
	02	撤去	
	03	設置・撤去	

労務及びクローラクレーンの歩掛は、設置及び撤去の合計であり、構成は設置65%、撤去35%である。

施工単価コード S4330

施工単価名称	井筒内支保間詰コンクリート工						
実査区分	共通	単位数	10	単位	m3	条件	A～C

出力名称	井筒内支保間詰コンクリート工	
規格名称1		
規格名称2		
適用条件	<p>1. 橋梁下部等における杭径800～1,200mmの鋼管矢板による基礎工事のうち、仮締切兼用方式（打撃工法）に適用する。</p> <p>2. 底板等の設置撤去労務を含む。なお、底板等の材料費は、別途計上。</p>	

条件名	A	条件名称	生コン規格
	01	18- 8-25	W/C ≤ 65%
	02	18- 8-40	W/C ≤ 65%
	03	18-12-25	W/C ≤ 65%
	04	18-12-40	W/C ≤ 65%
	05	18- 8-25高炉	W/C ≤ 65%
	06	18- 8-40高炉	W/C ≤ 65%
	07	18-12-25高炉	W/C ≤ 65%
	08	18-12-40高炉	W/C ≤ 65%
	09	21- 8-40	W/C ≤ 65%
	10	21-12-40	W/C ≤ 65%
	11	生コンクリート（単価入力）	

条件名	B	条件名称	生コン単価（円/m3）
	実数		

A=11のとき、B条件は必須入力。

条件名	C	条件名称	生コン小型車割増の有無
	* 01	生コン小型車割増なし	
	02	生コン小型車割増あり	

施工単価コード S4331

施工単価名称	コネクタ取付工						
実査区分	共通	単位数	1	単位	段、t	条件	A~B

出力名称	コネクタ取付工					
規格名称1	(取付方式)					
規格名称2						
適用条件	橋梁下部等における杭径800~1,200mmの鋼管矢板による基礎工事のうち、仮締切兼用方式（打撃工法）に適用する。					

条件名	A	条件名称	取付方式
	01	鉄筋スタッド方式	
	02	プレートブラケット方式	

条件名	B	条件名称	鉄筋スタッド鋼材単価（円／本）
	実数		

B条件は、A=1のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード S4332

施工単価名称	鋼管矢板切断・撤去工						
実査区分	共通	単位数	10	単位	本	条件	A

出力名称	鋼管矢板切断・撤去工						
規格名称1	(鋼管矢板杭径)						
規格名称2							
適用条件	<p>1. 橋梁下部等における杭径800～1,200mmの鋼管矢板による基礎工事のうち、仮締切兼用方式（打撃工法）に適用する。</p> <p>2. 鋼管矢板の切断・撤去工は、水中切断機による鋼管矢板の切断及び切断後の鋼管矢板の撤去作業に適用する。</p>						

条件名	A	条件名称	鋼管矢板杭径
	01	800mm	
	02	900mm～1000mm	
	03	1100mm～1200mm	

施工単価コード S4334

施工単価名称	コネクタ材料費						
実査区分	共通	単位数	1	単位	t	条件	A

出力名称	コネクタ材料費					
規格名称1						
規格名称2						

条件名	A	条件名称	コネクタ材料の単価 (円 / t)				
	実数						

施工単価コード S4319

施工単価名称	鋼管矢板打込み（中掘工法）						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	本	条件	A～G

出力名称	鋼管矢板打込み（中掘工法）	
規格名称1		
規格名称2		
適用条件	<p>1. 橋梁下部等における杭径800～1200mmの鋼管矢板による基礎工事のうち、仮締切兼用方式（中掘工法）に適用する。 なお、中掘工法の先端処理方法については、根固め工法（セメントミルク噴出攪拌方式）のみの適用とする。</p> <p>2. 現場条件により油圧ハンマによる施工が出来ない場合に適用する。</p>	

条件名	A	条件名称	杭径（mm）
実数			

条件名	B	条件名称	継杭回数
01	継無		
02	継杭1回		
03	継杭2回		
04	継杭3回		

条件名	C	条件名称	鋼管板厚
01	9～10mm		
02	12mm		
03	14mm		
04	16mm		
05	19mm		

B=2～4のとき、C条件は選択可能。

条件名	D	条件名称	打込み長（m）
実数			

施工単価コード S4319

条件名	E	条件名称	打込層の加重平均N値
01		N値	20未満
02		N値	20～40未満
03		N値	40以上

条件名	F	条件名称	掘削土の処理作業
01		掘削土の処理	有
02		掘削土の処理	無

仮栈橋上施工時は、2を選択する。

条件名	G	条件名称	鋼管矢板の単価（円／本）
実数			

施工単価コード S8505

施工単価名称	汚泥吸排水車運搬						
実査区分	共通	単位数	100	単位	m3	条件	A

出力名称	汚泥吸排水車運搬					
規格名称 1	(運搬距離)					
規格名称 2						
適用条件	<p>工事の施工に伴い発生する泥水を、汚泥吸排水車(積載質量8.0t)を使用して運搬する場合に適用する。なお、泥水処理が必要な場合は、泥水処理費を別途計上する。</p>					

条件名	A	条件名称	運搬距離
01		D I D 区間無し	2.0km以下
02		D I D 区間無し	6.3km以下
03		D I D 区間無し	14.8km以下
04		D I D 区間無し	25.7km以下
05		D I D 区間無し	60.0km以下
06		D I D 区間有り	1.9km以下
07		D I D 区間有り	5.9km以下
08		D I D 区間有り	13.1km以下
09		D I D 区間有り	22.6km以下
10		D I D 区間有り	60.0km以下

コンクリート工

施工単価コード SP2082

施工単価名称	コンクリート						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A~L

出力名称	コンクリート	
規格名称1	(構造物種別)	
規格名称2	(打設工法)	

適用条件	
特単変換禁止指示あり	
1. 適用範囲	
一般的な構造物（無筋構造物、鉄筋構造物、小型構造物）の人力及び機械によるコンクリート打設に適用する。	
1-1 適用出来る範囲（以下のいずれかの条件に該当する場合）	
(1) 無筋構造物 マッシブな構造物、比較的単純な鉄筋を有する構造物、均しコンクリート等	
(2) 鉄筋構造物 水路、水門、ポンプ場下部工、栈橋上部コンクリート、橋梁床版、壁高欄等の鉄筋量の多い構造物	
(3) 小型構造物 コンクリート断面積が1m ² 以下の連続している側溝、笠コンクリート等、コンクリート量が1m ³ 以下の点在する集水桝、照明基礎、標識基礎等	
1-2 適用出来ない範囲（以下のいずれかの条件に該当する場合）	
(1) ダムコンクリート、トンネル覆工コンクリート、砂防コンクリート、コンクリート舗装、消波根固めブロック、コンクリート桁及び軽量コンクリート等の特殊コンクリート打設、並びに、橋梁床版の養生工	
(2) 場所打擁壁工(1)(2)	
(3) 函渠工(1)(2)	
(4) 共同溝工（ただし、現場打ちの電線共同溝（C・C・BOX）を除く。）	
(5) 橋台・橋脚工(1)(2)	
(6) 張りコンクリート工（平均厚さ5cm以上10cm以下）	
(7) 深礎工	

条件名	A	条件名称	構造物種別
	01	無筋・鉄筋構造物	
	02	小型構造物	

条件名	B	条件名称	打設工法
	01	コンクリートポンプ車打設	
	02	クレーン車打設	
	03	バックホウ(クレーン機能付)打設	
	04	人力打設	

B=1は、A=1のとき選択可能。

施工単価コード SP2082

B=2は、A=2のとき選択可能。

条件名	C	条件名称	コンクリート規格
01		高炉18- 8-25	W/C \leq 65%
02		高炉18- 8-40	W/C \leq 65%
03		高炉18-12-25	W/C \leq 65%
04		高炉18-12-40	W/C \leq 65%
05		高炉18- 5-40	W/C \leq 60%
06		高炉18- 8-25	W/C \leq 60%
07		高炉18- 8-40	W/C \leq 60%
08		高炉18-12-25	W/C \leq 60%
09		高炉18-12-40	W/C \leq 60%
10		高炉21- 5-40	W/C \leq 60%
11		高炉21- 8-40	W/C \leq 55%
12		高炉21-12-40	W/C \leq 55%
13		高炉24- 8-25	W/C \leq 55%
14		高炉24- 8-40	W/C \leq 55%
15		高炉24-12-25	W/C \leq 55%
16		高炉24-12-40	W/C \leq 55%
17		高炉30- 8-25	W/C \leq 55%
18		高炉30- 8-25	W/C \leq 50%
19		高炉30- 8-40	W/C \leq 50%
20		高炉30-12-25	W/C \leq 50%
21		高炉30-12-40	W/C \leq 50%
22		18- 8-25	W/C \leq 65%
23		18- 8-40	W/C \leq 65%
24		18-12-25	W/C \leq 65%
25		18-12-40	W/C \leq 65%
26		18- 8-25	W/C \leq 60%
27		18- 8-40	W/C \leq 60%
28		18-12-25	W/C \leq 60%
29		18-12-40	W/C \leq 60%
30		21- 8-40	W/C \leq 55%

施工単価コード SP2082

条件名	C	条件名称	コンクリート規格
	31	21-12-40	W/C \leq 55%
	32	24- 8-25	W/C \leq 55%
	33	24- 8-40	W/C \leq 55%
	34	24-12-25	W/C \leq 55%
	35	24-12-40	W/C \leq 55%
	36	30- 8-25	W/C \leq 55%
	37	30- 8-25	W/C \leq 50%
	38	30- 8-40	W/C \leq 50%
	39	30-12-25	W/C \leq 50%
	40	30-12-40	W/C \leq 50%
	41	生コンクリート (単価入力)	

C=5, 10は、B=2~4のとき選択可能。

条件名	D	条件名称	設計日打設量
	01	10m ³ 以上100m ³ 未満	
	02	100m ³ 以上500m ³ 未満	

B=1のとき、D条件は選択可能。

条件名	E	条件名称	養生工の種類
	01	養生無し	
	02	一般養生	
	03	特殊養生(練炭、ジェットヒータ)	
	04	特殊養生(練炭)	
	05	特殊養生(ジェットヒータ)	

A=1のとき、E=3は選択可能。
A=2のとき、E=4, 5は選択可能。

条件名	F	条件名称	圧送管延長距離区分
	01	延長無し	
	02	60m以下	
	03	60mを超え120m以下	
	04	120mを超え180m以下	
	05	180mを超え240m以下	

施工単価コード SP2082

条件名	F	条件名称	圧送管延長距離区分
	06	240m以下	

B=1のとき、F=1は選択可能。
D=1のとき、F=2～5は選択可能。
D=2のとき、F=6は選択可能。

条件名	G	条件名称	現場内小運搬の有無
	01	現場内小運搬	有り
	02	現場内小運搬	無し

B=4のとき、G条件は選択可能。

条件名	H	条件名称	打設高さ、水平打設距離
	01	打設高さ約17m以下、水平打設距離約17m以下	
	02	打設高さ約25m以下、水平打設距離約18m以下	
	03	打設高さ約25m以下、水平打設距離約20m以下	
	04	打設高さ約28m以下、水平打設距離約20m以下	
	05	水平打設距離約30m以下	

B=2のとき、H条件は選択可能。

条件名	I	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
	実数	条件省略値:1	

H=1～4のとき、I条件は入力可能。

条件名	J	条件名称	クローラクレーン賃料補正係数
	実数	条件省略値:1	

H=5のとき、J条件は入力可能。

条件名	K	条件名称	生コンクリート単価 (円/m ³)
	実数		

C=41のとき、K条件は入力可能かつ必須入力。

条件名	L	条件名称	生コン小型車割増の有無
	* 01	生コン小型車割増なし	
	02	生コン小型車割増あり	

施工単価コード SP2083

施工単価名称	モルタル練						
実査区分	共通	単位数	1	単位	m3	条件	A~B

出力名称	モルタル練	
規格名称1		
規格名称2		
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲 人力によるモルタル練（人力による現地練）に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) モルタル練の混合比は1：3（セメント：砂）とする。</p>	

条件名	A	条件名称	セメント種類
	01	普通	
	02	高炉	

条件名	B	条件名称	セメント単価（円／t）
	実数		

B条件は、A=2のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード S7820

施工単価名称	モルタル材料						
実査区分	共通	単位数	1	単位	m3	条件	A~B

出力名称	モルタル材料					
規格名称1						
規格名称2						

条件名	A	条件名称	セメント種別
	01		普通
	* 02		高炉

条件名	B	条件名称	セメント単価 (円 / t)
	実数		

B条件は、A=2のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード S5391

施工単価名称	圧送管組立・撤去費						
実査区分	共通	単位数	10	単位	m	条件	A

出力名称	圧送管組立・撤去費（コンクリート工）					
規格名称1						
規格名称2						
適用条件	<p>1. コンクリートポンプ車から作業範囲30mを超えた部分について適用。</p> <p>2. 圧送管の固定足場(受枠)を必要とする場合は、別途計上する。</p> <p>3. 本歩掛が適用出来ない施工パッケージ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 函渠(1) ・ 重力式擁壁 ・ もたれ式擁壁 ・ 逆T型擁壁 ・ L型擁壁 ・ コンクリート打設(深礎工) ・ コンクリート 					

条件名	A	条件名称	設置日数（供用日）
実数			

施工単価コード SP2084

施工単価名称	型枠						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～B

出力名称	型枠
規格名称1	(型枠の種類)
規格名称2	(構造物の種類)

適用条件

特単変換禁止指示あり

1. 適用範囲

一般土木工事の構造物及び「土木構造物設計マニュアル(案)－土木構造物・橋梁編－」(平成11年10月28日建設省)に基づき設計された場所打ち鉄筋構造物(ボックスカルバート、L型、逆T式擁壁、張出し式・壁式橋脚)の施工にかかる型枠、橋梁の床版部・支承部・連結部等に使用する発砲スチロールによる撤去しない埋設型枠に適用する。

1-1 適用出来る範囲

- (1) 平均設置高30m以下の場合
- (2) 第Ⅱ編第2章共通工⑤-1 場所打擁壁工(1)、(24)-1 函渠工(1)。ただし「3-2 化粧型枠」に限る。

1-2 適用出来ない範囲

- (1) 張りコンクリート工(平均厚さ5cm以上10cm以下)、鋼橋床版、コンクリート桁、砂防、ダム、トンネル等で、標準歩掛において別途、型枠の基準が設定されている工種の場合
- (2) 「土木構造物設計マニュアル(案)－樋門編－」(平成13年12月21日国土交通省)に基づき設計された函渠、胸壁、しゃ水壁、門柱、ゲート操作台、翼壁の型枠工
- (3) 第Ⅱ編第2章共通工⑤-1場所打擁壁工(1)、(24)-1函渠工(1)。ただし「3-2 化粧型枠」を除く。
- (4) 第Ⅳ編第4章共同溝工①-1,2共同溝工(1)(2)、第Ⅳ編第7章橋梁工⑨-1橋台・橋脚工(1)
- (5) 化粧型と型枠が一体となった製品等を使用し、貼付・はく離作業が不要な場合

条件名	A	条件名称	型枠の種類
	01	一般型枠	
	02	化粧型枠	
	03	撤去しない埋設型枠	

条件名	B	条件名称	構造物の種類
	01	鉄筋・無筋構造物	
	02	小型構造物	
	03	鉄筋・無筋構造物(合板円形型枠使用)	
	04	トンネル非常駐車帯妻部、箱抜き	

施工単価コード SP2084

条件名	B	条件名称	構造物の種類
	05	均しコンクリート	
	06	床版部	
	07	支承部・連結部	

A=1, 2のとき、B=1～3は選択可能。
A=1のとき、B=4, 5は選択可能。
A=3のとき、B=6, 7は選択可能。

施工単価コード SP2053

施工単価名称	化粧型枠					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件

出力名称	化粧型枠
規格名称1	
規格名称2	

適用条件
<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>一般土木工事の構造物及び「土木構造物設計マニュアル（案）－土木構造物・橋梁編－」（平成11年10月28日建設省）に基づき設計された場所打ち鉄筋構造物（ボックスカルバート、L型、逆T式擁壁、張出し式・壁式橋脚）の施工にかかる型枠、橋梁の床版部・支承部・連結部等に使用する発砲スチロールによる撤去しない埋設型枠に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲</p> <p>(1) 平均設置高30m以下の場合</p> <p>(2) 第Ⅱ編第2章共通工⑤-1 場所打擁壁工(1)、(24)-1 函渠工(1)。 ただし「3-2 化粧型枠」に限る。</p> <p>1-2 適用出来ない範囲</p> <p>(1) 張りコンクリート工（平均厚さ5cm以上10cm以下）、鋼橋床版、コンクリート桁、砂防、ダム、トンネル等で、標準歩掛において別途、型枠の基準が設定されている工種の場合</p> <p>(2) 「土木構造物設計マニュアル（案）－樋門編－」（平成13年12月21日国土交通省）に基づき設計された函渠、胸壁、しゃ水壁、門柱、ゲート操作台、翼壁の型枠工</p> <p>(3) 第Ⅱ編第2章共通工⑤-1場所打擁壁工(1)、(24)-1函渠工(1)。 ただし「3-2 化粧型枠」を除く。</p> <p>(4) 第Ⅳ編第4章共同溝工①-1,2共同溝工(1)(2)、第Ⅳ編第7章橋梁工⑱-1橋台・橋脚工(1)</p> <p>(5) 化粧型と型枠が一体となった製品等を使用し、貼付・はく離作業が不要な場合</p>

施工単価コード SP2099

施工単価名称	型枠（鉄筋構造）〔省力化構造〕					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件

出力名称	型枠（鉄筋構造）〔省力化構造〕					
規格名称1	（樋門）					
規格名称2						

適用条件

特単変換禁止指示あり

1. 適用範囲

「土木構造物設計マニュアル（案）－樋門編－」（平成13年12月21日国土交通省）に基づき設計された函渠、胸壁、しゃ水壁、門柱、ゲート操作台、翼壁の内、平均設置高30m以下の型枠工（円形型枠、化粧型枠を除く）に適用する。
 なお、上記適用範囲以外の積算は、「第Ⅱ編第4章②-1型枠工」によるものとする。

施工単価コード S5394

施工単価名称	基面整正（張りコンクリート工）					
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m2	条件
出力名称	基面整正（張りコンクリート工）					
規格名称1						
規格名称2						
適用条件	<p>1. 適用範囲 コンクリートの厚さが平均5cm以上10cm以下の張りコンクリート打設に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) 縦排水溝・小段排水溝周りの張りコンクリートとして、法面排水による洗掘防止等を目的として行うもの。 (2) 防草コンクリートとして、路肩（路側に隣接する法尻・法肩を含む）や分離帯に防草や防火、表面排水等を目的として行うもの。</p> <p>1-2 適用出来ない範囲 (1) 歩道などのコンクリート舗装 (2) 鉄筋、金網・鉄筋格子などを含む場合</p>					

施工単価コード S5395

施工単価名称	型枠工（張りコンクリート工）						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m2	条件	A

出力名称	型枠工（張りコンクリート工）					
規格名称1	（対象構造物）					
規格名称2						
適用条件	<p>1. 適用範囲 コンクリートの厚さが平均5cm以上10cm以下の張りコンクリート打設に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) 縦排水溝・小段排水溝周りの張りコンクリートとして、法面排水による洗掘防止等を目的として行うもの。 (2) 防草コンクリートとして、路肩（路側に隣接する法尻・法肩を含む）や分離帯に防草や防火、表面排水等を目的として行うもの。</p> <p>1-2 適用出来ない範囲 (1) 歩道などのコンクリート舗装 (2) 鉄筋、金網・鉄筋格子などを含む場合</p>					

条件名	A	条件名称	対象構造物
01		縦排水溝	
02		小段排水溝	
03		防草コンクリート	

施工単価コード S5396

施工単価名称	コンクリート打設工（張りコンクリート工）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m2	条件	A～J

出力名称	コンクリート打設工（張りコンクリート工）	
規格名称1		
規格名称2	（目地材の有無）	
適用条件	<p>1. 適用範囲 コンクリートの厚さが平均5cm以上10cm以下の張りコンクリート打設に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 （1）縦排水溝・小段排水溝周りの張りコンクリートとして、法面排水による洗掘防止等を目的として行うもの。 （2）防草コンクリートとして、路肩（路側に隣接する法尻・法肩を含む）や分離帯に防草や防火、表面排水等を目的として行うもの。</p> <p>1-2 適用出来ない範囲 （1）歩道などのコンクリート舗装 （2）鉄筋、金網・鉄筋格子などを含む場合</p>	

条件名	A	条件名称	対象構造物
	01	縦排水溝	
	02	小段排水溝	
	03	防草コンクリート	

条件名	B	条件名称	施工区分
	01	クレーン機能付きバックホウ	
	02	ラフテレーンクレーン	
	03	人力打設	

B=2は、A=1,2のとき選択可能。
B=3は、A=3のとき選択可能。

条件名	C	条件名称	生コンクリート規格
	01	18-8-25（高炉）	W/C ≤ 65%
	02	18-8-40（高炉）	W/C ≤ 65%
	03	18-8-25（高炉）	W/C ≤ 60%
	04	18-8-40（高炉）	W/C ≤ 60%
	05	生コンクリート（単価入力）	

施工単価コード S5396

条件名	D	条件名称	生コンクリートの夜間割増の有無
	01	生コンクリートの夜間割増 無し	
	02	生コンクリートの夜間割増 有り	

条件名	E	条件名称	生コンクリート設計量 (m3/100m2)
	実数		

条件名	F	条件名称	目地材の有無
	01	目地材 無し	
	02	目地材 有り	

条件名	G	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
	実数 条件省略値:0		

G条件は、B=2のとき入力可能。

条件名	H	条件名称	生コンクリート単価 (円/m3)
	実数		

H条件は、C=5のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	I	条件名称	生コンクリートの夜間割増額 (円/m3)
	実数		

I条件は、D=2のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	J	条件名称	生コン小型車割増の有無
	* 01	生コン小型車割増なし	
	02	生コン小型車割増あり	

C0001 バックホウ (クローラ型) 運転

行条件名称:

列条件名称: 対象構造物

	縦排水溝・小段排水溝	防草コンクリート	
	S1320	S1546	

施工単価コード S5397

施工単価名称	養生工（張りコンクリート工）						
実査区分	共通	単位数	100	単位	m2	条件	A

出力名称	養生工（張りコンクリート工）					
規格名称1						
規格名称2						
適用条件	<p>1. 適用範囲 コンクリートの厚さが平均5cm以上10cm以下の張りコンクリート打設に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) 縦排水溝・小段排水溝周りの張りコンクリートとして、法面排水による洗掘防止等を目的として行うもの。 (2) 防草コンクリートとして、路肩（路側に隣接する法尻・法肩を含む）や分離帯に防草や防火、表面排水等を目的として行うもの。</p> <p>1-2 適用出来ない範囲 (1) 歩道などのコンクリート舗装 (2) 鉄筋、金網・鉄筋格子などを含む場合</p>					

条件名	A	条件名称	対象構造物
01		縦排水溝・小段排水溝	
02		防草コンクリート	

工 設 仮

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
共通編 仮設工				
				Ⅱ-5
== Ⅱ-5-① ==				
== 仮設材損料				
仮設材損料	S9725	式		Ⅱ-5- 1
== 仮設材賃料				
鋼矢板賃料	S9720	t		Ⅱ-5- 2
H形鋼賃料	S9721	t		Ⅱ-5- 4
覆工板賃料	S9722	m2		Ⅱ-5- 6
鋼製マット賃料	S5309	枚		Ⅱ-5- 7
鋼矢板 材料費	S7400	枚		Ⅱ-5- 8
== Ⅱ-5-②-1 ==				
== バイブロハンマ工				
電動式バイブロハンマ打込み	S2880	枚 or 本		Ⅱ-5- 10
電動式バイブロハンマ引抜き	S2890	本		Ⅱ-5- 12
油圧式バイブロハンマ打込み	S2885	枚 or 本		Ⅱ-5- 13
油圧式バイブロハンマ引抜き	S2891	本		Ⅱ-5- 15
電動バイブロハンマ ジェット併用矢板打込	S4408	枚 or 本		Ⅱ-5- 16
油圧バイブロハンマ ジェット併用矢板打込	S4418	枚 or 本		Ⅱ-5- 18
== Ⅱ-5-②-2 ==				
== バイブロハンマ工(軽量鋼矢板打込引抜き)				
バイブロハンマ工(軽量鋼矢板打込工)	S8512	枚		Ⅱ-5- 20
バイブロハンマ工(軽量鋼矢板引抜き工)	S8513	枚		Ⅱ-5- 22
== Ⅱ-5-②-3 ==				
== 油圧圧入引抜き工				
油圧圧入引抜き機 鋼矢板圧入 $N_{max} \leq 25$	S4491	枚		Ⅱ-5- 24
油圧圧入引抜き機 鋼矢板圧入 $N_{max} \leq 50$	S4493	枚		Ⅱ-5- 26
油圧圧入引抜き機 鋼矢板圧入 $50 < N_{max} \leq 600$	S4492	枚		Ⅱ-5- 28
油圧圧入引抜き機 継鋼矢板圧入 $N_{max} \leq 25$	S4496	枚		Ⅱ-5- 30
油圧圧入引抜き機 継鋼矢板圧入 $N_{max} \leq 50$	S4497	枚		Ⅱ-5- 32

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
油圧式杭圧入引抜機鋼矢板引抜き	S4500	枚		Ⅱ-5- 34
油圧式杭圧入引抜機据付・解体	S4502	回		Ⅱ-5- 35
== Ⅱ-5-②-4 ==				
== プレボーリング				
プレボーリング工法によるH形鋼打込み	S2884	本		Ⅱ-5- 37
== Ⅱ-5-③ ==				
== 鋼矢板工（アースオーガ併用圧入工）				
アースオーガ併用圧入 鋼矢板打込	S4450	枚		Ⅱ-5- 39
== Ⅱ-5-④ ==				
== 鋼矢板（H形鋼）工（クレーン引抜工）				
クレーン引抜工（無振動無騒音）	S4455	枚		Ⅱ-5- 40
== Ⅱ-5-⑥ ==				
== 仮設材設置撤去工				
切梁・腹起しの設置撤去	S5301	t		Ⅱ-5- 41
タイロッド・腹起しの設置撤去	S5302	t		Ⅱ-5- 42
横矢板（土留板）の設置	S5305	m2		Ⅱ-5- 43
覆工板・覆工板受桁の設置撤去（700m2以下）	S5303	m2		Ⅱ-5- 44
覆工板の設置撤去（700m2超）	S5308	m2		Ⅱ-5- 45
覆工板受桁の設置撤去（700m2超）	S5304	t		Ⅱ-5- 46
== Ⅱ-5-⑦-1 ==				
== 足場工				
足場工	S3112	掛m2		Ⅱ-5- 47
== Ⅱ-5-⑦-2 ==				
== 支保工				
支保工	S3110	空m3		Ⅱ-5- 48

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
== Ⅱ-5-⑧ ==				
== 締切排水工				
ポンプ排水工 (工事用水中ポンプ)	S9727	日		Ⅱ-5- 49
水替工 (工事用水中ポンプ) 災害査定用	S8400	式		Ⅱ-5- 50
ポンプ設置・撤去	S4801	箇所		Ⅱ-5- 51
== Ⅱ-5-⑨ ==				
== ウエルポイント工				
ウエルポイント工 複合単価	S7950	式		Ⅱ-5- 52
ウエルポイント設置撤去	S7951	本		Ⅱ-5- 54
ウエルポイントポンプ設置撤去	S7954	組		Ⅱ-5- 55
ウエルポイントポンプ運転管理	S7955	日		Ⅱ-5- 56
ウエルポイント損料	S7956	式		Ⅱ-5- 57
ジェット装置損料	S7957	式		Ⅱ-5- 58
== Ⅱ-5-⑩-1 ==				
== 土のう工				
土のう工	S2951	袋		Ⅱ-5- 59
土のう積工	S2950	m2		Ⅱ-5- 60
== Ⅱ-5-⑩-2 ==				
== 大型土のう工				
大型土のう製作・設置・撤去	S2956	袋		Ⅱ-5- 61
== Ⅱ-5-⑪ ==				
== 仮橋・仮栈橋工				
仮橋・仮栈橋 上部工架設・撤去工	S5311	t		Ⅱ-5- 63
仮橋・仮栈橋 覆工板設置・撤去工	S5312	m2		Ⅱ-5- 65
仮橋・仮栈橋 高欄設置・撤去工	S5313	m		Ⅱ-5- 67
仮橋・仮栈橋 橋脚設置・撤去工	S5314	t		Ⅱ-5- 69
仮橋・仮栈橋 杭橋脚打込み ハイプロハンマ単独	S5320	本		Ⅱ-5- 70
仮橋・仮栈橋 杭橋脚引抜き ハイプロハンマ単独	S5321	本		Ⅱ-5- 71
仮橋・仮栈橋 杭橋脚打込み ウォータージェット併用	S5322	本		Ⅱ-5- 72
仮橋・仮栈橋 杭橋脚設置・撤去工	S5317	t		Ⅱ-5- 74

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
仮橋・仮栈橋 導柵設置・撤去工	S5318	本		Ⅱ-5- 75
== Ⅱ-5-⑫ ==				
== 汚濁防止フェンス工				
汚濁防止フェンス工	S5850	m		Ⅱ-5- 76
汚濁防止フェンス設置・撤去	S5851	m		Ⅱ-5- 77
== Ⅱ-5-⑬-1 ==				
== 仮囲い設置・撤去工				
仮囲い設置・撤去	S7150	m		Ⅱ-5- 78
== Ⅱ-5-⑬-2 ==				
== 雪寒仮囲い工				
仮囲い設置・撤去 (Pタイプ)	S7151	m2		Ⅱ-5- 79
仮囲い設置・撤去 (W・PWタイプ)	S7152	m2		Ⅱ-5- 80
特殊養生工 (仮囲い内ジェットヒータ養生)	S7169	m3		Ⅱ-5- 81
除雪工 (仮囲い屋根部)	S7153	m3		Ⅱ-5- 82
== Ⅱ-5-⑭ ==				
== 仮設防護柵工 (切土及び発破防護柵工)				
切土及び発破防護柵の設置・撤去	S2960	m2		Ⅱ-5- 83
== Ⅱ-5-⑮ ==				
== 濁水処理工 (一般土木工事)				
濁水処理工	S5100	箇所		Ⅱ-5- 84
濁水処理設備保守・点検	S5101	回		Ⅱ-5- 85
濁水処理設備運転	S5102	日		Ⅱ-5- 86
== Ⅱ-5-⑯ ==				
== 敷鉄板設置・撤去工				
敷鉄板設置・撤去	S5306	m2		Ⅱ-5- 87
敷鉄板賃料	S5307	枚		Ⅱ-5- 88

施工単価コード S9725

施工単価名称	仮設材損料						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～D

出力名称	仮設材損料					
規格名称1	(規格)					
規格名称2	(期間)					

条件名	A	条件名称	規格
	01	土留、仮締切、築島、仮橋等	木材
	02	土留、仮締切、築島、仮橋等	鋼材
	03	土留、仮締切、築島、仮橋等	じゃかご
	04	足場材、支保材、防護柵	木材
	05	足場材、支保材、防護柵	金網
	06	足場材、支保材、防護柵	シート
	07	足場材、支保材、防護柵	ワイヤロープ
	08	簡易な足場材	
	09	期間が1ヶ月未満の木材	

条件名	B	条件名称	期間
	01	3ヶ月未満	
	02	6ヶ月未満	
	03	1年未満	
	04	2年未満	
	05	3年未満	

条件名	C	条件名称	使用数量
	実数		

条件名	D	条件名称	仮設材単価
	実数		

施工単価コード S9720

施工単価名称	鋼矢板賃料						
実査区分	共通	単位数	1	単位	t	条件	A～G

出力名称	鋼矢板賃料	
規格名称1	(鋼矢板の規格)	
規格名称2	(使用回数)	

条件名	A	条件名称	鋼矢板の規格
	01	鋼矢板 III型	
	02	鋼矢板 IV型	
	03	鋼矢板 VL型	
	04	軽量鋼矢板 II型・III型	

条件名	B	条件名称	供用日数
	実数		

条件名	C	条件名称	供用日数1081日以上の鋼矢板賃料(円/t日)
	実数		

B>720のとき、C条件は入力可能かつ必須入力。

条件名	D	条件名称	使用回数
	01	使用回数 1回	
	02	使用回数 2回	
	03	使用回数 3回	
	04	使用回数 4回	

条件名	E	条件名称	修理費及び損耗費計上の有無
	* 01	修理費及び損耗費計上する	
	02	修理費及び損耗費計上しない	
	03	修理費及び損耗費のみ計上(賃料は含まない)	

施工単価コード S9720

条件名	F	条件名称	鋼矢板の整備費 (円)
	実数		

F条件は、A=3でE=1, 3のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	G	条件名称	補助工法の有無
	01	補助工法	無
	02	補助工法	有

G条件は、E=1, 3のとき入力可能。

施工単価コード S9721

施工単価名称	H形鋼賃料						
実査区分	共通	単位数	1	単位	t	条件	A～G

出力名称	H形鋼賃料					
規格名称1	(H形鋼の規格)					
規格名称2						

条件名	A	条件名称	H形鋼の規格
	01	H形鋼 (杭用) 200型	
	02	H形鋼 (杭用) 250型	
	03	H形鋼 (杭用) 300型	
	04	H形鋼 (杭用) 350型	
	05	H形鋼 (杭用) 400型	
	06	H形鋼 (山留主部材) H-250	
	07	H形鋼 (山留主部材) H-300	
	08	H形鋼 (山留主部材) H-350	
	09	H形鋼 (山留主部材) H-400	
	10	H形鋼 (山留副部材(A))	
	11	H形鋼 (山留副部材(B))	

条件名	B	条件名称	供用日数
	実数		

A=1～10のとき、B条件は入力可能かつ必須入力。

条件名	C	条件名称	721日以上のH形鋼 (杭用) 賃料(円/t日)
	実数		

A=1～5でB>360のとき、C条件は入力可能かつ必須入力。

条件名	D	条件名称	1081日以上のH形鋼(主部材)賃料(円/t日)
	実数		

A=6～9でB>720のとき、D条件は入力可能かつ必須入力。

施工単価コード S9721

条件名	E	条件名称	使用回数
	01	使用回数	1回
	02	使用回数	2回
	03	使用回数	3回
	04	使用回数	4回

A=1～10のとき、E条件は選択可能。

条件名	F	条件名称	修理費及び損耗費計上の有無
	* 01	修理費及び損耗費計上する	
	02	修理費及び損耗費計上しない	
	03	修理費及び損耗費のみ計上(賃料は含まない)	

A=1～10のとき、F条件は選択可能。

条件名	G	条件名称	補助工法の有無
	01	補助工法	無
	02	補助工法	有

G条件は、A=1～5、F=1, 3のとき入力可能。

施工単価コード S9722

施工単価名称	覆工板賃料						
実査区分	共通	単位数	1	単位	m2	条件	A～E

出力名称	覆工板賃料	
規格名称1	(仮設材区分)	
規格名称2	(使用回数)	

条件名	A	条件名称	仮設材区分
	01	覆工板 (鋼製 補強型)	
	02	覆工板 (鋼製滑り止め 補強型)	
	03	覆工板 (コンクリート製 補強型2m2)	
	04	覆工板 (コンクリート製 補強型3m2)	

条件名	B	条件名称	供用月数
	実数		

条件名	C	条件名称	供用月数37箇月以上の覆工板賃料(円/m2月)
	実数		

A=1～2でB>24のとき、C条件は入力可能かつ必須入力。

条件名	D	条件名称	使用回数
	01	使用回数 1回	
	02	使用回数 2回	
	03	使用回数 3回	
	04	使用回数 4回	

条件名	E	条件名称	修理費及び損耗費計上の有無
	* 01	修理費及び損耗費計上する	
	02	修理費及び損耗費計上しない	
	03	修理費及び損耗費のみ計上(賃料は含まない)	

施工単価コード S5309

施工単価名称	鋼製マット賃料						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	枚	条件	A~D

出力名称	鋼製マット賃料					
規格名称1						
規格名称2						

条件名	A	条件名称	鋼製マットの種類				
	01	鋼製マット (厚50×幅500×長1500mm)					
	02	鋼製マット (厚100×幅300×長3500mm)					

条件名	B	条件名称	供用日数 (日)				
	実数						

条件名	C	条件名称	供用日数1081日以上の鋼製マット賃料(円/枚日)				
	実数						

C条件は、B>720のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	D	条件名称	整備費の計上有無				
	01	整備費の計上有					
	02	整備費の計上無					

施工単価コード S7400

施工単価名称	鋼矢板 材料費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	枚	条件	A～E

出力名称	鋼矢板 材料費	
規格名称1	(鋼矢板の規格) ((鋼矢板の材質))	
規格名称2	鋼矢板の長さ (C条件値) m	
適用条件	普通鋼矢板及び軽量鋼矢板でエキストラの計上の必要のない標準品にのみ適用する。	

条件名	A	条件名称	鋼矢板の材質
	01	SY295	
	02	SY390	
	03	SYW295	
	04	SYW390	
	05	SS400	

条件名	B	条件名称	鋼矢板の規格
	01	鋼矢板 II型	
	02	鋼矢板 III型	
	03	鋼矢板 IV型	
	04	鋼矢板 V L型	
	05	鋼矢板 VI L型	
	06	鋼矢板 II w型	
	07	鋼矢板 III w型	
	08	鋼矢板 IV w型	
	09	鋼矢板 10H型	
	10	鋼矢板 25H型	
	11	鋼矢板 45H型	
	12	鋼矢板 50H型	
	13	軽量鋼矢板	

A=1～4のとき、B=1～ 8は選択可能。

施工単価コード S7400

A=3, 4のとき、 B=9~12は選択可能。
A=5のとき、 B=13は選択可能。

条件名	C	条件名称	鋼矢板の長さ (m)
実数			

条件名	D	条件名称	鋼矢板のm当り単位質量 (kg)
実数		条件省略値:0	

条件名	E	条件名称	鋼矢板の t 当り単価
実数			

施工単価コード S2880

施工単価名称	電動式バイブロハンマ打込み						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	枚 or 本	条件	A～D

出力名称	電動式バイブロハンマ打込み	
規格名称 1	(鋼矢板・H形鋼規格)	
規格名称 2	(施工場所)	
適用条件	<p>1. 電動式バイブロハンマによる鋼矢板・H形鋼の継施工を伴う打込みの陸上施工及び水上施工に適用する。なお、可撓性鋼矢板については適用外とする。</p> <p>2. 打込長は、地表面よりの鋼矢板及びH形鋼の打込長であり、鋼矢板長及びH形鋼長とは異なる。</p>	

条件名	A	条件名称	鋼矢板・H形鋼規格
	01	鋼矢板	I A型
	02	鋼矢板	II型
	03	鋼矢板	III型
	04	鋼矢板	IV型
	05	鋼矢板	V L型
	06	鋼矢板	II w型
	07	鋼矢板	III w型
	08	鋼矢板	IV w型
	09	鋼矢板	10H型
	10	鋼矢板	25H型
	11	鋼矢板	45H型
	12	鋼矢板	50H型
	13	H形鋼	H200
	14	H形鋼	H250
	15	H形鋼	H300
	16	H形鋼	H350
	17	H形鋼	H400

施工単価コード S2880

条件名	B	条件名称	打込長 (m)
	実数		

A= 1の時、 打込長は 6m以下
 A= 2の時、 打込長は15m以下
 A= 3の時、 打込長は19m以下
 A= 4の時、 打込長は25m以下
 A= 5の時、 打込長は25m以下
 A= 6の時、 打込長は15m以下
 A= 7の時、 打込長は19m以下
 A= 8の時、 打込長は25m以下
 A= 9の時、 打込長は15m以下
 A=10～12の時、 打込長は19m以下
 A=13の時、 打込長は12m以下
 A=14の時、 打込長は15m以下
 A=15～17の時、 打込長は25m以下

条件名	C	条件名称	施工場所
	01	陸上施工	
	02	水上施工	

C=2は、A=11, 12以外るとき選択可能。

条件名	D	条件名称	継施工箇所数 (箇所/本)
	01	継施工無し	
	02	継施工 1 箇所	
	03	継施工 2 箇所	
	04	継施工 3 箇所	
	05	継施工 4 箇所	
	06	継施工 5 箇所	

A=2～10, 14～17るとき、D=2～6は選択可能。

C0001 パイプロハンマ杭打機運転
 行条件名称：
 列条件名称： 施工場所

	陸上施工	水上施工	
Sコード	S1750	S1104	

施工単価コード S2890

施工単価名称	電動式バイブロハンマ引抜き						
実査区分	共通	単位数	10	単位	本	条件	A~B

出力名称	電動式バイブロハンマ引抜き	
規格名称1	(施工場所)	
規格名称2		
適用条件	<p>電動式バイブロハンマによる鋼矢板・H形鋼の引抜きの陸上・水上施工に適用する。なお、可撓性鋼矢板については適用外とする。</p>	

条件名	A	条件名称	引抜長 (m)
実数			

引抜長は、25m以下

条件名	B	条件名称	施工場所
01	陸上施工		
02	水上施工		

C0001 バイブロハンマ杭打機運転
 行条件名称：
 列条件名称： 施工場所

	陸上施工	水上施工	
Sコード	S1750	S1104	

施工単価コード S2885

施工単価名称	油圧式バイブロハンマ打込み						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	枚 or 本	条件	A～D

出力名称	油圧式バイブロハンマ打込み	
規格名称 1	(鋼矢板・H形鋼規格)	
規格名称 2	(施工場所)	
適用条件	<p>1. 油圧式可変超高周波型バイブロハンマによる鋼矢板・H形鋼の継施工を伴う打込みの陸上施工及び水上施工に適用する。なお、可撓性鋼矢板については適用外とする。</p> <p>2. 打込長は、地表面よりの鋼矢板及びH形鋼の打込長であり、鋼矢板長及びH形鋼長とは異なる。</p>	

条件名	A	条件名称	鋼矢板・H形鋼規格
	01	鋼矢板	Ⅱ型
	02	鋼矢板	Ⅲ型
	03	鋼矢板	Ⅳ型
	04	鋼矢板	V L型
	05	鋼矢板	Ⅱ w型
	06	鋼矢板	Ⅲ w型
	07	鋼矢板	Ⅳ w型
	08	鋼矢板	10H型
	09	鋼矢板	25H型
	10	鋼矢板	45H型
	11	鋼矢板	50H型
	12	H形鋼	H200
	13	H形鋼	H250
	14	H形鋼	H300
	15	H形鋼	H350
	16	H形鋼	H400

施工単価コード S2885

条件名	B	条件名称	打込長 (m)
	実数		

A= 1の時、 打込長は15m以下
 A= 2の時、 打込長は19m以下
 A= 3～4の時、 打込長は25m以下
 A= 5の時、 打込長は15m以下
 A= 6の時、 打込長は19m以下
 A= 7の時、 打込長は25m以下
 A= 8の時、 打込長は15m以下
 A= 9～11の時、 打込長は19m以下
 A=12の時、 打込長は 6m以下
 A=13の時、 打込長は15m以下
 A=14～16の時、 打込長は25m以下

条件名	C	条件名称	施工場所
	01	陸上施工	
	02	水上施工	

C=2は、A=10, 11以外るとき選択可能。

条件名	D	条件名称	継施工箇所数 (箇所/本)
	01	継施工無し	
	02	継施工 1 箇所	
	03	継施工 2 箇所	
	04	継施工 3 箇所	
	05	継施工 4 箇所	
	06	継施工 5 箇所	

A=1～9, 13～16のとき、D=2～6は選択可能。

C0001 バイプロハンマ杭打機運転
 行条件名称：
 列条件名称： 施工場所

	陸上施工	水上施工	
Sコード	S1751	S1103	

施工単価コード S2891

施工単価名称	油圧式バイプロハンマ引抜き						
実査区分	共通	単位数	10	単位	本	条件	A~B

出力名称	油圧式バイプロハンマ引抜き	
規格名称1	(施工場所)	
規格名称2		
適用条件	油圧式可変超高周波型バイプロハンマによる鋼矢板・H形鋼の引抜きの陸上・水上施工に適用する。なお、可撓性鋼矢板については適用外とする。	

条件名	A	条件名称	引抜長 (m)
実数			

引抜長は、25m以下

条件名	B	条件名称	施工場所
01	陸上施工		
02	水上施工		

C0001 バイプロハンマ杭打機運転
 行条件名称：
 列条件名称： 施工場所

	陸上施工	水上施工	
Sコード	S1751	S1103	

施工単価コード S4408

施工単価名称	電動バイブロハンマ ジェット併用矢板打込						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	枚 or 本	条件	A～E

出力名称	電動バイブロハンマ ジェット併用矢板打込	
規格名称1	(鋼矢板・H形鋼規格)	
規格名称2	(施工場所)	
適用条件	<p>1. 電動式バイブロハンマによる鋼矢板・H形鋼の打込みの陸上・水上施工（継施工を含む）のうち、最大N値50以上、または転石等で、やむを得ない場合、ウォータージェット併用による打込みに適用する。なお、可撓性鋼矢板については適用外とする。</p> <p>2. 打込長は、地表面よりの鋼矢板及びH形鋼の打込長であり、鋼矢板長及びH形鋼長とは異なる。</p>	

条件名	A	条件名称	鋼矢板・H形鋼規格
	01	鋼矢板 II型	
	02	鋼矢板 III型	
	03	鋼矢板 IV型	
	04	鋼矢板 V L型	
	05	鋼矢板 II w型	
	06	鋼矢板 III w型	
	07	鋼矢板 IV w型	
	08	鋼矢板 10H型	
	09	鋼矢板 25H型	
	10	H形鋼 H200	
	11	H形鋼 H250	
	12	H形鋼 H300	
	13	H形鋼 H350	
	14	H形鋼 H400	

施工単価コード S4408

条件名	B	条件名称	打込長 (m)
	実数		

A= 1の時、 打込長は15m以下
 A= 2の時、 打込長は19m以下
 A= 3～ 4の時、 打込長は25m以下
 A= 5の時、 打込長は15m以下
 A= 6の時、 打込長は19m以下
 A= 7の時、 打込長は25m以下
 A= 8の時、 打込長は19m以下
 A= 9の時、 打込長は25m以下
 A=10の時、 打込長は15m以下
 A=11の時、 打込長は19m以下
 A=12～14の時、 打込長は25m以下

条件名	C	条件名称	施工場所
	01	陸上施工	
	02	水上施工	

条件名	D	条件名称	最大N値
	01	$100 \leq N \leq 180$	
	02	$50 \leq N < 100$	
	03	$N < 50$	

条件名	E	条件名称	継施工箇所数
	01	継施工無し	
	02	継施工 1 箇所	
	03	継施工 2 箇所	
	04	継施工 3 箇所	
	05	継施工 4 箇所	
	06	継施工 5 箇所	

A=1～9, 11～14のとき、E=2～6は選択可能。

C0001 バイブロハンマ杭打機運転
 行条件名称：
 列条件名称： 施工場所

	陸上施工	水上施工	
	S1750	S1104	

施工単価コード S4418

施工単価名称	油圧バイブロハンマ ジェット併用矢板打込						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	枚 or 本	条件	A～E

出力名称	油圧バイブロハンマ ジェット併用矢板打込	
規格名称1	(鋼矢板・H形鋼規格)	
規格名称2	(施工場所)	
適用条件	<p>1. 油圧式可変超高周波型バイブロハンマによる鋼矢板・H形鋼の打込みの陸上・水上施工（継施工を含む）のうち、最大N値50以上、または転石等で、やむを得ない場合、ウォータージェット併用による打込みに適用する。なお、可撓性鋼矢板については適用外とする。</p> <p>2. 打込長は、地表面よりの鋼矢板及びH形鋼の打込長であり、鋼矢板長及びH形鋼長とは異なる。</p>	

条件名	A	条件名称	鋼矢板・H形鋼規格
	01	鋼矢板 II型	
	02	鋼矢板 III型	
	03	鋼矢板 IV型	
	04	鋼矢板 V L型	
	05	鋼矢板 II w型	
	06	鋼矢板 III w型	
	07	鋼矢板 IV w型	
	08	鋼矢板 10H型	
	09	鋼矢板 25H型	
	10	H形鋼 H250	
	11	H形鋼 H300	
	12	H形鋼 H350	
	13	H形鋼 H400	

施工単価コード S4418

条件名	B	条件名称	打込長 (m)
		実数	

A= 1の時、 打込長は15m以下
 A= 2の時、 打込長は19m以下
 A= 3～ 4の時、 打込長は25m以下
 A= 5の時、 打込長は15m以下
 A= 6の時、 打込長は19m以下
 A= 7の時、 打込長は25m以下
 A= 8の時、 打込長は19m以下
 A= 9の時、 打込長は25m以下
 A=10の時、 打込長は19m以下
 A=11～13の時、 打込長は25m以下

条件名	C	条件名称	施工場所
	01	陸上施工	
	02	水上施工	

条件名	D	条件名称	最大N値
	01	$100 \leq N \leq 180$	
	02	$50 \leq N < 100$	
	03	$N < 50$	

条件名	E	条件名称	継施工箇所数
	01	継施工無し	
	02	継施工 1 箇所	
	03	継施工 2 箇所	
	04	継施工 3 箇所	
	05	継施工 4 箇所	
	06	継施工 5 箇所	

C0001 バイプロハンマ杭打機運転
 行条件名称：
 列条件名称： 施工場所

	陸上施工	水上施工	
Sコード	S1751	S1103	

施工単価コード S8512

施工単価名称	バイブロハンマエ（軽量鋼矢板打込工）						
実査区分	共通	単位数	10	単位	枚	条件	A～N

出力名称	バイブロハンマエ（軽量鋼矢板打込工）					
規格名称1	（矢板の種類）					
規格名称2						
適用条件	電動式バイブロハンマによる軽量鋼矢板の打込みに適用する。					

条件名	A	条件名称	矢板の種類
	01	軽量鋼矢板250mm	
	02	軽量鋼矢板333mm	

条件名	B	条件名称	矢板長（m）
	実数		

条件名	C	条件名称	レキ質土・砂・砂質土に対する根入長（m）
	実数	条件省略値:0	

条件名	D	条件名称	粘性土に対する根入長（m）
	実数	条件省略値:0	

条件名	E	条件名称	レキ・砂・砂質土根入長に対する加重平均N値
	実数	条件省略値:0	

条件名	F	条件名称	粘性土の根入長に対する加重平均N値
	実数	条件省略値:0	

条件名	G	条件名称	作業障害
	01	障害あり	
	* 02	障害なし	

施工単価コード S8512

条件名	H	条件名称	作業難易度
	01	不良	
	* 02	普通	

条件名	I	条件名称	足場状況により作業に及ぼす程度
	01	不良	
	* 02	普通	
	03	良	

条件名	J	条件名称	施工規模
	01	100枚未満	
	* 02	100枚以上300枚未満	
	03	300枚以上	

条件名	K	条件名称	動力区分
	* 01	商用電源	
	02	発動発電機（排出ガス対策型(第1次基準値)）	

条件名	L	条件名称	補助クレーンの有無
	* 01	補助クレーン無	
	02	補助クレーン有	

条件名	M	条件名称	杭打機の供用日当り運転時間 t
	実数	条件省略値:0	

条件名	N	条件名称	補助クレーンの供用日当り運転時間 t
	実数	条件省略値:0	

施工単価コード S8513

施工単価名称	バイブロハンマ工（軽量鋼矢板引抜き工）						
実査区分	共通	単位数	10	単位	枚	条件	A～L

出力名称	バイブロハンマ工（軽量鋼矢板引抜き工）					
規格名称1	（矢板の種類）					
規格名称2						
適用条件	電動式バイブロハンマによる軽量鋼矢板の引抜きに適用する。					

条件名	A	条件名称	矢板の種類
	01	軽量鋼矢板250mm	
	02	軽量鋼矢板333mm	

条件名	B	条件名称	矢板長（m）
	実数		

条件名	C	条件名称	レキ質土・砂・砂質土に対する根入長（m）
	実数	条件省略値:0	

条件名	D	条件名称	粘性土に対する根入長（m）
	実数	条件省略値:0	

条件名	E	条件名称	作業障害
	01	障害あり	
	* 02	障害なし	

条件名	F	条件名称	作業難易度
	01	不良	
	* 02	普通	

施工単価コード S8513

条件名	G	条件名称	足場状況により作業に及ぼす程度
	01	不良	
	* 02	普通	
	03	良	

条件名	H	条件名称	施工規模
	01	100枚未満	
	* 02	100枚以上300枚未満	
	03	300枚以上	

条件名	I	条件名称	動力区分
	01	商用電源	
	* 02	発動発電機（排出ガス対策型(第1次基準値)）	

条件名	J	条件名称	補助クレーンの有無
	* 01	補助クレーン無	
	02	補助クレーン有	

条件名	K	条件名称	杭打機の供用日当り運転時間 t
	実数	条件省略値:0	

条件名	L	条件名称	補助クレーンの供用日当り運転時間 t
	実数	条件省略値:0	

施工単価コード S4491

施工単価名称	油圧圧入引抜機 鋼矢板圧入 $N_{max} \leq 25$						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	枚	条件	A~C

出力名称	油圧圧入引抜機 鋼矢板圧入 $N_{max} \leq 25$	
規格名称 1	(鋼矢板規格) (施工場所)	
規格名称 2	圧入長 (C条件値) m	
適用条件	<ol style="list-style-type: none"> 1. 鋼矢板を油圧式杭圧入引抜機により圧入する場合に適用する。なお、可撓性鋼矢板については適用外とする。 2. 油圧式杭圧入引抜機の反力チャックのつかみ代は次のとおりとする。 <ul style="list-style-type: none"> ・ II, III, IV, VL, VII, IIw, IIIw, IVw型の場合：500mmを標準とする。 ・ ハット形鋼矢板 (10H, 25H型) の場合：550mmを標準とする。 3. 圧入長とは地表面よりの鋼矢板の圧入長であり、鋼矢板長とは異なる。 	

条件名	A	条件名称	鋼矢板規格
	01	鋼矢板	II型
	02	鋼矢板	III型
	03	鋼矢板	IV型
	04	鋼矢板	VL型
	05	鋼矢板	VII型
	06	鋼矢板	IIw型
	07	鋼矢板	IIIw型
	08	鋼矢板	IVw型
	09	鋼矢板	10H型
	10	鋼矢板	25H型

条件名	B	条件名称	施工場所
	01	陸上施工	
	02	水上施工	

施工単価コード S4491

条件名	C	条件名称	圧入長 (m)
		実数	

A=1の時、 圧入長は10mまで
A=2の時、 圧入長は15mまで
A=3の時、 圧入長は20mまで
A=4, 5の時、 圧入長は25mまで
A=6の時、 圧入長は12mまで
A=7, 8の時、 圧入長は25mまで
A=9の時、 圧入長は12mまで
A=10の時、 圧入長は25mまで

施工単価コード S4493

施工単価名称	油圧圧入引抜機 鋼矢板圧入 $N_{max} \leq 50$						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	枚	条件	A～D

出力名称	油圧圧入引抜機 鋼矢板圧入 $N_{max} \leq 50$					
規格名称1	(鋼矢板規格) (施工場所)					
規格名称2	圧入長 (C条件値) m					
適用条件	<ol style="list-style-type: none"> 鋼矢板をウォータージェット併用油圧式杭圧入引抜機により圧入する場合に適用する。なお、可撓性鋼矢板については適用外とする。 油圧式杭圧入引抜機の反力チャックのつかみ代は次のとおりとする。 <ul style="list-style-type: none"> ・Ⅱ, Ⅲ, Ⅳ, ⅤL, ⅤL, Ⅱw, Ⅲw, Ⅳw型の場合：500mmを標準とする。 ・ハット形鋼矢板(10H, 25H型)の場合：550mmを標準とする。 圧入長とは地表面よりの鋼矢板の圧入長であり、鋼矢板長とは異なる。 					

条件名	A	条件名称	鋼矢板規格
	01	鋼矢板	Ⅱ型
	02	鋼矢板	Ⅲ型
	03	鋼矢板	Ⅳ型
	04	鋼矢板	ⅤL型
	05	鋼矢板	ⅤL型
	06	鋼矢板	Ⅱw型
	07	鋼矢板	Ⅲw型
	08	鋼矢板	Ⅳw型
	09	鋼矢板	10H型
	10	鋼矢板	25H型

条件名	B	条件名称	施工場所
	01	陸上施工	
	02	水上施工	

施工単価コード S4493

条件名	C	条件名称	圧入長 (m)
		実数	

A=1の時、 圧入長は12m以下
 A=2の時、 圧入長は18m以下
 A=3の時、 圧入長は20m以下
 A=4, 5の時、 圧入長は25m以下
 A=6の時、 圧入長は14m以下
 A=7, 8の時、 圧入長は25m以下
 A=9の時、 圧入長は14m以下
 A=10の時、 圧入長は25m以下

条件名	D	条件名称	最大N値
	01	$25 < N_{max} \leq 50$	
	02	$N_{max} \leq 25$ (ウォータジェット使用時)	

施工単価コード S4492

施工単価名称	油圧圧入引抜機 鋼矢板圧入 $50 < N_{max} \leq 600$						
実査区分	共通	単位数	10	単位	枚	条件	A~C

出力名称	油圧圧入引抜機 鋼矢板圧入 $50 < N_{max} \leq 600$	
規格名称 1	(鋼矢板規格)	
規格名称 2	圧入長 (B条件値) m	
適用条件	<p>1. 鋼矢板を油圧式杭圧入引抜機により圧入する場合に適用する。なお、可撓性鋼矢板については適用外とする。</p> <p>2. 布掘深さ (又は、地表面よりの余裕高さ) は、1000mmを標準とする。</p> <p>3. 圧入長とは地表面よりの鋼矢板の圧入長であり、鋼矢板長とは異なる。</p>	

条件名	A	条件名称	鋼矢板規格
	01	鋼矢板 II型	
	02	鋼矢板 III型	
	03	鋼矢板 IV型	
	04	鋼矢板 VL型	
	05	鋼矢板 VIL型	
	06	鋼矢板 IIw型	
	07	鋼矢板 IIIw型	
	08	鋼矢板 IVw型	

条件名	B	条件名称	圧入長 (m)
	実数		

A=1の時、 圧入長は10mまで
A=2の時、 圧入長は15mまで
A=3の時、 圧入長は20mまで
A=4,5の時、 圧入長は25mまで
A=6の時、 圧入長は12mまで
A=7,8の時、 圧入長は25mまで

条件名	C	条件名称	最大N値
	01	$50 < N_{max} \leq 100$	
	02	$100 < N_{max} \leq 180$	
	03	$180 < N_{max} \leq 250$	

施工単価コード S4492

条件名	C	条件名称	最大N値
04		$250 < N_{\max} \leq 375$	
05		$375 < N_{\max} \leq 600$	

施工単価コード S4496

施工単価名称	油圧圧入引抜機 継鋼矢板圧入 $N_{max} \leq 25$						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	枚	条件	A~D

出力名称	油圧圧入引抜機 継鋼矢板圧入 $N_{max} \leq 25$					
規格名称 1	(鋼矢板規格) (施工場所)					
規格名称 2	圧入長 (C条件値) m					
適用条件	<p>1. 油圧式杭圧入引抜機により継鋼矢板を圧入する場合に適用する。</p> <p>2. 継鋼矢板の施工法は、先行する鋼矢板を圧入後、それに接続する鋼矢板を鉛直に建込んだ状態で継手部を溶接する場合に適用する。なお、可撓性鋼矢板については適用外とする。</p> <p>3. 油圧式杭圧入引抜機の反力チャックのつかみ代は次のとおりとする。 ・Ⅱ, Ⅲ, Ⅳ, VL, VII, IIw, IIIw, IVw型の場合：500mmを標準とする。 ・ハット形鋼矢板(10H, 25H型)の場合：550mmを標準とする。</p> <p>4. 圧入長とは地表面よりの鋼矢板の圧入長であり、鋼矢板長とは異なる。</p>					

条件名	A	条件名称	鋼矢板規格
	01	鋼矢板 Ⅱ型	
	02	鋼矢板 Ⅲ型	
	03	鋼矢板 Ⅳ型	
	04	鋼矢板 VL型	
	05	鋼矢板 VII型	
	06	鋼矢板 IIw型	
	07	鋼矢板 IIIw型	
	08	鋼矢板 IVw型	
	09	鋼矢板 10H型	
	10	鋼矢板 25H型	

条件名	B	条件名称	施工場所
	01	陸上施工	
	02	水上施工	

施工単価コード S4496

条件名	C	条件名称	圧入長 (m)
		実数	

A=1の時、 圧入長は10m以下
 A=2の時、 圧入長は15m以下
 A=3の時、 圧入長は20m以下
 A=4, 5の時、 圧入長は25m以下
 A=6の時、 圧入長は12m以下
 A=7, 8の時、 圧入長は25m以下
 A=9の時、 圧入長は12m以下
 A=10の時、 圧入長は25m以下

条件名	D	条件名称	鋼矢板1枚当り継施工箇所数
	01	1箇所	
	02	2箇所	
	03	3箇所	
	04	4箇所	
	05	5箇所	

施工単価コード S4497

施工単価名称	油圧圧入引抜機 継鋼矢板圧入 $N_{max} \leq 50$						
実査区分	共通	単位数	10	単位	枚	条件	A～E

出力名称	油圧圧入引抜機 継鋼矢板圧入 $N_{max} \leq 50$					
規格名称1	(鋼矢板規格) (施工場所)					
規格名称2	圧入長 (C条件値) m					
適用条件	<ol style="list-style-type: none"> ウォータージェット併用油圧式杭圧入引抜機により継鋼矢板を圧入する場合に適用する。 継鋼矢板の施工法は、先行する鋼矢板を圧入後、それに接続する鋼矢板を鉛直に建込んだ状態で継手部を溶接する場合に適用する。なお、可撓性鋼矢板については適用外とする。 油圧式杭圧入引抜機の反力チャックのつかみ代は次のとおりとする。 <ul style="list-style-type: none"> ・Ⅱ, Ⅲ, Ⅳ, VL, VII, Ⅱw, Ⅲw, Ⅳw型の場合：500mmを標準とする。 ・ハット形鋼矢板(10H, 25H型)の場合：550mmを標準とする。 圧入長とは、地表面よりの鋼矢板の圧入長であり、鋼矢板長と異なる。 					

条件名	A	条件名称	鋼矢板規格
	01	鋼矢板	Ⅱ型
	02	鋼矢板	Ⅲ型
	03	鋼矢板	Ⅳ型
	04	鋼矢板	VL型
	05	鋼矢板	VII型
	06	鋼矢板	Ⅱw型
	07	鋼矢板	Ⅲw型
	08	鋼矢板	Ⅳw型
	09	鋼矢板	10H型
	10	鋼矢板	25H型

条件名	B	条件名称	施工場所
	01	陸上施工	
	02	水上施工	

施工単価コード S4497

条件名	C	条件名称	圧入長 (m)
		実数	

A=1の時、 圧入長は12m以下
 A=2の時、 圧入長は18m以下
 A=3の時、 圧入長は20m以下
 A=4, 5の時、 圧入長は25m以下
 A=6の時、 圧入長は14m以下
 A=7, 8の時、 圧入長は25m以下
 A=9の時、 圧入長は14m以下
 A=10の時、 圧入長は25m以下

条件名	D	条件名称	鋼矢板1枚当り継施工箇所数
	01	1箇所	
	02	2箇所	
	03	3箇所	
	04	4箇所	
	05	5箇所	

条件名	E	条件名称	最大N値
	01	$25 < N_{max} \leq 50$	
	02	$N_{max} \leq 25$ (ウォータージェット使用時)	

施工単価コード S4500

施工単価名称	油圧式杭圧入引抜機鋼矢板引抜き						
実査区分	共通	単位数	10	単位	枚	条件	A～C

出力名称	油圧式杭圧入引抜機鋼矢板引抜き	
規格名称1	(鋼矢板規格)	(施工場所)
規格名称2	引抜長 (C条件値) m	
適用条件	<p>1. 油圧式杭圧入引抜機による鋼矢板の引抜きの施工に適用する。なお、可撓性鋼矢板については適用外とする。</p> <p>2. 引抜長とは、地表面よりの鋼矢板の引抜長であり、鋼矢板長とは異なる。</p>	

条件名	A	条件名称	鋼矢板規格
	01	鋼矢板	Ⅱ型
	02	鋼矢板	Ⅲ型
	03	鋼矢板	Ⅳ型
	04	鋼矢板	Ⅵ型
	05	鋼矢板	Ⅶ型

条件名	B	条件名称	施工場所
	01	陸上施工	
	02	水上施工	

条件名	C	条件名称	引抜長 (m)
	実数		

A=1の時、引抜長は12mまで
A=2の時、引抜長は18mまで
A=3の時、引抜長は20mまで
A=4, 5の時、引抜長は25mまで

施工単価コード S4502

施工単価名称	油圧式杭圧入引抜機据付・解体						
実査区分	共通	単位数	1	単位	回	条件	A～C

出力名称	油圧式杭圧入引抜機据付・解体	
規格名称1	(作業区分)	
規格名称2	(鋼矢板規格)	(施工場所)
適用条件	<p>1. 油圧式杭圧入引抜機による施工前の準備としての施工機械の設置、試運転等と施工後の施工機械の解体・撤去作業に適用する。</p> <p>2. 水上施工等で反力架台が設置出来ない場合には、初期鋼矢板の施工は、バイプロハンマ工により別途積算する。また、引抜きにおいても残鋼矢板の施工はバイプロハンマ工により別途計上する。 (初期又は残鋼矢板：Ⅱ～Ⅳ型4枚、ⅤL～ⅤL型及びⅡw～Ⅳw型3枚、10H・25H型4枚)</p>	

条件名	A	条件名称	作業区分
01		圧入 (N _{max} ≤ 25)	
02		圧入 (N _{max} ≤ 50)	
03		圧入 (50 < N _{max} ≤ 600)	
04		引抜き	

条件名	B	条件名称	鋼矢板規格
01		Ⅱ型	
02		Ⅲ型	
03		Ⅳ型	
04		ⅤL型	
05		ⅤL型	
06		Ⅱw型	
07		Ⅲw型	
08		Ⅳw型	
09		10H型	
10		25H型	

A=1～3のとき、B=6～8は選択可能。
 A=1, 2のとき、B=9, 10は選択可能。

施工単価コード	S4502
---------	-------

条件名	C	条件名称	施工場所
01		陸上施工	
02		水上施工	

施工単価コード S2884

施工単価名称	プレボーリング工法によるH形鋼打込み						
実査区分	共通	単位数	10	単位	本	条件	A~K

出力名称	プレボーリング工法によるH形鋼打込み					
規格名称1	(H型鋼規格)					
規格名称2						
適用条件	1. H型鋼をプレボーリングにより施工する場合に適用する。 2. 積算基準「仮設工 矢板工 (H形鋼)」参照。					

条件名	A	条件名称	H型鋼規格
	01	H200 (φ350)	
	02	H250 (φ400)	
	03	H300 (φ450)	
	04	H350 (φ500)	

条件名	B	条件名称	砂質土、レキ質土に対する掘削深さ (m)
	実数		

条件名	C	条件名称	粘性土に対する掘削深さ (m)
	実数		

条件名	D	条件名称	砂質土、レキ質土に対する打止め長 (m)
	実数		

条件名	E	条件名称	粘性土に対する打止め長 (m)
	実数		

条件名	F	条件名称	砂、レキ質土の根入長に対する加重平均N値
	実数		

施工単価コード S2884

条件名	G	条件名称	粘性土の根入長に対する加重平均N値
	実数		

条件名	H	条件名称	アースオーガ 規格
	01	アースオーガ ; 30kW ラム質量1.3 t	
	02	アースオーガ ; 45kW ラム質量1.3 t	

条件名	I	条件名称	現場条件による作業係数
	01	基準	-0.15
	02	基準	-0.10
	03	基準	-0.05
	* 04	基準	±0.00
	05	基準	+0.05

条件名	J	条件名称	使用電源の区分
	01	商用電源	
	* 02	発動発電機	

条件名	K	条件名称	補助クレーンの有無
	* 01	補助クレーン無し	
	02	補助クレーン有り	

施工単価コード S4450

施工単価名称	アースオーガ併用圧入 鋼矢板打込						
実査区分	共通	単位数	10	単位	枚	条件	A～C

出力名称	アースオーガ併用圧入 鋼矢板打込	
規格名称1	(鋼矢板規格)	
規格名称2	圧入長 L = (A条件値) m	
適用条件	<p>1. アースオーガ併用圧入杭打機による鋼矢板の打込みに適用する。 なお、適用出来る鋼矢板はⅡ・Ⅲ・Ⅳ・ⅤL型とする。</p> <p>2. オーガ径はⅡ・Ⅲ・Ⅳ型はφ320mm、ⅤL型はφ400mmとする。また、可撓性鋼矢板については適用外とする。</p>	

条件名	A	条件名称	圧入長 (m)
実数			

圧入長とは、地表面からの鋼矢板の圧入長さであり、鋼矢板長とは異なる。
 適用範囲は20m以下。

条件名	B	条件名称	最大N値
実数			

B条件は、省略不可

最大N値は
 C=4の時、 B条件は65まで
 C=4以外の時、 B条件は50まで

条件名	C	条件名称	鋼矢板規格
01		鋼矢板Ⅱ型	
02		鋼矢板Ⅲ型	
03		鋼矢板Ⅳ型	
04		鋼矢板ⅤL型	

施工単価コード S4455

施工単価名称	クレーン引抜き工（無振動無騒音）						
実査区分	共通	単位数	10	単位	枚	条件	A～D

出力名称	クレーン引抜き工（無振動無騒音）					
規格名称1	ワイヤ式杭抜き機					
規格名称2						
適用条件	引抜き長10m以上20m以下の鋼矢板及びH形鋼のクレーンとワイヤ式杭抜き機による引抜きをする場合に適用する。なお、可撓性鋼矢板については適用外とする。					

条件名	A	条件名称	対象物名称
	01	鋼矢板	
	02	H形鋼	

条件名	B	条件名称	引抜き長（m）
	実数		

引抜き長は、10m以上20mまで。

条件名	C	条件名称	障害の有無
	01	家屋等構造物による障害無し	
	02	家屋等構造物による障害有り	

条件名	D	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
	実数	条件省略値:0	

施工単価コード S5301

施工単価名称	切梁・腹起しの設置撤去						
実査区分	共通	単位数	10	単位	t	条件	A～C

出力名称	切梁・腹起しの設置撤去	
規格名称1	(火打ちブロックの有無)	
規格名称2		
適用条件	<ol style="list-style-type: none"> 土留（親杭横矢板工法、鋼矢板工法）、締切（一重締切、二重締切）、路面覆工等で使用される仮設材のうち、切梁、腹起しの設置・撤去工に適用する。 現地地盤が軟弱な場合や水中に施工する場合などラフテレーンクレーンによる作業が困難な場合は、クローラクレーン等現場条件に適合した機種とすることができる。 加工材を標準とし、中間支柱の施工は含まない。 設置の場合、切梁、腹起しの材料は別途計上する。 	

条件名	A	条件名称	作業区分
	01	設置	
	02	撤去	

条件名	B	条件名称	火打ちブロックの有無
	01	火打ちブロック	無
	02	火打ちブロック	有

条件名	C	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S5302

施工単価名称	タイロッド・腹起しの設置撤去						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	t	条件	A～B

出力名称	タイロッド・腹起しの設置撤去					
規格名称1						
規格名称2						
適用条件	<ol style="list-style-type: none"> 土留（親杭横矢板工法、鋼矢板工法）、締切（一重締切、二重締切）、路面覆工等で使用される仮設材のうち、腹起し、タイロッドの設置・撤去工に適用する。 現地地盤が軟弱な場合や水中に施工する場合などラフテレーンクレーンによる作業が困難な場合は、クローラクレーン等現場条件に適合した機種とすることができる。 タイロッド施工時の鋼矢板の穴あけ加工費を含む。 中埋土の充填排除は含まない。 設置の場合、タイロッド、腹起しの材料は別途計上する。 					

条件名	A	条件名称	作業区分
	01	設置	
	02	撤去	

条件名	B	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S5305

施工単価名称	横矢板（土留板）の設置						
実査区分	共通	単位数	10	単位	m2	条件	A

出力名称	横矢板（土留板）の設置					
規格名称1						
規格名称2						
適用条件	<p>1. 土留（親杭横矢板工法、鋼矢板工法）、締切（一重締切、二重締切）、路面覆工等で使用される仮設材のうち、横矢板（土留板）の設置・撤去工に適用する。</p> <p>2. 横矢板は、別途計上する。</p>					

条件名	A	条件名称	作業区分
01		設置	
02		撤去	
03		設置・撤去	

施工単価コード S5303

施工単価名称	覆工板・覆工板受桁の設置撤去（700m2以下）						
実査区分	共通	単位数	100	単位	m2	条件	A～B

出力名称	覆工板・覆工板受桁の設置撤去					
規格名称1	覆工板設置面積 700m2以下					
規格名称2						
適用条件	<ol style="list-style-type: none"> 土留（親杭横矢板工法、鋼矢板工法）、締切（一重締切、二重締切）、路面覆工等で使用される仮設材のうち、覆工板の設置・撤去工（覆工板設置面積700m2以下）に適用する。 現地地盤が軟弱な場合や水中に施工する場合などラフテレーンクレーンによる作業が困難な場合は、クローラクレーン等現場条件に適合した機種とすることができる。 覆工板においては、据置式（はめこみ式）の加工材を標準とし、路面のすりつけ作業は含まない。 桁受の設置・撤去においては、加工材を標準とする。 設置の場合、覆工板・覆工板受桁の材料は別途計上する。 					

条件名	A	条件名称	作業区分
	01	設置	
	02	撤去	

条件名	B	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S5308

施工単価名称	覆工板の設置撤去（700m2超）						
実査区分	共通	単位数	100	単位	m2	条件	A～B

出力名称	覆工板の設置撤去					
規格名称1	覆工板設置面積 700m2を超える					
規格名称2						
適用条件	<ol style="list-style-type: none"> 土留（親杭横矢板工法、鋼矢板工法）、締切（一重締切、二重締切）、路面覆工等で使用される仮設材のうち、覆工板設置面積が700m2を超える覆工板の設置・撤去工に適用する。 現地地盤が軟弱な場合や水中に施工する場合などラフテレーンクレーンによる作業が困難な場合は、クローラクレーン等現場条件に適合した機種とすることができる。 覆工板においては、据置式（はめこみ式）の加工材を標準とし、路面のすりつけ作業は含まない。 					

条件名	A	条件名称	作業区分
	01	設置	
	02	撤去	
	03	設置・撤去	

条件名	B	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
実数		条件省略値:0	

施工単価コード S5304

施工単価名称	覆工板受桁の設置撤去（700m2超）						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	t	条件	A～B

出力名称	覆工板受桁の設置撤去	
規格名称1	覆工板設置面積 700m2を超える	
規格名称2		
適用条件	<ol style="list-style-type: none"> 土留（親杭横矢板工法、鋼矢板工法）、締切（一重締切、二重締切）、路面覆工等で使用される仮設材のうち、覆工板の設置・撤去工（覆工板設置面積700m2を超える）に適用する。 現地地盤が軟弱な場合や水中に施工する場合などラフテレーンクレーンによる作業が困難な場合は、クローラクレーン等現場条件に適合した機種とすることができる。 覆工板受桁、覆工板受桁用桁受の設置・撤去においては、加工材を標準とする。 設置の場合、覆工板受桁の材料は別途計上する。 	

条件名	A	条件名称	作業区分
	01	設置	
	02	撤去	

条件名	B	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S3112

施工単価名称	足場工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	掛m2	条件	A～C

出力名称	足場工	
規格名称1	(工法)	
規格名称2		
適用条件	<p>1. 一般土木工事の構造物施工にかかる平均設置高30m以下の足場工に適用する。適用する足場の種類は、手摺先行型枠組足場、単管足場、単管傾斜足場とする。ただし、高さ2m未満の構造物及び鋼橋床版、砂防、ダム、トンネル等で標準歩掛が設定されている工種には適用出来ない。</p> <p>2. 「第Ⅱ編第2章共通工⑤-1場所打擁壁工(1)」、「第Ⅱ編第2章共通工(24)-1函渠工(1)」、「第Ⅳ編第4章共同溝工①共同溝工(1)(2)」、「第7章橋梁工⑩-1橋台・橋脚工(1)」については、適用出来ない。</p>	

条件名	A	条件名称	工法
	01	手摺先行型枠組足場	
	02	単管足場	
	03	単管傾斜足場	

条件名	B	条件名称	安全ネット
	01	安全ネット 必要	
	02	安全ネット 不要	

条件名	C	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S3110

施工単価名称	支保工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	空m3	条件	A～D

出力名称	支保工						
規格名称1	(支保工法)						
規格名称2	(支保耐力)						
適用条件	<p>1. 一般土木工事の構造物施工にかかる平均設置高30m以下の支保工に適用する。 ただし、鋼橋床版、砂防、ダム、トンネル等で標準歩掛が設定されている工種には適用しない。</p> <p>2. 「第Ⅱ編第2章共通工⑤-1場所打擁壁工(1)、(24)-1函渠工(1)、第Ⅳ編第4章共同溝工①共同溝工(1)(2)、第7章橋梁工⑱-1橋台・橋脚工(1)」については、適用できない。</p>						

条件名	A	条件名称	支保工法
	01	パイプサポート支保	
	02	くさび結合支保	

条件名	B	条件名称	総設置数量 (V)
	01	$V > 40$ 空m3	
	02	$V \leq 40$ 空m3	

A=1のとき、B条件は選択可能。

条件名	C	条件名称	支保耐力
	01	$f \leq 40$ kN/m ² [t ≤ 120 cm]	
	02	40 kN/m ² < f ≤ 60 kN/m ² [$120 < t \leq 190$ cm]	
	03	40 kN/m ² < f ≤ 80 kN/m ² [$120 < t \leq 250$ cm]	

A=1、B=1のとき、C=1, 2を選択する。

A=2のとき、C=1, 3を選択する。

条件名	D	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
	実数	条件省略値:0	

A=2のとき、D条件は入力可能。

施工単価コード S9727

施工単価名称	ポンプ排水工 (工事用水中ポンプ)						
実査区分	共通	単位数	1	単位	日	条件	A~B

出力名称	ポンプ排水工 (工事用水中ポンプ)					
規格名称1	排水方法 作業時 常時					
規格名称2	(排水量)					
適用条件	<p>仮設工のうち河川、道路、砂防工事などの水中締切、地中締切の排水工事で、揚程が15m以下の場合に適用するものとし、ダム本体工事などの大規模工事の排水工事には適用しない。</p>					

条件名	A	条件名称	作業区分
	01	作業時排水	
	02	常時排水	

条件名	B	条件名称	排水量
	01	0以上 40未満 (m ³ /h)	
	02	40以上 120未満 (m ³ /h)	
	03	120以上 450未満 (m ³ /h)	
	04	450以上1300未満 (m ³ /h)	

施工単価コード S8400

施工単価名称	水替工（工事用水中ポンプ） 災害査定用					
実査区分	査定	単位数	1	単位	式	条件 A～D
出力名称	水替工（工事用水中ポンプ） 査定用					
規格名称1	排水方法 作業時 常時					
規格名称2	（排水量）					
適用条件	災害査定用のSコードであり、水替日数は直接工事費から求める。					

条件名	A	条件名称	作業区分
	01	作業時排水	
	02	常時排水	

条件名	B	条件名称	排水量
	01	0m3／時間以上 40m3／時間未満	
	02	40m3／時間以上 120m3／時間未満	
	03	120m3／時間以上 450m3／時間未満	
	04	450m3／時間以上1300m3／時間未満	

条件名	C	条件名称	水替作業の割合
	* 01	水替作業の割合 標準	
	02	水替作業が大部分	

条件名	D	条件名称	仮設費を除く直接工事費（円）
	実数		

施工単価コード S4801

施工単価名称	ポンプ設置・撤去					
実査区分	共通	単位数	1	単位	箇所	条件
出力名称	ポンプ設置・撤去					
規格名称1						
規格名称2						

施工単価コード S7950

施工単価名称	ウエルポイント工 複合単価						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A~K

出力名称	ウエルポイント工					
規格名称1	複合施工					
規格名称2						
適用条件	構造物等の掘削工事におけるウエルポイント工の複合施工である。					

条件名	A	条件名称	作業条件				
	01	設置及び撤去					
	02	設置					
	03	撤去					

条件名	B	条件名称	ウエルポイントポンプ組数 (組)				
	実数						

条件名	C	条件名称	ウエルポイント本数 (本)				
	実数						

条件名	D	条件名称	ヘッダーライン延長 (m)				
	実数						

D条件は、C>0のとき入力可能。

条件名	E	条件名称	腐触補正係数				
	実数	条件省略値:0					

E条件は、C>0のとき入力可能。

条件名	F	条件名称	スターカッタの有無				
	01	スターカッター無し					
	02	スターカッター有り					

F条件は、C>0のとき入力可能。

施工単価コード S7950

条件名	G	条件名称	サンドフィルターの有無
	01	サンドフィルター無し	
	02	サンドフィルター有り	

G条件は、C>0のとき入力可能。

条件名	H	条件名称	電力設備
	* 01	商用電源（標準）	
	02	その他	

条件名	I	条件名称	供用日数
	実数		

I条件は、A=1, 2、C>0のとき入力可能。

条件名	J	条件名称	ポンプ運転日数
	実数		

J条件は、A=1, 2のとき入力可能。

条件名	K	条件名称	施工規模
	01	100本未満	
	02	100本以上	

K条件は、C>0のとき入力可能。

施工単価コード S7951

施工単価名称	ウエルポイント設置撤去						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	本	条件	A～D

出力名称	ウエルポイント設置撤去	
規格名称1		
規格名称2		
適用条件	<ol style="list-style-type: none"> 1. 構造物等の掘削工事におけるウエルポイント工に適用する。 2. 歩掛に含まれる作業 [設置] ウエルポイント組立・打込み、ヘッダーライン設置まで [撤去] ヘッダーライン撤去、ウエルポイント引抜き・解体まで 3. 商用電力料は低圧電力・臨時契約を標準としており、これにより難しい場合は「ウエルポイント設置」の諸雑費率から1%減ずるものとし、積算基準に基づき電力使用量を求め別途計上する。 4. 商用電源（低圧電力・臨時契約）を標準としているため、基本料金、工事費負担金、受電設備等の費用を「第Ⅱ編第5章仮設工⑱仮設電力設備工」により別途計上する。 	

条件名	A	条件名称	作業区分
	01	設置	
	02	撤去	

条件名	B	条件名称	施工規模
	01	100本未満	
	02	100本以上	

条件名	C	条件名称	サンドフィルター使用の有無
	01	サンドフィルター無し	
	02	サンドフィルター有り	

C条件は、A=1のとき入力可能。

条件名	D	条件名称	電力設備
	* 01	商用電源（標準）	
	02	その他	

D条件は、A=1のとき入力可能。

施工単価コード S7954

施工単価名称	ウエルポイントポンプ設置撤去						
実査区分	共通	単位数	1	単位	組	条件	A

出力名称	ウエルポイントポンプ設置撤去					
規格名称 1						
規格名称 2						
適用条件	<p>1. 構造物等の掘削工事におけるウエルポイント工に適用する。 2. ゲートバルブから放流パイプまでの設置・撤去歩掛である。</p>					

条件名	A	条件名称	工種区分
* 01		ウエルポイントポンプ設置	
02		ウエルポイントポンプ撤去	

施工単価コード S7955

施工単価名称	ウエルポイントポンプ運転管理						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～B

出力名称	ウエルポイントポンプ運転管理	
規格名称1	ポンプ設置 1～5台	
規格名称2		
適用条件	<p>1. 構造物等の掘削工事におけるウエルポイント工に適用する。</p> <p>2. ポンプ使用組数は、1組から5組を標準とし、これ以外は別途考慮する。</p> <p>3. 商用電力料は低圧電力・臨時契約を標準としており、これにより難しい場合は、諸雑費率5%×使用組数とし、積算基準に基づき電力使用量を求め別途計上する。</p> <p>4. 商用電源（低圧電力・臨時契約）を標準としているため、基本料金、工事費負担金、受電設備等の費用を「第Ⅱ編第5章仮設工⑧仮設電力設備工」により別途計上する。</p>	

条件名	A	条件名称	ポンプ使用組数（組）
実数			

条件名	B	条件名称	電力設備
* 01		商用電源（標準）	
02		その他	

施工単価コード S7956

施工単価名称	ウエルポイント損料						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～E

出力名称	ウエルポイント損料					
規格名称 1						
規格名称 2						
適用条件	<p>1. 構造物等の掘削工事におけるウエルポイント工に適用する。</p> <p>2. ヘッダーライン及びウエルポイント部分で海水又は機械器具に対して腐蝕作用のある薬液の影響を直接受ける箇所に敷設するものの損料は、現場条件を考慮し、50%の範囲で増額補正することができる。</p>					

条件名	A	条件名称	供用日数 (日)
実数			

条件名	B	条件名称	ウエルポイントポンプ組数 (組)
実数			

条件名	C	条件名称	ウエルポイント本数 (本)
実数			

条件名	D	条件名称	ヘッダーライン延長 (m)
実数			

条件名	E	条件名称	腐蝕補正係数
実数	条件省略値:0		

現場条件を考慮し、50%の範囲で増額補正することができる。
2%の増額であれば“0.02”を実数入力する。

施工単価コード S7957

施工単価名称	ジェット装置損料						
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件	A~B

出力名称	ジェット装置損料					
規格名称1						
規格名称2						

条件名	A	条件名称	供用日数 (日)
	実数		

条件名	B	条件名称	スターカッターの有無
	01		スターカッター無し
	02		スターカッター有り

施工単価コード S2951

施工単価名称	土のう工						
実査区分	共通	単位数	100	単位	袋	条件	A

出力名称	土のう工					
規格名称1	簡易な仮締切に適用					
規格名称2						

条件名	A	条件名称	設置区分
01		仕拵積立撤去	
02		仕拵積立	
03		仕拵	
04		積立	
05		撤去	

施工単価コード S2950

施工単価名称	土のう積工						
実査区分	共通	単位数	10	単位	m2	条件	A～B

出力名称	土のう積工					
規格名称1	40kg／袋					
規格名称2	(設置区分)					

条件名	A	条件名称	積立種別
	01	小口並べ	
	02	側面並べ	

条件名	B	条件名称	設置区分
	01	仕拵積立撤去	
	02	仕拵積立	
	03	仕拵	
	04	積立	
	05	撤去	

施工単価コード S2956

施工単価名称	大型土のう製作・設置・撤去						
実査区分	共通	単位数	10	単位	袋	条件	A～D

出力名称	大型土のう製作・設置・撤去					
規格名称1	(設置作業半径)					
規格名称2						
適用条件	<p>1. 大型土のうの製作・設置、撤去に適用する。 なお、大型土のうの袋材は、容量1m³を標準とする。 砂防工での仮締切工の施工に伴う大型土のうの製作・設置、撤去については、「第Ⅲ編第3章砂防工④-1 砂防土砂仮締切・砂防大型土のう仮締切」によるものとする。</p> <p>2. 製作・設置、製作には、横取り作業（12mまで：製作現場～仮置場）を含む。</p> <p>3. 製作現場と設置現場が異なる場合は、積込・荷卸・運搬等必要な費用を別途計上する。</p> <p>4. 撤去には、中詰材排出を含む。撤去後の袋材の処分費及び残土処理費が必要な場合は別途計上する。</p>					

条件名	A	条件名称	作業区分
01		製作・設置	
02		製作	
03		設置	
04		撤去	

条件名	B	条件名称	大型土のう規格
01		1.0t用、φ110cm×H108cm	
02		耐候性、2.0t用、φ110cm×H110cm、短期用	
03		耐候性、2.0t用、φ110cm×H110cm、長期用	

B条件は、A=1～2のとき入力可能。

条件名	C	条件名称	設置作業半径
01		6m以下	
02		6mを超え20m以下	

A=2以外のとき、C条件を選択可能。

施工単価コード S2956

条件名	D	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
実数	条件省略値:0		

A=2以外かつC=2のとき、D条件を入力可能。

施工単価コード S5311

施工単価名称	仮橋・仮栈橋 上部工架設・撤去工						
実査区分	共通	単位数	10	単位	t	条件	A～C

出力名称	仮橋・仮栈橋 上部工架設・撤去工	
規格名称1		
規格名称2		
適用条件	<p>1. 鋼製による仮橋及び仮栈橋の上部工（桁の架設・撤去）で、支間長39m以下に適用する。</p> <p>2. 地組・解体作業及び架設に伴う本締めも含む。</p>	

条件名	A	条件名称	作業区分
	01	架設	
	02	撤去	

条件名	B	条件名称	クレーン機種・規格
	01		; ラフテレーンクレーン油圧伸縮ジブ型 25t吊
	02		; ラフテレーンクレーン油圧伸縮ジブ型 35t吊
	03		; ラフテレーンクレーン油圧伸縮ジブ型 45t吊
	04		; ラフテレーンクレーン油圧伸縮ジブ型 50t吊
	05		; クローラクレーン油圧駆動ウインチ・ラチスジブ 40～45t吊
	06		; クローラクレーン油圧駆動ウインチ・ラチスジブ 50～55t吊
	07		; クローラクレーン油圧駆動ウインチ・ラチスジブ 70t吊
	08		; クローラクレーン油圧駆動ウインチ・ラチスジブ 80t吊
	09		; クローラクレーン油圧駆動ウインチ・ラチスジブ 90t吊
	10		; クローラクレーン油圧駆動ウインチ・ラチスジブ 100t吊
	11		; クローラクレーン油圧駆動ウインチ・ラチスジブ 120t吊
	12		; クローラクレーン油圧駆動ウインチ・ラチスジブ 200t吊

条件名	C	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
	実数	条件省略値:0	

C条件は、B=1～4のとき入力可能。

施工単価コード S5311

C0001 クレーンの機種選択
行条件名称：
列条件名称： クレーン種別

	ラフテレンクレーン	クローラクレーン	
Sコード	S5327	S1011	

施工単価コード S5312

施工単価名称	仮橋・仮栈橋 覆工板設置・撤去工						
実査区分	共通	単位数	100	単位	m2	条件	A～C

出力名称	仮橋・仮栈橋 覆工板設置・撤去工					
規格名称1						
規格名称2						
適用条件	<p>1. 鋼製による仮橋及び仮栈橋の上部工（履工板設置・撤去）で、支間長39m以下に適用する。</p> <p>2. 路面のすりつけ作業は含まない。</p>					

条件名	A	条件名称	作業区分
	01	設置	
	02	撤去	

条件名	B	条件名称	クレーン機種・規格
	01		; ラフテレーンクレーン油圧伸縮ジブ型 25t吊
	02		; ラフテレーンクレーン油圧伸縮ジブ型 35t吊
	03		; ラフテレーンクレーン油圧伸縮ジブ型 45t吊
	04		; ラフテレーンクレーン油圧伸縮ジブ型 50t吊
	05		; クローラクレーン油圧駆動ウインチ・ラチスジブ 40～45t吊
	06		; クローラクレーン油圧駆動ウインチ・ラチスジブ 50～55t吊
	07		; クローラクレーン油圧駆動ウインチ・ラチスジブ 70t吊
	08		; クローラクレーン油圧駆動ウインチ・ラチスジブ 80t吊
	09		; クローラクレーン油圧駆動ウインチ・ラチスジブ 90t吊
	10		; クローラクレーン油圧駆動ウインチ・ラチスジブ 100t吊
	11		; クローラクレーン油圧駆動ウインチ・ラチスジブ 120t吊
	12		; クローラクレーン油圧駆動ウインチ・ラチスジブ 200t吊

条件名	C	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
	実数	条件省略値:0	

C条件は、B=1～4のとき入力可能。

施工単価コード S5312

C0001 クレーンの機種選択
行条件名称：
列条件名称： クレーン種別

	ラフテレーンクレーン	クローラクレーン	
Sコード	S5327	S1011	

施工単価コード S5313

施工単価名称	仮橋・仮栈橋 高欄設置・撤去工						
実査区分	共通	単位数	100	単位	m	条件	A～C

出力名称	仮橋・仮栈橋 高欄設置・撤去工	
規格名称1		
規格名称2		
適用条件	<p>1. 鋼製による仮橋及び仮栈橋の上部工（高欄設置・撤去）で、支間長39m以下に適用する。</p> <p>2. 高欄型式は、仮橋はガードレール型、仮栈橋は単管パイプ型を標準とする。</p>	

条件名	A	条件名称	形式・作業区分
	01	ガードレール型・設置	
	02	ガードレール型・撤去	
	03	単管パイプ型・設置	
	04	単管パイプ型・撤去	

条件名	B	条件名称	クレーン機種・規格
	01		; ラフテレンクレーン油圧伸縮ジブ型 25t吊
	02		; ラフテレンクレーン油圧伸縮ジブ型 35t吊
	03		; ラフテレンクレーン油圧伸縮ジブ型 45t吊
	04		; ラフテレンクレーン油圧伸縮ジブ型 50t吊
	05		; クロークレーン油圧駆動ウインチ・ラチスジブ 40～45t吊
	06		; クロークレーン油圧駆動ウインチ・ラチスジブ 50～55t吊
	07		; クロークレーン油圧駆動ウインチ・ラチスジブ 70t吊
	08		; クロークレーン油圧駆動ウインチ・ラチスジブ 80t吊
	09		; クロークレーン油圧駆動ウインチ・ラチスジブ 90t吊
	10		; クロークレーン油圧駆動ウインチ・ラチスジブ 100t吊
	11		; クロークレーン油圧駆動ウインチ・ラチスジブ 120t吊
	12		; クロークレーン油圧駆動ウインチ・ラチスジブ 200t吊

B条件は、A=1, 2のとき入力可能。

施工単価コード S5313

条件名	C	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
実数	条件省略値:0		

C条件は、B=1~4のとき入力可能。

C0001 クレーンの機種選択

行条件名称：

列条件名称： クレーン機種

	ラフテレーンクレーン	クローラクレーン	
Sコード	S5327	S1011	

施工単価コード S5314

施工単価名称	仮橋・仮栈橋 橋脚設置・撤去工						
実査区分	共通	単位数	10	単位	t	条件	A～C

出力名称	仮橋・仮栈橋 橋脚設置・撤去工					
規格名称1	直接基礎形式					
規格名称2						
適用条件	<p>1. 鋼製による仮橋及び仮栈橋の下部工（橋脚設置・撤去）で、支間長39m以下に適用する。ただし、橋脚高24m以下とする。</p> <p>2. 橋脚設置に伴う本締めも含む。</p>					

条件名	A	条件名称	作業区分
	01	設置	
	02	撤去	

条件名	B	条件名称	ラフテレーンクレーン規格
	01	;ラフテレーンクレーン油圧伸縮ジブ型	25 t
	02	;ラフテレーンクレーン油圧伸縮ジブ型	35 t
	03	;ラフテレーンクレーン油圧伸縮ジブ型	45 t
	04	;ラフテレーンクレーン油圧伸縮ジブ型	50 t

条件名	C	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S5320

施工単価名称	仮橋・仮栈橋 杭橋脚打込み バイブロンマ単独						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	本	条件	A～C

出力名称	仮橋・仮栈橋 杭橋脚打込み	
規格名称1	バイブロンマ単独 H形鋼打込み	
規格名称2		
適用条件	鋼製による仮橋及び仮栈橋の下部工におけるバイブロンマによる杭橋脚打込みで、支間長39m以下に適用する。	

条件名	A	条件名称	H形鋼の型式
	01	H200	
	02	H250	
	03	H300	
	04	H350	
	05	H400	

条件名	B	条件名称	打込長 (m)
	実数		

A=1の時、打込長は13m以下
 A=2の時、打込長は13m以下
 A=3の時、打込長は20m以下
 A=4の時、打込長は25m以下
 A=5の時、打込長は25m以下

条件名	C	条件名称	クローラクレーン規格
	01	；油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 40～45t吊	
	02	；油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50～55t吊	
	03	；油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 70t吊	
	04	；油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 80t吊	
	05	；油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 90t吊	
	06	；油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 100t吊	
	07	；油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 120t吊	
	08	；油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 200t吊	

施工単価コード S5321

施工単価名称	仮橋・仮栈橋 杭橋脚引抜き バイブロンマ単独						
実査区分	共通	単位数	10	単位	本	条件	A～B

出力名称	仮橋・仮栈橋 杭橋脚引抜き						
規格名称1	バイブロンマ単独 H型鋼引抜き						
規格名称2							

条件名	A	条件名称	引抜長 (m)
	実数		

引抜長は、25mまで

条件名	B	条件名称	クローラクレーン規格
	01		; 油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 40～45t吊
	02		; 油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50～55t吊
	03		; 油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 70t吊
	04		; 油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 80t吊
	05		; 油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 90t吊
	06		; 油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 100t吊
	07		; 油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 120t吊
	08		; 油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 200t吊

施工単価コード S5322

施工単価名称	仮橋・仮栈橋 杭橋脚打込み ウォータジェット併用						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	本	条件	A～D

出力名称	仮橋・仮栈橋 杭橋脚打込み	
規格名称1	ウォータジェット併用 H形鋼打込み	
規格名称2	(H形鋼の型式)	
適用条件	鋼製による仮橋及び仮栈橋の下部工におけるウォータジェット併用パイプロハンマによる杭橋脚打込みで、支間長39m以下に適用する。	

条件名	A	条件名称	H形鋼の型式
	01	H200	
	02	H250	
	03	H300	
	04	H350	
	05	H400	

条件名	B	条件名称	打込長 (m)
	実数		

A=1の時、打込長は16m以下
A=2の時、打込長は16m以下
A=3の時、打込長は25m以下
A=4の時、打込長は25m以下
A=5の時、打込長は25m以下

条件名	C	条件名称	最大N値
	01	50以上80以下	
	02	50未満	

条件名	D	条件名称	クローラクレーン規格
	01	; 油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 40～45t吊	
	02	; 油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50～55t吊	
	03	; 油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 70t吊	
	04	; 油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 80t吊	

施工単価コード S5322

条件名	D	条件名称	クローラクレーン規格
05		; 油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型	90t吊
06		; 油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型	100t吊
07		; 油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型	120t吊
08		; 油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型	200t吊

施工単価コード S5317

施工単価名称	仮橋・仮栈橋 杭橋脚設置・撤去工						
実査区分	共通	単位数	10	単位	t	条件	A～B

出力名称	仮橋・仮栈橋 杭橋脚設置・撤去工	
規格名称1	杭基礎形式	
規格名称2		
適用条件	<p>1. 鋼製による仮橋及び仮栈橋の下部工（杭橋脚設置・撤去）で、支間長39m以下に適用する。ただし、橋脚高24m以下とする。</p> <p>2. 杭橋脚設置に伴う本締めも含む。</p>	

条件名	A	条件名称	作業区分
	01	設置	
	02	撤去	

条件名	B	条件名称	クローラクレーン規格
	01	；油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 40～45t吊	
	02	；油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50～55t吊	
	03	；油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 70t吊	
	04	；油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 80t吊	
	05	；油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 90t吊	
	06	；油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型100t吊	
	07	；油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型120t吊	
	08	；油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型200t吊	

施工単価コード S5318

施工単価名称	仮橋・仮栈橋 導枠設置・撤去工						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	本	条件	A

出力名称	仮橋・仮栈橋 導枠設置・撤去工					
規格名称1	(クローラクレーン規格)					
規格名称2						
適用条件	<p>1. 杭橋脚（H鋼杭）を水中に打込む場合に計上することを標準とする。 2. 導杭の規格は、H形鋼（300×300）とし、施工本数は杭橋脚打込10本 当たり8本で、打込長は杭橋脚打込長の50%とする。</p>					

条件名	A	条件名称	クローラクレーン規格
	01		; 油圧駆動式ウインチ・ラジジブ型 40～45t吊
	02		; 油圧駆動式ウインチ・ラジジブ型 50～55t吊
	03		; 油圧駆動式ウインチ・ラジジブ型 70t吊
	04		; 油圧駆動式ウインチ・ラジジブ型 80t吊
	05		; 油圧駆動式ウインチ・ラジジブ型 90t吊
	06		; 油圧駆動式ウインチ・ラジジブ型100t吊
	07		; 油圧駆動式ウインチ・ラジジブ型120t吊
	08		; 油圧駆動式ウインチ・ラジジブ型200t吊

施工単価コード S5850

施工単価名称	汚濁防止フェンス工						
実査区分	共通	単位数	100	単位	m	条件	A~B

出力名称	汚濁防止フェンス工	
規格名称1	(作業区分)	
規格名称2		
適用条件	河川、海岸工事等に使用する汚濁防止フェンスの設置・撤去で、えい航距離1km以下に適用する。	

条件名	A	条件名称	作業区分
	01	設置・撤去	
	02	設置	
	03	撤去	

条件名	B	条件名称	汚濁防止フェンス賃料 (円/m)
実数	条件省略値:0		

賃料は物価版に記載。1m当りに換算して入力して下さい。
A<3の時、B条件は必須入力する。

施工単価コード S5851

施工単価名称	汚濁防止フェンス設置・撤去						
実査区分	共通	単位数	100	単位	m	条件	A

出力名称	汚濁防止フェンス設置・撤去					
規格名称1						
規格名称2						
適用条件	河川、海岸工事等に使用する汚濁防止フェンスの設置・撤去で、えい航距離1km以下に適用する。					

条件名	A	条件名称	作業区分
01		設置・撤去	
02		設置	
03		撤去	

施工単価コード S7150

施工単価名称	仮囲い設置・撤去						
実査区分	共通	単位数	10	単位	m	条件	A～B

出力名称	仮囲い設置・撤去					
規格名称1						
規格名称2						
適用条件	<p>1. 適用範囲 建設工事現場における仮囲いの設置及び撤去に適用する。ただし、塗装及び機材搬出入用等のゲートには適用しない。</p>					

条件名	A	条件名称	作業区分
	01	設置・撤去	
	02	設置	
	03	撤去	

条件名	B	条件名称	仮囲い供用日数（日）
	実数		

施工単価コード S7151

施工単価名称	仮囲い設置・撤去 (Pタイプ)					
実査区分	共通	単位数	100	単位	m2	条件

出力名称	仮囲い設置・撤去 (Pタイプ)					
規格名称1						
規格名称2						
適用条件	<p>積雪寒冷地の冬期における土木構造物の施工において、平均設置高30m以下の「雪寒仮囲い」を設置する工事に適用する。 なお、Pタイプで設置高4mを超える場合、及び小型構造物には適用しない。</p>					

施工単価コード S7152

施工単価名称	仮囲い設置・撤去 (W・PWタイプ)						
実査区分	共通	単位数	100	単位	m2	条件	A~B

出力名称	仮囲い設置・撤去 (W・PWタイプ)	
規格名称1	(施工箇所)	
規格名称2		
適用条件	<p>1. 積雪寒冷地の冬期における土木構造物の施工において、平均設置高30m以下の「雪寒仮囲い」を設置する工事に適用する。 なお、Pタイプで設置高4mを超える場合、及び小型構造物には適用しない。</p> <p>2. 足場を兼用した仮囲いの設置・撤去歩掛であり、兼用出来ない場合の足場は必要数量を別途計上する。</p>	

条件名	A	条件名称	施工箇所
	01	枠組足場部	
	02	枠組足場以外	

「枠組足場部」は構造物天端の高さまでであり、「枠組足場以外」は構造物天端以上の屋根部分とする。

条件名	B	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S7169

施工単価名称	特殊養生工（仮囲い内ジェットヒータ養生）						
実査区分	共通	単位数	10	単位	m3	条件	A

出力名称	特殊養生工（仮囲い内ジェットヒータ養生）					
規格名称1						
規格名称2	（構造物種別）					
適用条件	特殊養生（仮囲い内ジェットヒータ養生）を行う場合に適用する。					

条件名	A	条件名称	構造物種別
	01	無筋構造物	
	02	鉄筋構造物	

施工単価コード S7153

施工単価名称	除雪工（仮囲い屋根部）					
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m3	条件
出力名称	除雪工（仮囲い屋根部）					
規格名称1						
規格名称2						
適用条件	仮囲い屋根部に50cm以上の積雪があった場合を対象とする。					

施工単価コード S2960

施工単価名称	切土及び発破防護柵の設置・撤去						
実査区分	共通	単位数	100	単位	m2	条件	A～C

出力名称	切土及び発破防護柵の設置・撤去	
規格名称1		
規格名称2		
適用条件	<p>切土及び発破による落石又は飛石を防止するための仮設防護柵の設置・撤去に適用する。 ただし、仮設防護柵の支柱はH形鋼とし、仮設防護柵の高さ(地上高)は、2.5～10m、支柱間隔1.5～4.0m及び根入長は2m以下のものとする。</p>	

条件名	A	条件名称	設置・撤去
	01	設置	
	02	撤去	

条件名	B	条件名称	ラフテレーンクレーンの規格
	* 01	油圧伸縮ジブ型10 t 吊 (標準)	
	02	油圧伸縮ジブ型16 t 吊	
	03	油圧伸縮ジブ型20 t 吊	
	04	油圧伸縮ジブ型25 t 吊	

条件名	C	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S5100

施工単価名称	濁水処理工						
実査区分	共通	単位数	1	単位	箇所	条件	A～C

出力名称	濁水処理工					
規格名称1	処理能力 (濁水処理設備能力)					
規格名称2						
適用条件	<ol style="list-style-type: none"> 1. 一般土木工事（ダム・トンネル及び浚渫工事は除く）における濁水処理工に適用する。 2. 濁水処理設備は機械処理沈殿方式とし、濁水処理設備能力は30～60、100m³/hに適用する。なお、濁水処理設備能力30～60、100m³/h以外を使用する場合は別途考慮する。 3. 上屋の設置・撤去及び設備の基礎については、本歩掛に含まない。 4. 強制排水ポンプが必要な場合は、別途計上する。 					

条件名	A	条件名称	作業区分
	01	設置	
	02	撤去	

条件名	B	条件名称	濁水処理設備能力
	01	30～60m ³ /h	
	02	100m ³ /h	

条件名	C	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S5101

施工単価名称	濁水処理設備保守・点検					
実査区分	共通	単位数	1	単位	回	条件
出力名称	濁水処理設備保守・点検					
規格名称1						
規格名称2						
適用条件	濁水処理設備の保守点検は、濁水処理設備運転日に1回実施を標準とする。					

施工単価コード S5102

施工単価名称	濁水処理設備運転						
実査区分	共通	単位数	1	単位	日	条件	A

出力名称	濁水処理設備運転					
規格名称 1						
規格名称 2						

条件名	A	条件名称	処理能力
01			; 30m3/h
02			; 40m3/h
03			; 60m3/h
04			; 100m3/h

施工単価コード S5306

施工単価名称	敷鉄板設置・撤去						
実査区分	共通	単位数	100	単位	m2	条件	A

出力名称	敷鉄板設置・撤去					
規格名称1						
規格名称2						
適用条件	<p>工事用道路等において、軟弱地盤等により工事用車両の通行や重機の移動に支障がある場合の敷鉄板設置・撤去作業に適用する。</p>					

条件名	A	条件名称	作業区分
01		設置	
02		撤去	
* 03		設置・撤去	

施工単価コード S5307

施工単価名称	敷鉄板賃料						
実査区分	共通	単位数	1	単位	枚	条件	A～G

出力名称	敷鉄板賃料	
規格名称1		
規格名称2		

条件名	A	条件名称	敷鉄板の種類
	01	22×1,524×6,096 (mm)	
	02	22×1,524×3,048 (mm)	
	03	25×1,524×6,096 (mm)	
	04	標準外規格 (単価入力)	

条件名	B	条件名称	敷鉄板賃料 (円/枚・日)
	実数		

A=4のとき、B条件は入力可能かつ必須入力。

条件名	C	条件名称	供用日数 (日)
	実数		

条件名	D	条件名称	整備費の計上有無
	01	整備費の計上有	
	02	整備費の計上有 (標準外規格・単価入力)	
	03	整備費の計上無	

A=1～3のとき、D=1は選択可能。

条件名	E	条件名称	整備費 標準外単価 (円/枚)
	実数		

D=2のとき、E条件は入力可能かつ必須入力。

施工単価コード S5307

条件名	F	条件名称	不足分弁償金の計上有無
	01	不足分弁償金の計上有	
	02	不足分弁償金の計上有(標準外規格・単価入力)	
	03	不足分弁償金の計上無	

A=1～3のとき、F=1は選択可能。

条件名	G	条件名称	不足分弁償金 標準外単価 (円／t)
	実数		

F=2のとき、G条件は入力可能かつ必須入力。

施工単価コード S9500

施工単価名称	基本電力料金（低圧電力）						
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件	A～B

出力名称	基本電力料金（低圧電力）	
規格名称 1		
規格名称 2		

条件名	A	条件名称	最大契約電力（kW）
実数			

最大契約電力を計算のうえ入力する。

条件名	B	条件名称	需給契約期間（月）
実数			

施工単価コード S9501

施工単価名称	基本電力料金（高圧電力）						
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件	A～B

出力名称	基本電力料金（高圧電力）	
規格名称1		
規格名称2		

条件名	A	条件名称	最大契約電力Z（kW）
	実数		

契約負荷設備と契約受電設備容量のうち、小さい値を入力する。

条件名	B	条件名称	需給契約期間S（月）
	実数		

施工単価コード S9510

施工単価名称	低圧受電設備						
実査区分	共通	単位数	1	単位	箇所	条件	A～D

出力名称	低圧受電設備					
規格名称1						
規格名称2						

条件名	A	条件名称	区分
	01	25kW以下	
	02	50kW以下	

負荷出力の合計値で行う。

条件名	B	条件名称	作業内容
	01	設置、撤去	
	02	設置のみ	
	03	撤去のみ	
	04	労務費なし	

条件名	C	条件名称	設置期間
	01	3ヶ月未満	
	02	6ヶ月未満	
	03	1年未満	
	04	2年未満	
	05	3年未満	

条件名	D	条件名称	設備費
	01	設備費含む	
	02	設備費含まず	

施工単価コード S9511

施工単価名称	高圧受電設備						
実査区分	共通	単位数	1	単位	箇所	条件	A～D

出力名称	高圧受電設備					
規格名称1						
規格名称2						

条件名	A	条件名称	区分
01	100kW以下		
02	300kW以下		
03	500kW以下		

条件名	B	条件名称	作業内容
01	設置、撤去		
02	設置のみ		
03	撤去のみ		
04	労務費なし		

条件名	C	条件名称	設置期間
01	3ヶ月未満		
02	6ヶ月未満		
03	1年未満		
04	2年未満		
05	3年未満		

条件名	D	条件名称	設備費
01	設備費含む		
02	設備費含まず		

施工単価コード S9512

施工単価名称	低圧配電線路						
実査区分	共通	単位数	400	単位	m	条件	A～D

出力名称	低圧配電線路					
規格名称1						
規格名称2						

条件名	A	条件名称	電線の種類
	01	OW	2.6mm
	02	OW	3.2mm
	03	OW	14mm ²
	04	OW	22mm ²
	05	OW	38mm ²
	06	OW	60mm ²
	07	OW	100mm ²

条件名	B	条件名称	作業内容
	01	設置、撤去	
	02	設置のみ	
	03	撤去のみ	
	04	労務費なし	

条件名	C	条件名称	設置期間
	01	3ヶ月未満	
	02	6ヶ月未満	
	03	1年未満	
	04	2年未満	
	05	3年未満	

施工単価コード	S9512
---------	-------

条件名	D	条件名称	設備費の計上
01		設備費含む	
02		設備費含まず	

施工単価コード S9513

施工単価名称	高圧配電線路						
実査区分	共通	単位数	400	単位	m	条件	A～C

出力名称	高圧配電線路					
規格名称1						
規格名称2						

条件名	A	条件名称	作業内容
	01	設置、撤去	
	02	設置のみ	
	03	撤去のみ	
	04	労務費なし	

条件名	B	条件名称	設置期間
	01	3ヶ月未満	
	02	6ヶ月未満	
	03	1年未満	
	04	2年未満	
	05	3年未満	

条件名	C	条件名称	設備費の計上
	01	設備費含む	
	02	設備費含まず	

施工単価コード S9516

施工単価名称	坑内配電線路						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m	条件	A~D

出力名称	坑内配電線路					
規格名称1						
規格名称2						

条件名	A	条件名称	施工区分
01	低圧(VVR)	5.5mm ² ×3C	
02	低圧(VVR)	8mm ² ×3C	
03	低圧(VVR)	14mm ² ×3C	
04	低圧(VVR)	22mm ² ×3C	
05	低圧(VVR)	38mm ² ×3C	
06	低圧(VVR)	60mm ² ×3C	
07	低圧(VVR)	100mm ² ×3C	
08	高圧(6kV, CV)	14mm ² ×3C	
09	高圧(6kV, CV)	22mm ² ×3C	
10	高圧(6kV, CV)	38mm ² ×3C	

条件名	B	条件名称	作業内容
01	設置、撤去		
02	設置のみ		
03	撤去のみ		
04	労務費なし		

条件名	C	条件名称	設置期間
01	3ヶ月未満		
02	6ヶ月未満		
03	1年未満		
04	2年未満		
05	3年未満		

施工単価コード	S9516
---------	-------

条件名	D	条件名称	設備費
01		設備費含む	
02		設備費含まず	

施工単価コード S9517

施工単価名称	ころがし配線						
実査区分	共通	単位数	100	単位	m	条件	A～D

出力名称	ころがし配線					
規格名称1						
規格名称2						

条件名	A	条件名称	施工区分
01	低圧(2PNCT)	5.5mm ² ×3C	
02	低圧(2PNCT)	8mm ² ×3C	
03	低圧(2PNCT)	14mm ² ×3C	
04	低圧(2PNCT)	22mm ² ×3C	
05	低圧(2PNCT)	38mm ² ×3C	
06	低圧(2PNCT)	60mm ² ×3C	
07	低圧(2PNCT)	100mm ² ×3C	

条件名	B	条件名称	作業内容
01	設置、撤去		
02	設置のみ		
03	撤去のみ		
04	労務費なし		

条件名	C	条件名称	設置期間
01	3ヶ月未満		
02	6ヶ月未満		
03	1年未満		
04	2年未満		
05	3年未満		

施工単価コード	S9517
---------	-------

条件名	D	条件名称	設備費
01		設備費含む	
02		設備費含まず	

施工単価コード S9514

施工単価名称	低圧電動機設備						
実査区分	共通	単位数	1	単位	面	条件	A～D

出力名称	低圧電動機設備					
規格名称1						
規格名称2						

条件名	A	条件名称	仮設ボックス回路数
	01	3回路以下	
	02	5回路以下	
	03	7回路以下	
	04	10回路以下	

条件名	B	条件名称	作業内容
	01	設置、撤去	
	02	設置のみ	
	03	撤去のみ	
	04	労務費なし	

条件名	C	条件名称	設置期間
	01	3ヶ月未満	
	02	6ヶ月未満	
	03	1年未満	
	04	2年未満	
	05	3年未満	

条件名	D	条件名称	設備費
	01	設備費含む	
	02	設備費含まず	

施工単価コード S9515

施工単価名称	高圧電動機設備						
実査区分	共通	単位数	1	単位	台	条件	A～C

出力名称	高圧電動機設備					
規格名称1						
規格名称2						

条件名	A	条件名称	作業内容
	01	設置、撤去	
	02	設置のみ	
	03	撤去のみ	
	04	労務費なし	

条件名	B	条件名称	設置期間
	01	3ヶ月未満	
	02	6ヶ月未満	
	03	1年未満	
	04	2年未満	
	05	3年未満	

条件名	C	条件名称	設備費の計上
	01	設備費含む	
	02	設備費含まず	

施工単価コード S9520

施工単価名称	工事用照明						
実査区分	共通	単位数	10	単位	個	条件	A～E

出力名称	工事用照明					
規格名称1						
規格名称2						

条件名	A	条件名称	作業内容
	01	設置、撤去	
	02	設置のみ	
	03	撤去のみ	
	04	労務費なし	

条件名	B	条件名称	設置期間
	01	3ヶ月未満	
	02	6ヶ月未満	
	03	1年未満	
	04	2年未満	
	05	3年未満	

条件名	C	条件名称	設備費の計上
	01	設備費含む	
	02	設備費含まず	

条件名	D	条件名称	ランプ数
	実数		

条件名	E	条件名称	照明器具単価 (円/個)
	実数		

C=1のとき、E条件は入力可能かつ必須入力。

施工単価コード S9518

施工単価名称	坑内照明						
実査区分	共通	単位数	100	単位	m	条件	A～E

出力名称	坑内照明					
規格名称1						
規格名称2						

条件名	A	条件名称	施工区分
01		トンネル長	1m～ 320m
02		トンネル長	321m～ 430m
03		トンネル長	431m～ 590m
04		トンネル長	591m～ 700m
05		トンネル長	701m～ 890m
06		トンネル長	891m～1150m
07		トンネル長	1151m～1500m

条件名	B	条件名称	作業内容
01		設置、撤去	
02		設置のみ	
03		撤去のみ	
04		労務費なし	

条件名	C	条件名称	設置期間
01		3ヶ月未満	
02		6ヶ月未満	
03		1年未満	
04		2年未満	
05		3年未満	

施工単価コード S9518

条件名	D	条件名称	設備費
	01	設備費含む	
	02	設備費含まず	

条件名	E	条件名称	照明器具単価 (円/台)
	実数		

E条件は、D=1のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード S9519

施工単価名称	切羽照明						
実査区分	共通	単位数	10	単位	個	条件	A～E

出力名称	切羽照明					
規格名称1						
規格名称2						

条件名	A	条件名称	作業内容
	01	設置、撤去	
	02	設置のみ	
	03	撤去のみ	
	04	労務費なし	

条件名	B	条件名称	設置期間
	01	3ヶ月未満	
	02	6ヶ月未満	
	03	1年未満	
	04	2年未満	
	05	3年未満	

条件名	C	条件名称	設備費の計上
	01	設備費含む	
	02	設備費含まず	

条件名	D	条件名称	ランプ数
	実数		

条件名	E	条件名称	照明器具単価 (円/個)
	実数		

C=1のとき、E条件は入力可能かつ必須入力。

施工単価コード S8507

施工単価名称	仮設用モルタル吹付工						
実査区分	共通	単位数	100	単位	m2	条件	A～F

出力名称	仮設用モルタル吹付工	
規格名称1		
規格名称2		
適用条件	もたれ式擁壁等の掘削部の施工で危険防止のために仮モルタルを吹付ける場合に適用する。なお、吹付厚は3cmを標準とする。	

条件名	A	条件名称	セメントの種類
	01	普通（袋物）	
	02	高炉B（袋物）	

条件名	B	条件名称	小型渦巻ポンプの機種
	01	揚程10m	
	02	ポンプ無し	

条件名	C	条件名称	モルタル吹付機の供用日当り運転時間
実数	条件省略値:0		

条件名	D	条件名称	水抜きパイプ使用量（m／100m2）
実数			

条件名	E	条件名称	水抜きパイプ単価（円／m）
実数			

E条件は、D>0のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	F	条件名称	セメント単価（円／t）
実数			

F条件は、A=2のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード S7192

施工単価名称	交通誘導警備員						
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件	A~C

出力名称	交通誘導警備員					
規格名称1						
規格名称2						

条件名	A	条件名称	交通誘導警備員A 配置人員 (人)				
実数							

条件名	B	条件名称	交通誘導警備員B 配置人員 (人)				
実数							

条件名	C	条件名称	必要日数 (日)				
実数							